

協力医療機関における熱中症入院患者数(7月1日 報告分)

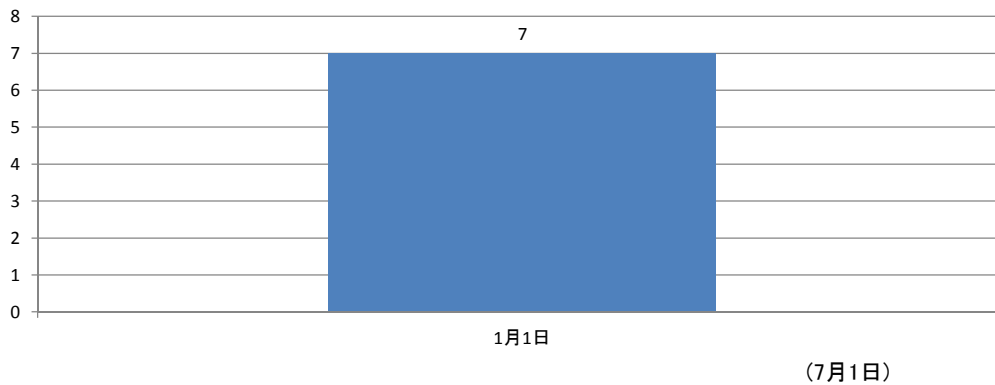
●ここに掲載している情報(即時情報という)は、日本救急医学会・熱中症に関する委員会(委員長:清水 敬樹(東京都立多摩総合医療センター 救命救急センター)による「熱中症患者即日登録調査2017」で収集した情報に基づいています。

●熱中症の発生が危惧される平成29年7月1日～9月30日の間、当該日(0時～24時)に報告された熱中症による入院患者数等*の即時情報を、報告翌日に公表します。(なお、土日曜日は月曜に併せて公表)

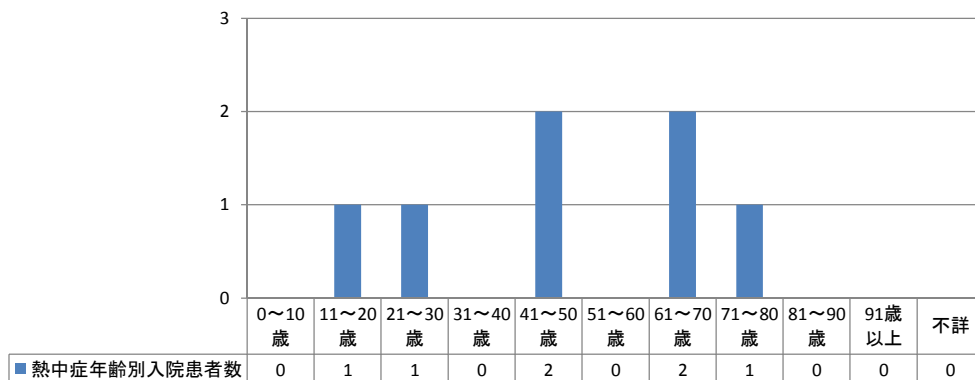
●即時情報は、協力の得られた医療機関からの任意の報告に基づくため、日々の患者数の変化の程度、患者の年齢層の変化等の傾向の把握に使用し、他の関連情報と総合して対策を講じることが重要です。

* 外来診療により帰宅した患者を除いた来院熱中症患者数

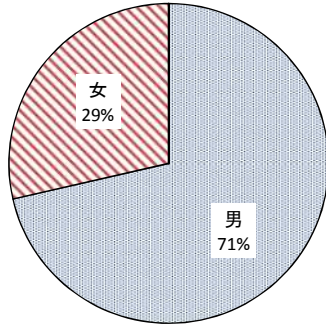
報告された熱中症入院患者数



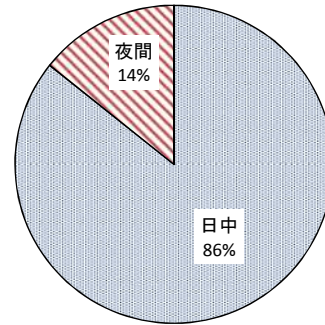
熱中症年齢別入院患者数(7月1日)



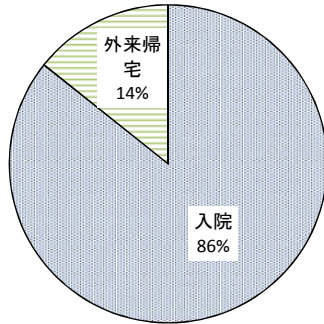
男女別(割合)



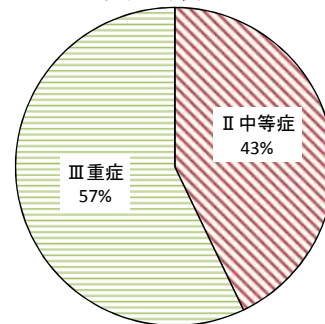
発症時間帯別(割合)



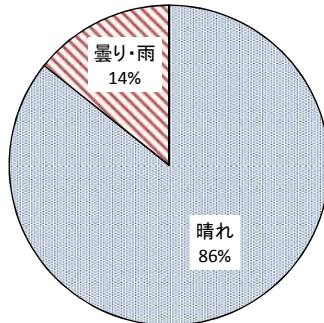
受診後(割合)



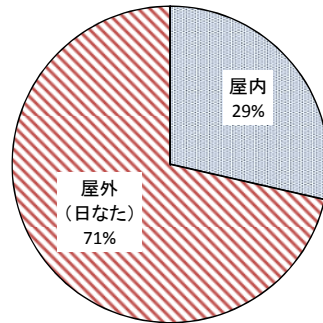
重症度分類(割合)



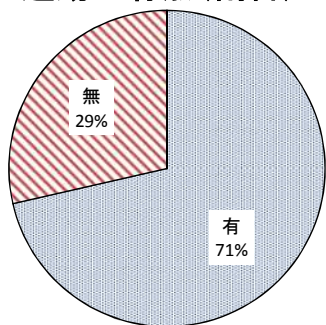
発生時の天気(割合)



発生場所(割合)



運動の有無(割合)



* ここでいう「発症」とは、自覚症状や他覚症状が認識されたときのことを指し、「発生」とは、発症に最も影響を及ぼしたと考えられる一連の過程のことを指します。

* 重症度について：Ⅰ度は現場にて対応可能な病態、Ⅱ度は速やかに医療機関への受診が必要な病態、Ⅲ度は採血、医療者による判断により入院（場合により集中治療）が必要な病態を表しています。（日本救急医学会「熱中症に関する委員会」の推奨する分類より）

* 熱中症入院患者数の割合の算出に当たっては、端数処理（四捨五入）のため、割合の合計は100%にならない場合があります。

協力医療機関における熱中症入院患者数(7月2日 報告分)

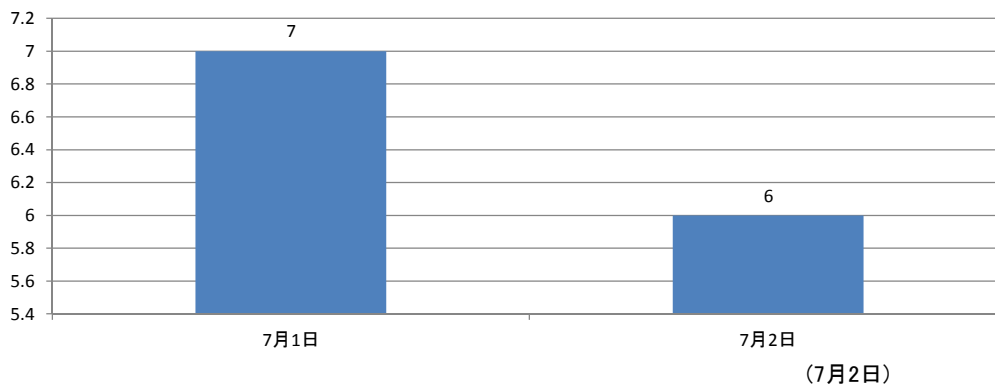
●ここに掲載している情報(即時情報という)は、日本救急医学会・熱中症に関する委員会(委員長:清水 敬樹(東京都立多摩総合医療センター 救命救急センター)による「熱中症患者即日登録調査2017」で収集した情報に基づいています。

●熱中症の発生が危惧される平成29年7月1日～9月30日の間、当該日(0時～24時)に報告された熱中症による入院患者数等*の即時情報を、報告翌日に公表します。(なお、土曜日は月曜に併せて公表)

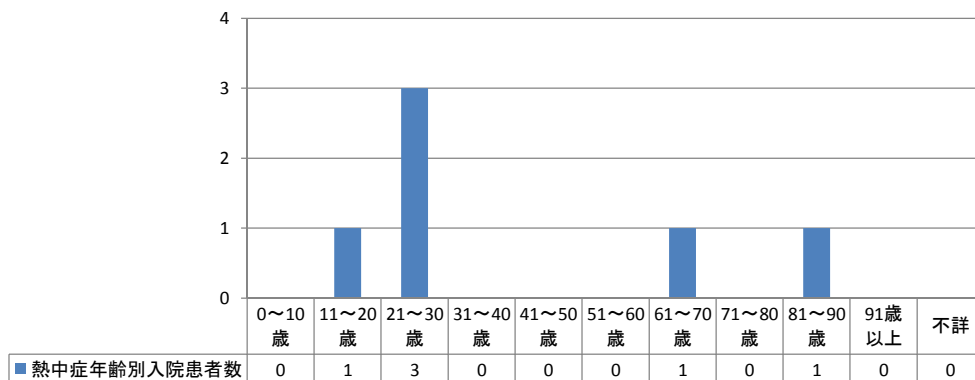
●即時情報は、協力の得られた医療機関からの任意の報告に基づくため、日々の患者数の変化の程度、患者の年齢層の変化等の傾向の把握に使用し、他の関連情報と総合して対策を講じることが重要です。

* 外来診療により帰宅した患者を除いた来院熱中症患者数

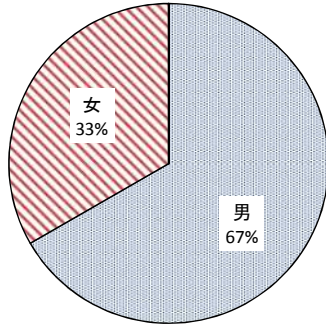
報告された熱中症入院患者数



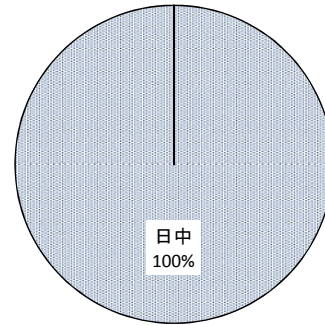
熱中症年齢別入院患者数(7月2日)



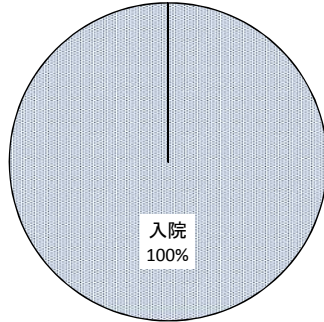
男女別(割合)



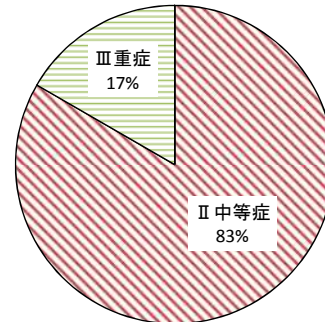
発症時間帯別(割合)



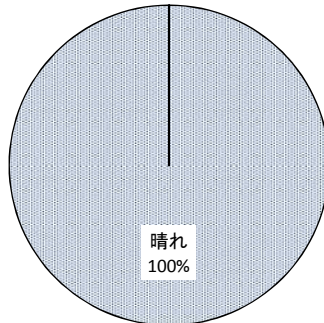
受診後(割合)



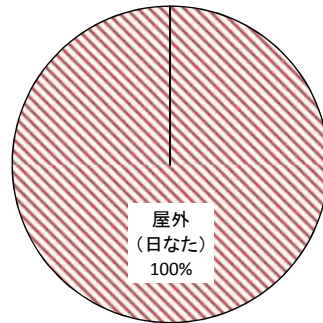
重症度分類(割合)



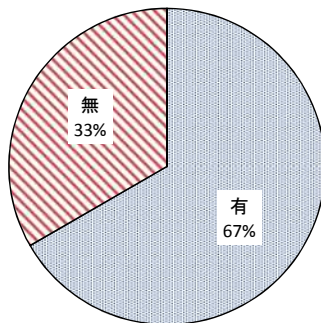
発生時の天気(割合)



発生場所(割合)



運動の有無(割合)



* ここでいう「発症」とは、自覚症状や他覚症状が認識されたときのことを指し、「発生」とは、発症に最も影響を及ぼしたと考えられる一連の過程のことを指します。

* 重症度について：I度は現場にて対応可能な病態、II度は速やかに医療機関への受診が必要な病態、III度は採血、医療者による判断により入院（場合により集中治療）が必要な病態を表しています。（日本救急医学会「熱中症に関する委員会」の推奨する分類より）

* 熱中症入院患者数の割合の算出に当たっては、端数処理（四捨五入）のため、割合の合計は100%にならない場合があります。

協力医療機関における熱中症入院患者数(7月3日 報告分)

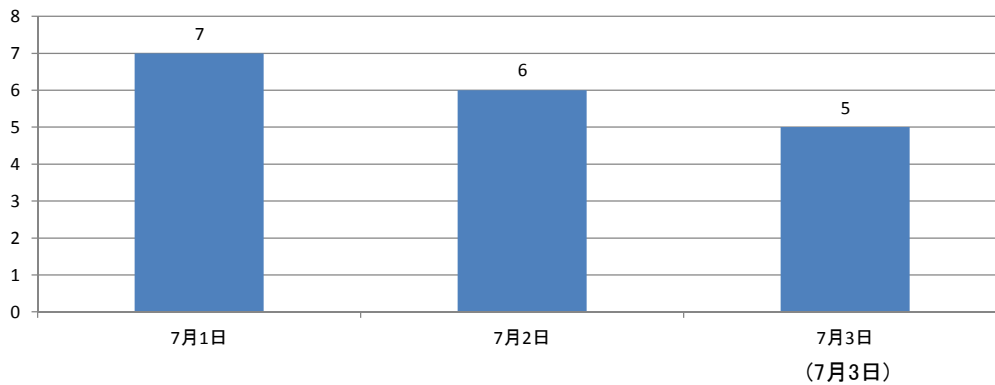
●ここに掲載している情報(即時情報という)は、日本救急医学会・熱中症に関する委員会(委員長:清水 敬樹(東京都立多摩総合医療センター 救命救急センター)による「熱中症患者即日登録調査2017」で収集した情報に基づいています。

●熱中症の発生が危惧される平成29年7月1日～9月30日の間、当該日(0時～24時)に報告された熱中症による入院患者数等*の即時情報を、報告翌日に公表します。(なお、土曜日は月曜に併せて公表)

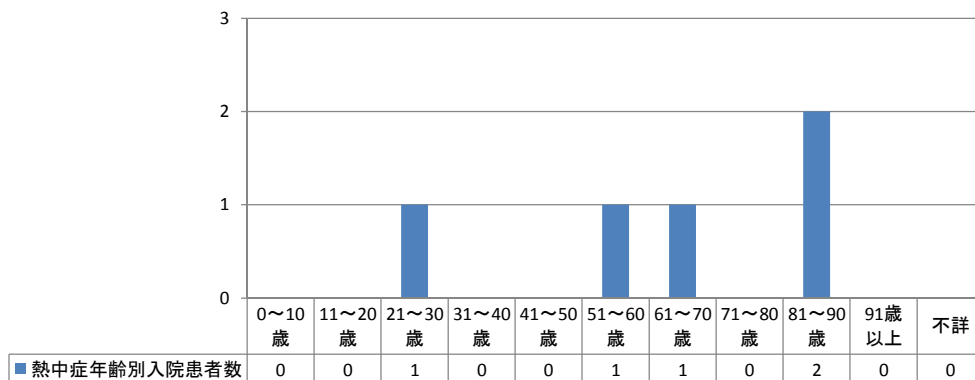
●即時情報は、協力の得られた医療機関からの任意の報告に基づくため、日々の患者数の変化の程度、患者の年齢層の変化等の傾向の把握に使用し、他の関連情報と総合して対策を講じることが重要です。

* 外来診療により帰宅した患者を除いた来院熱中症患者数

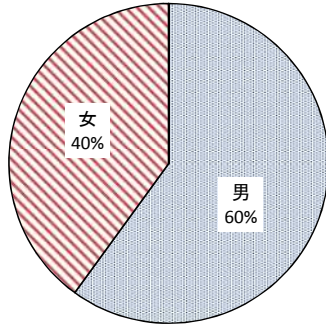
報告された熱中症入院患者数



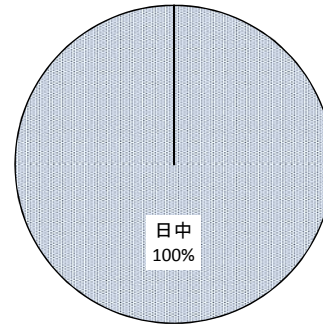
熱中症年齢別入院患者数(7月3日)



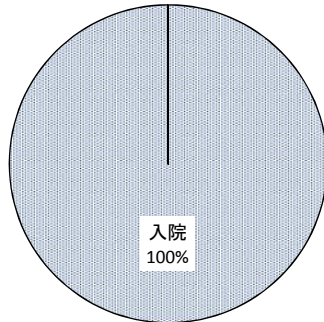
男女別(割合)



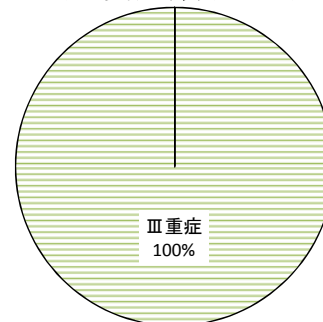
発症時間帯別(割合)



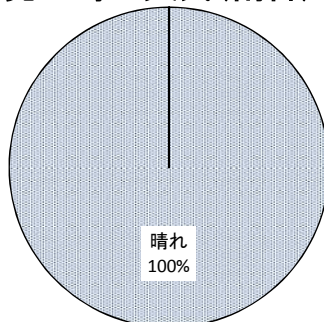
受診後(割合)



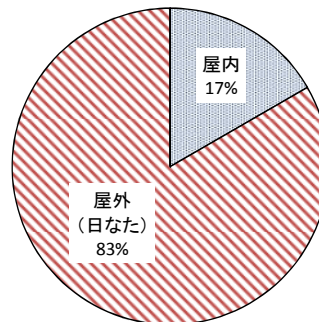
重症度分類(割合)



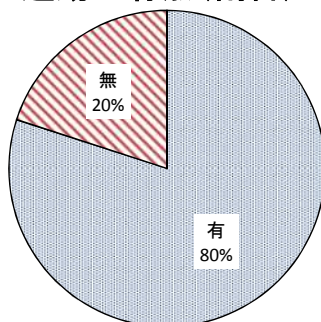
発生時の天気(割合)



発生場所(割合)



運動の有無(割合)



* ここでいう「発症」とは、自覚症状や他覚症状が認識されたときのことを指し、「発生」とは、発症に最も影響を及ぼしたと考えられる一連の過程のことを指します。

* 重症度について：Ⅰ度は現場にて対応可能な病態、Ⅱ度は速やかに医療機関への受診が必要な病態、Ⅲ度は採血、医療者による判断により入院（場合により集中治療）が必要な病態を表しています。（日本救急医学会「熱中症に関する委員会」の推奨する分類より）

* 熱中症入院患者数の割合の算出に当たっては、端数処理（四捨五入）のため、割合の合計は100%にならない場合があります。

協力医療機関における熱中症入院患者数(7月4日 報告分)

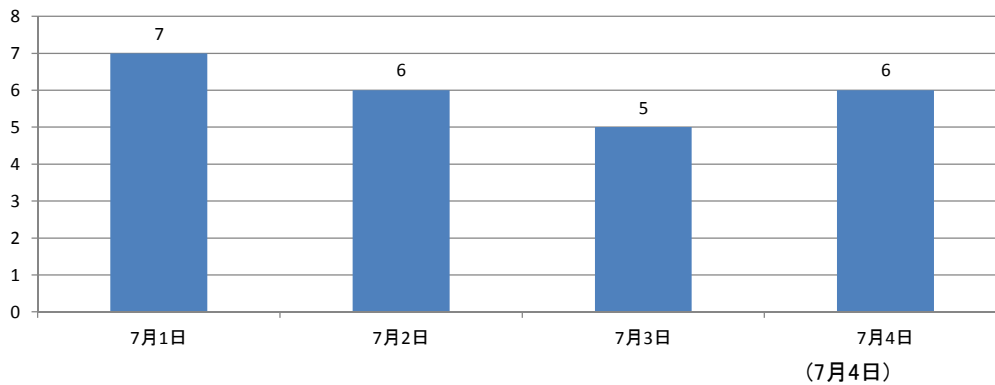
●ここに掲載している情報(即時情報という)は、日本救急医学会・熱中症に関する委員会(委員長:清水 敬樹(東京都立多摩総合医療センター 救命救急センター)による「熱中症患者即日登録調査2017」で収集した情報に基づいています。

●熱中症の発生が危惧される平成29年7月1日～9月30日の間、当該日(0時～24時)に報告された熱中症による入院患者数等*の即時情報を、報告翌日に公表します。(なお、土曜日分は月曜に併せて公表)

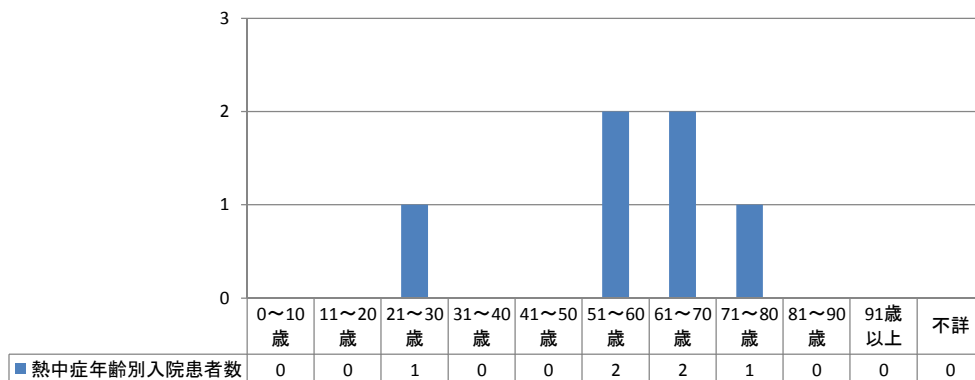
●即時情報は、協力の得られた医療機関からの任意の報告に基づくため、日々の患者数の変化の程度、患者の年齢層の変化等の傾向の把握に使用し、他の関連情報と総合して対策を講じることが重要です。

* 外来診療により帰宅した患者を除いた来院熱中症患者数

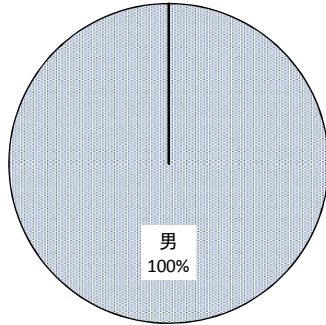
報告された熱中症入院患者数



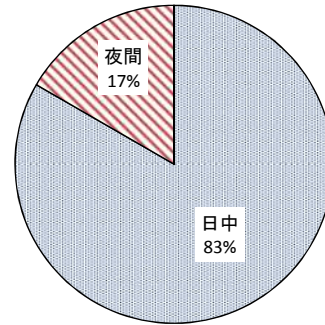
熱中症年齢別入院患者数(7月4日)



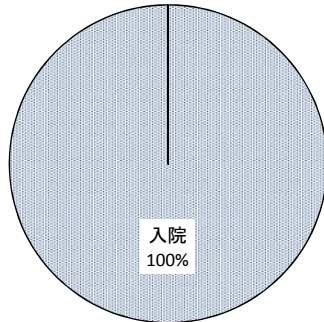
男女別(割合)



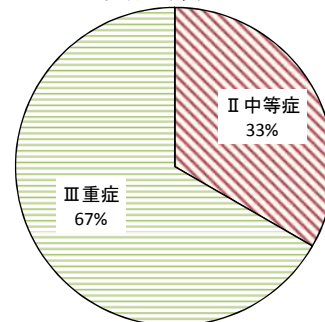
発症時間帯別(割合)



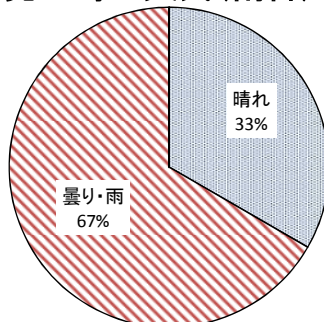
受診後(割合)



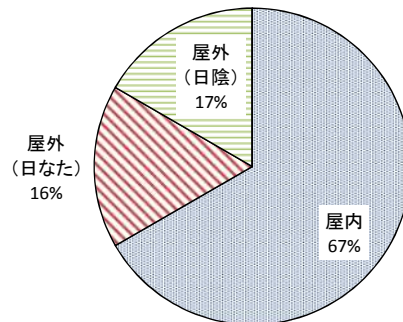
重症度分類(割合)



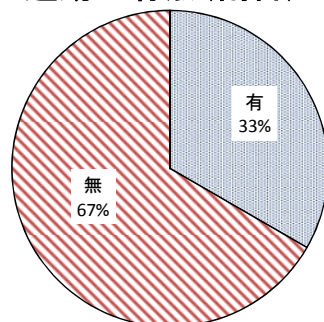
発生時の天気(割合)



発生場所(割合)



運動の有無(割合)



* ここでいう「発症」とは、自覚症状や他覚症状が認識されたときのことを指し、「発生」とは、発症に最も影響を及ぼしたと考えられる一連の過程のことを指します。

* 重症度について：I度は現場にて対応可能な病態、II度は速やかに医療機関への受診が必要な病態、III度は採血、医療者による判断により入院（場合により集中治療）が必要な病態を表しています。（日本救急医学会「熱中症に関する委員会」の推奨する分類より）

* 熱中症入院患者数の割合の算出に当たっては、端数処理（四捨五入）のため、割合の合計は100%にならない場合があります。

協力医療機関における熱中症入院患者数(7月5日 報告分)

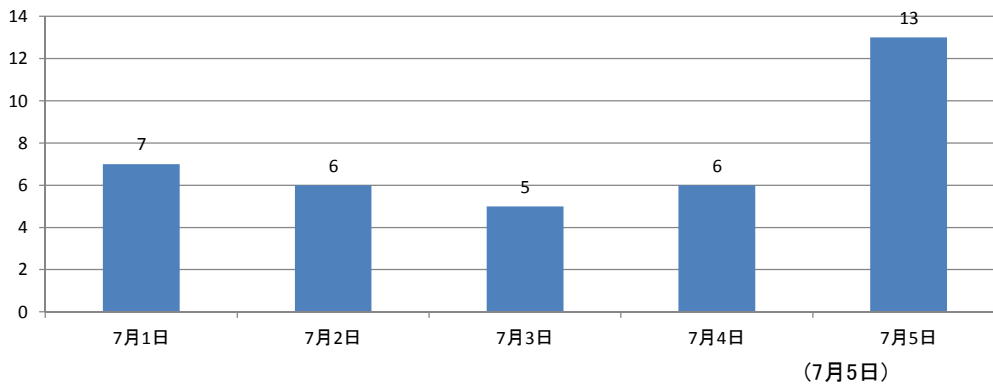
●ここに掲載している情報(即時情報という)は、日本救急医学会・熱中症に関する委員会(委員長:清水 敬樹(東京都立多摩総合医療センター 救命救急センター)による「熱中症患者即日登録調査2017」で収集した情報に基づいています。

●熱中症の発生が危惧される平成29年7月1日～9月30日の間、当該日(0時～24時)に報告された熱中症による入院患者数等*の即時情報を、報告翌日に公表します。(なお、土日曜日は月曜に併せて公表)

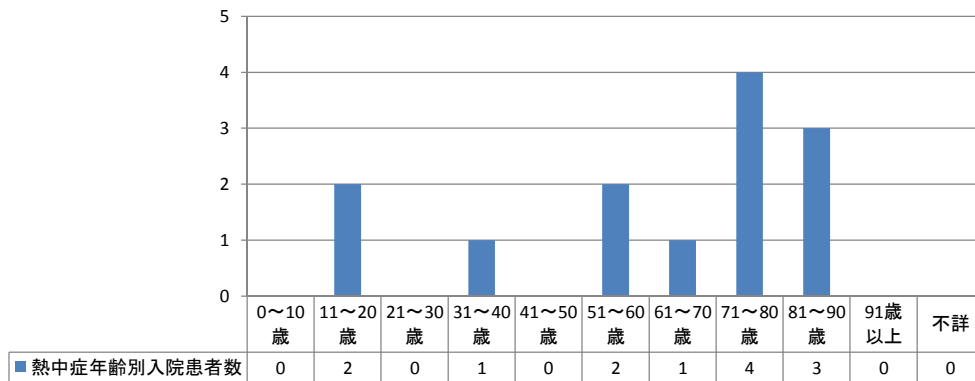
●即時情報は、協力の得られた医療機関からの任意の報告に基づくため、日々の患者数の変化の程度、患者の年齢層の変化等の傾向の把握に使用し、他の関連情報と総合して対策を講じることが重要です。

* 外来診療により帰宅した患者を除いた来院熱中症患者数

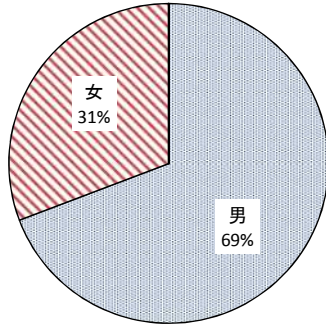
報告された熱中症入院患者数



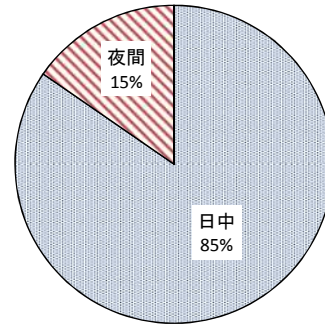
熱中症年齢別入院患者数(7月5日)



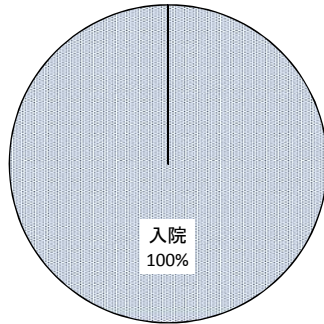
男女別(割合)



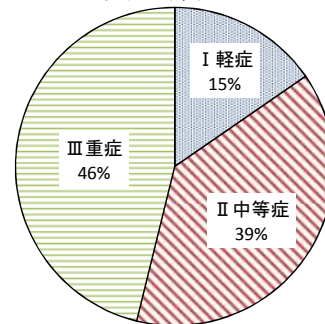
発症時間帯別(割合)



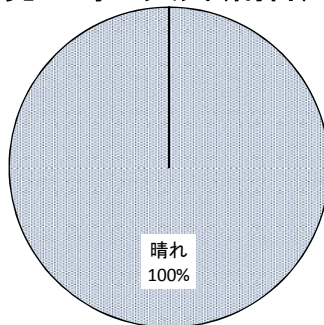
受診後(割合)



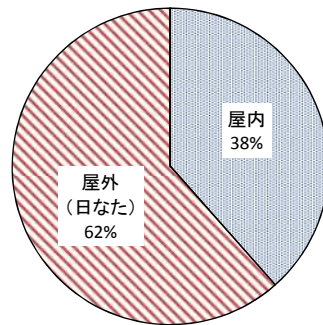
重症度分類(割合)



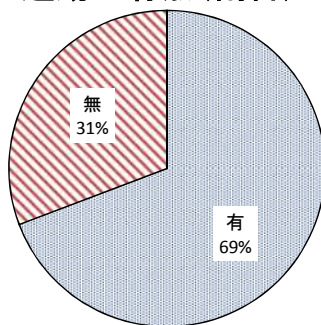
発生時の天気(割合)



発生場所(割合)



運動の有無(割合)



* ここでいう「発症」とは、自覚症状や他覚症状が認識されたときのことを指し、「発生」とは、発症に最も影響を及ぼしたと考えられる一連の過程のことを指します。

* 重症度について：Ⅰ度は現場にて対応可能な病態、Ⅱ度は速やかに医療機関への受診が必要な病態、Ⅲ度は採血、医療者による判断により入院（場合により集中治療）が必要な病態を表しています。（日本救急医学会「熱中症に関する委員会」の推奨する分類より）

* 熱中症入院患者数の割合の算出に当たっては、端数処理（四捨五入）のため、割合の合計は100%にならない場合があります。

協力医療機関における熱中症入院患者数(7月6日 報告分)

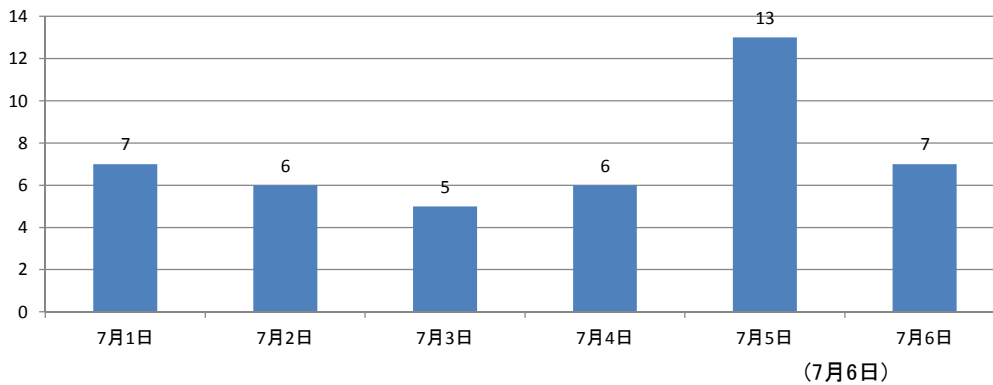
●ここに掲載している情報(即時情報という)は、日本救急医学会・熱中症に関する委員会(委員長:清水 敬樹(東京都立多摩総合医療センター 救命救急センター)による「熱中症患者即日登録調査2017」で収集した情報に基づいています。

●熱中症の発生が危惧される平成29年7月1日～9月30日の間、当該日(0時～24時)に報告された熱中症による入院患者数等*の即時情報を、報告翌日に公表します。(なお、土曜日分は月曜に併せて公表)

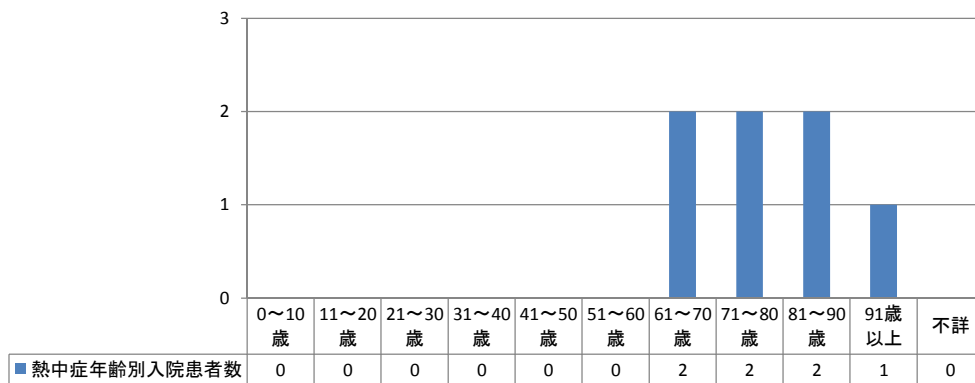
●即時情報は、協力の得られた医療機関からの任意の報告に基づくため、日々の患者数の変化の程度、患者の年齢層の変化等の傾向の把握に使用し、他の関連情報と総合して対策を講じることが重要です。

* 外来診療により帰宅した患者を除いた来院熱中症患者数

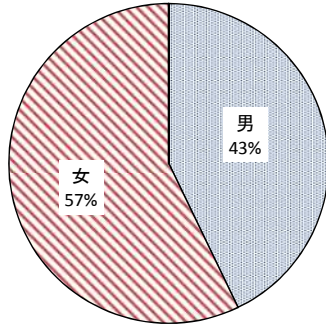
報告された熱中症入院患者数



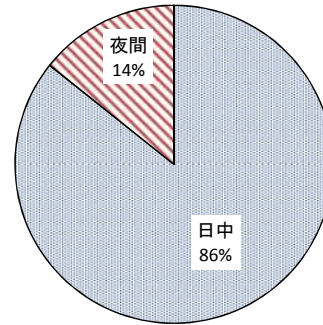
熱中症年齢別入院患者数(7月6日)



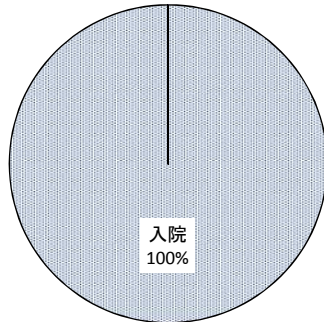
男女別(割合)



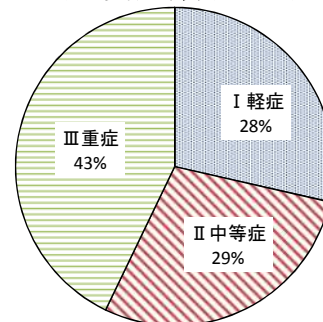
発症時間帯別(割合)



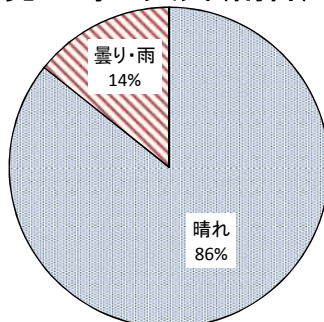
受診後(割合)



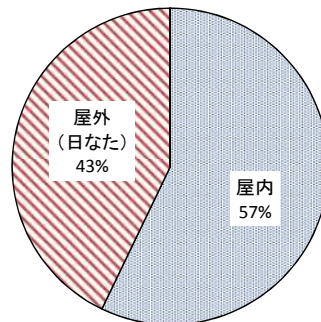
重症度分類(割合)



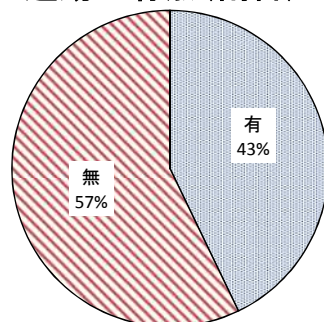
発生時の天気(割合)



発生場所(割合)



運動の有無(割合)



* ここでいう「発症」とは、自覚症状や他覚症状が認識されたときのことを指し、「発生」とは、発症に最も影響を及ぼしたと考えられる一連の過程のことを指します。

* 重症度について：I度は現場にて対応可能な病態、II度は速やかに医療機関への受診が必要な病態、III度は採血、医療者による判断により入院（場合により集中治療）が必要な病態を表しています。（日本救急医学会「熱中症に関する委員会」の推奨する分類より）

* 熱中症入院患者数の割合の算出に当たっては、端数処理（四捨五入）のため、割合の合計は100%にならない場合があります。

協力医療機関における熱中症入院患者数(7月7日 報告分)

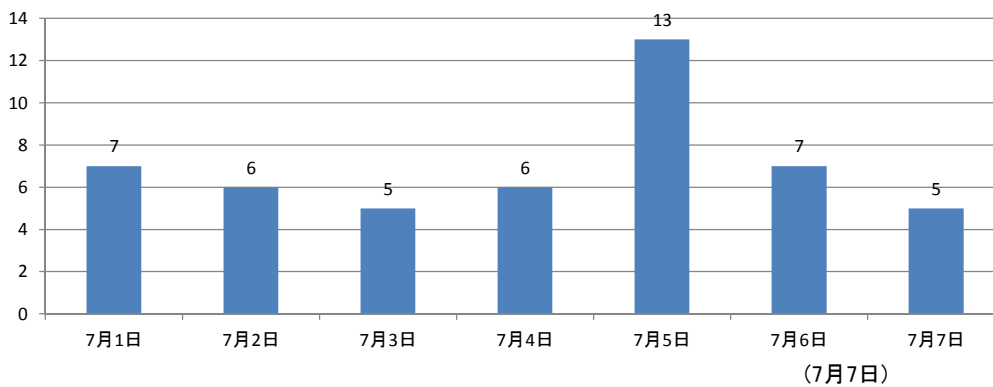
●ここに掲載している情報(即時情報という)は、日本救急医学会・熱中症に関する委員会(委員長:清水 敬樹(東京都立多摩総合医療センター 救命救急センター))による「熱中症患者即日登録調査2017」で収集した情報に基づいています。

●熱中症の発生が危惧される平成29年7月1日～9月30日の間、当該日(0時～24時)に報告された熱中症による入院患者数等*の即時情報を、報告翌日に公表します。(なお、土曜日分は月曜に併せて公表)

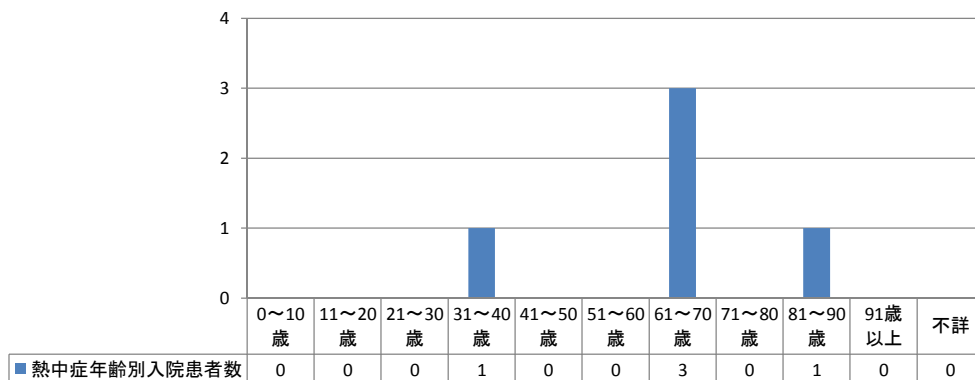
●即時情報は、協力の得られた医療機関からの任意の報告に基づくため、日々の患者数の変化の程度、患者の年齢層の変化等の傾向の把握に使用し、他の関連情報と総合して対策を講じることが重要です。

* 外来診療により帰宅した患者を除いた来院熱中症患者数

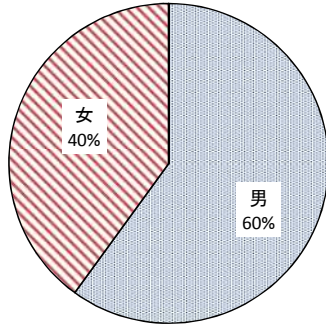
報告された熱中症入院患者数



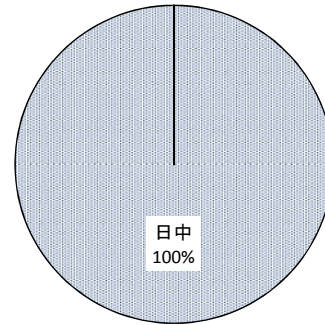
熱中症年齢別入院患者数(7月7日)



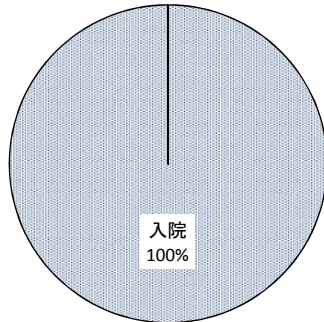
男女別(割合)



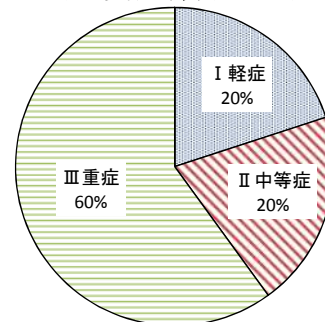
発症時間帯別(割合)



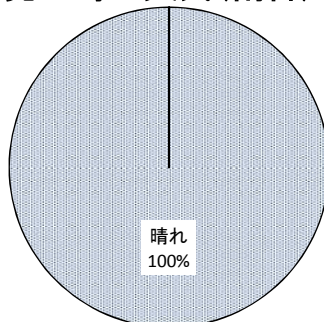
受診後(割合)



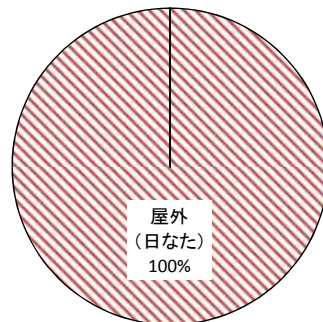
重症度分類(割合)



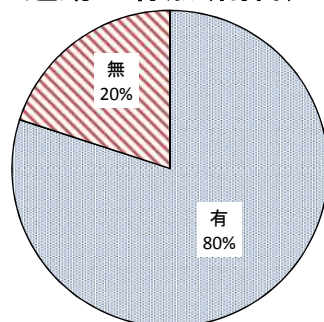
発生時の天気(割合)



発生場所(割合)



運動の有無(割合)



* ここでいう「発症」とは、自覚症状や他覚症状が認識されたときのことを指し、「発生」とは、発症に最も影響を及ぼしたと考えられる一連の過程のことを指します。

* 重症度について：I度は現場にて対応可能な病態、II度は速やかに医療機関への受診が必要な病態、III度は採血、医療者による判断により入院（場合により集中治療）が必要な病態を表しています。（日本救急医学会「熱中症に関する委員会」の推奨する分類より）

* 熱中症入院患者数の割合の算出に当たっては、端数処理（四捨五入）のため、割合の合計は100%にならない場合があります。

協力医療機関における熱中症入院患者数(7月8日 報告分)

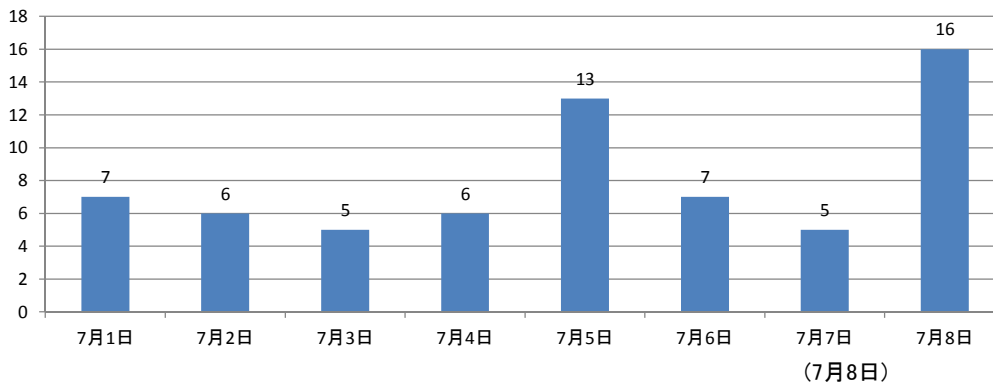
●ここに掲載している情報(即時情報という)は、日本救急医学会・熱中症に関する委員会(委員長:清水 敬樹(東京都立多摩総合医療センター 救命救急センター)による「熱中症患者即日登録調査2017」で収集した情報に基づいています。

●熱中症の発生が危惧される平成29年7月1日～9月30日の間、当該日(0時～24時)に報告された熱中症による入院患者数等*の即時情報を、報告翌日に公表します。(なお、土日曜日は月曜に併せて公表)

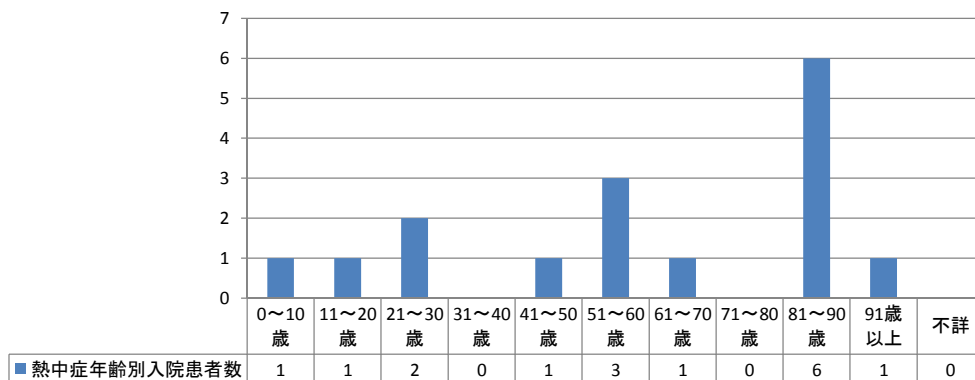
●即時情報は、協力の得られた医療機関からの任意の報告に基づくため、日々の患者数の変化の程度、患者の年齢層の変化等の傾向の把握に使用し、他の関連情報と総合して対策を講じることが重要です。

* 外来診療により帰宅した患者を除いた来院熱中症患者数

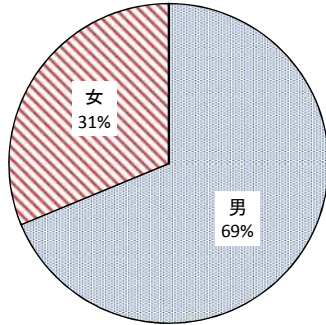
報告された熱中症入院患者数



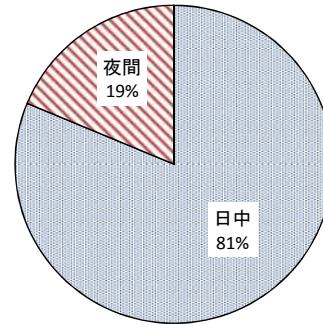
熱中症年齢別入院患者数(7月8日)



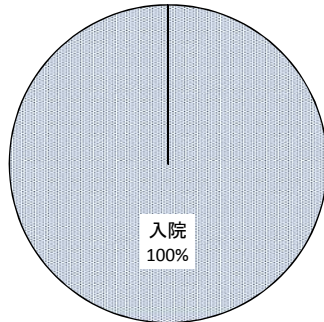
男女別(割合)



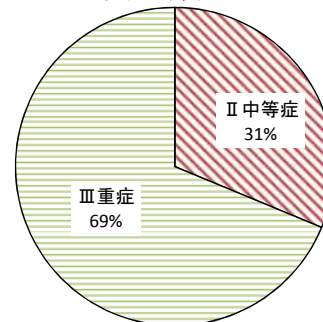
発症時間帯別(割合)



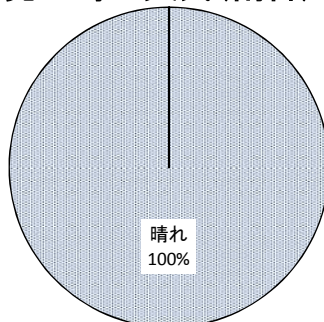
受診後(割合)



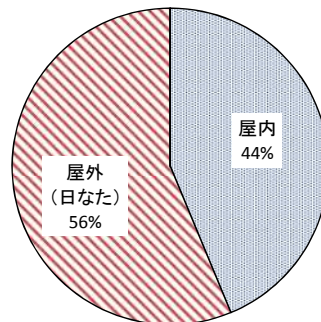
重症度分類(割合)



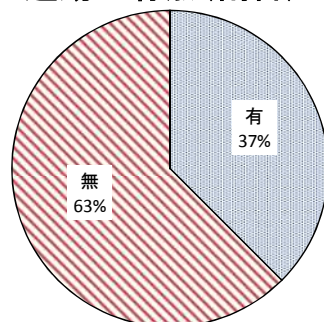
発生時の天気(割合)



発生場所(割合)



運動の有無(割合)



* ここでいう「発症」とは、自覚症状や他覚症状が認識されたときのことを指し、「発生」とは、発症に最も影響を及ぼしたと考えられる一連の過程のことを指します。

* 重症度について：I度は現場にて対応可能な病態、II度は速やかに医療機関への受診が必要な病態、III度は採血、医療者による判断により入院（場合により集中治療）が必要な病態を表しています。（日本救急医学会「熱中症に関する委員会」の推奨する分類より）

* 熱中症入院患者数の割合の算出に当たっては、端数処理（四捨五入）のため、割合の合計は100%にならない場合があります。

協力医療機関における熱中症入院患者数(7月9日 報告分)

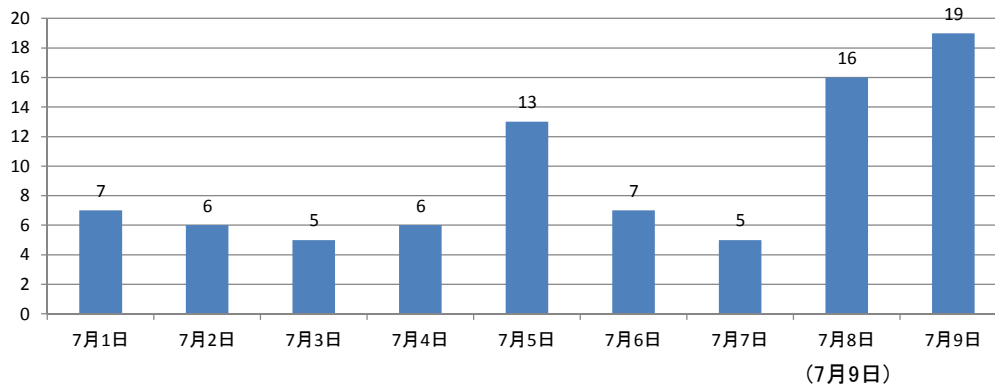
●ここに掲載している情報(即時情報という)は、日本救急医学会・熱中症に関する委員会(委員長:清水 敬樹(東京都立多摩総合医療センター 救命救急センター))による「熱中症患者即日登録調査2017」で収集した情報に基づいています。

●熱中症の発生が危惧される平成29年7月1日～9月30日の間、当該日(0時～24時)に報告された熱中症による入院患者数等*の即時情報を、報告翌日に公表します。(なお、土曜日分は月曜に併せて公表)

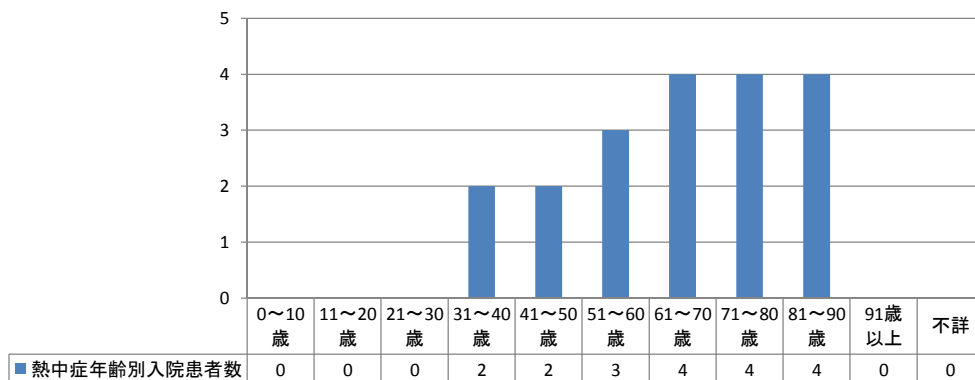
●即時情報は、協力の得られた医療機関からの任意の報告に基づくため、日々の患者数の変化の程度、患者の年齢層の変化等の傾向の把握に使用し、他の関連情報と総合して対策を講じることが重要です。

* 外来診療により帰宅した患者を除いた来院熱中症患者数

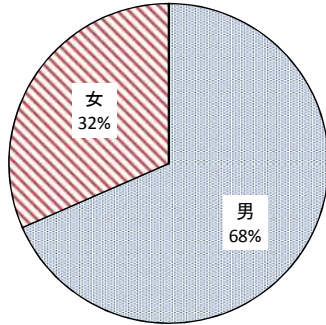
報告された熱中症入院患者数



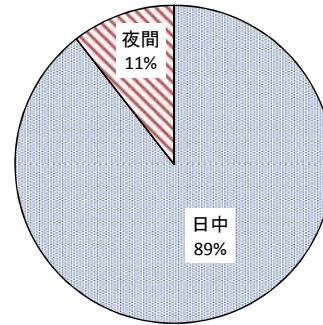
熱中症年齢別入院患者数(7月9日)



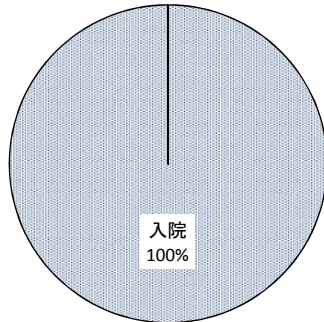
男女別(割合)



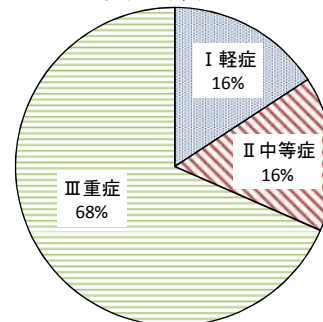
発症時間帯別(割合)



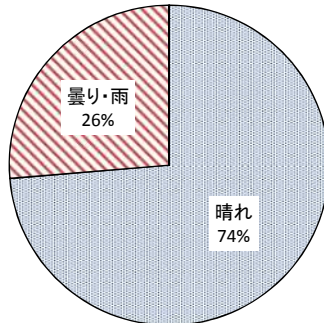
受診後(割合)



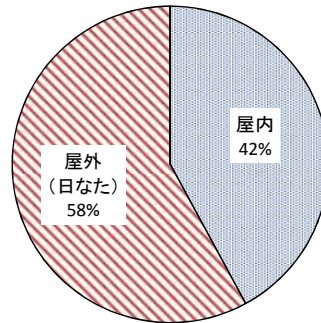
重症度分類(割合)



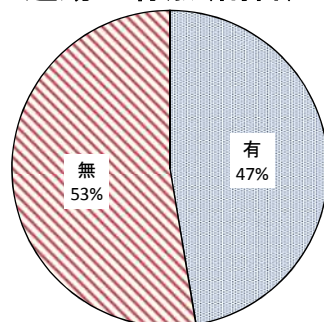
発生時の天気(割合)



発生場所(割合)



運動の有無(割合)



* ここでいう「発症」とは、自覚症状や他覚症状が認識されたときのことを指し、「発生」とは、発症に最も影響を及ぼしたと考えられる一連の過程のことを指します。

* 重症度について：Ⅰ度は現場にて対応可能な病態、Ⅱ度は速やかに医療機関への受診が必要な病態、Ⅲ度は採血、医療者による判断により入院（場合により集中治療）が必要な病態を表しています。（日本救急医学会「熱中症に関する委員会」の推奨する分類より）

* 熱中症入院患者数の割合の算出に当たっては、端数処理（四捨五入）のため、割合の合計は100%にならない場合があります。

協力医療機関における熱中症入院患者数(7月10日 報告分)

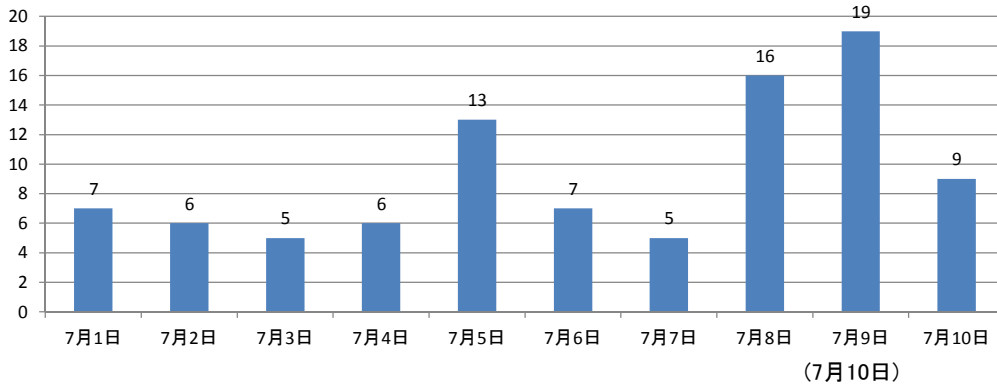
●ここに掲載している情報(即時情報という)は、日本救急医学会・熱中症に関する委員会(委員長:清水 敬樹(東京都立多摩総合医療センター 救命救急センター))による「熱中症患者即日登録調査2017」で収集した情報に基づいています。

●熱中症の発生が危惧される平成29年7月1日～9月30日の間、当該日(0時～24時)に報告された熱中症による入院患者数等*の即時情報を、報告翌日に公表します。(なお、土曜日は月曜に併せて公表)

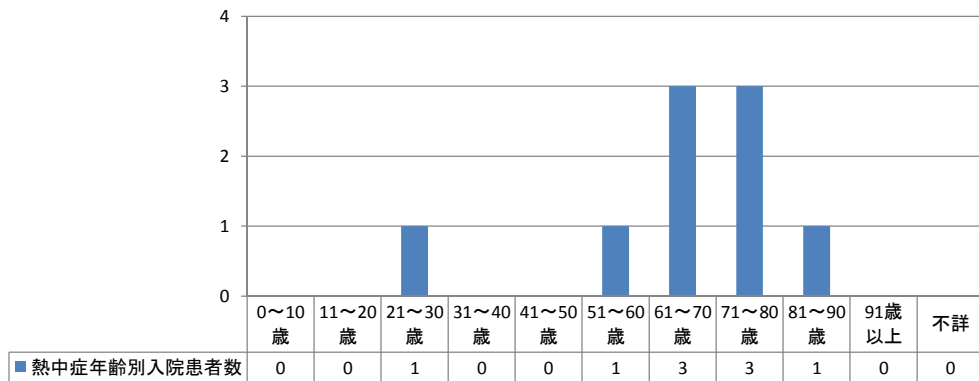
●即時情報は、協力の得られた医療機関からの任意の報告に基づくため、日々の患者数の変化の程度、患者の年齢層の変化等の傾向の把握に使用し、他の関連情報と総合して対策を講じることが重要です。

* 外来診療により帰宅した患者を除いた来院熱中症患者数

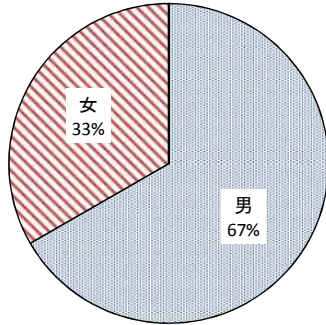
報告された熱中症入院患者数



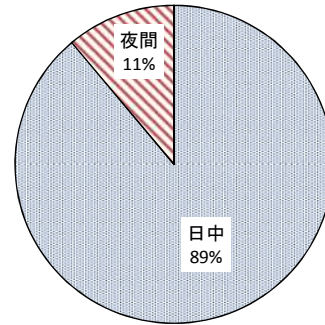
熱中症年齢別入院患者数(7月10日)



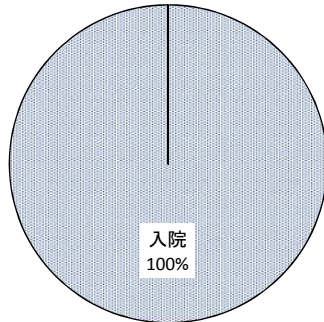
男女別(割合)



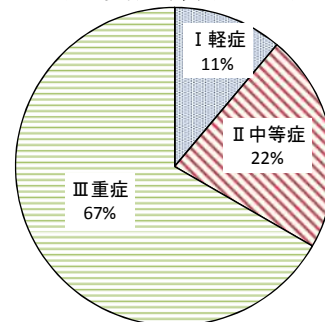
発症時間帯別(割合)



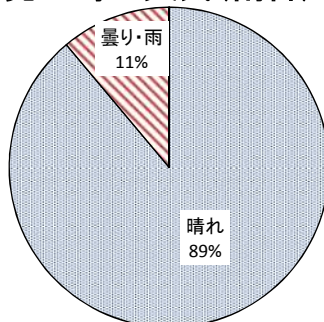
受診後(割合)



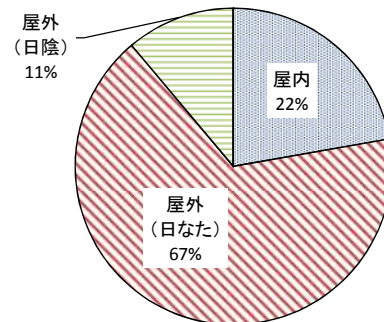
重症度分類(割合)



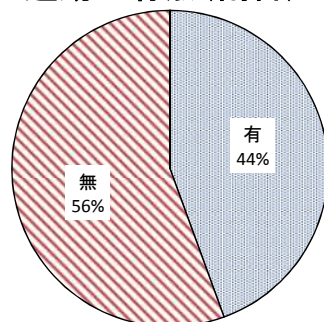
発生時の天気(割合)



発生場所(割合)



運動の有無(割合)



* ここでいう「発症」とは、自覚症状や他覚症状が認識されたときのことを指し、「発生」とは、発症に最も影響を及ぼしたと考えられる一連の過程のことを指します。

* 重症度について：Ⅰ度は現場にて対応可能な病態、Ⅱ度は速やかに医療機関への受診が必要な病態、Ⅲ度は採血、医療者による判断により入院（場合により集中治療）が必要な病態を表しています。（日本救急医学会「熱中症に関する委員会」の推奨する分類より）

* 熱中症入院患者数の割合の算出に当たっては、端数処理（四捨五入）のため、割合の合計は100%にならない場合があります。

協力医療機関における熱中症入院患者数(7月11日 報告分)

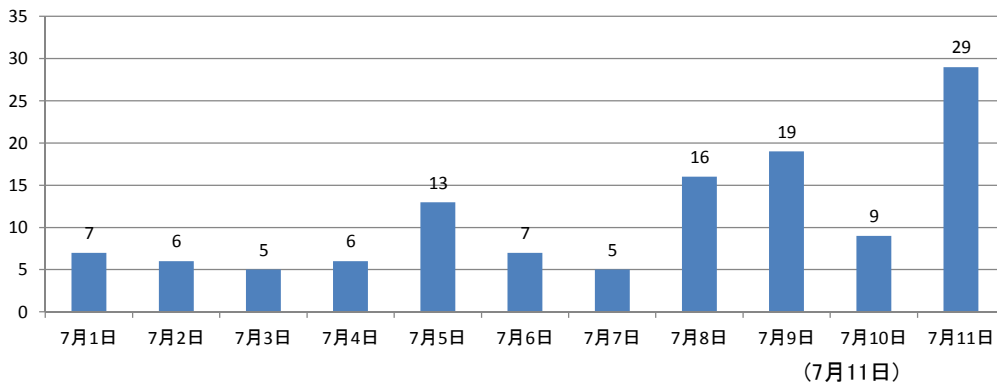
●ここに掲載している情報(即時情報という)は、日本救急医学会・熱中症に関する委員会(委員長:清水 敬樹(東京都立多摩総合医療センター 救命救急センター)による「熱中症患者即日登録調査2017」で収集した情報に基づいています。

●熱中症の発生が危惧される平成29年7月1日～9月30日の間、当該日(0時～24時)に報告された熱中症による入院患者数等*の即時情報を、報告翌日に公表します。(なお、土曜日分は月曜に併せて公表)

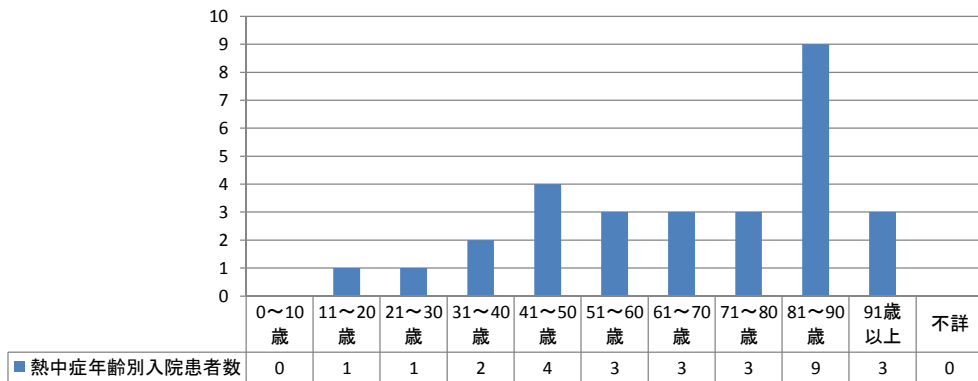
●即時情報は、協力の得られた医療機関からの任意の報告に基づくため、日々の患者数の変化の程度、患者の年齢層の変化等の傾向の把握に使用し、他の関連情報と総合して対策を講じることが重要です。

* 外来診療により帰宅した患者を除いた来院熱中症患者数

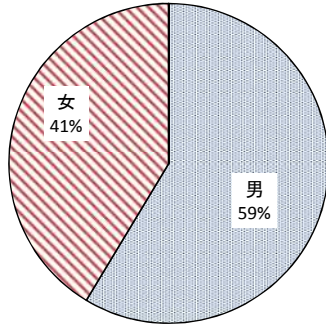
報告された熱中症入院患者数



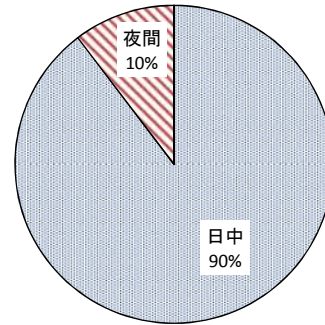
熱中症年齢別入院患者数(7月11日)



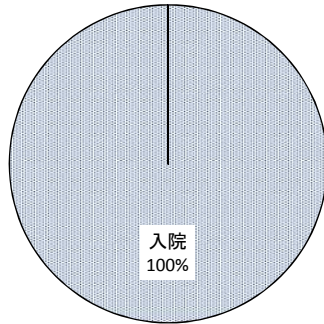
男女別(割合)



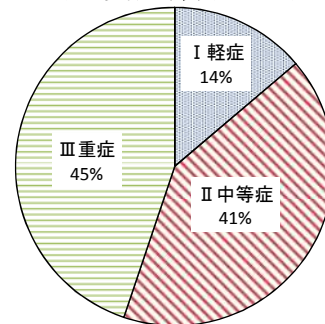
発症時間帯別(割合)



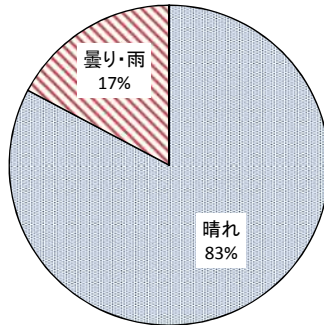
受診後(割合)



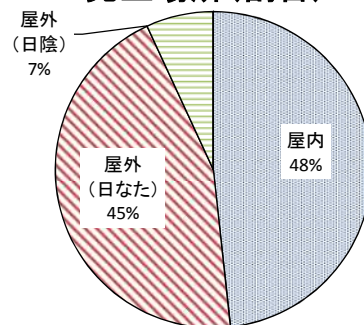
重症度分類(割合)



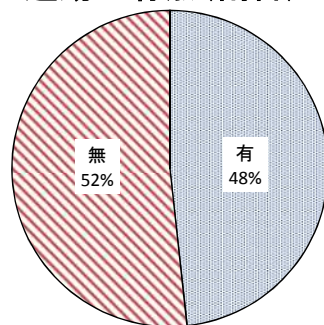
発生時の天気(割合)



発生場所(割合)



運動の有無(割合)



* ここでいう「発症」とは、自覚症状や他覚症状が認識されたときのことを指し、「発生」とは、発症に最も影響を及ぼしたと考えられる一連の過程のことを指します。

* 重症度について：I度は現場にて対応可能な病態、II度は速やかに医療機関への受診が必要な病態、III度は採血、医療者による判断により入院（場合により集中治療）が必要な病態を表しています。（日本救急医学会「熱中症に関する委員会」の推奨する分類より）

* 熱中症入院患者数の割合の算出に当たっては、端数処理（四捨五入）のため、割合の合計は100%にならない場合があります。

協力医療機関における熱中症入院患者数(7月12日 報告分)

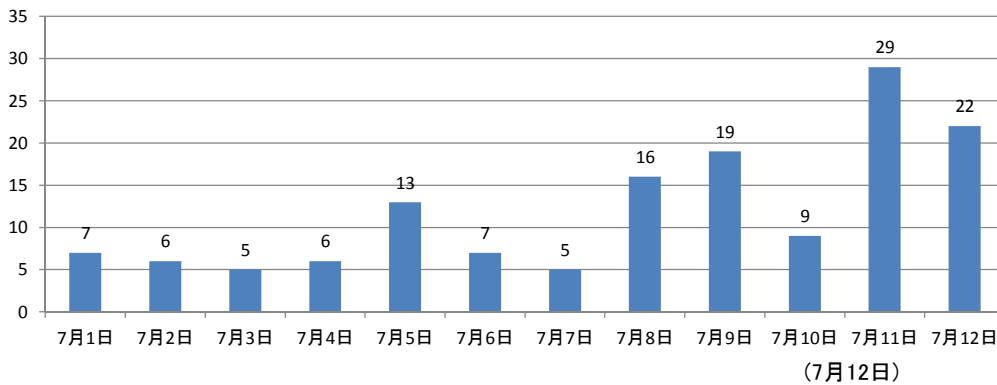
●ここに掲載している情報(即時情報という)は、日本救急医学会・熱中症に関する委員会(委員長:清水 敬樹(東京都立多摩総合医療センター 救命救急センター)による「熱中症患者即日登録調査2017」で収集した情報に基づいています。

●熱中症の発生が危惧される平成29年7月1日～9月30日の間、当該日(0時～24時)に報告された熱中症による入院患者数等*の即時情報を、報告翌日に公表します。(なお、土曜日分は月曜に併せて公表)

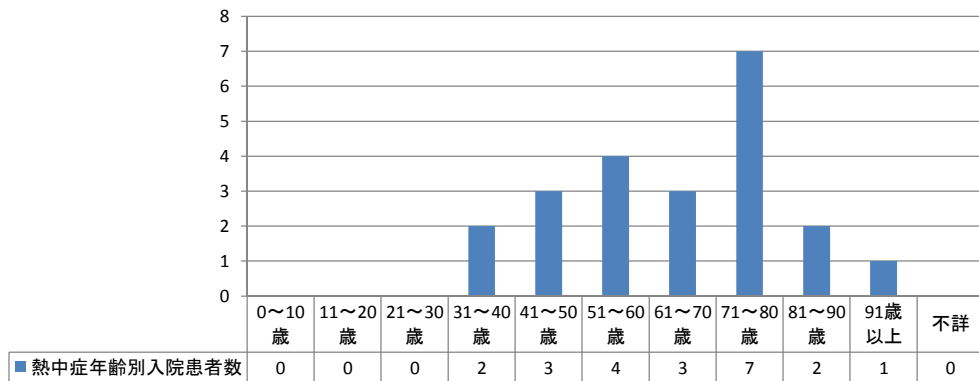
●即時情報は、協力の得られた医療機関からの任意の報告に基づくため、日々の患者数の変化の程度、患者の年齢層の変化等の傾向の把握に使用し、他の関連情報と総合して対策を講じることが重要です。

* 外来診療により帰宅した患者を除いた来院熱中症患者数

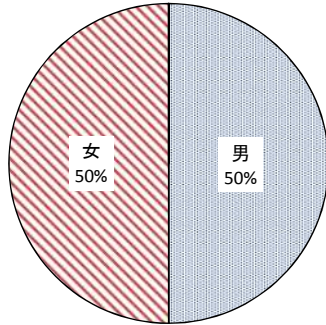
報告された熱中症入院患者数



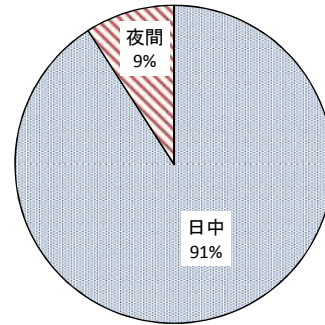
熱中症年齢別入院患者数(7月12日)



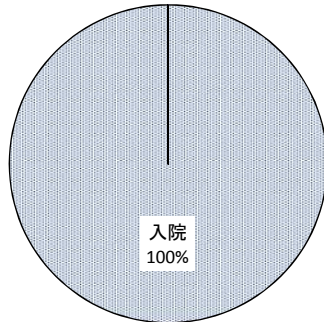
男女別(割合)



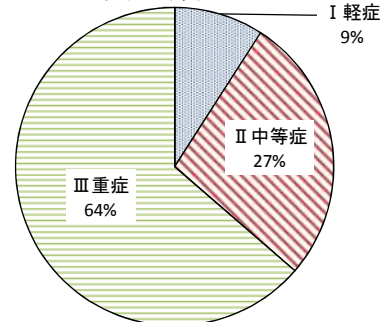
発症時間帯別(割合)



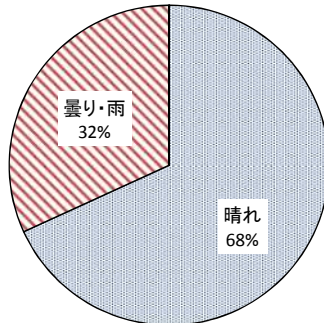
受診後(割合)



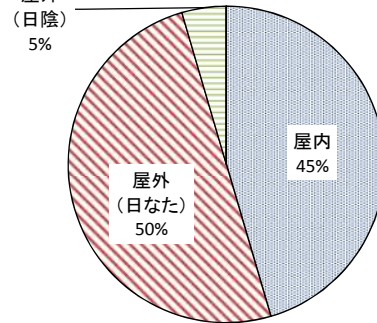
重症度分類(割合)



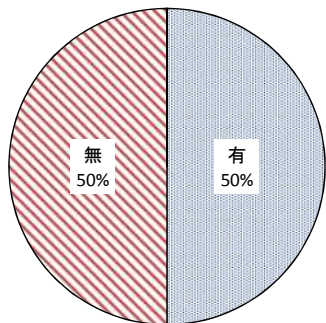
発生時の天気(割合)



発生場所(割合)



運動の有無(割合)



* ここでいう「発症」とは、自覚症状や他覚症状が認識されたときのことを指し、「発生」とは、発症に最も影響を及ぼしたと考えられる一連の過程のことを指します。

* 重症度について：I度は現場にて対応可能な病態、II度は速やかに医療機関への受診が必要な病態、III度は採血、医療者による判断により入院（場合により集中治療）が必要な病態を表しています。（日本救急医学会「熱中症に関する委員会」の推奨する分類より）

* 熱中症入院患者数の割合の算出に当たっては、端数処理（四捨五入）のため、割合の合計は100%にならない場合があります。

協力医療機関における熱中症入院患者数（7月13日 報告分）

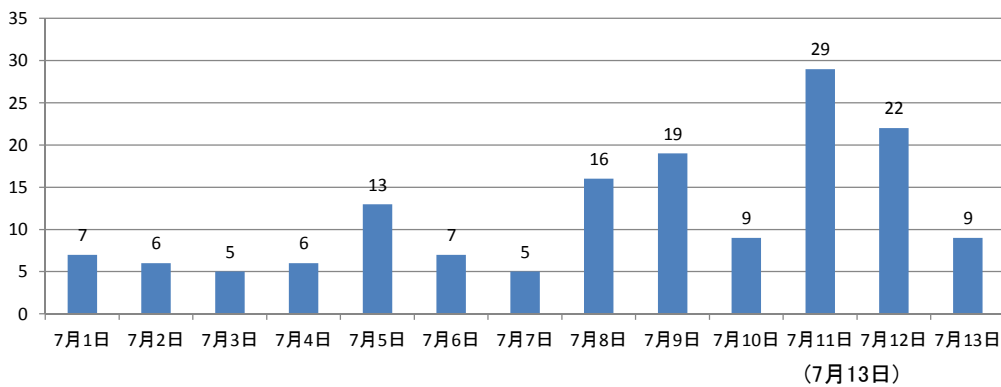
●ここに掲載している情報（即時情報という）は、日本救急医学会・熱中症に関する委員会（委員長：清水 敬樹（東京都立多摩総合医療センター 救命救急センター）による「熱中症患者即日登録調査2017」で収集した情報に基づいています。

●熱中症の発生が危惧される平成29年7月1日～9月30日の間、当該日（0時～24時）に報告された熱中症による入院患者数等*の即時情報を、報告翌日に公表します。（なお、土曜日は月曜に併せて公表）

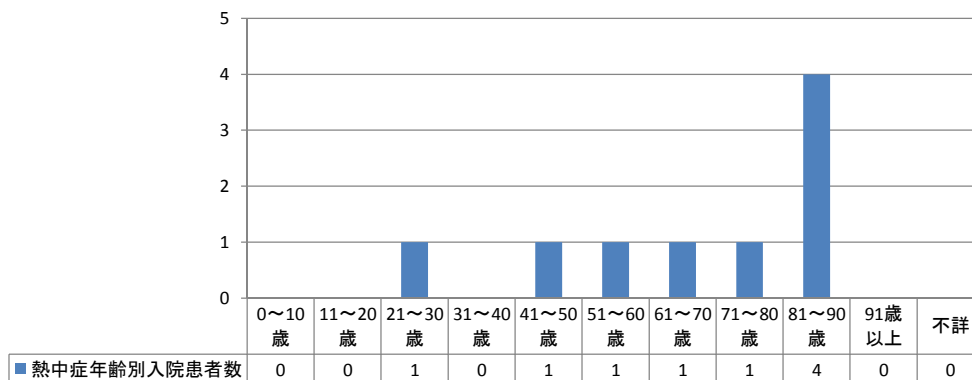
●即時情報は、協力の得られた医療機関からの任意の報告に基づくため、日々の患者数の変化の程度、患者の年齢層の変化等の傾向の把握に使用し、他の関連情報と総合して対策を講じることが重要です。

* 外来診療により帰宅した患者を除いた来院熱中症患者数

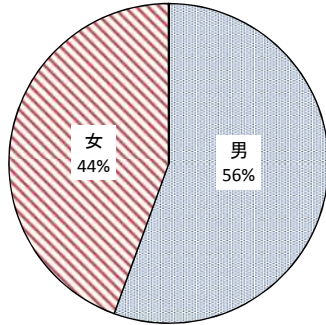
報告された熱中症入院患者数



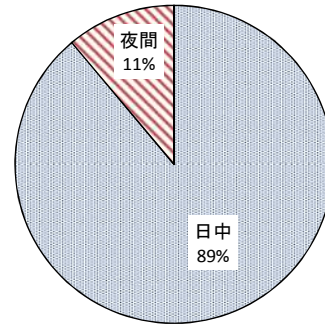
熱中症年齢別入院患者数(7月13日)



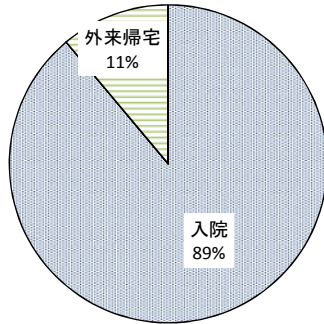
男女別(割合)



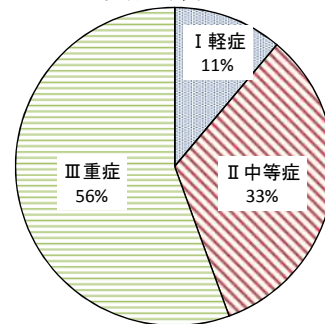
発症時間帯別(割合)



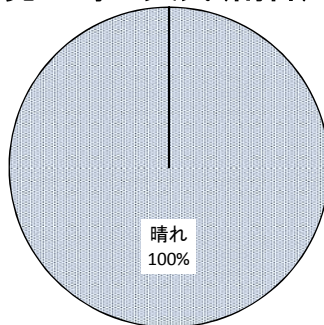
受診後(割合)



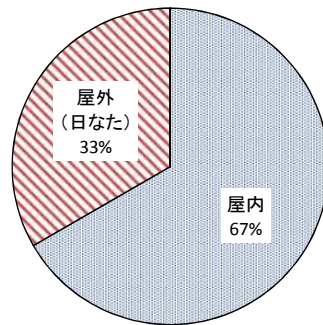
重症度分類(割合)



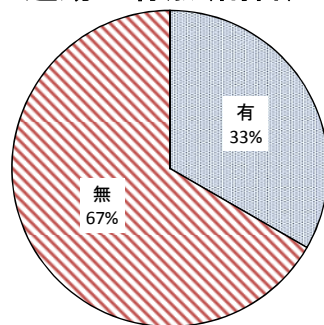
発生時の天気(割合)



発生場所(割合)



運動の有無(割合)



* ここでいう「発症」とは、自覚症状や他覚症状が認識されたときのことを指し、「発生」とは、発症に最も影響を及ぼしたと考えられる一連の過程のことを指します。

* 重症度について：Ⅰ度は現場にて対応可能な病態、Ⅱ度は速やかに医療機関への受診が必要な病態、Ⅲ度は採血、医療者による判断により入院（場合により集中治療）が必要な病態を表しています。（日本救急医学会「熱中症に関する委員会」の推奨する分類より）

* 熱中症入院患者数の割合の算出に当たっては、端数処理（四捨五入）のため、割合の合計は100%にならない場合があります。

協力医療機関における熱中症入院患者数（7月14日 報告分）

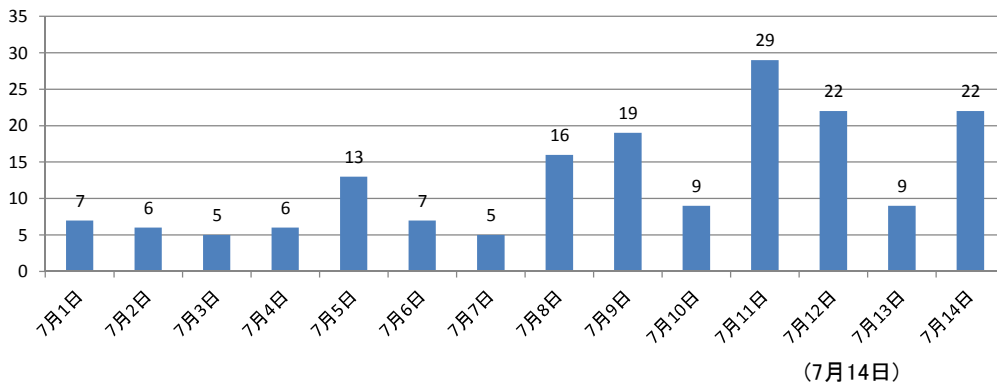
●ここに掲載している情報(即時情報という)は、日本救急医学会・熱中症に関する委員会(委員長:清水 敬樹(東京都立多摩総合医療センター 救命救急センター))による「熱中症患者即日登録調査2017」で収集した情報に基づいています。

●熱中症の発生が危惧される平成29年7月1日～9月30日の間、当該日(0時～24時)に報告された熱中症による入院患者数等*の即時情報を、報告翌日に公表します。(なお、土曜日は月曜に併せて公表)

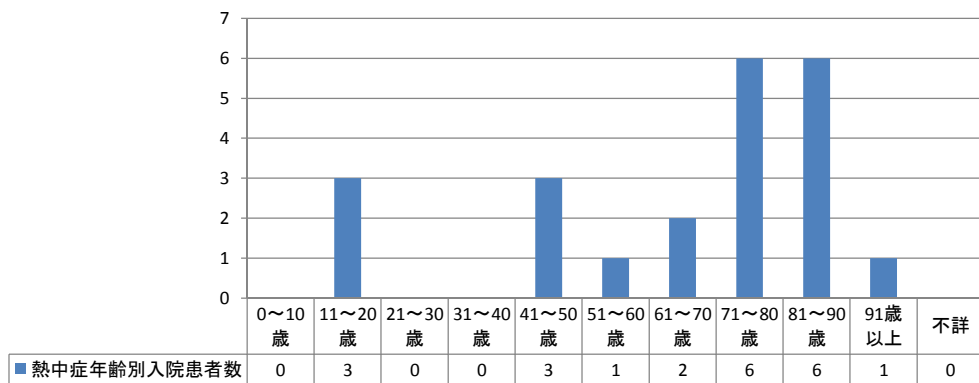
●即時情報は、協力の得られた医療機関からの任意の報告に基づくため、日々の患者数の変化の程度、患者の年齢層の変化等の傾向の把握に使用し、他の関連情報と総合して対策を講じることが重要です。

* 外来診療により帰宅した患者を除いた来院熱中症患者数

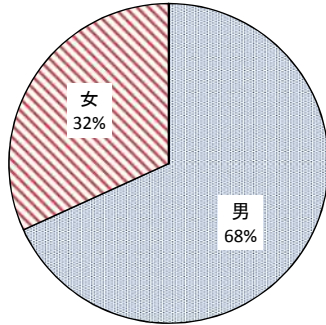
報告された熱中症入院患者数



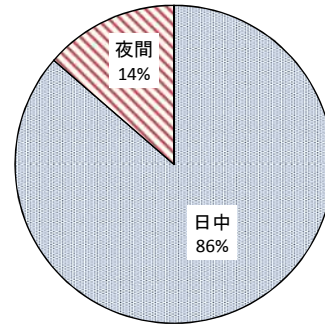
熱中症年齢別入院患者数(7月14日)



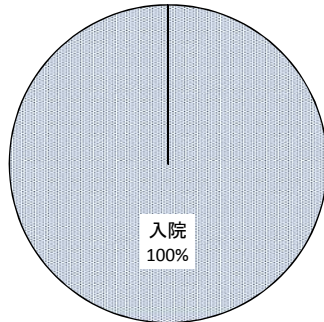
男女別(割合)



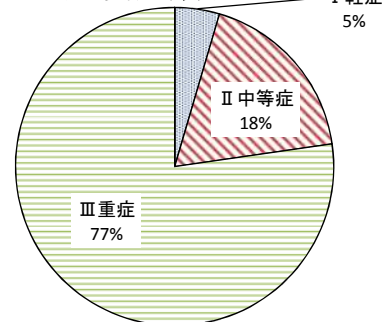
発症時間帯別(割合)



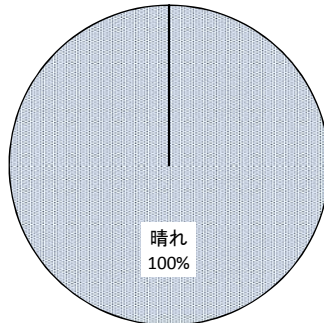
受診後(割合)



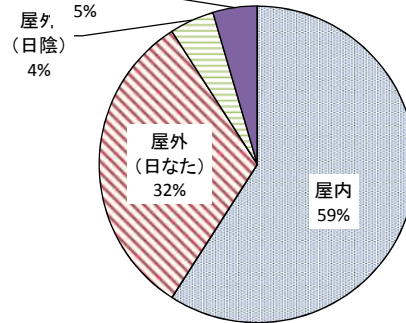
重症度分類(割合)



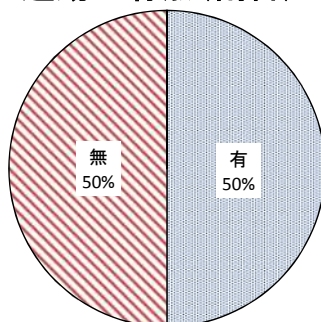
発生時の天気(割合)



発生場所(割合)



運動の有無(割合)



* ここでいう「発症」とは、自覚症状や他覚症状が認識されたときのことを指し、「発生」とは、発症に最も影響を及ぼしたと考えられる一連の過程のことを指します。

* 重症度について：I度は現場にて対応可能な病態、II度は速やかに医療機関への受診が必要な病態、III度は採血、医療者による判断により入院（場合により集中治療）が必要な病態を表しています。（日本救急医学会「熱中症に関する委員会」の推奨する分類より）

* 熱中症入院患者数の割合の算出に当たっては、端数処理（四捨五入）のため、割合の合計は100%にならない場合があります。

協力医療機関における熱中症入院患者数(7月15日 報告分)

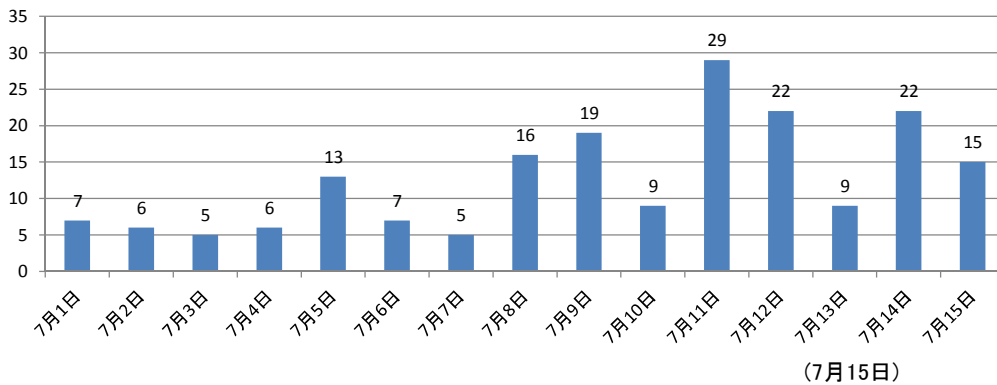
●ここに掲載している情報(即時情報という)は、日本救急医学会・熱中症に関する委員会(委員長:清水 敬樹(東京都立多摩総合医療センター 救命救急センター))による「熱中症患者即日登録調査2017」で収集した情報に基づいています。

●熱中症の発生が危惧される平成29年7月1日～9月30日の間、当該日(0時～24時)に報告された熱中症による入院患者数等*の即時情報を、報告翌日に公表します。(なお、土日曜日は月曜に併せて公表)

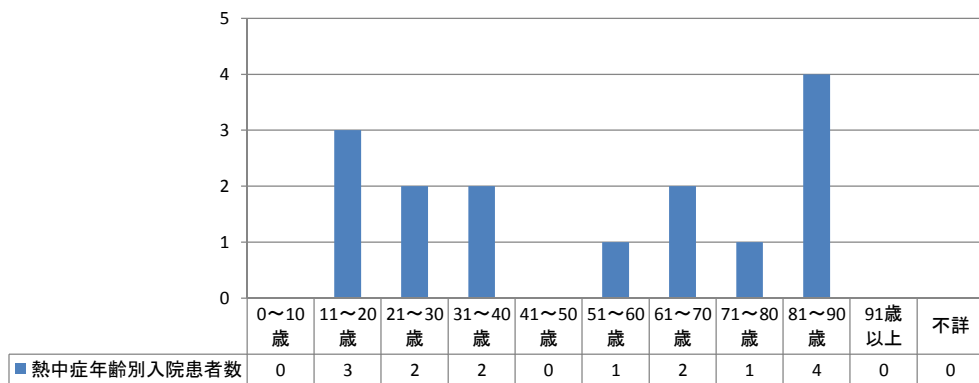
●即時情報は、協力の得られた医療機関からの任意の報告に基づくため、日々の患者数の変化の程度、患者の年齢層の変化等の傾向の把握に使用し、他の関連情報と総合して対策を講じることが重要です。

* 外来診療により帰宅した患者を除いた来院熱中症患者数

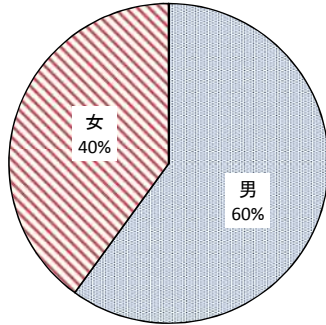
報告された熱中症入院患者数



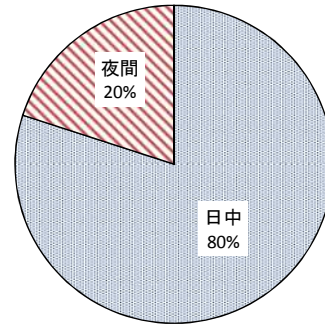
熱中症年齢別入院患者数(7月15日)



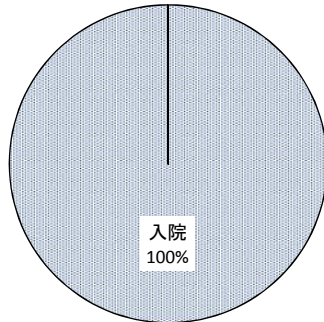
男女別(割合)



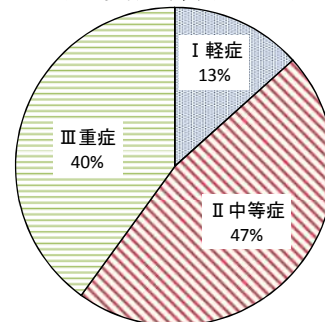
発症時間帯別(割合)



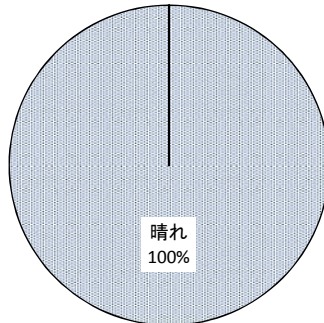
受診後(割合)



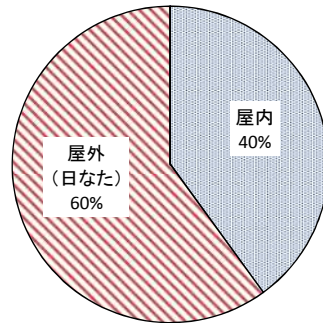
重症度分類(割合)



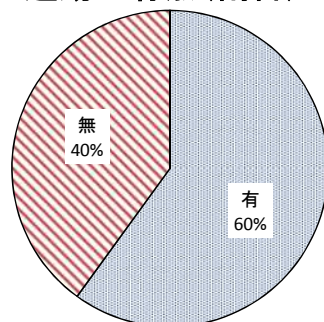
発生時の天気(割合)



発生場所(割合)



運動の有無(割合)



* ここでいう「発症」とは、自覚症状や他覚症状が認識されたときのことを指し、「発生」とは、発症に最も影響を及ぼしたと考えられる一連の過程のことを指します。

* 重症度について：I度は現場にて対応可能な病態、II度は速やかに医療機関への受診が必要な病態、III度は採血、医療者による判断により入院（場合により集中治療）が必要な病態を表しています。（日本救急医学会「熱中症に関する委員会」の推奨する分類より）

* 熱中症入院患者数の割合の算出に当たっては、端数処理（四捨五入）のため、割合の合計は100%にならない場合があります。

協力医療機関における熱中症入院患者数(7月16日 報告分)

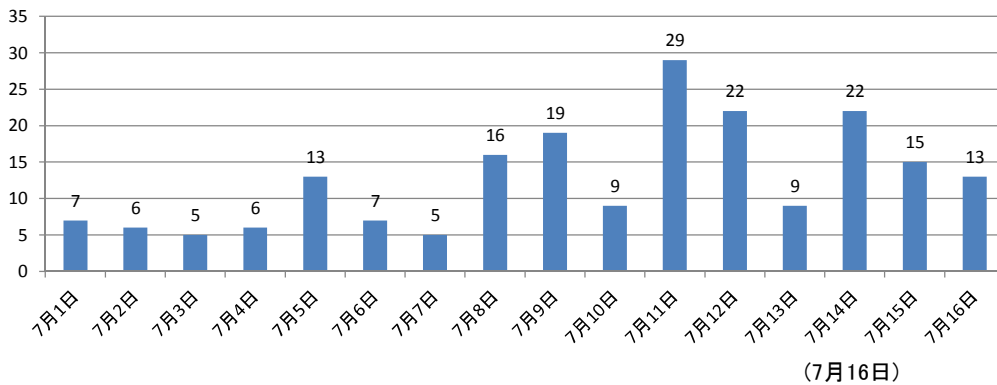
●ここに掲載している情報(即時情報という)は、日本救急医学会・熱中症に関する委員会(委員長:清水 敬樹(東京都立多摩総合医療センター 救命救急センター)による「熱中症患者即日登録調査2017」で収集した情報に基づいています。

●熱中症の発生が危惧される平成29年7月1日～9月30日の間、当該日(0時～24時)に報告された熱中症による入院患者数等*の即時情報を、報告翌日に公表します。(なお、土曜日は月曜に併せて公表)

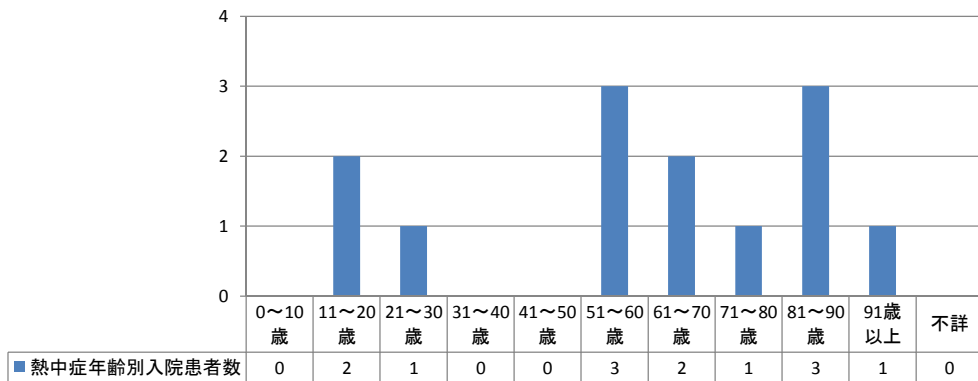
●即時情報は、協力の得られた医療機関からの任意の報告に基づくため、日々の患者数の変化の程度、患者の年齢層の変化等の傾向の把握に使用し、他の関連情報と総合して対策を講じることが重要です。

* 外来診療により帰宅した患者を除いた来院熱中症患者数

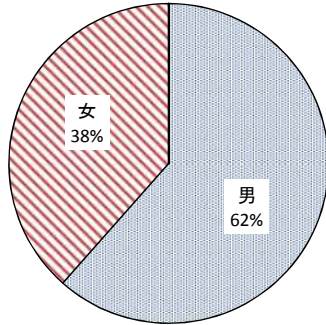
報告された熱中症入院患者数



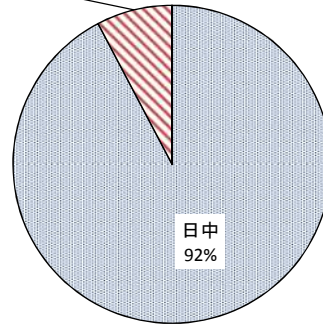
熱中症年齢別入院患者数(7月16日)



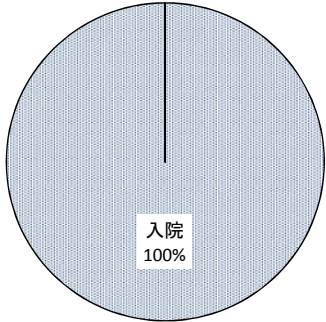
男女別(割合)



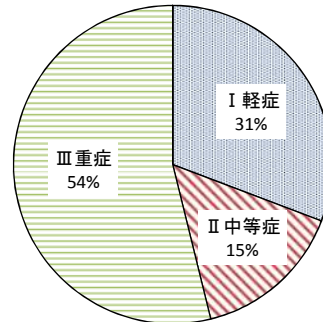
発症時間帯別(割合)



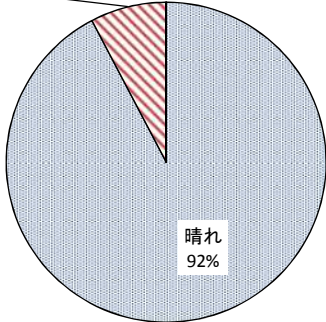
受診後(割合)



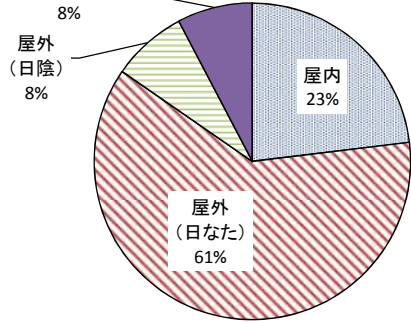
重症度分類(割合)



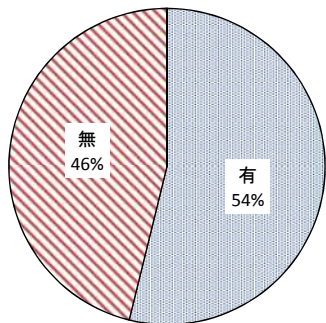
発生時の天気(割合)



発生場所(割合)



運動の有無(割合)



* ここでいう「発症」とは、自覚症状や他覚症状が認識されたときのことを指し、「発生」とは、発症に最も影響を及ぼしたと考えられる一連の過程のことを指します。

* 重症度について：I度は現場にて対応可能な病態、II度は速やかに医療機関への受診が必要な病態、III度は採血、医療者による判断により入院（場合により集中治療）が必要な病態を表しています。（日本救急医学会「熱中症に関する委員会」の推奨する分類より）

* 熱中症入院患者数の割合の算出に当たっては、端数処理（四捨五入）のため、割合の合計は100%にならない場合があります。

協力医療機関における熱中症入院患者数（7月17日 報告分）

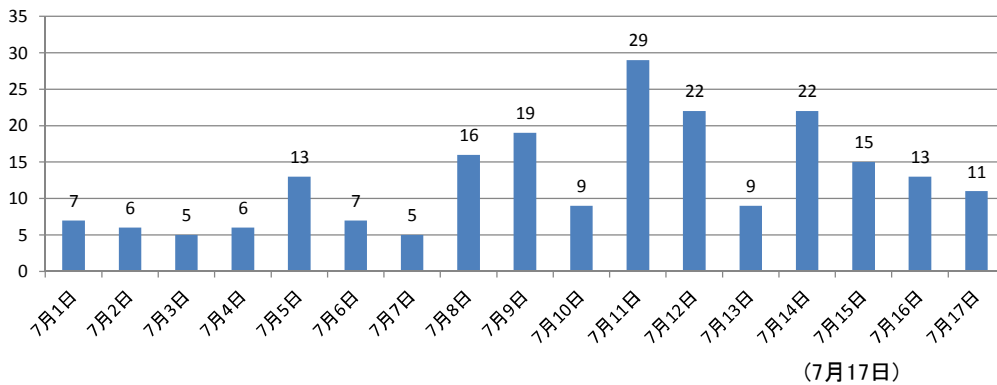
●ここに掲載している情報（即時情報という）は、日本救急医学会・熱中症に関する委員会（委員長：清水 敬樹（東京都立多摩総合医療センター 救命救急センター）による「熱中症患者即日登録調査2017」で収集した情報に基づいています。

●熱中症の発生が危惧される平成29年7月1日～9月30日の間、当該日（0時～24時）に報告された熱中症による入院患者数等*の即時情報を、報告翌日に公表します。（なお、土日曜日は月曜に併せて公表）

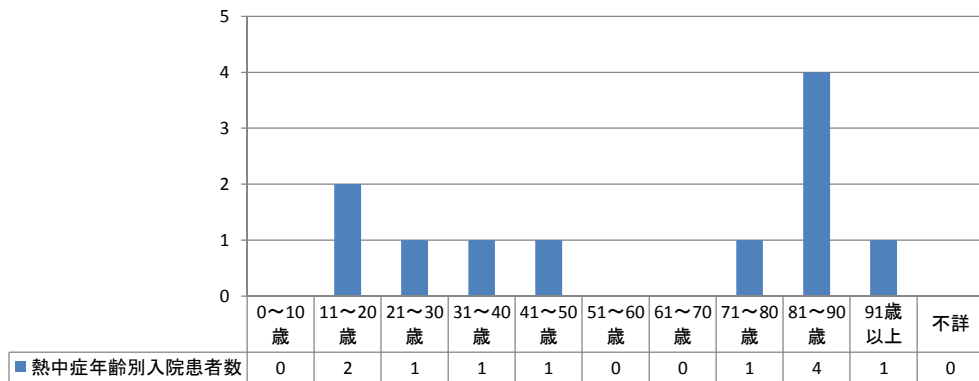
●即時情報は、協力の得られた医療機関からの任意の報告に基づくため、日々の患者数の変化の程度、患者の年齢層の変化等の傾向の把握に使用し、他の関連情報と総合して対策を講じることが重要です。

* 外来診療により帰宅した患者を除いた来院熱中症患者数

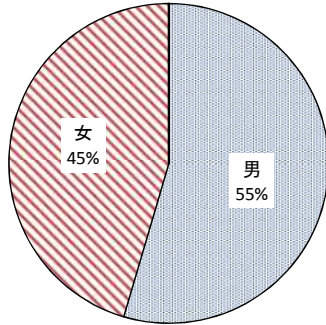
報告された熱中症入院患者数



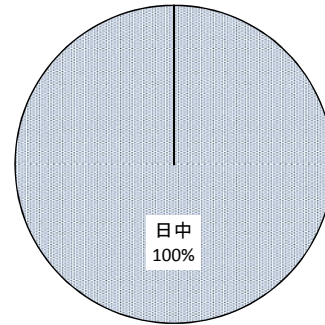
熱中症年齢別入院患者数(7月17日)



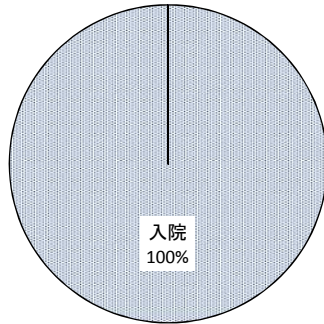
男女別(割合)



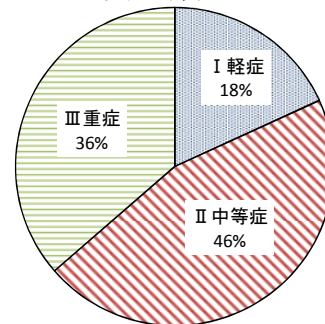
発症時間帯別(割合)



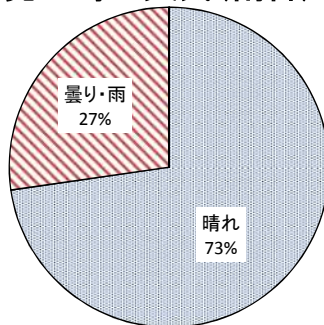
受診後(割合)



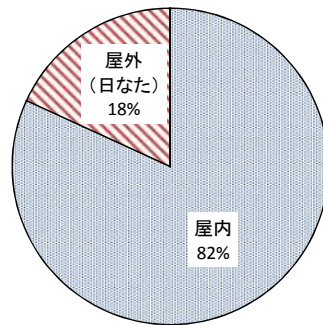
重症度分類(割合)



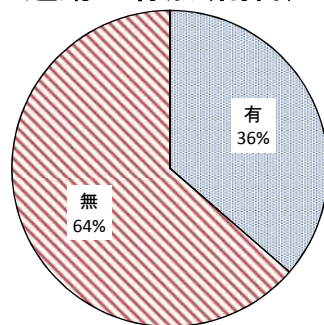
発生時の天気(割合)



発生場所(割合)



運動の有無(割合)



* ここでいう「発症」とは、自覚症状や他覚症状が認識されたときのことを指し、「発生」とは、発症に最も影響を及ぼしたと考えられる一連の過程のことを指します。

* 重症度について：I度は現場にて対応可能な病態、II度は速やかに医療機関への受診が必要な病態、III度は採血、医療者による判断により入院（場合により集中治療）が必要な病態を表しています。（日本救急医学会「熱中症に関する委員会」の推奨する分類より）

* 熱中症入院患者数の割合の算出に当たっては、端数処理（四捨五入）のため、割合の合計は100%にならない場合があります。

協力医療機関における熱中症入院患者数（7月18日 報告分）

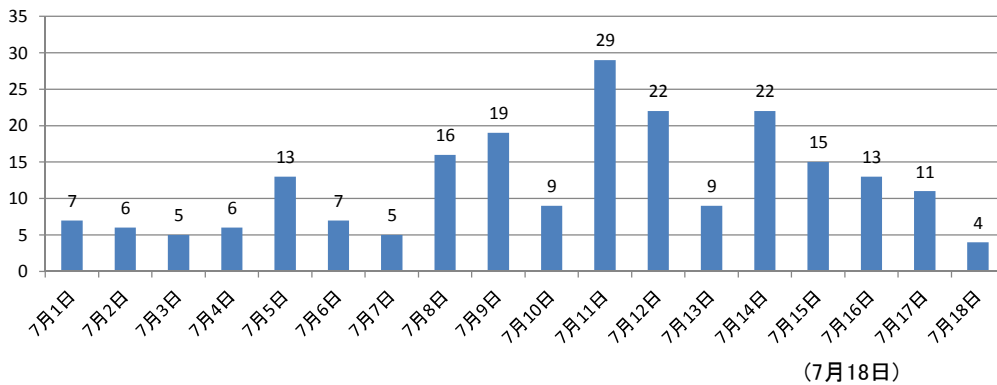
●ここに掲載している情報（即時情報という）は、日本救急医学会・熱中症に関する委員会（委員長：清水 敬樹（東京都立多摩総合医療センター 救命救急センター）による「熱中症患者即日登録調査2017」で収集した情報に基づいています。

●熱中症の発生が危惧される平成29年7月1日～9月30日の間、当該日（0時～24時）に報告された熱中症による入院患者数等*の即時情報を、報告翌日に公表します。（なお、土曜日は月曜に併せて公表）

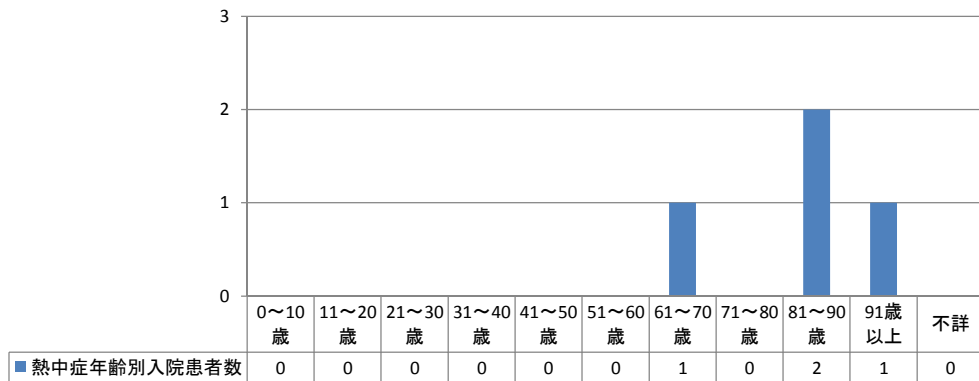
●即時情報は、協力の得られた医療機関からの任意の報告に基づくため、日々の患者数の変化の程度、患者の年齢層の変化等の傾向の把握に使用し、他の関連情報と総合して対策を講じることが重要です。

* 外来診療により帰宅した患者を除いた来院熱中症患者数

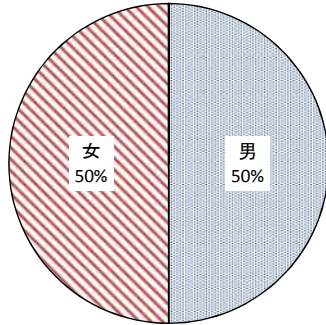
報告された熱中症入院患者数



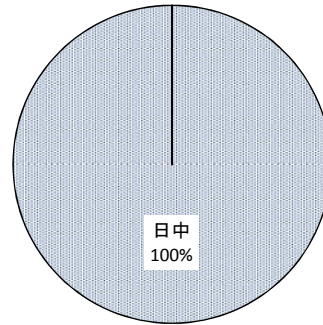
熱中症年齢別入院患者数(7月18日)



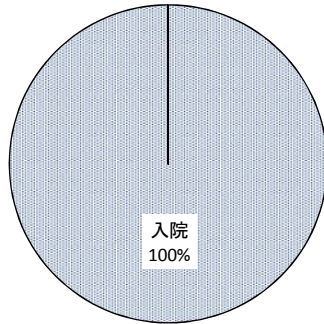
男女別(割合)



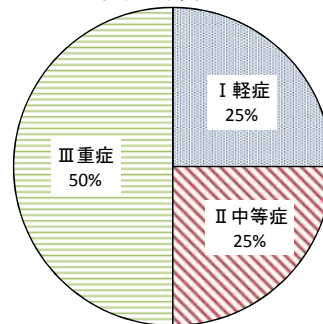
発症時間帯別(割合)



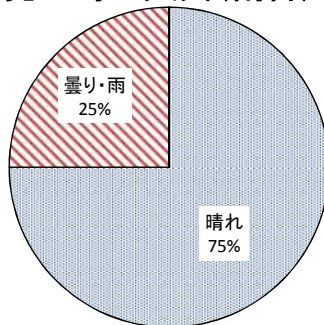
受診後(割合)



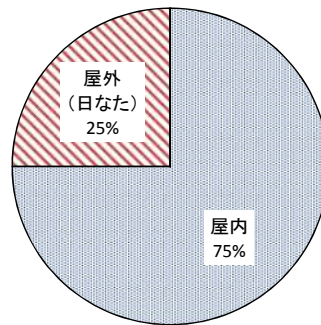
重症度分類(割合)



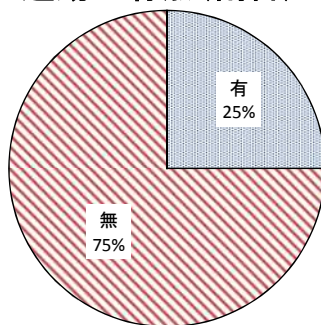
発生時の天気(割合)



発生場所(割合)



運動の有無(割合)



* ここでいう「発症」とは、自覚症状や他覚症状が認識されたときのことを指し、「発生」とは、発症に最も影響を及ぼしたと考えられる一連の過程のことを指します。

* 重症度について：I度は現場にて対応可能な病態、II度は速やかに医療機関への受診が必要な病態、III度は採血、医療者による判断により入院（場合により集中治療）が必要な病態を表しています。（日本救急医学会「熱中症に関する委員会」の推奨する分類より）

* 熱中症入院患者数の割合の算出に当たっては、端数処理（四捨五入）のため、割合の合計は100%にならない場合があります。

協力医療機関における熱中症入院患者数（7月19日 報告分）

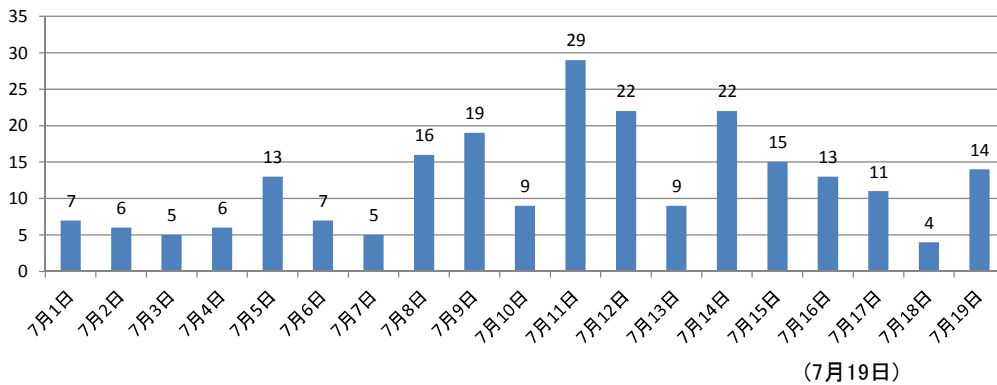
●ここに掲載している情報（即時情報という）は、日本救急医学会・熱中症に関する委員会（委員長：清水 敬樹（東京都立多摩総合医療センター 救命救急センター）による「熱中症患者即日登録調査2017」で収集した情報に基づいています。

●熱中症の発生が危惧される平成29年7月1日～9月30日の間、当該日（0時～24時）に報告された熱中症による入院患者数等*の即時情報を、報告翌日に公表します。（なお、土曜日は月曜に併せて公表）

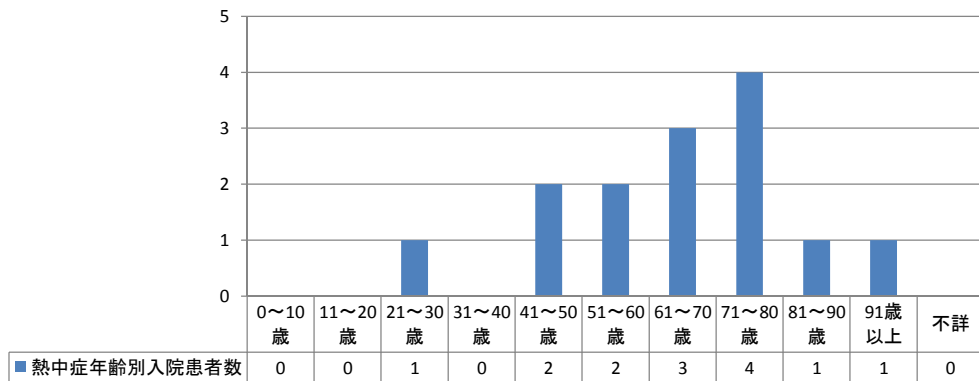
●即時情報は、協力の得られた医療機関からの任意の報告に基づくため、日々の患者数の変化の程度、患者の年齢層の変化等の傾向の把握に使用し、他の関連情報と総合して対策を講じることが重要です。

* 外来診療により帰宅した患者を除いた来院熱中症患者数

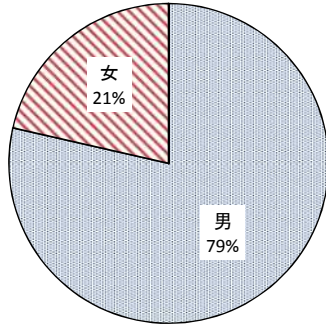
報告された熱中症入院患者数



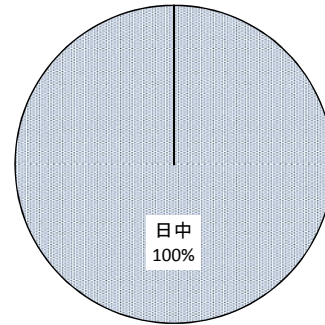
熱中症年齢別入院患者数(7月19日)



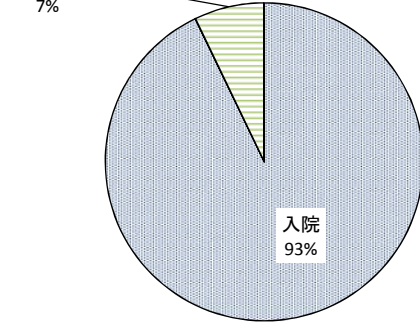
男女別(割合)



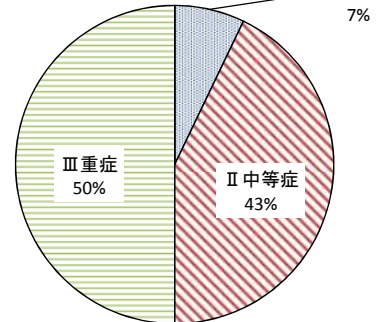
発症時間帯別(割合)



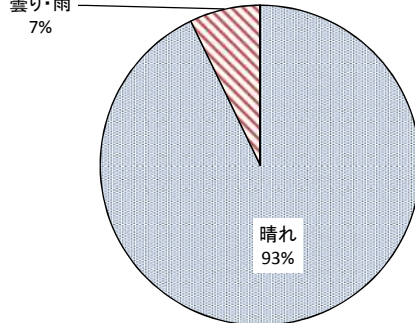
受診後(割合)



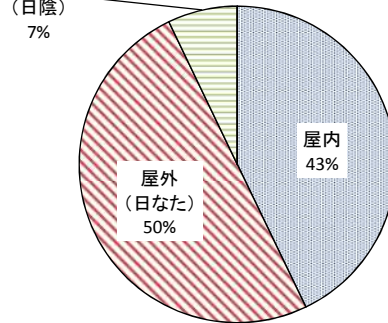
重症度分類(割合)



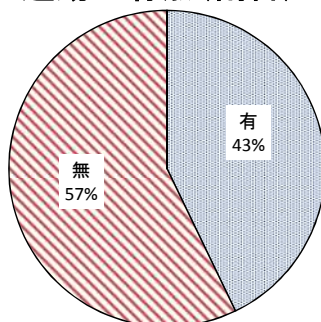
発生時の天気(割合)



発生場所(割合)



運動の有無(割合)



* ここでいう「発症」とは、自覚症状や他覚症状が認識されたときのことを指し、「発生」とは、発症に最も影響を及ぼしたと考えられる一連の過程のことを指します。

* 重症度について：I度は現場にて対応可能な病態、II度は速やかに医療機関への受診が必要な病態、III度は採血、医療者による判断により入院（場合により集中治療）が必要な病態を表しています。（日本救急医学会「熱中症に関する委員会」の推奨する分類より）

* 熱中症入院患者数の割合の算出に当たっては、端数処理（四捨五入）のため、割合の合計は100%にならない場合があります。

協力医療機関における熱中症入院患者数(7月20日 報告分)

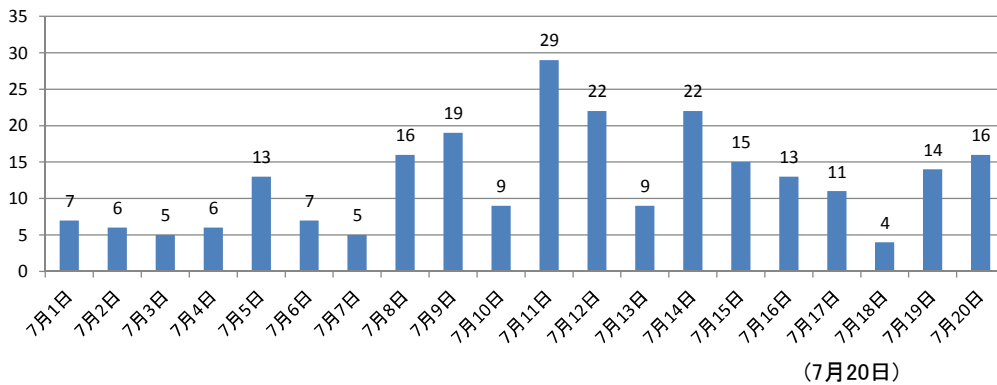
●ここに掲載している情報(即時情報という)は、日本救急医学会・熱中症に関する委員会(委員長:清水 敬樹(東京都立多摩総合医療センター 救命救急センター)による「熱中症患者即日登録調査2017」で収集した情報に基づいています。

●熱中症の発生が危惧される平成29年7月1日～9月30日の間、当該日(0時～24時)に報告された熱中症による入院患者数等*の即時情報を、報告翌日に公表します。(なお、土日曜日は月曜に併せて公表)

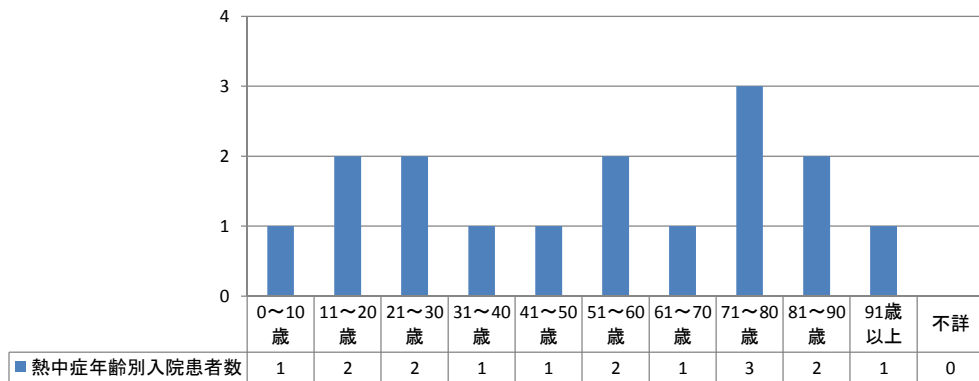
●即時情報は、協力の得られた医療機関からの任意の報告に基づくため、日々の患者数の変化の程度、患者の年齢層の変化等の傾向の把握に使用し、他の関連情報と総合して対策を講じることが重要です。

* 外来診療により帰宅した患者を除いた来院熱中症患者数

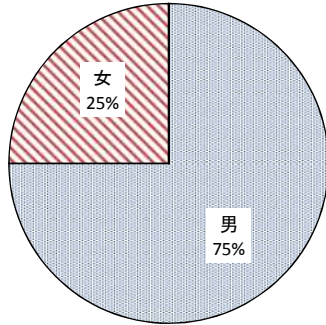
報告された熱中症入院患者数



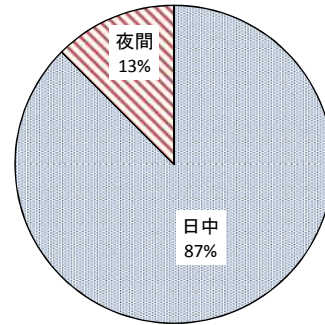
熱中症年齢別入院患者数(7月20日)



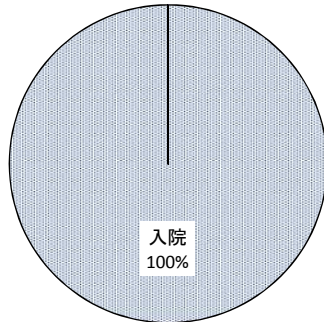
男女別(割合)



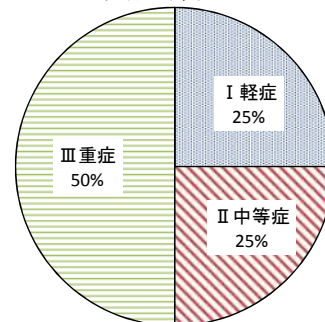
発症時間帯別(割合)



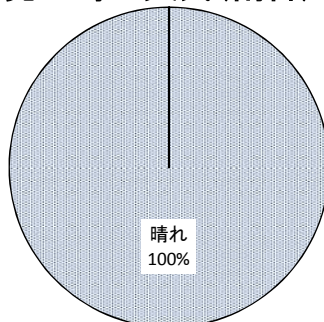
受診後(割合)



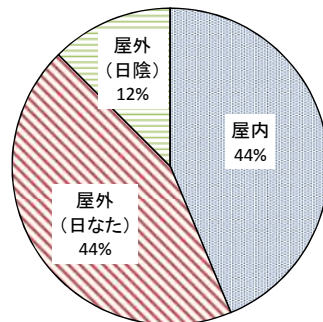
重症度分類(割合)



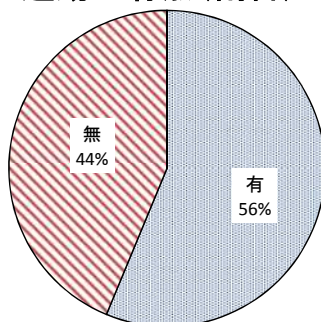
発生時の天気(割合)



発生場所(割合)



運動の有無(割合)



* ここでいう「発症」とは、自覚症状や他覚症状が認識されたときのことを指し、「発生」とは、発症に最も影響を及ぼしたと考えられる一連の過程のことを指します。

* 重症度について：I度は現場にて対応可能な病態、II度は速やかに医療機関への受診が必要な病態、III度は採血、医療者による判断により入院（場合により集中治療）が必要な病態を表しています。（日本救急医学会「熱中症に関する委員会」の推奨する分類より）

* 熱中症入院患者数の割合の算出に当たっては、端数処理（四捨五入）のため、割合の合計は100%にならない場合があります。

協力医療機関における熱中症入院患者数(7月21日 報告分)

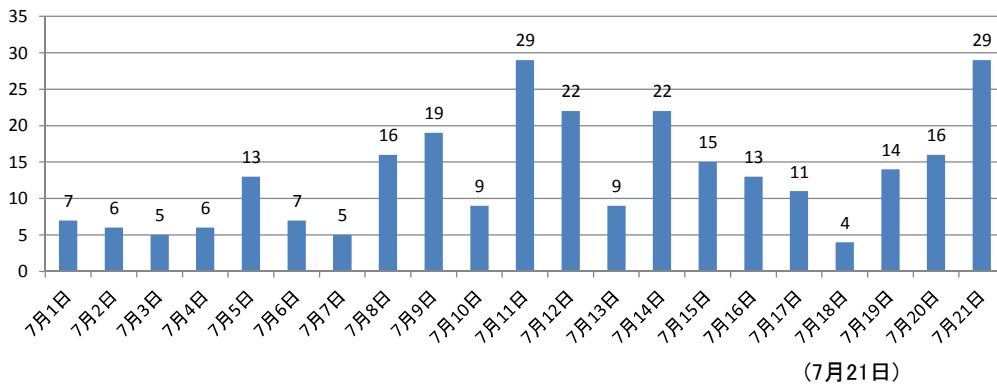
●ここに掲載している情報(即時情報という)は、日本救急医学会・熱中症に関する委員会(委員長:清水 敬樹(東京都立多摩総合医療センター 救命救急センター)による「熱中症患者即日登録調査2017」で収集した情報に基づいています。

●熱中症の発生が危惧される平成29年7月1日～9月30日の間、当該日(0時～24時)に報告された熱中症による入院患者数等*の即時情報を、報告翌日に公表します。(なお、土日曜日は月曜に併せて公表)

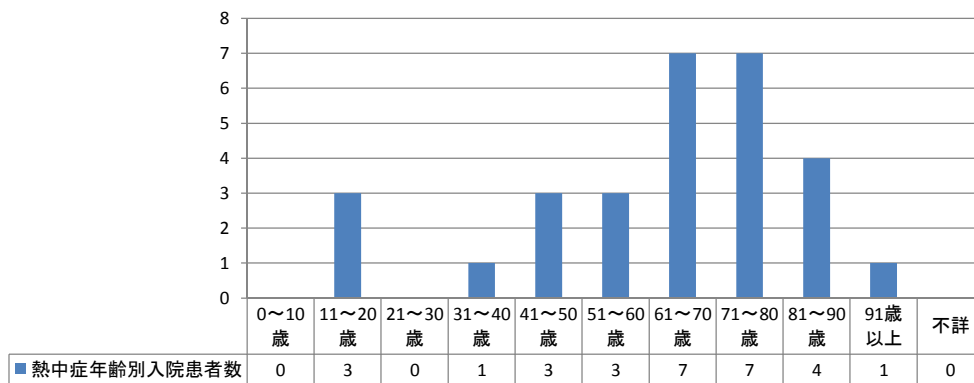
●即時情報は、協力の得られた医療機関からの任意の報告に基づくため、日々の患者数の変化の程度、患者の年齢層の変化等の傾向の把握に使用し、他の関連情報と総合して対策を講じることが重要です。

* 外来診療により帰宅した患者を除いた来院熱中症患者数

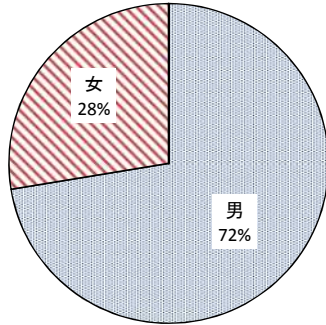
報告された熱中症入院患者数



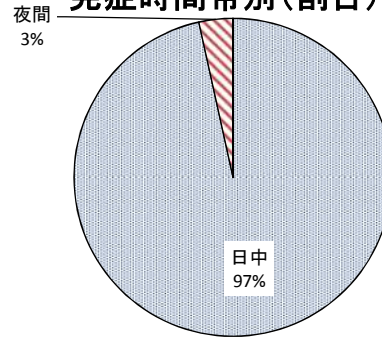
熱中症年齢別入院患者数(7月21日)



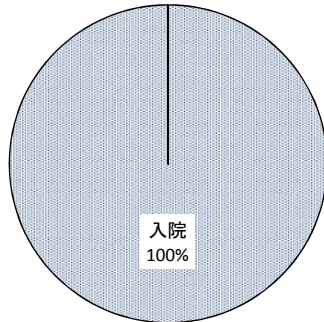
男女別(割合)



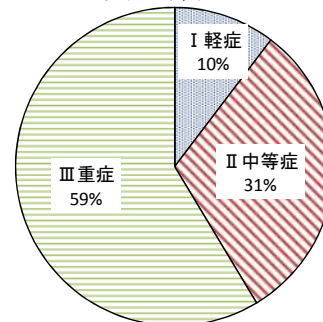
発症時間帯別(割合)



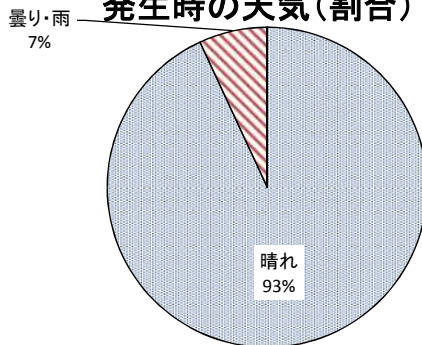
受診後(割合)



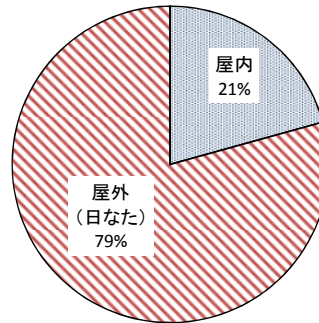
重症度分類(割合)



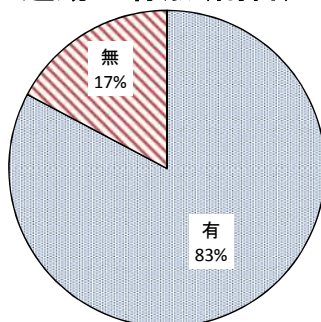
発生時の天気(割合)



発生場所(割合)



運動の有無(割合)



* ここでいう「発症」とは、自覚症状や他覚症状が認識されたときのことを指し、「発生」とは、発症に最も影響を及ぼしたと考えられる一連の過程のことを指します。

* 重症度について：Ⅰ度は現場にて対応可能な病態、Ⅱ度は速やかに医療機関への受診が必要な病態、Ⅲ度は採血、医療者による判断により入院（場合により集中治療）が必要な病態を表しています。（日本救急医学会「熱中症に関する委員会」の推奨する分類より）

* 熱中症入院患者数の割合の算出に当たっては、端数処理（四捨五入）のため、割合の合計は100%にならない場合があります。

協力医療機関における熱中症入院患者数（7月22日 報告分）

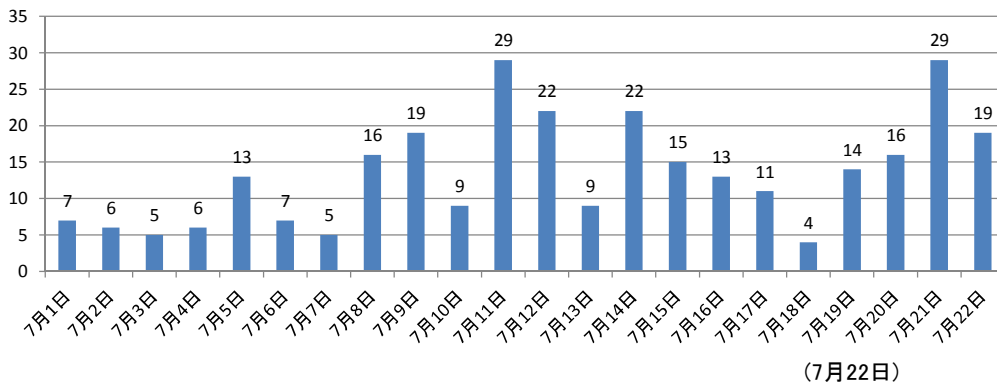
●ここに掲載している情報（即時情報という）は、日本救急医学会・熱中症に関する委員会（委員長：清水 敬樹（東京都立多摩総合医療センター 救命救急センター）による「熱中症患者即日登録調査2017」で収集した情報に基づいています。

●熱中症の発生が危惧される平成29年7月1日～9月30日の間、当該日（0時～24時）に報告された熱中症による入院患者数等*の即時情報を、報告翌日に公表します。（なお、土曜日分は月曜に併せて公表）

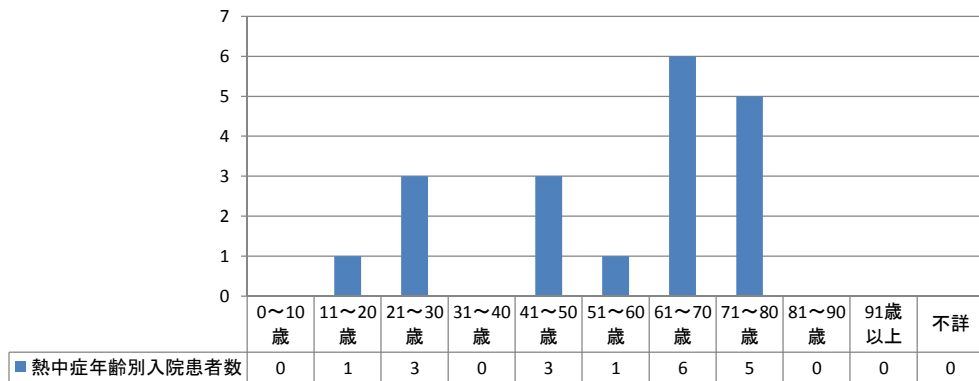
●即時情報は、協力の得られた医療機関からの任意の報告に基づくため、日々の患者数の変化の程度、患者の年齢層の変化等の傾向の把握に使用し、他の関連情報と総合して対策を講じることが重要です。

* 外来診療により帰宅した患者を除いた来院熱中症患者数

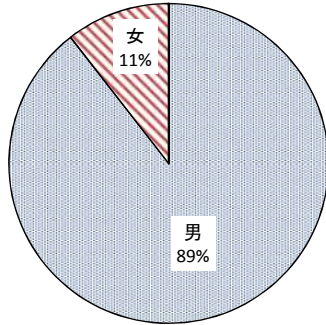
報告された熱中症入院患者数



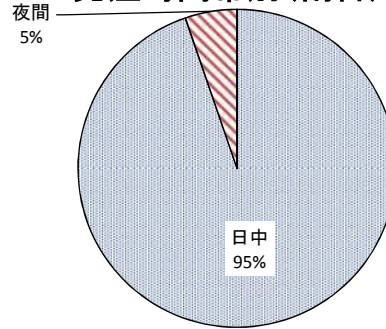
熱中症年齢別入院患者数（7月22日）



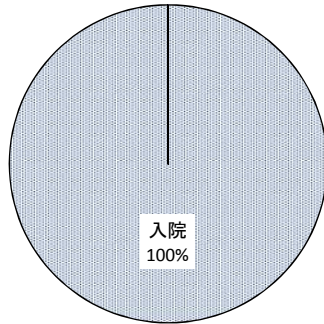
男女別(割合)



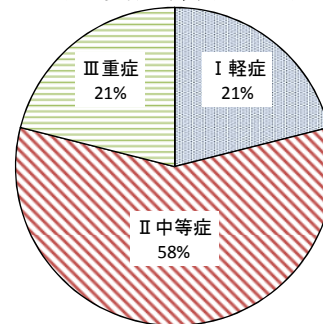
発症時間帯別(割合)



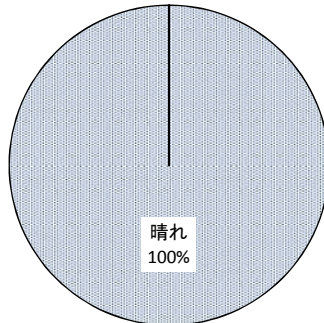
受診後(割合)



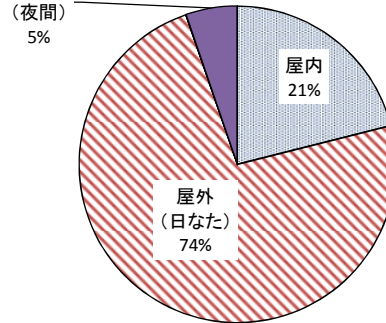
重症度分類(割合)



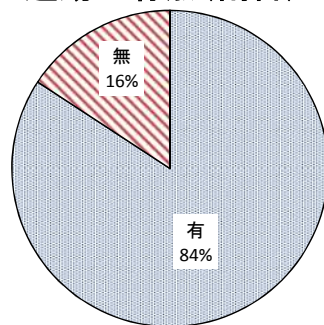
発生時の天気(割合)



発生場所(割合)



運動の有無(割合)



* ここでいう「発症」とは、自覚症状や他覚症状が認識されたときのことを指し、「発生」とは、発症に最も影響を及ぼしたと考えられる一連の過程のことを指します。

* 重症度について：I度は現場にて対応可能な病態、II度は速やかに医療機関への受診が必要な病態、III度は採血、医療者による判断により入院（場合により集中治療）が必要な病態を表しています。（日本救急医学会「熱中症に関する委員会」の推奨する分類より）

* 熱中症入院患者数の割合の算出に当たっては、端数処理（四捨五入）のため、割合の合計は100%にならない場合があります。

協力医療機関における熱中症入院患者数（7月23日 報告分）

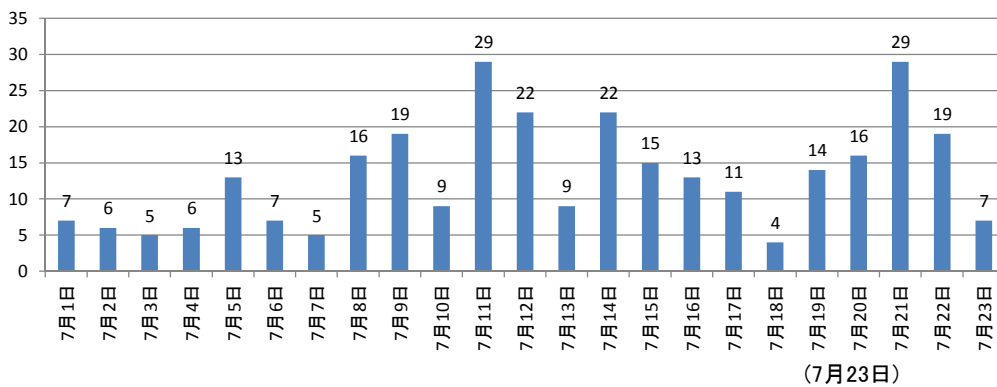
●ここに掲載している情報（即時情報という）は、日本救急医学会・熱中症に関する委員会（委員長：清水 敬樹（東京都立多摩総合医療センター 救命救急センター）による「熱中症患者即日登録調査2017」で収集した情報に基づいています。

●熱中症の発生が危惧される平成29年7月1日～9月30日の間、当該日（0時～24時）に報告された熱中症による入院患者数等*の即時情報を、報告翌日に公表します。（なお、土曜日は月曜に併せて公表）

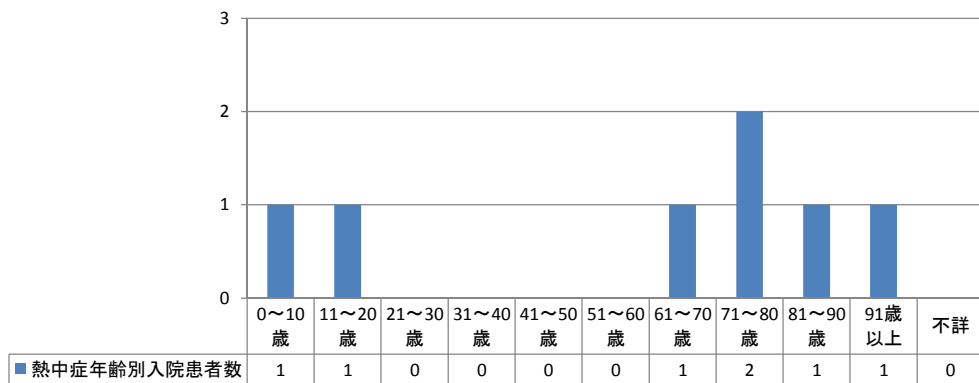
●即時情報は、協力の得られた医療機関からの任意の報告に基づくため、日々の患者数の変化の程度、患者の年齢層の変化等の傾向の把握に使用し、他の関連情報と総合して対策を講じることが重要です。

* 外来診療により帰宅した患者を除いた来院熱中症患者数

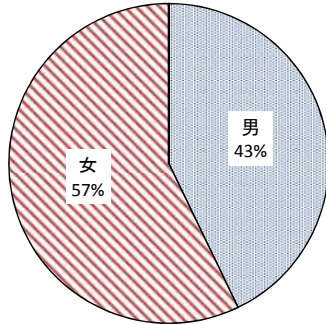
報告された熱中症入院患者数



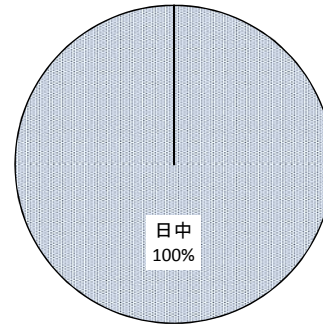
熱中症年齢別入院患者数(7月23日)



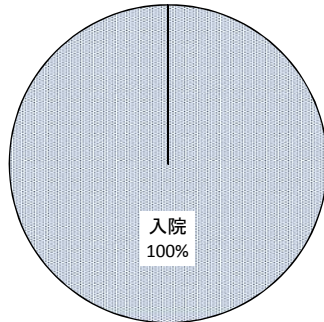
男女別(割合)



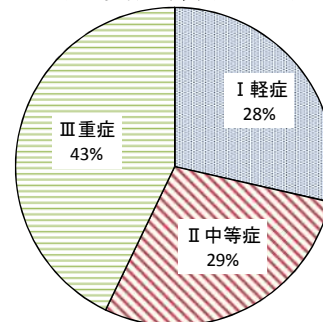
発症時間帯別(割合)



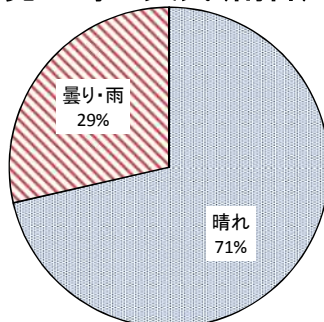
受診後(割合)



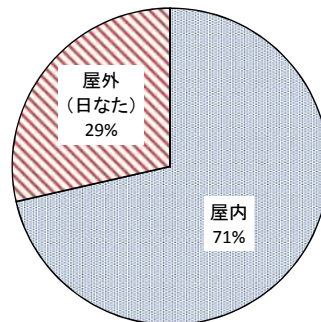
重症度分類(割合)



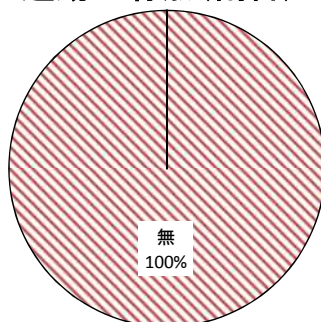
発生時の天気(割合)



発生場所(割合)



運動の有無(割合)



* ここでいう「発症」とは、自覚症状や他覚症状が認識されたときのことを指し、「発生」とは、発症に最も影響を及ぼしたと考えられる一連の過程のことを指します。

* 重症度について：I度は現場にて対応可能な病態、II度は速やかに医療機関への受診が必要な病態、III度は採血、医療者による判断により入院（場合により集中治療）が必要な病態を表しています。（日本救急医学会「熱中症に関する委員会」の推奨する分類より）

* 熱中症入院患者数の割合の算出に当たっては、端数処理（四捨五入）のため、割合の合計は100%にならない場合があります。

協力医療機関における熱中症入院患者数（7月24日 報告分）

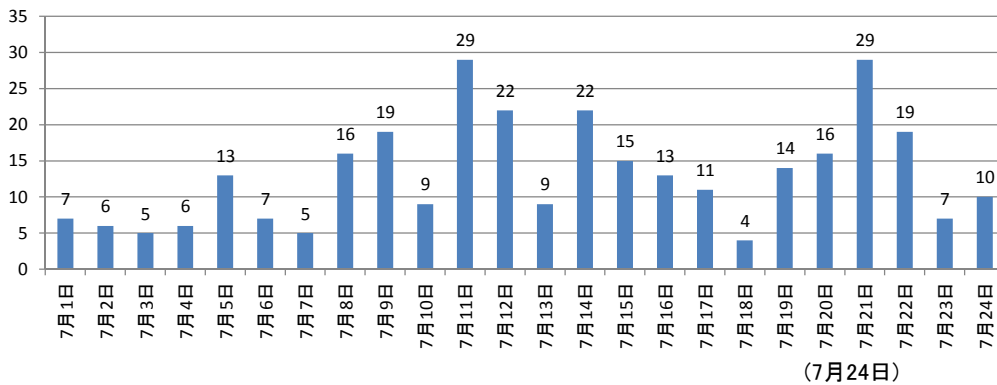
●ここに掲載している情報（即時情報という）は、日本救急医学会・熱中症に関する委員会（委員長：清水 敬樹（東京都立多摩総合医療センター 救命救急センター）による「熱中症患者即日登録調査2017」で収集した情報に基づいています。

●熱中症の発生が危惧される平成29年7月1日～9月30日の間、当該日（0時～24時）に報告された熱中症による入院患者数等*の即時情報を、報告翌日に公表します。（なお、土曜日は月曜に併せて公表）

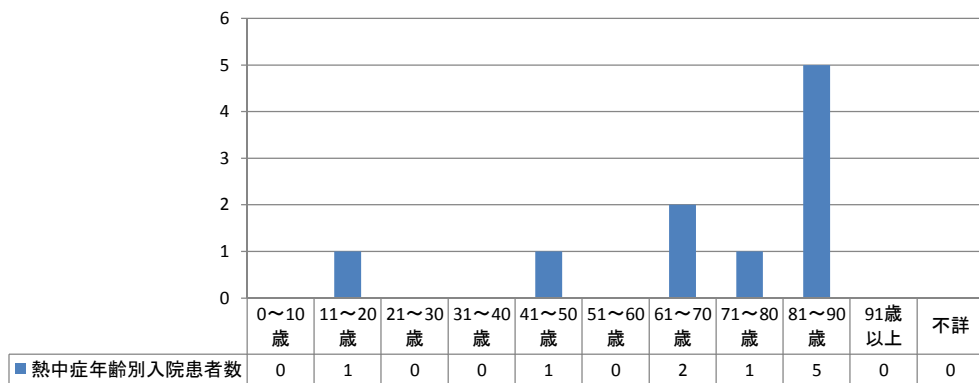
●即時情報は、協力の得られた医療機関からの任意の報告に基づくため、日々の患者数の変化の程度、患者の年齢層の変化等の傾向の把握に使用し、他の関連情報と総合して対策を講じることが重要です。

* 外来診療により帰宅した患者を除いた来院熱中症患者数

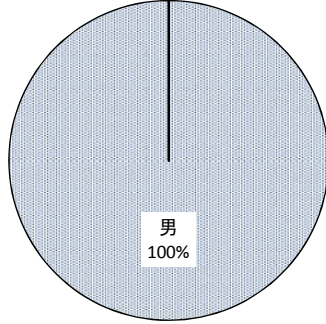
報告された熱中症入院患者数



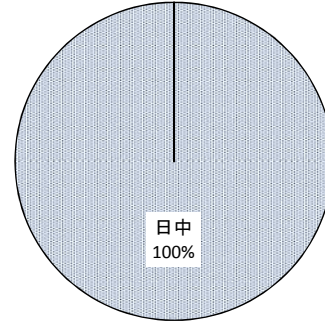
熱中症年齢別入院患者数(7月24日)



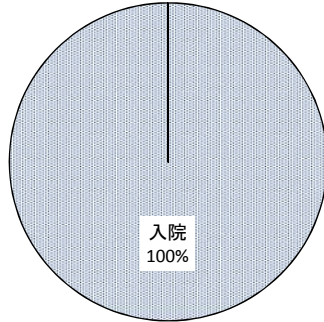
男女別(割合)



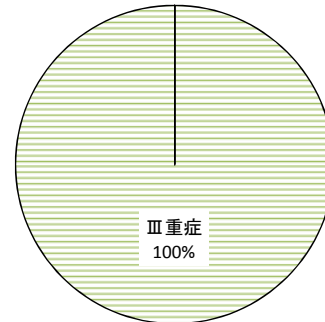
発症時間帯別(割合)



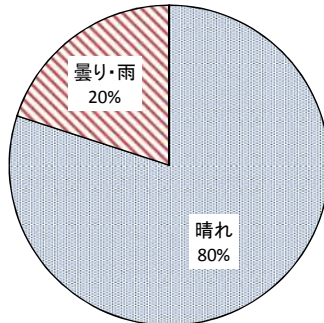
受診後(割合)



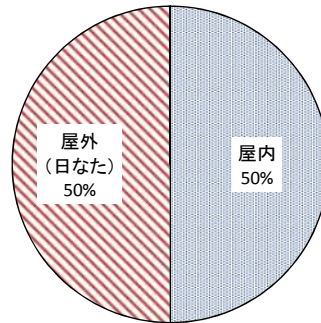
重症度分類(割合)



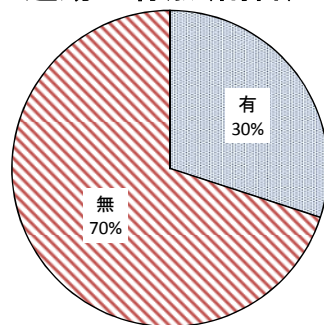
発生時の天気(割合)



発生場所(割合)



運動の有無(割合)



* ここでいう「発症」とは、自覚症状や他覚症状が認識されたときのことを指し、「発生」とは、発症に最も影響を及ぼしたと考えられる一連の過程のことを指します。

* 重症度について：Ⅰ度は現場にて対応可能な病態、Ⅱ度は速やかに医療機関への受診が必要な病態、Ⅲ度は採血、医療者による判断により入院（場合により集中治療）が必要な病態を表しています。（日本救急医学会「熱中症に関する委員会」の推奨する分類より）

* 熱中症入院患者数の割合の算出に当たっては、端数処理（四捨五入）のため、割合の合計は100%にならない場合があります。

協力医療機関における熱中症入院患者数（7月25日 報告分）

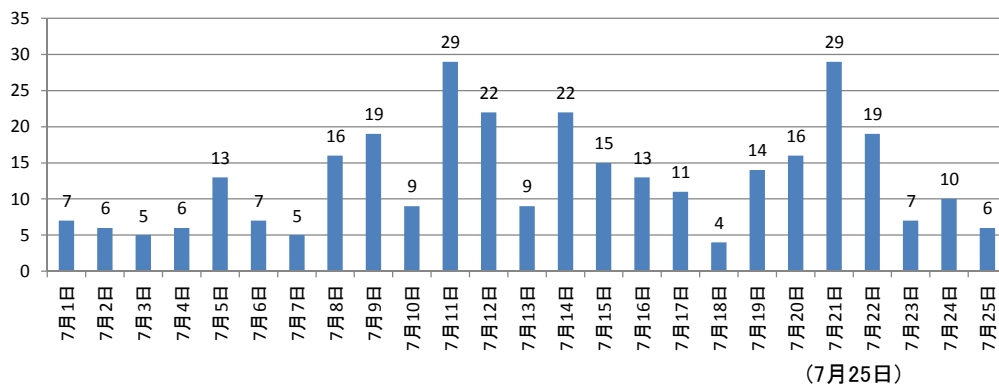
●ここに掲載している情報(即時情報という)は、日本救急医学会・熱中症に関する委員会(委員長:清水 敬樹(東京都立多摩総合医療センター 救命救急センター)による「熱中症患者即日登録調査2017」で収集した情報に基づいています。

●熱中症の発生が危惧される平成29年7月1日～9月30日の間、当該日(0時～24時)に報告された熱中症による入院患者数等*の即時情報を、報告翌日に公表します。(なお、土曜日分は月曜に併せて公表)

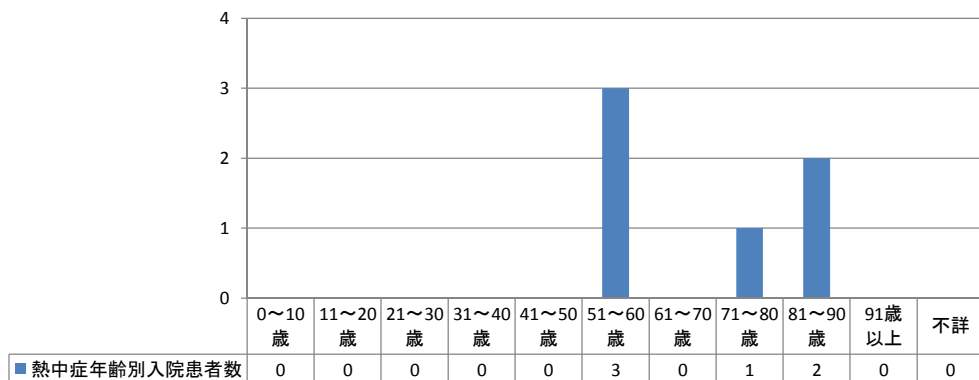
●即時情報は、協力の得られた医療機関からの任意の報告に基づくため、日々の患者数の変化の程度、患者の年齢層の変化等の傾向の把握に使用し、他の関連情報と総合して対策を講じることが重要です。

* 外来診療により帰宅した患者を除いた来院熱中症患者数

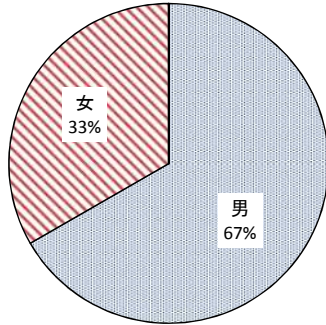
報告された熱中症入院患者数



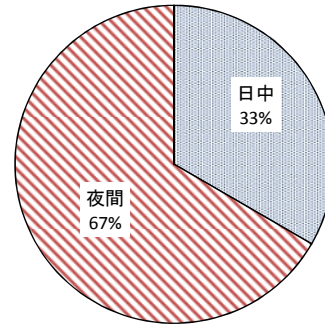
熱中症年齢別入院患者数(7月25日)



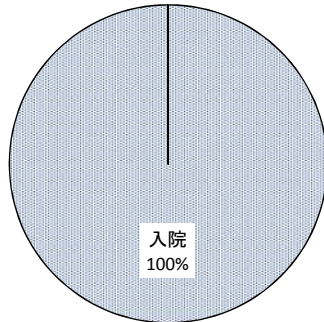
男女別(割合)



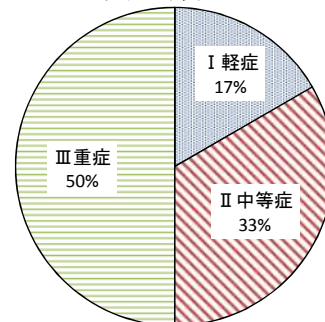
発症時間帯別(割合)



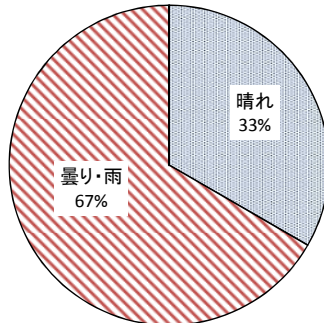
受診後(割合)



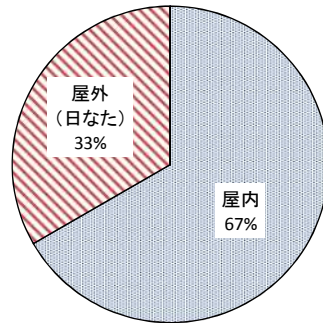
重症度分類(割合)



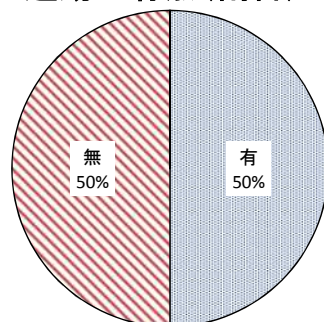
発生時の天気(割合)



発生場所(割合)



運動の有無(割合)



* ここでいう「発症」とは、自覚症状や他覚症状が認識されたときのことを指し、「発生」とは、発症に最も影響を及ぼしたと考えられる一連の過程のことを指します。

* 重症度について：Ⅰ度は現場にて対応可能な病態、Ⅱ度は速やかに医療機関への受診が必要な病態、Ⅲ度は採血、医療者による判断により入院（場合により集中治療）が必要な病態を表しています。（日本救急医学会「熱中症に関する委員会」の推奨する分類より）

* 熱中症入院患者数の割合の算出に当たっては、端数処理（四捨五入）のため、割合の合計は100%にならない場合があります。

協力医療機関における熱中症入院患者数（7月26日 報告分）

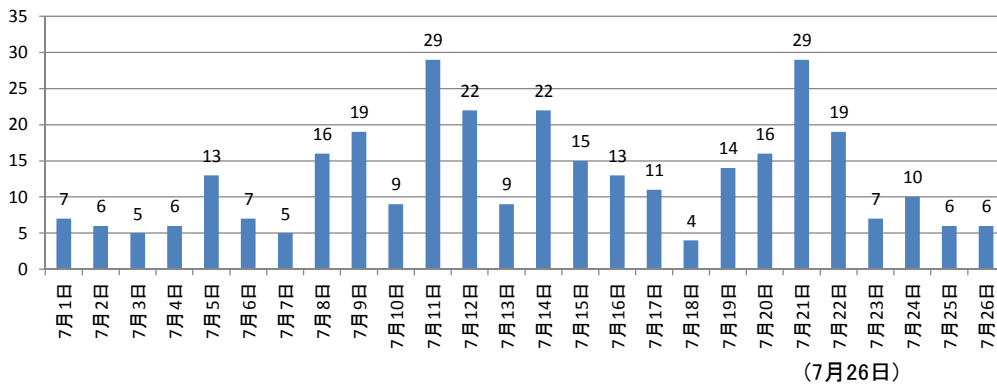
●ここに掲載している情報(即時情報という)は、日本救急医学会・熱中症に関する委員会(委員長:清水 敬樹(東京都立多摩総合医療センター 救命救急センター)による「熱中症患者即日登録調査2017」で収集した情報に基づいています。

●熱中症の発生が危惧される平成29年7月1日～9月30日の間、当該日(0時～24時)に報告された熱中症による入院患者数等*の即時情報を、報告翌日に公表します。(なお、土日曜日は月曜に併せて公表)

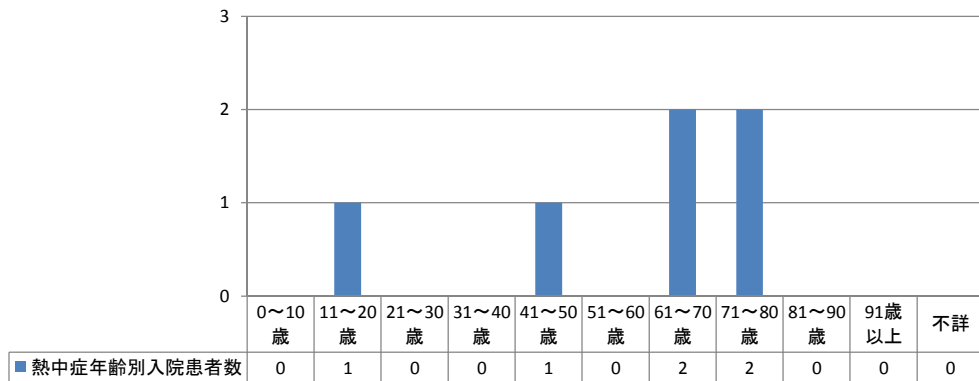
●即時情報は、協力の得られた医療機関からの任意の報告に基づくため、日々の患者数の変化の程度、患者の年齢層の変化等の傾向の把握に使用し、他の関連情報と総合して対策を講じることが重要です。

* 外来診療により帰宅した患者を除いた来院熱中症患者数

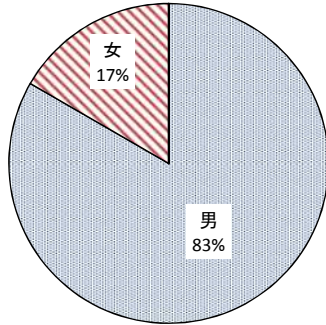
報告された熱中症入院患者数



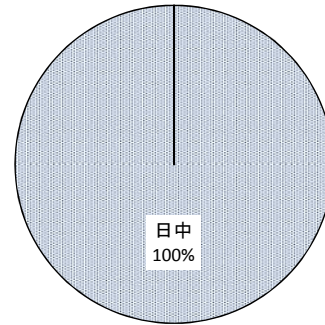
熱中症年齢別入院患者数(7月26日)



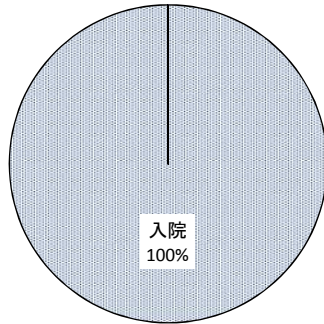
男女別(割合)



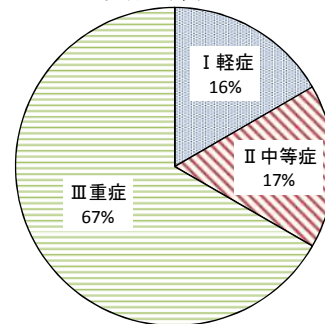
発症時間帯別(割合)



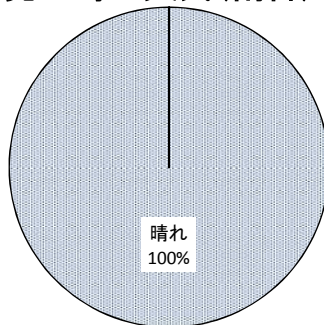
受診後(割合)



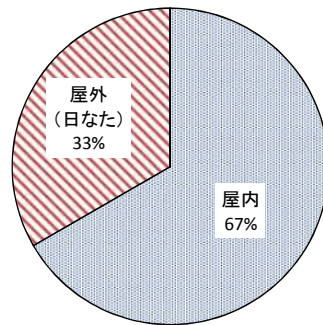
重症度分類(割合)



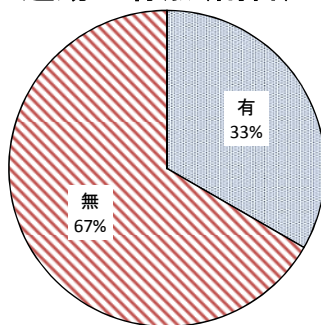
発生時の天気(割合)



発生場所(割合)



運動の有無(割合)



* ここでいう「発症」とは、自覚症状や他覚症状が認識されたときのことを指し、「発生」とは、発症に最も影響を及ぼしたと考えられる一連の過程のことを指します。

* 重症度について：I度は現場にて対応可能な病態、II度は速やかに医療機関への受診が必要な病態、III度は採血、医療者による判断により入院（場合により集中治療）が必要な病態を表しています。（日本救急医学会「熱中症に関する委員会」の推奨する分類より）

* 熱中症入院患者数の割合の算出に当たっては、端数処理（四捨五入）のため、割合の合計は100%にならない場合があります。

協力医療機関における熱中症入院患者数(7月27日 報告分)

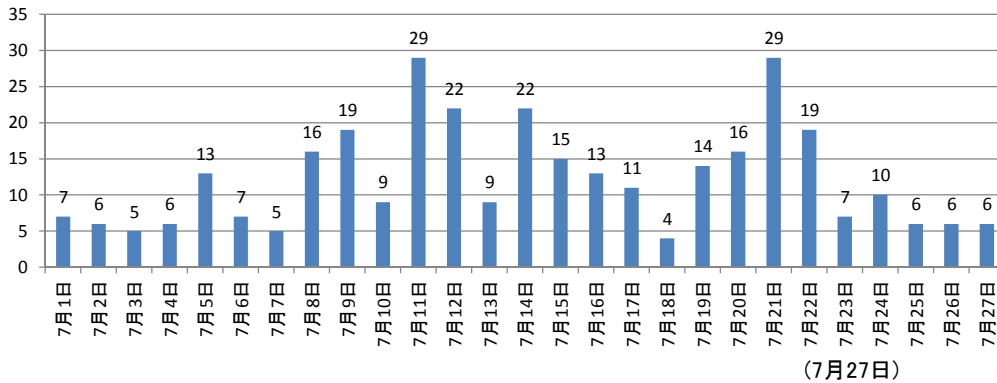
●ここに掲載している情報(即時情報という)は、日本救急医学会・熱中症に関する委員会(委員長:清水 敬樹(東京都立多摩総合医療センター 救命救急センター)による「熱中症患者即日登録調査2017」で収集した情報に基づいています。

●熱中症の発生が危惧される平成29年7月1日～9月30日の間、当該日(0時～24時)に報告された熱中症による入院患者数等*の即時情報を、報告翌日に公表します。(なお、土曜日分は月曜に併せて公表)

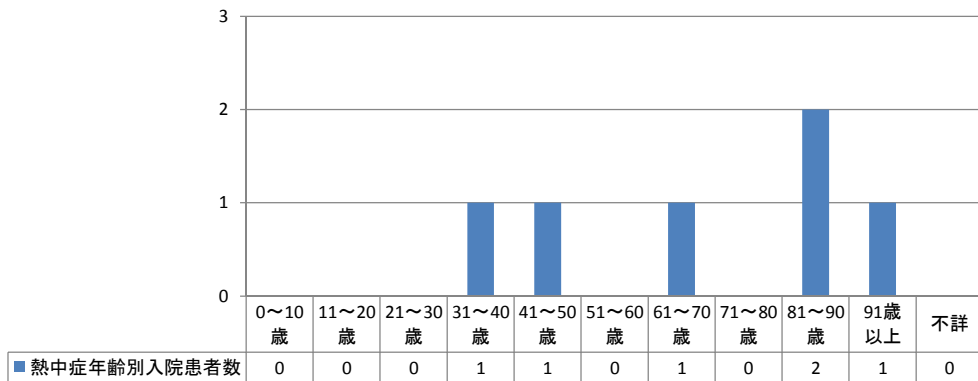
●即時情報は、協力の得られた医療機関からの任意の報告に基づくため、日々の患者数の変化の程度、患者の年齢層の変化等の傾向の把握に使用し、他の関連情報と総合して対策を講じることが重要です。

* 外来診療により帰宅した患者を除いた来院熱中症患者数

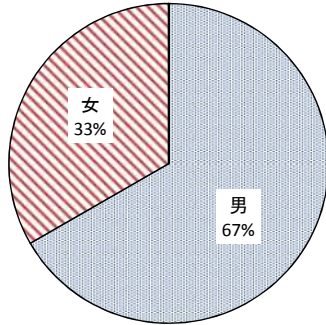
報告された熱中症入院患者数



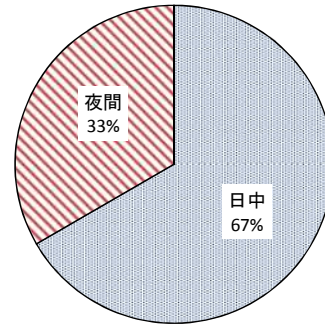
熱中症年齢別入院患者数(7月27日)



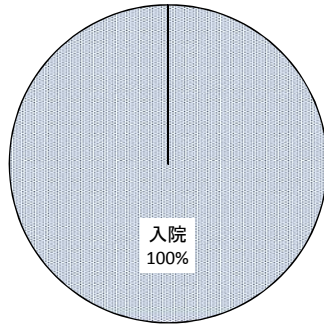
男女別(割合)



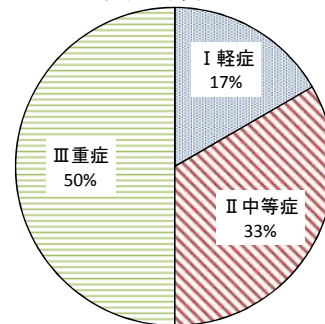
発症時間帯別(割合)



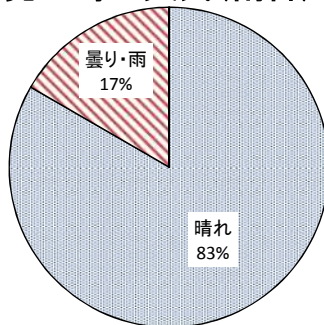
受診後(割合)



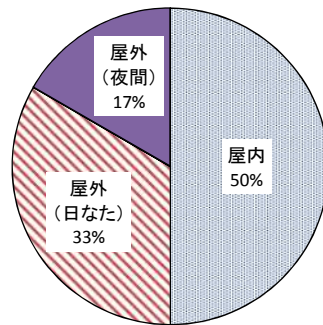
重症度分類(割合)



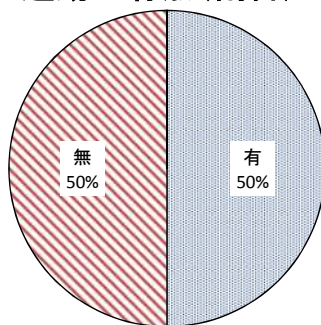
発生時の天気(割合)



発生場所(割合)



運動の有無(割合)



* ここでいう「発症」とは、自覚症状や他覚症状が認識されたときのことを指し、「発生」とは、発症に最も影響を及ぼしたと考えられる一連の過程のことを指します。

* 重症度について：Ⅰ度は現場にて対応可能な病態、Ⅱ度は速やかに医療機関への受診が必要な病態、Ⅲ度は採血、医療者による判断により入院（場合により集中治療）が必要な病態を表しています。（日本救急医学会「熱中症に関する委員会」の推奨する分類より）

* 熱中症入院患者数の割合の算出に当たっては、端数処理（四捨五入）のため、割合の合計は100%にならない場合があります。

協力医療機関における熱中症入院患者数（7月28日 報告分）

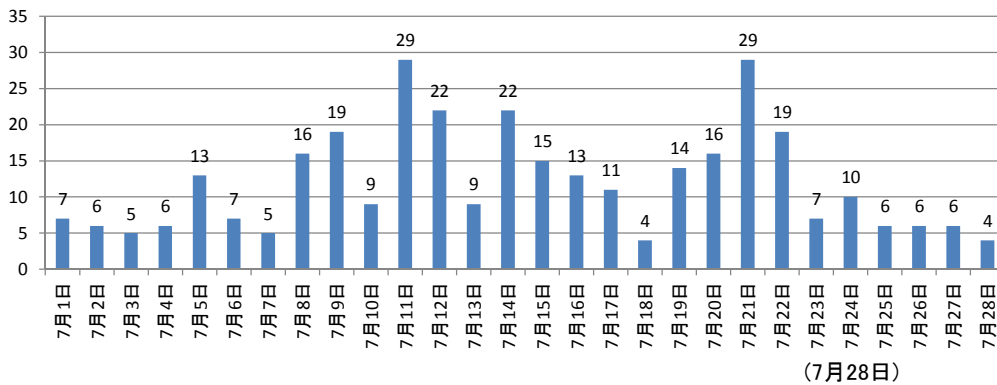
●ここに掲載している情報(即時情報という)は、日本救急医学会・熱中症に関する委員会(委員長:清水 敬樹(東京都立多摩総合医療センター 救命救急センター)による「熱中症患者即日登録調査2017」で収集した情報に基づいています。

●熱中症の発生が危惧される平成29年7月1日～9月30日の間、当該日(0時～24時)に報告された熱中症による入院患者数等*の即時情報を、報告翌日に公表します。(なお、土日曜日は月曜に併せて公表)

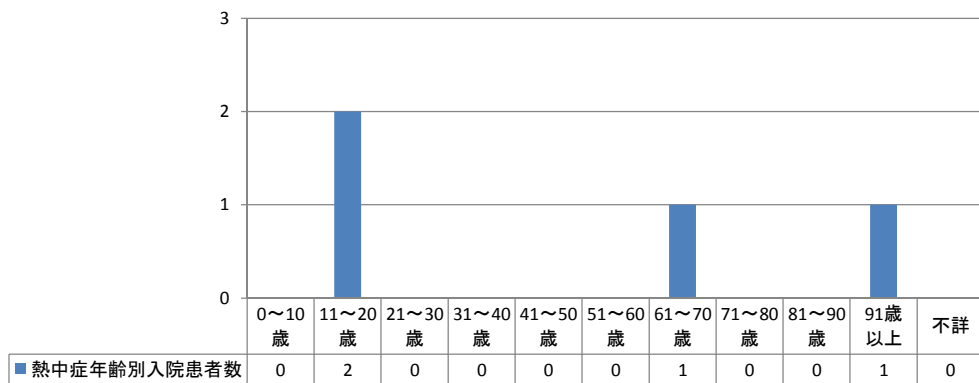
●即時情報は、協力の得られた医療機関からの任意の報告に基づくため、日々の患者数の変化の程度、患者の年齢層の変化等の傾向の把握に使用し、他の関連情報と総合して対策を講じることが重要です。

* 外来診療により帰宅した患者を除いた来院熱中症患者数

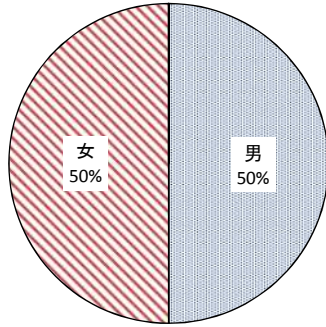
報告された熱中症入院患者数



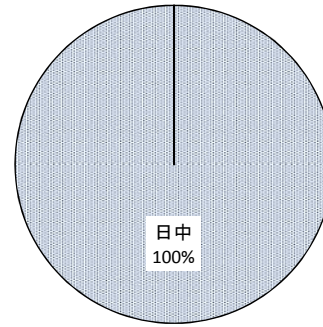
熱中症年齢別入院患者数(7月28日)



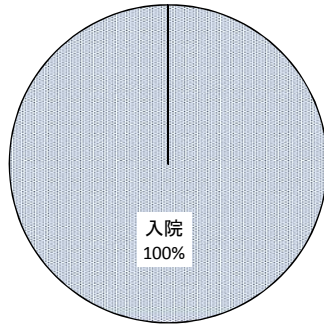
男女別(割合)



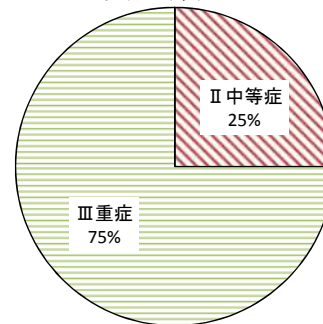
発症時間帯別(割合)



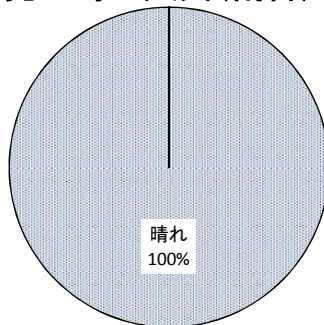
受診後(割合)



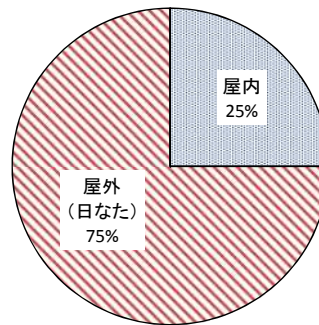
重症度分類(割合)



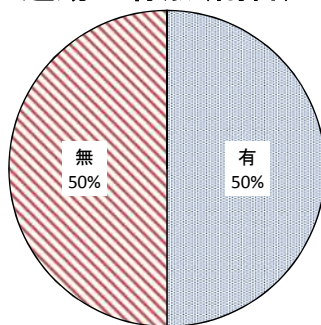
発生時の天気(割合)



発生場所(割合)



運動の有無(割合)



* ここでいう「発症」とは、自覚症状や他覚症状が認識されたときのことを指し、「発生」とは、発症に最も影響を及ぼしたと考えられる一連の過程のことを指します。

* 重症度について：I度は現場にて対応可能な病態、II度は速やかに医療機関への受診が必要な病態、III度は採血、医療者による判断により入院（場合により集中治療）が必要な病態を表しています。（日本救急医学会「熱中症に関する委員会」の推奨する分類より）

* 熱中症入院患者数の割合の算出に当たっては、端数処理（四捨五入）のため、割合の合計は100%にならない場合があります。

協力医療機関における熱中症入院患者数（7月29日 報告分）

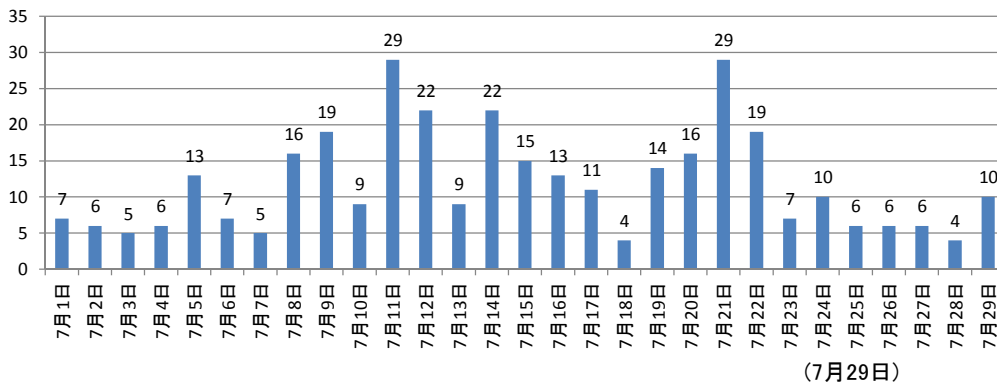
●ここに掲載している情報（即時情報という）は、日本救急医学会・熱中症に関する委員会（委員長：清水 敬樹（東京都立多摩総合医療センター 救命救急センター）による「熱中症患者即日登録調査2017」で収集した情報に基づいています。

●熱中症の発生が危惧される平成29年7月1日～9月30日の間、当該日（0時～24時）に報告された熱中症による入院患者数等*の即時情報を、報告翌日に公表します。（なお、土曜日は月曜に併せて公表）

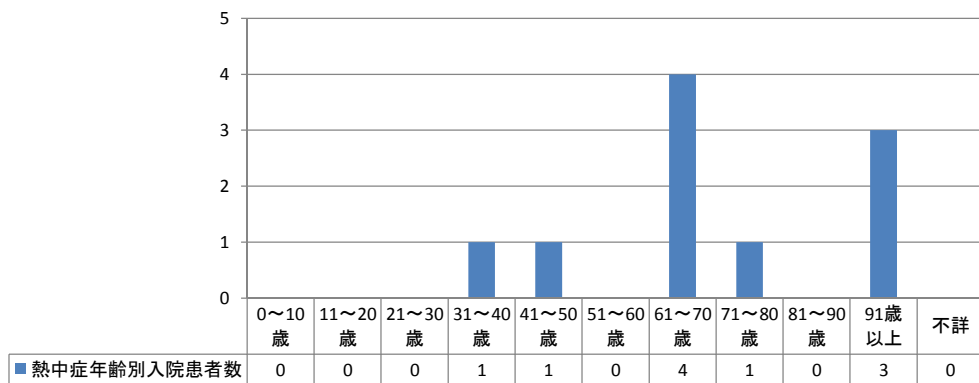
●即時情報は、協力の得られた医療機関からの任意の報告に基づくため、日々の患者数の変化の程度、患者の年齢層の変化等の傾向の把握に使用し、他の関連情報と総合して対策を講じることが重要です。

* 外来診療により帰宅した患者を除いた来院熱中症患者数

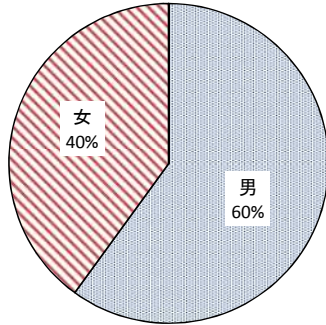
報告された熱中症入院患者数



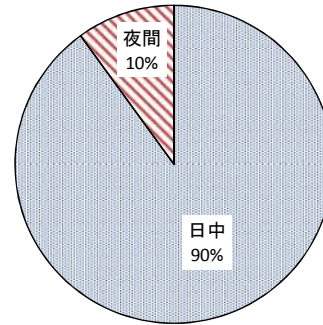
熱中症年齢別入院患者数(7月29日)



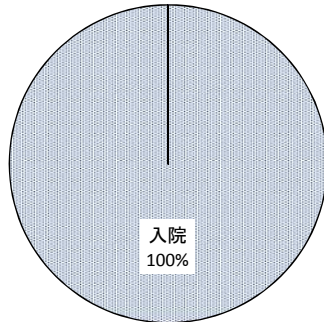
男女別(割合)



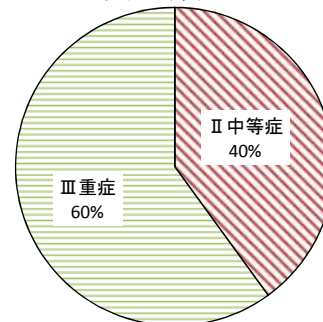
発症時間帯別(割合)



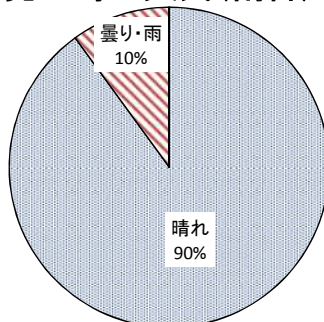
受診後(割合)



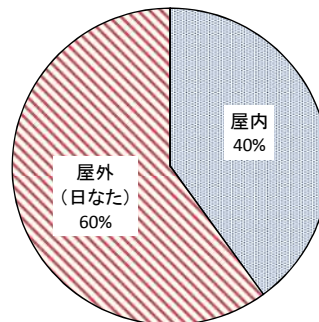
重症度分類(割合)



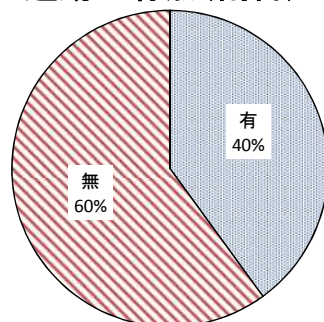
発生時の天気(割合)



発生場所(割合)



運動の有無(割合)



* ここでいう「発症」とは、自覚症状や他覚症状が認識されたときのことを指し、「発生」とは、発症に最も影響を及ぼしたと考えられる一連の過程のことを指します。

* 重症度について：I度は現場にて対応可能な病態、II度は速やかに医療機関への受診が必要な病態、III度は採血、医療者による判断により入院（場合により集中治療）が必要な病態を表しています。（日本救急医学会「熱中症に関する委員会」の推奨する分類より）

* 熱中症入院患者数の割合の算出に当たっては、端数処理（四捨五入）のため、割合の合計は100%にならない場合があります。

協力医療機関における熱中症入院患者数（7月30日 報告分）

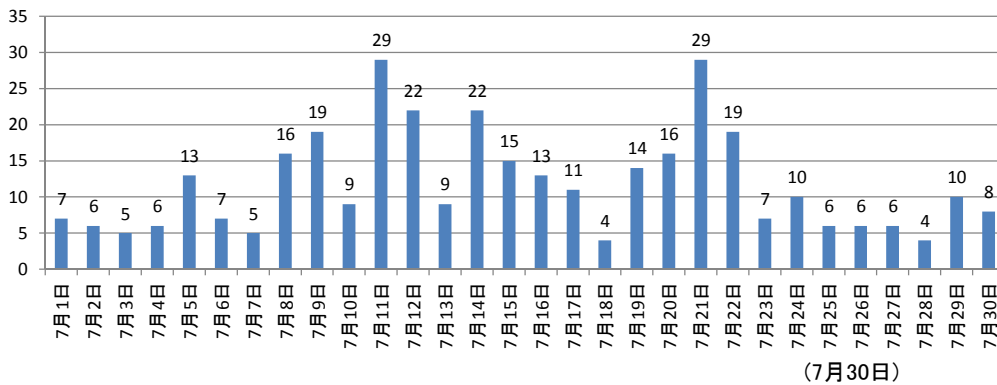
●ここに掲載している情報（即時情報という）は、日本救急医学会・熱中症に関する委員会（委員長：清水 敬樹（東京都立多摩総合医療センター 救命救急センター）による「熱中症患者即日登録調査2017」で収集した情報に基づいています。

●熱中症の発生が危惧される平成29年7月1日～9月30日の間、当該日（0時～24時）に報告された熱中症による入院患者数等*の即時情報を、報告翌日に公表します。（なお、土曜日分は月曜に併せて公表）

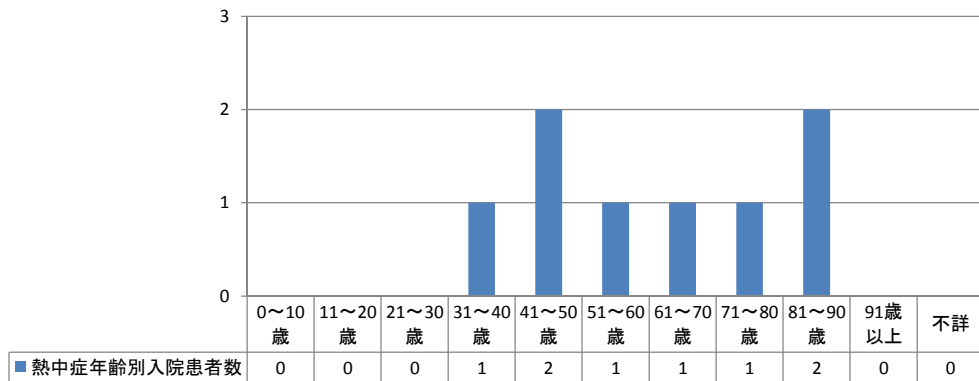
●即時情報は、協力の得られた医療機関からの任意の報告に基づくため、日々の患者数の変化の程度、患者の年齢層の変化等の傾向の把握に使用し、他の関連情報と総合して対策を講じることが重要です。

* 外来診療により帰宅した患者を除いた来院熱中症患者数

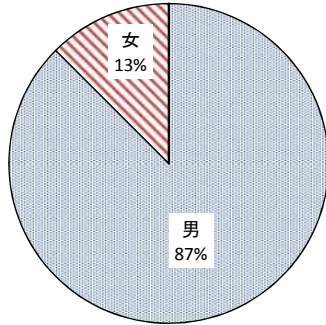
報告された熱中症入院患者数



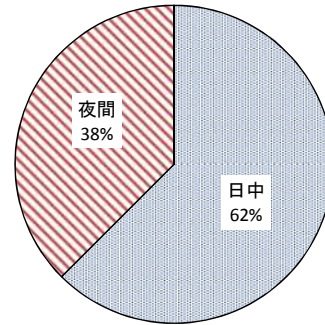
熱中症年齢別入院患者数(7月30日)



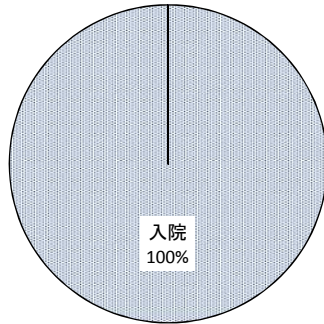
男女別(割合)



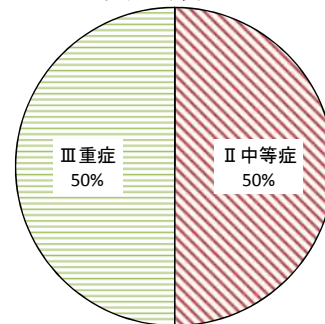
発症時間帯別(割合)



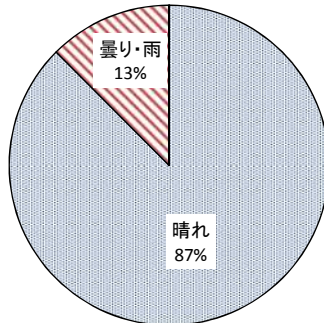
受診後(割合)



重症度分類(割合)

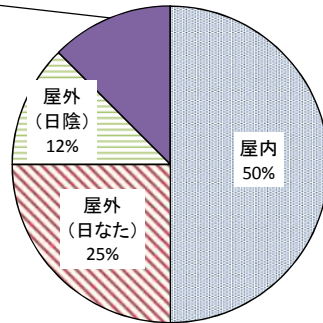


発生時の天気(割合)

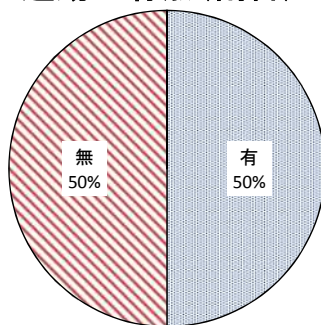


屋外
(夜間)
13%

発生場所(割合)



運動の有無(割合)



* ここでいう「発症」とは、自覚症状や他覚症状が認識されたときのことを指し、「発生」とは、発症に最も影響を及ぼしたと考えられる一連の過程のことを指します。

* 重症度について：Ⅰ度は現場にて対応可能な病態、Ⅱ度は速やかに医療機関への受診が必要な病態、Ⅲ度は採血、医療者による判断により入院（場合により集中治療）が必要な病態を表しています。（日本救急医学会「熱中症に関する委員会」の推奨する分類より）

* 熱中症入院患者数の割合の算出に当たっては、端数処理（四捨五入）のため、割合の合計は100%にならない場合があります。

協力医療機関における熱中症入院患者数（7月31日 報告分）

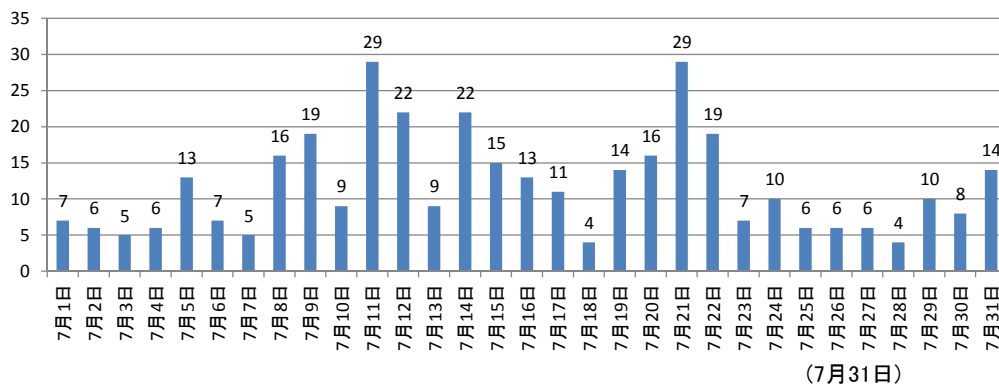
●ここに掲載している情報（即時情報という）は、日本救急医学会・熱中症に関する委員会（委員長：清水 敬樹（東京都立多摩総合医療センター 救命救急センター）による「熱中症患者即日登録調査2017」で収集した情報に基づいています。

●熱中症の発生が危惧される平成29年7月1日～9月30日の間、当該日（0時～24時）に報告された熱中症による入院患者数等*の即時情報を、報告翌日に公表します。（なお、土曜日は月曜に併せて公表）

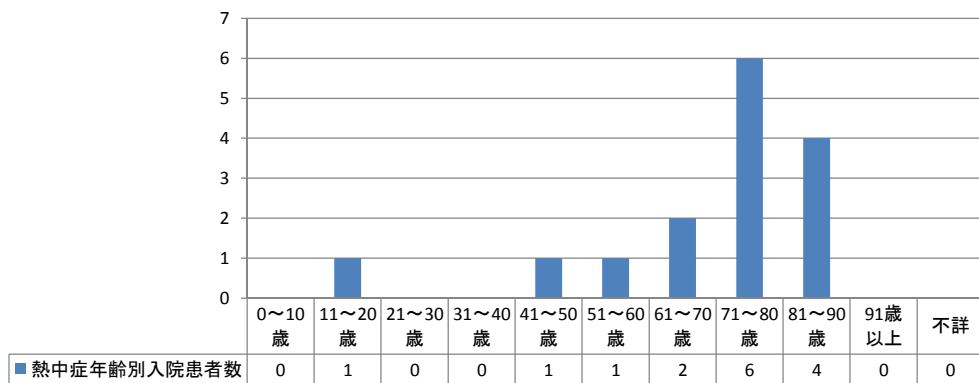
●即時情報は、協力の得られた医療機関からの任意の報告に基づくため、日々の患者数の変化の程度、患者の年齢層の変化等の傾向の把握に使用し、他の関連情報と総合して対策を講じることが重要です。

* 外来診療により帰宅した患者を除いた来院熱中症患者数

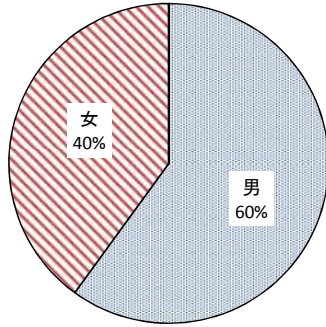
報告された熱中症入院患者数



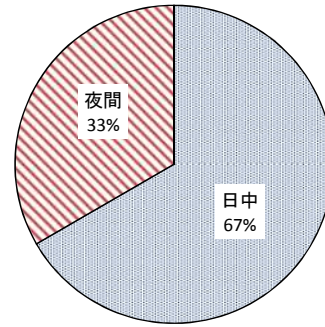
熱中症年齢別入院患者数（7月31日）



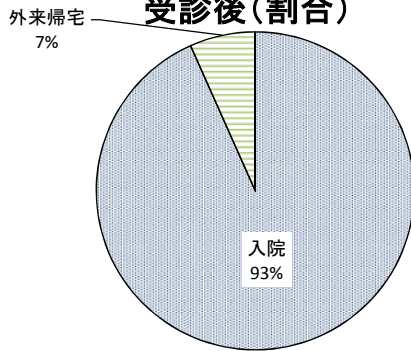
男女別(割合)



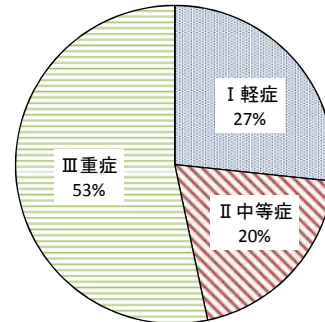
発症時間帯別(割合)



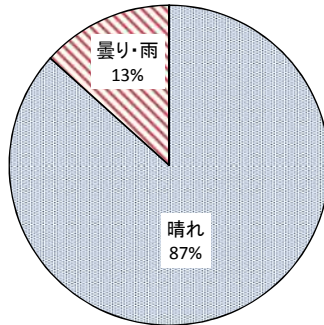
受診後(割合)



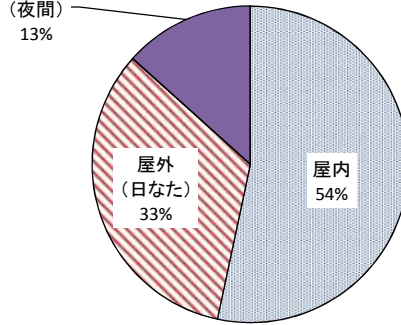
重症度分類(割合)



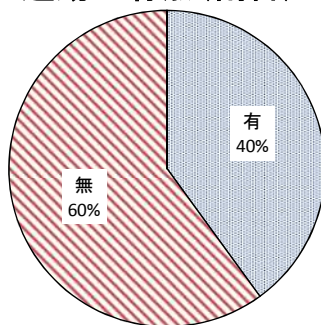
発生時の天気(割合)



発生場所(割合)



運動の有無(割合)



* ここでいう「発症」とは、自覚症状や他覚症状が認識されたときのことを指し、「発生」とは、発症に最も影響を及ぼしたと考えられる一連の過程のことを指します。

* 重症度について：I度は現場にて対応可能な病態、II度は速やかに医療機関への受診が必要な病態、III度は採血、医療者による判断により入院（場合により集中治療）が必要な病態を表しています。（日本救急医学会「熱中症に関する委員会」の推奨する分類より）

* 熱中症入院患者数の割合の算出に当たっては、端数処理（四捨五入）のため、割合の合計は100%にならない場合があります。

協力医療機関における熱中症入院患者数(8月1日 報告分)

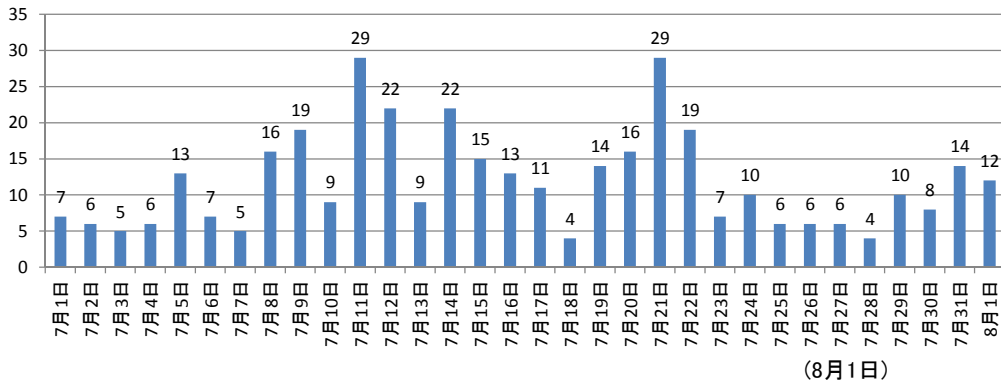
●ここに掲載している情報(即時情報という)は、日本救急医学会・熱中症に関する委員会(委員長:清水 敬樹(東京都立多摩総合医療センター 救命救急センター)による「熱中症患者即日登録調査2017」で収集した情報に基づいています。

●熱中症の発生が危惧される平成29年7月1日～9月30日の間、当該日(0時～24時)に報告された熱中症による入院患者数等*の即時情報を、報告翌日に公表します。(なお、土曜日は月曜に併せて公表)

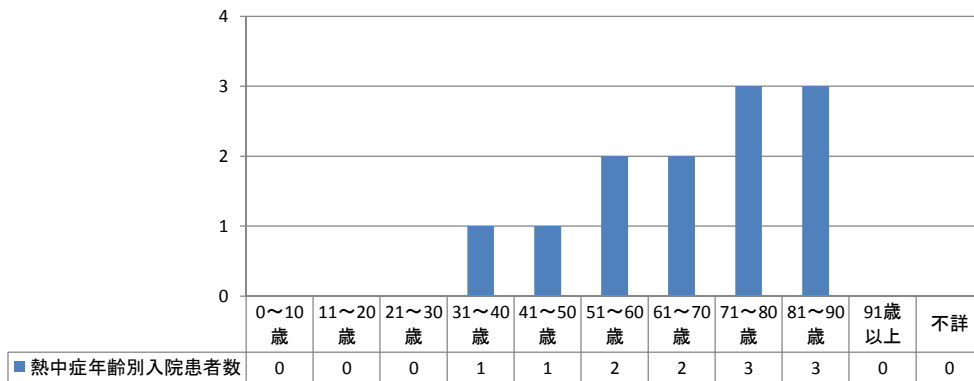
●即時情報は、協力の得られた医療機関からの任意の報告に基づくため、日々の患者数の変化の程度、患者の年齢層の変化等の傾向の把握に使用し、他の関連情報と総合して対策を講じることが重要です。

* 外来診療により帰宅した患者を除いた来院熱中症患者数

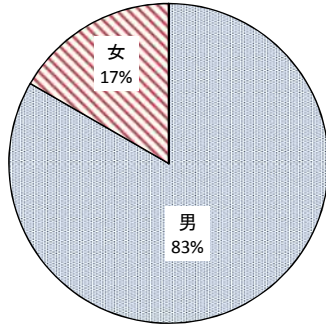
報告された熱中症入院患者数



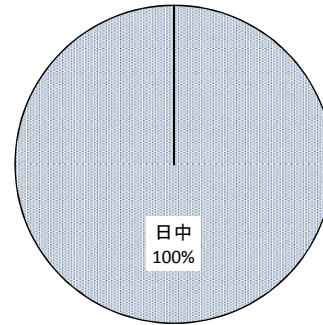
熱中症年齢別入院患者数(8月1日)



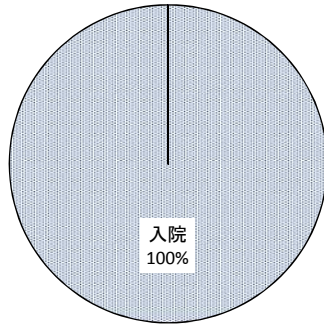
男女別(割合)



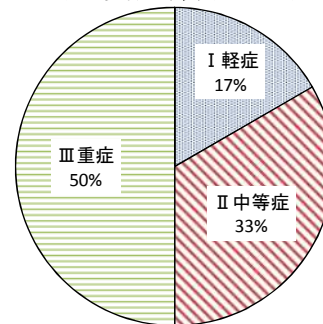
発症時間帯別(割合)



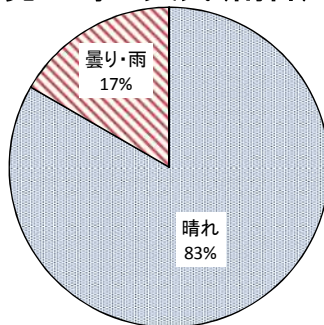
受診後(割合)



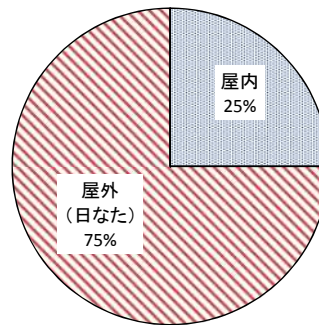
重症度分類(割合)



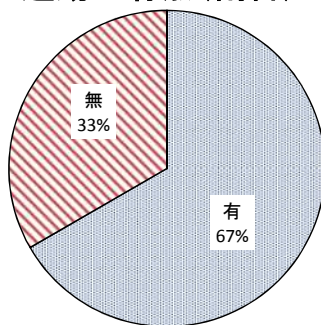
発生時の天気(割合)



発生場所(割合)



運動の有無(割合)



* ここでいう「発症」とは、自覚症状や他覚症状が認識されたときのことを指し、「発生」とは、発症に最も影響を及ぼしたと考えられる一連の過程のことを指します。

* 重症度について：I度は現場にて対応可能な病態、II度は速やかに医療機関への受診が必要な病態、III度は採血、医療者による判断により入院（場合により集中治療）が必要な病態を表しています。（日本救急医学会「熱中症に関する委員会」の推奨する分類より）

* 熱中症入院患者数の割合の算出に当たっては、端数処理（四捨五入）のため、割合の合計は100%にならない場合があります。

協力医療機関における熱中症入院患者数(8月2日 報告分)

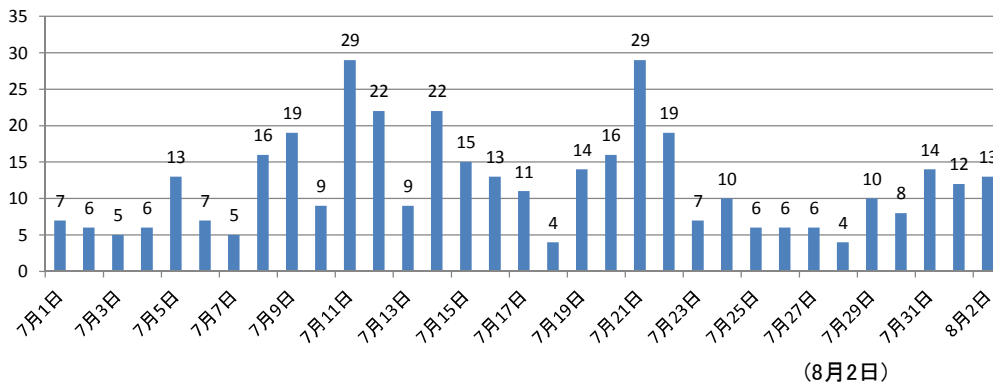
●ここに掲載している情報(即時情報という)は、日本救急医学会・熱中症に関する委員会(委員長:清水 敬樹(東京都立多摩総合医療センター 救命救急センター)による「熱中症患者即日登録調査2017」で収集した情報に基づいています。

●熱中症の発生が危惧される平成29年7月1日～9月30日の間、当該日(0時～24時)に報告された熱中症による入院患者数等*の即時情報を、報告翌日に公表します。(なお、土曜日分は月曜に併せて公表)

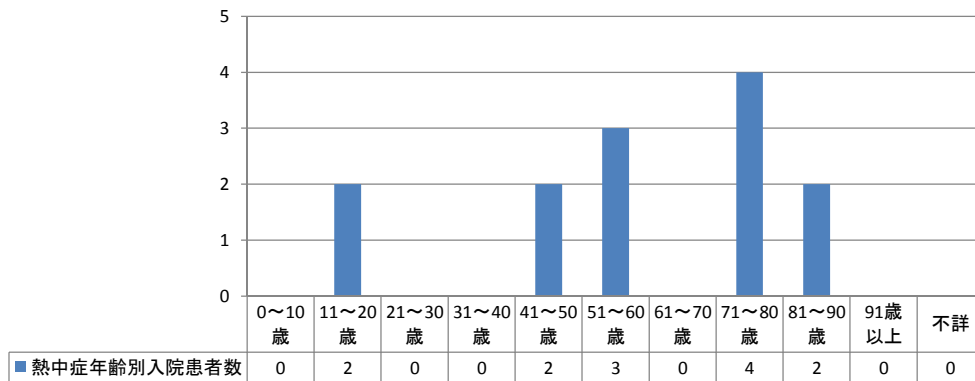
●即時情報は、協力の得られた医療機関からの任意の報告に基づくため、日々の患者数の変化の程度、患者の年齢層の変化等の傾向の把握に使用し、他の関連情報と総合して対策を講じることが重要です。

* 外来診療により帰宅した患者を除いた来院熱中症患者数

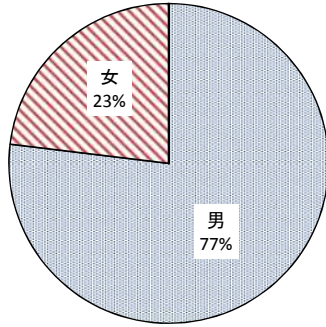
報告された熱中症入院患者数



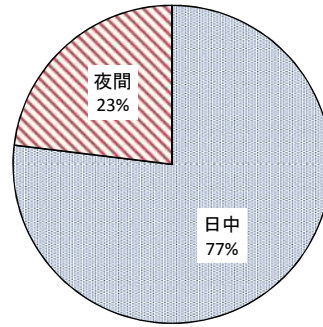
熱中症年齢別入院患者数(8月2日)



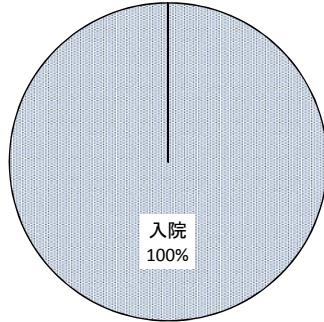
男女別(割合)



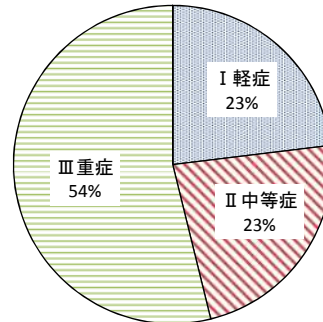
発症時間帯別(割合)



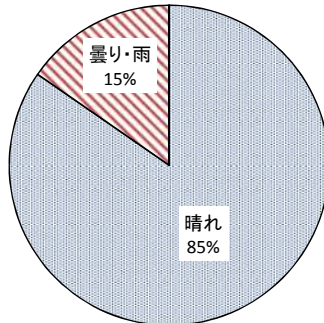
受診後(割合)



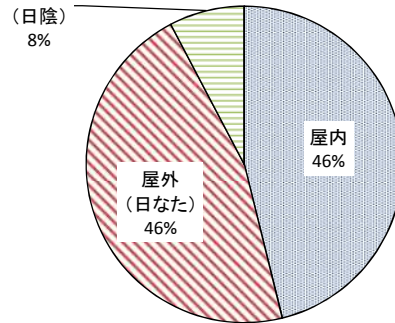
重症度分類(割合)



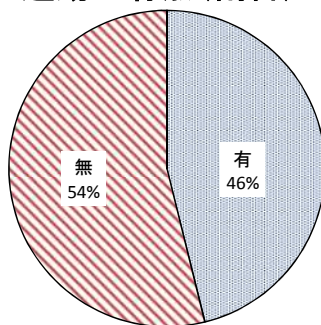
発生時の天気(割合)



発生場所(割合)



運動の有無(割合)



- * ここでいう「発症」とは、自覚症状や他覚症状が認識されたときのことを指し、「発生」とは、発症に最も影響を及ぼしたと考えられる一連の過程のことを指します。
- * 重症度について：Ⅰ度は現場にて対応可能な病態、Ⅱ度は速やかに医療機関への受診が必要な病態、Ⅲ度は採血、医療者による判断により入院（場合により集中治療）が必要な病態を表しています。（日本救急医学会「熱中症に関する委員会」の推奨する分類より）
- * 熱中症入院患者数の割合の算出に当たっては、端数処理（四捨五入）のため、割合の合計は100%にならない場合があります。

協力医療機関における熱中症入院患者数(8月3日 報告分)

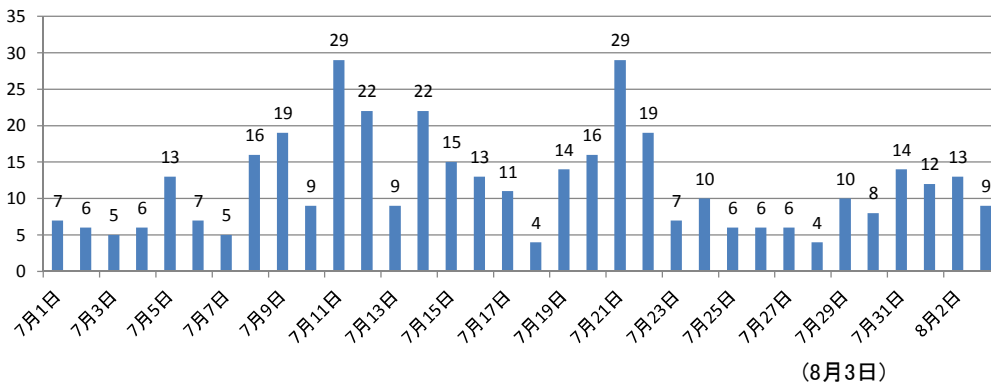
●ここに掲載している情報(即時情報という)は、日本救急医学会・熱中症に関する委員会(委員長:清水 敬樹(東京都立多摩総合医療センター 救命救急センター)による「熱中症患者即日登録調査2017」で収集した情報に基づいています。

●熱中症の発生が危惧される平成29年7月1日～9月30日の間、当該日(0時～24時)に報告された熱中症による入院患者数等*の即時情報を、報告翌日に公表します。(なお、土日曜日は月曜に併せて公表)

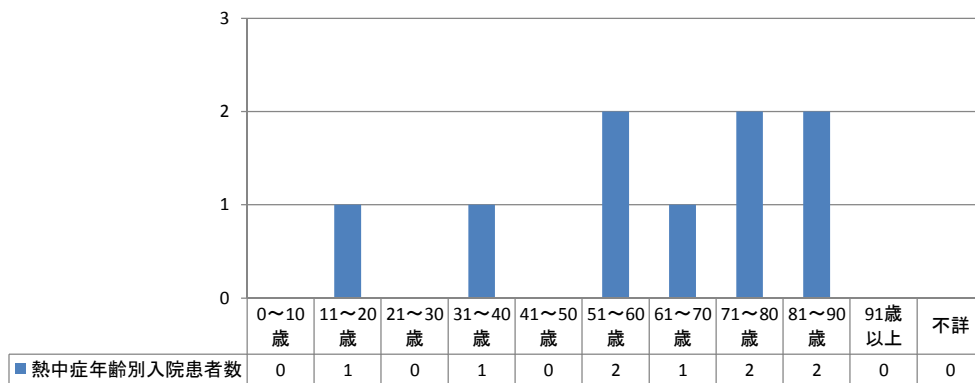
●即時情報は、協力の得られた医療機関からの任意の報告に基づくため、日々の患者数の変化の程度、患者の年齢層の変化等の傾向の把握に使用し、他の関連情報と総合して対策を講じることが重要です。

* 外来診療により帰宅した患者を除いた来院熱中症患者数

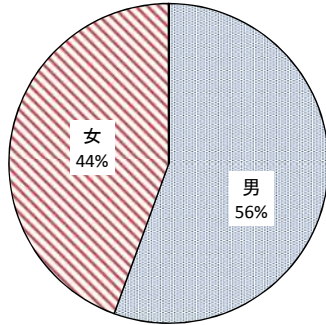
報告された熱中症入院患者数



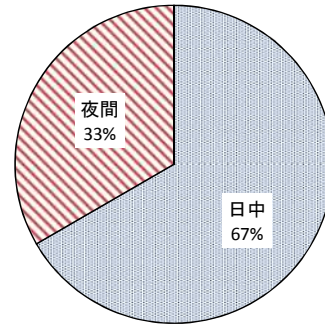
熱中症年齢別入院患者数(8月3日)



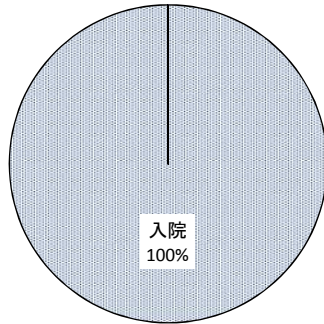
男女別(割合)



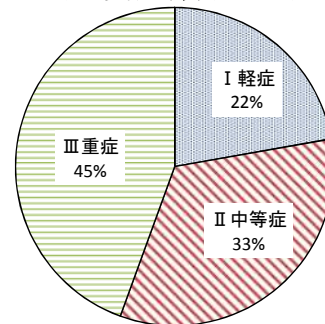
発症時間帯別(割合)



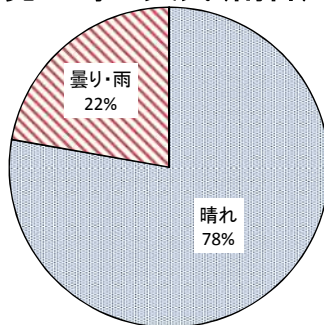
受診後(割合)



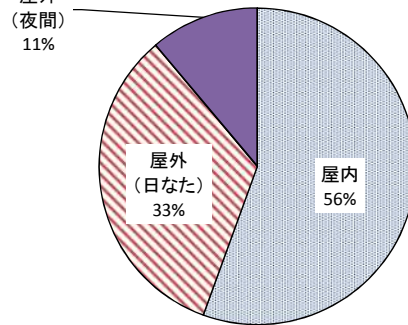
重症度分類(割合)



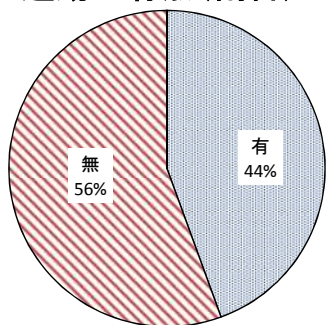
発生時の天気(割合)



発生場所(割合)



運動の有無(割合)



* ここでいう「発症」とは、自覚症状や他覚症状が認識されたときのことを指し、「発生」とは、発症に最も影響を及ぼしたと考えられる一連の過程のことを指します。

* 重症度について：I度は現場にて対応可能な病態、II度は速やかに医療機関への受診が必要な病態、III度は採血、医療者による判断により入院（場合により集中治療）が必要な病態を表しています。（日本救急医学会「熱中症に関する委員会」の推奨する分類より）

* 熱中症入院患者数の割合の算出に当たっては、端数処理（四捨五入）のため、割合の合計は100%にならない場合があります。

協力医療機関における熱中症入院患者数(8月4日 報告分)

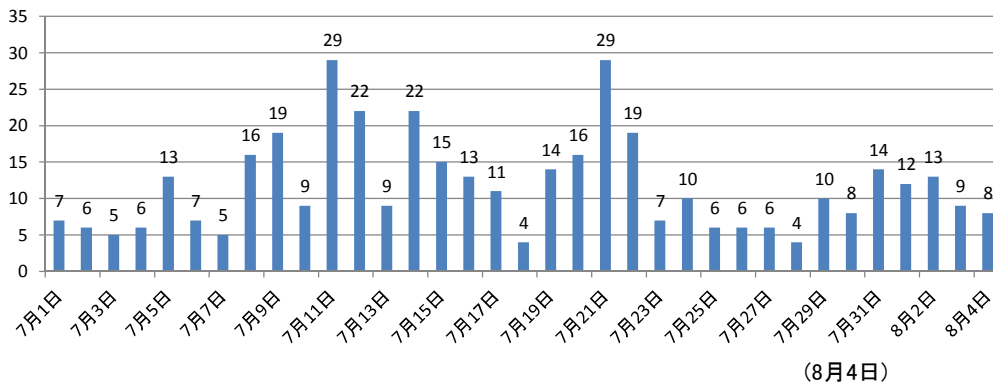
●ここに掲載している情報(即時情報という)は、日本救急医学会・熱中症に関する委員会(委員長：清水 敬樹(東京都立多摩総合医療センター 救命救急センター)による「熱中症患者即日登録調査2017」で収集した情報に基づいています。

●熱中症の発生が危惧される平成29年7月1日～9月30日の間、当該日(0時～24時)に報告された熱中症による入院患者数等*の即時情報を、報告翌日に公表します。(なお、土曜日分は月曜に併せて公表)

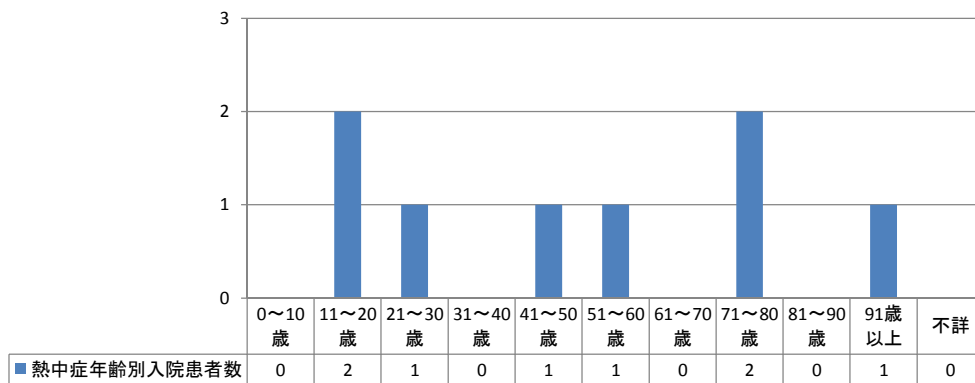
●即時情報は、協力の得られた医療機関からの任意の報告に基づくため、日々の患者数の変化の程度、患者の年齢層の変化等の傾向の把握に使用し、他の関連情報と総合して対策を講じることが重要です。

* 外来診療により帰宅した患者を除いた来院熱中症患者数

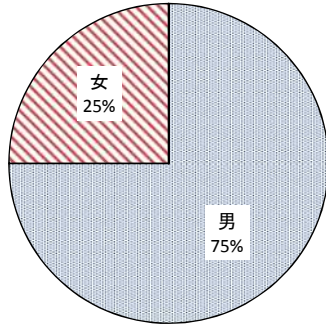
報告された熱中症入院患者数



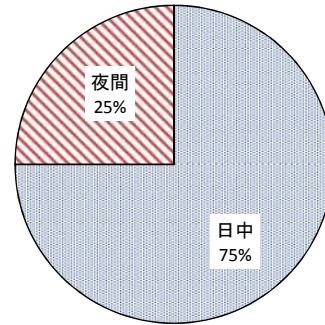
熱中症年齢別入院患者数(8月4日)



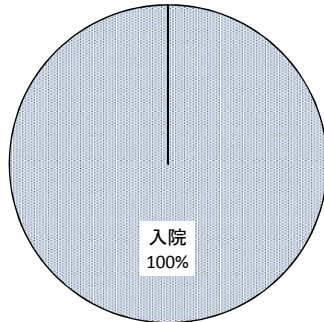
男女別(割合)



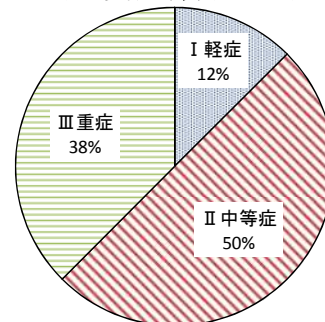
発症時間帯別(割合)



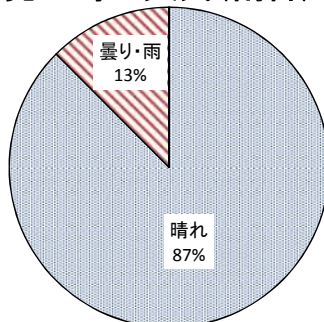
受診後(割合)



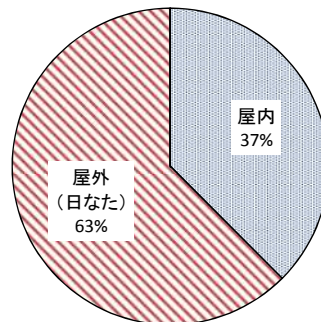
重症度分類(割合)



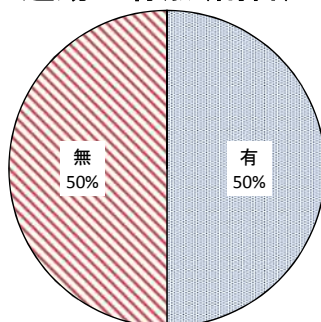
発生時の天気(割合)



発生場所(割合)



運動の有無(割合)



* ここでいう「発症」とは、自覚症状や他覚症状が認識されたときのことを指し、「発生」とは、発症に最も影響を及ぼしたと考えられる一連の過程のことを指します。

* 重症度について：I度は現場にて対応可能な病態、II度は速やかに医療機関への受診が必要な病態、III度は採血、医療者による判断により入院（場合により集中治療）が必要な病態を表しています。（日本救急医学会「熱中症に関する委員会」の推奨する分類より）

* 熱中症入院患者数の割合の算出に当たっては、端数処理（四捨五入）のため、割合の合計は100%にならない場合があります。

協力医療機関における熱中症入院患者数(8月5日 報告分)

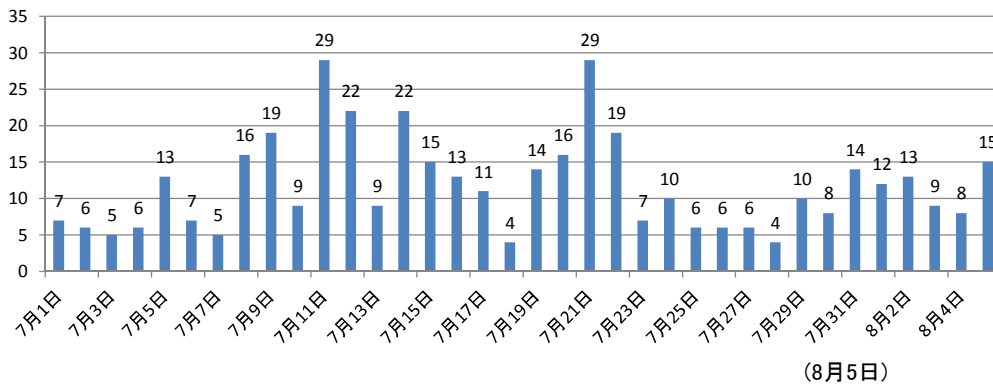
●ここに掲載している情報(即時情報という)は、日本救急医学会・熱中症に関する委員会(委員長:清水 敬樹(東京都立多摩総合医療センター 救命救急センター)による「熱中症患者即日登録調査2017」で収集した情報に基づいています。

●熱中症の発生が危惧される平成29年7月1日～9月30日の間、当該日(0時～24時)に報告された熱中症による入院患者数等*の即時情報を、報告翌日に公表します。(なお、土曜日は月曜に併せて公表)

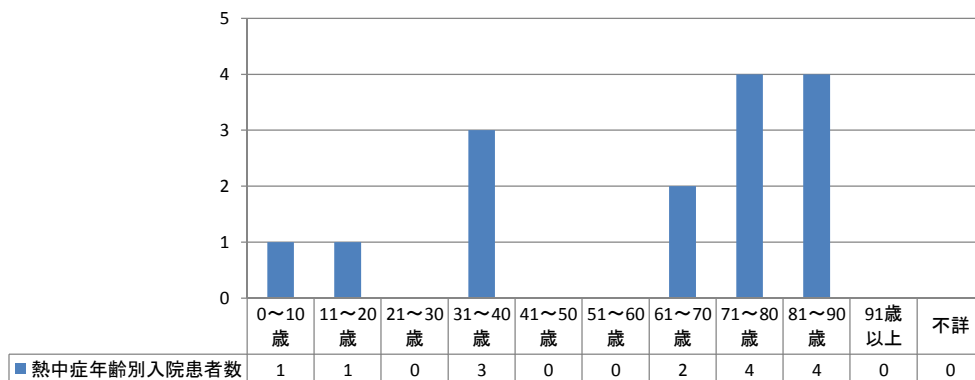
●即時情報は、協力の得られた医療機関からの任意の報告に基づくため、日々の患者数の変化の程度、患者の年齢層の変化等の傾向の把握に使用し、他の関連情報と総合して対策を講じることが重要です。

* 外来診療により帰宅した患者を除いた来院熱中症患者数

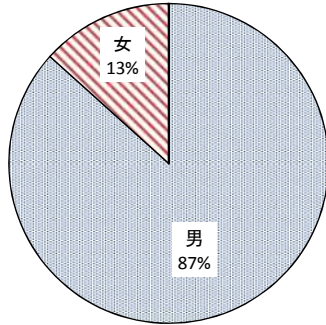
報告された熱中症入院患者数



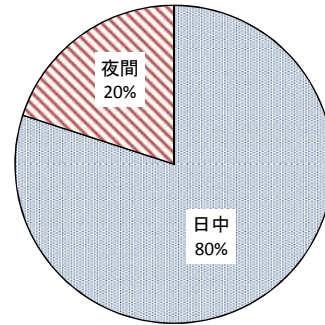
熱中症年齢別入院患者数(8月5日)



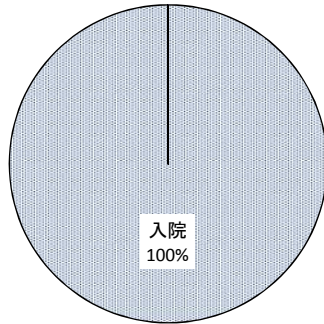
男女別(割合)



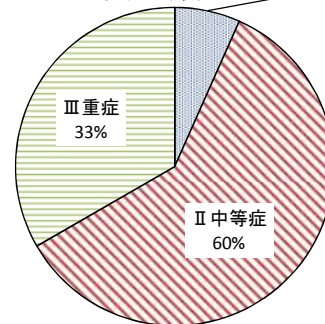
発症時間帯別(割合)



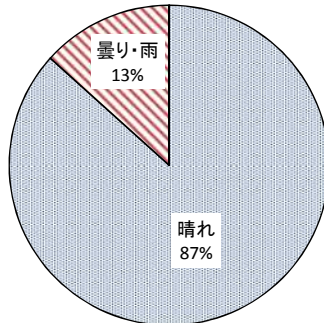
受診後(割合)



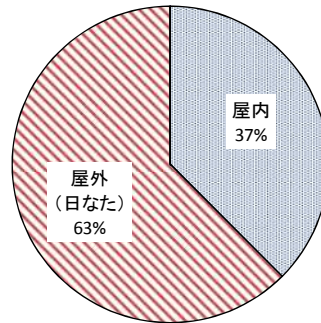
重症度分類(割合)



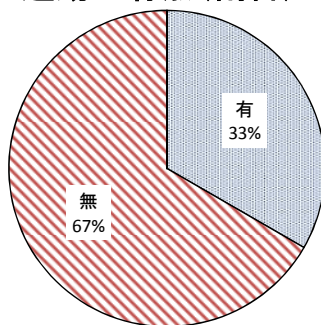
発生時の天気(割合)



発生場所(割合)



運動の有無(割合)



* ここでいう「発症」とは、自覚症状や他覚症状が認識されたときのことを指し、「発生」とは、発症に最も影響を及ぼしたと考えられる一連の過程のことを指します。

* 重症度について：I度は現場にて対応可能な病態、II度は速やかに医療機関への受診が必要な病態、III度は採血、医療者による判断により入院（場合により集中治療）が必要な病態を表しています。（日本救急医学会「熱中症に関する委員会」の推奨する分類より）

* 熱中症入院患者数の割合の算出に当たっては、端数処理（四捨五入）のため、割合の合計は100%にならない場合があります。

協力医療機関における熱中症入院患者数(8月6日 報告分)

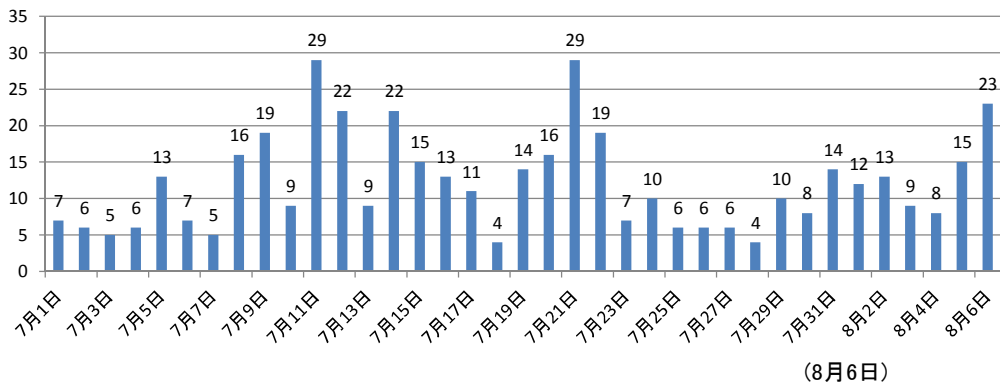
●ここに掲載している情報(即時情報という)は、日本救急医学会・熱中症に関する委員会(委員長：清水 敬樹(東京都立多摩総合医療センター 救命救急センター)による「熱中症患者即日登録調査2017」で収集した情報に基づいています。

●熱中症の発生が危惧される平成29年7月1日～9月30日の間、当該日(0時～24時)に報告された熱中症による入院患者数等*の即時情報を、報告翌日に公表します。(なお、土曜日は月曜に併せて公表)

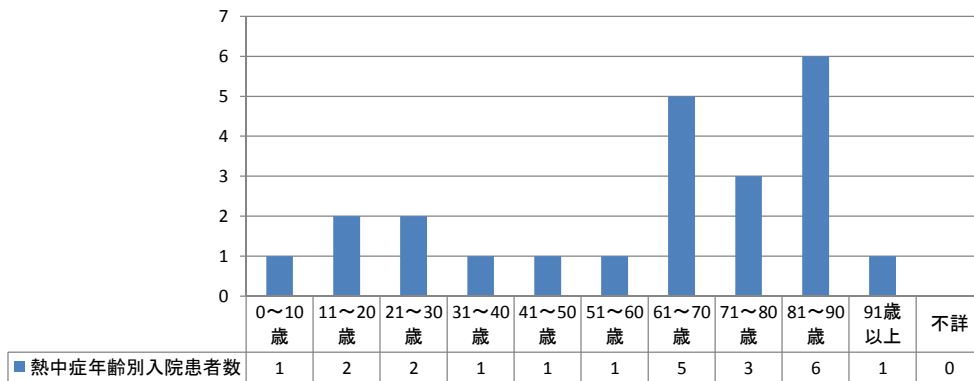
●即時情報は、協力の得られた医療機関からの任意の報告に基づくため、日々の患者数の変化の程度、患者の年齢層の変化等の傾向の把握に使用し、他の関連情報と総合して対策を講じることが重要です。

* 外来診療により帰宅した患者を除いた来院熱中症患者数

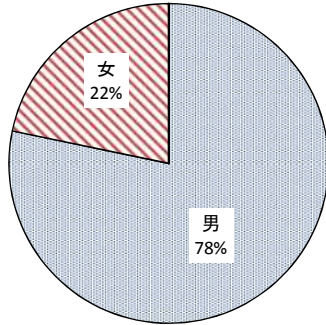
報告された熱中症入院患者数



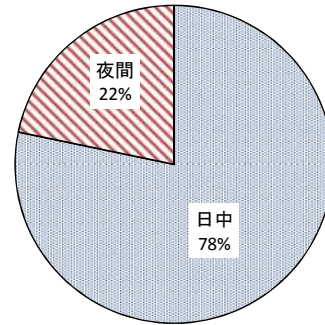
熱中症年齢別入院患者数(8月6日)



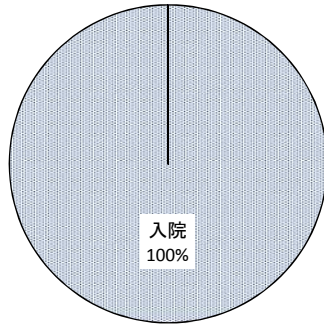
男女別(割合)



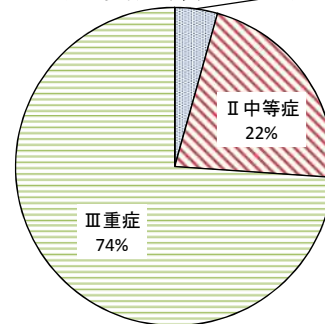
発症時間帯別(割合)



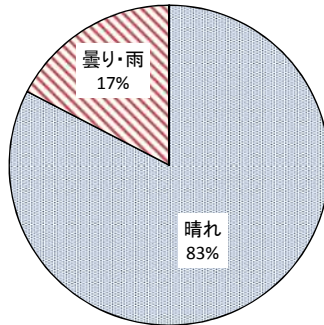
受診後(割合)



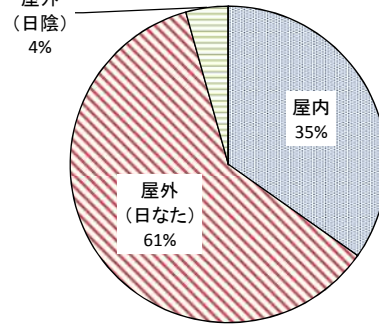
重症度分類(割合)



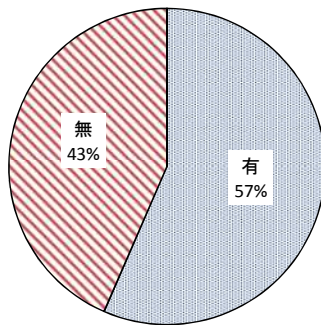
発生時の天気(割合)



発生場所(割合)



運動の有無(割合)



* ここでいう「発症」とは、自覚症状や他覚症状が認識されたときのことを指し、「発生」とは、発症に最も影響を及ぼしたと考えられる一連の過程のことを指します。

* 重症度について：Ⅰ度は現場にて対応可能な病態、Ⅱ度は速やかに医療機関への受診が必要な病態、Ⅲ度は採血、医療者による判断により入院（場合により集中治療）が必要な病態を表しています。（日本救急医学会「熱中症に関する委員会」の推奨する分類より）

* 熱中症入院患者数の割合の算出に当たっては、端数処理（四捨五入）のため、割合の合計は100%にならない場合があります。

協力医療機関における熱中症入院患者数(8月7日 報告分)

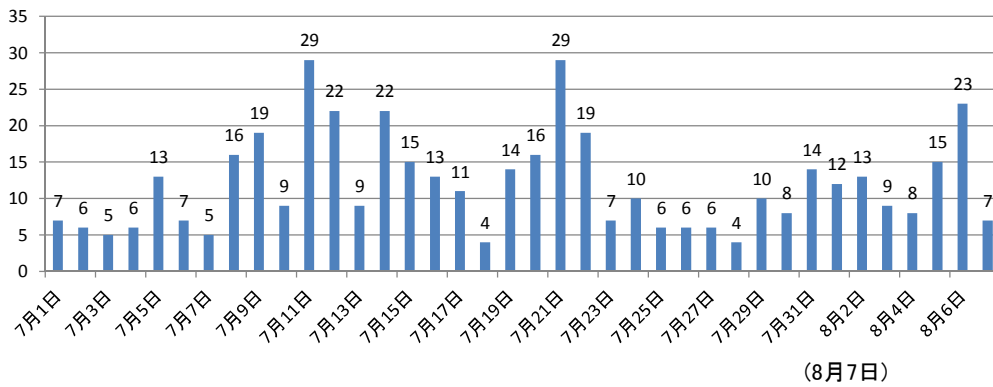
●ここに掲載している情報(即時情報という)は、日本救急医学会・熱中症に関する委員会(委員長：清水 敬樹(東京都立多摩総合医療センター 救命救急センター)による「熱中症患者即日登録調査2017」で収集した情報に基づいています。

●熱中症の発生が危惧される平成29年7月1日～9月30日の間、当該日(0時～24時)に報告された熱中症による入院患者数等*の即時情報を、報告翌日に公表します。(なお、土曜日は月曜に併せて公表)

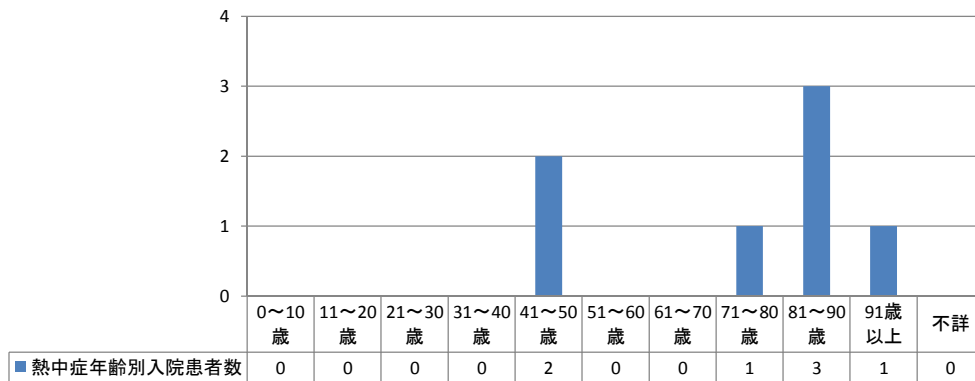
●即時情報は、協力の得られた医療機関からの任意の報告に基づくため、日々の患者数の変化の程度、患者の年齢層の変化等の傾向の把握に使用し、他の関連情報と総合して対策を講じることが重要です。

* 外来診療により帰宅した患者を除いた来院熱中症患者数

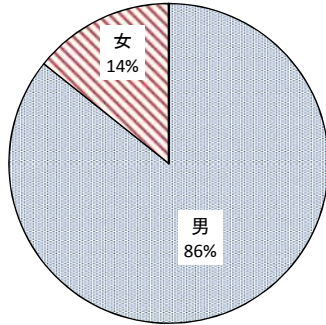
報告された熱中症入院患者数



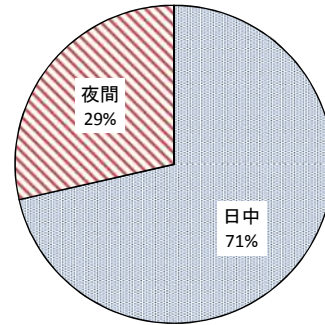
熱中症年齢別入院患者数(8月7日)



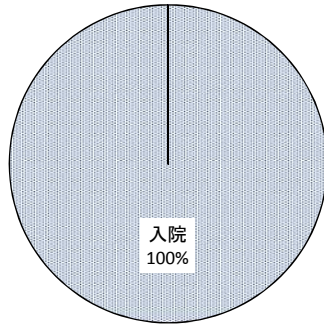
男女別(割合)



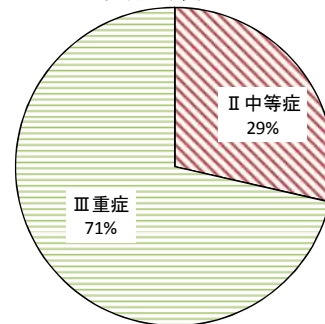
発症時間帯別(割合)



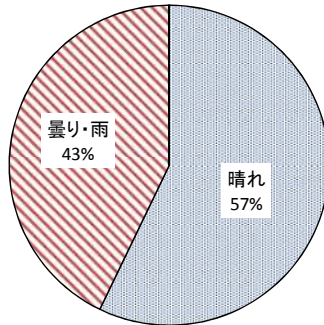
受診後(割合)



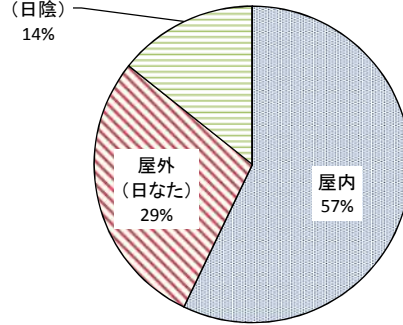
重症度分類(割合)



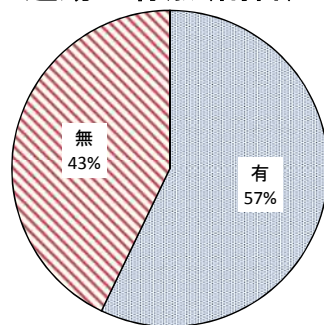
発生時の天気(割合)



発生場所(割合)



運動の有無(割合)



* ここでいう「発症」とは、自覚症状や他覚症状が認識されたときのことを指し、「発生」とは、発症に最も影響を及ぼしたと考えられる一連の過程のことを指します。

* 重症度について：I度は現場にて対応可能な病態、II度は速やかに医療機関への受診が必要な病態、III度は採血、医療者による判断により入院（場合により集中治療）が必要な病態を表しています。（日本救急医学会「熱中症に関する委員会」の推奨する分類より）

* 熱中症入院患者数の割合の算出に当たっては、端数処理（四捨五入）のため、割合の合計は100%にならない場合があります。

協力医療機関における熱中症入院患者数(8月8日 報告分)

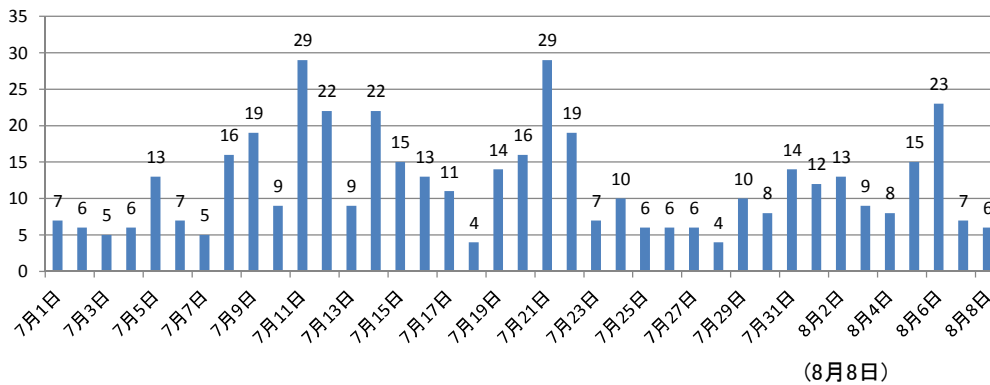
●ここに掲載している情報(即時情報という)は、日本救急医学会・熱中症に関する委員会(委員長:清水 敬樹(東京都立多摩総合医療センター 救命救急センター)による「熱中症患者即日登録調査2017」で収集した情報に基づいています。

●熱中症の発生が危惧される平成29年7月1日～9月30日の間、当該日(0時～24時)に報告された熱中症による入院患者数等*の即時情報を、報告翌日に公表します。(なお、土曜日は月曜に併せて公表)

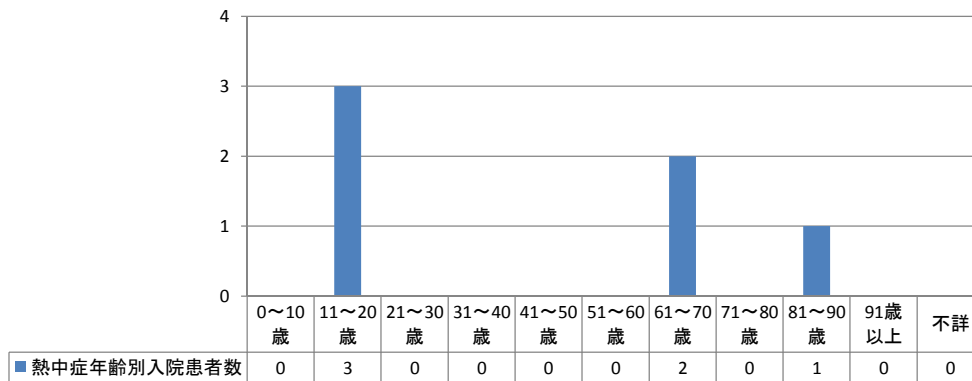
●即時情報は、協力の得られた医療機関からの任意の報告に基づくため、日々の患者数の変化の程度、患者の年齢層の変化等の傾向の把握に使用し、他の関連情報と総合して対策を講じることが重要です。

* 外来診療により帰宅した患者を除いた来院熱中症患者数

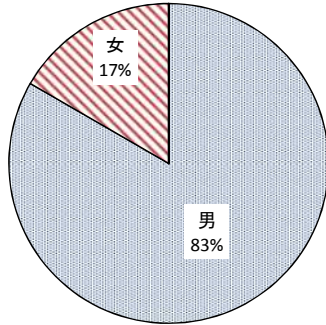
報告された熱中症入院患者数



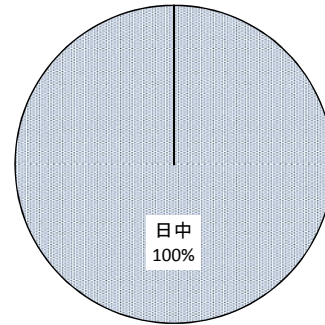
熱中症年齢別入院患者数(8月8日)



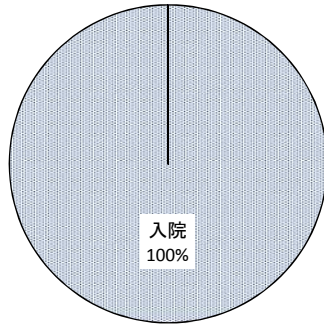
男女別(割合)



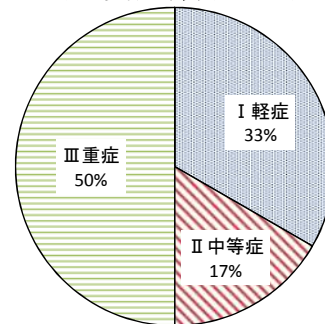
発症時間帯別(割合)



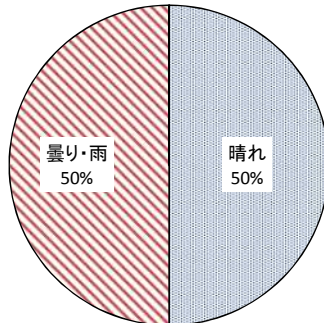
受診後(割合)



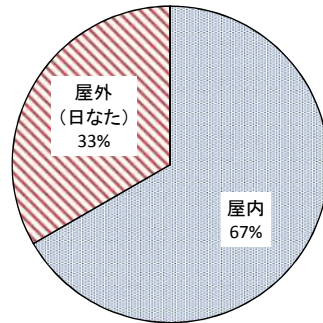
重症度分類(割合)



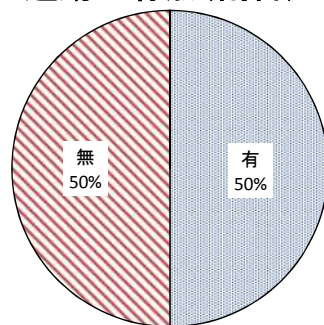
発生時の天気(割合)



発生場所(割合)



運動の有無(割合)



* ここでいう「発症」とは、自覚症状や他覚症状が認識されたときのことを指し、「発生」とは、発症に最も影響を及ぼしたと考えられる一連の過程のことを指します。

* 重症度について：I度は現場にて対応可能な病態、II度は速やかに医療機関への受診が必要な病態、III度は採血、医療者による判断により入院（場合により集中治療）が必要な病態を表しています。（日本救急医学会「熱中症に関する委員会」の推奨する分類より）

* 熱中症入院患者数の割合の算出に当たっては、端数処理（四捨五入）のため、割合の合計は100%にならない場合があります。

協力医療機関における熱中症入院患者数(8月9日 報告分)

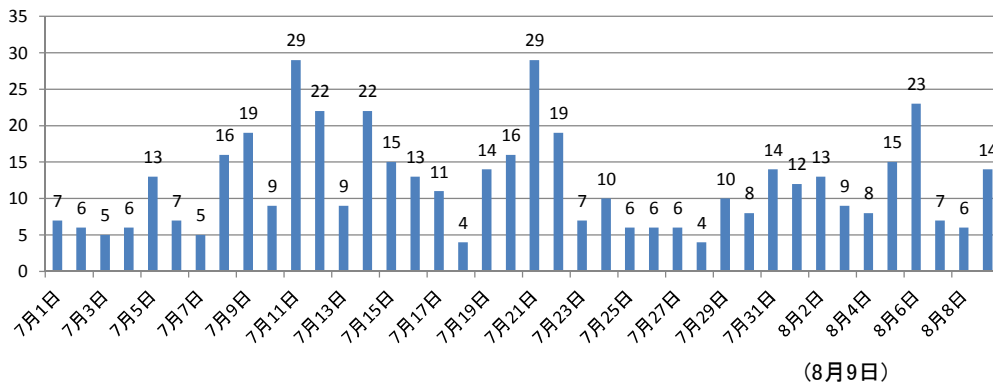
●ここに掲載している情報(即時情報という)は、日本救急医学会・熱中症に関する委員会(委員長:清水 敬樹(東京都立多摩総合医療センター 救命救急センター)による「熱中症患者即日登録調査2017」で収集した情報に基づいています。

●熱中症の発生が危惧される平成29年7月1日～9月30日の間、当該日(0時～24時)に報告された熱中症による入院患者数等*の即時情報を、報告翌日に公表します。(なお、土曜日は月曜に併せて公表)

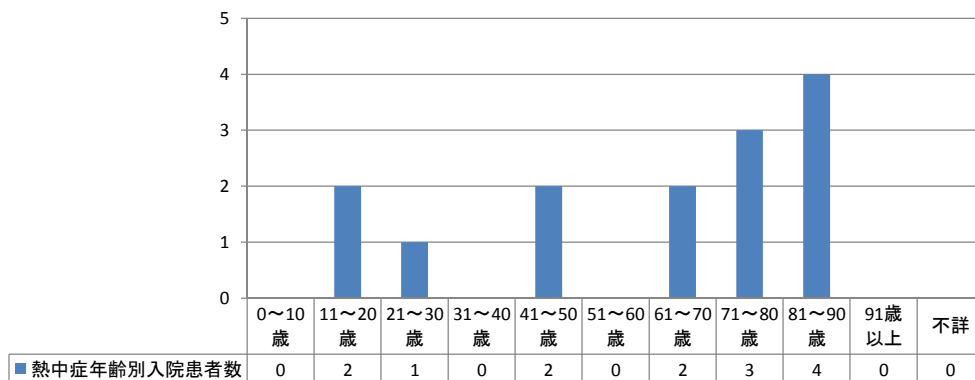
●即時情報は、協力の得られた医療機関からの任意の報告に基づくため、日々の患者数の変化の程度、患者の年齢層の変化等の傾向の把握に使用し、他の関連情報と総合して対策を講じることが重要です。

* 外来診療により帰宅した患者を除いた来院熱中症患者数

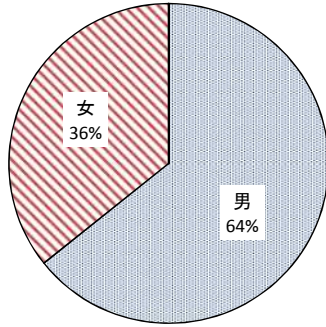
報告された熱中症入院患者数



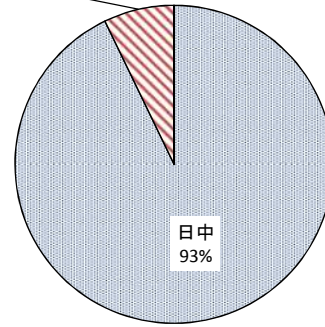
熱中症年齢別入院患者数(8月9日)



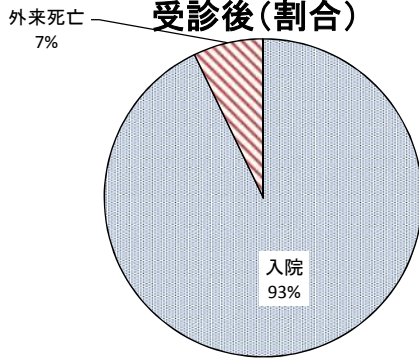
男女別(割合)



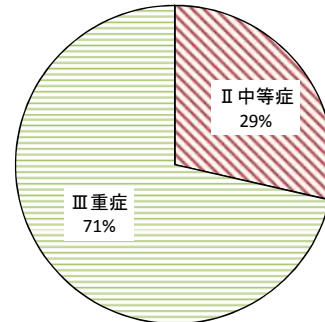
発症時間帯別(割合)



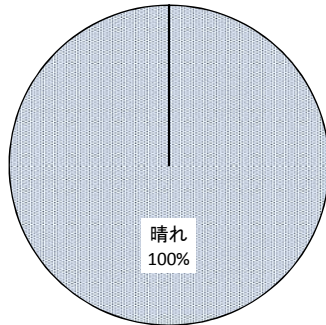
受診後(割合)



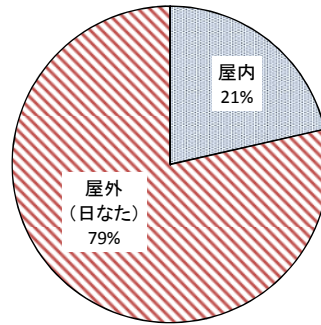
重症度分類(割合)



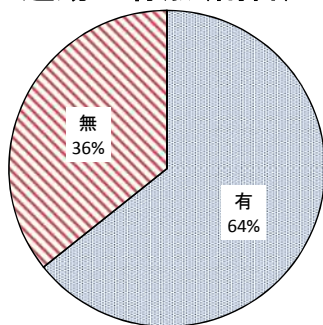
発生時の天気(割合)



発生場所(割合)



運動の有無(割合)



* ここでいう「発症」とは、自覚症状や他覚症状が認識されたときのことを指し、「発生」とは、発症に最も影響を及ぼしたと考えられる一連の過程のことを指します。

* 重症度について：Ⅰ度は現場にて対応可能な病態、Ⅱ度は速やかに医療機関への受診が必要な病態、Ⅲ度は採血、医療者による判断により入院（場合により集中治療）が必要な病態を表しています。（日本救急医学会「熱中症に関する委員会」の推奨する分類より）

* 熱中症入院患者数の割合の算出に当たっては、端数処理（四捨五入）のため、割合の合計は100%にならない場合があります。

協力医療機関における熱中症入院患者数(8月10日 報告分)

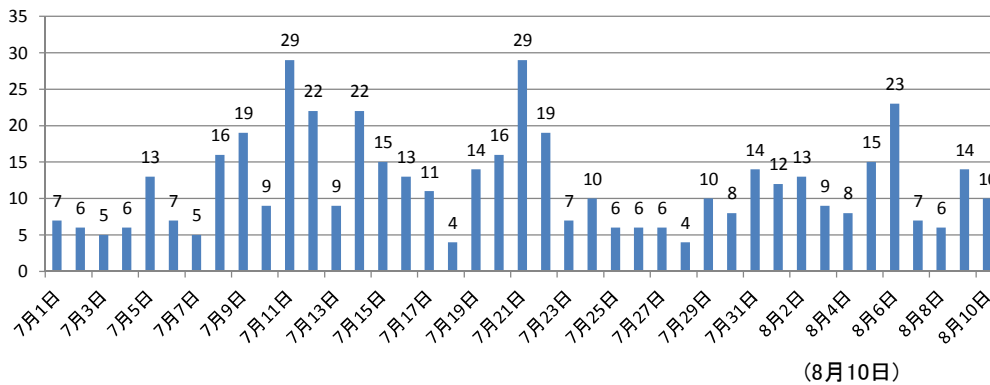
●ここに掲載している情報(即時情報という)は、日本救急医学会・熱中症に関する委員会(委員長:清水 敬樹(東京都立多摩総合医療センター 救命救急センター)による「熱中症患者即日登録調査2017」で収集した情報に基づいています。

●熱中症の発生が危惧される平成29年7月1日～9月30日の間、当該日(0時～24時)に報告された熱中症による入院患者数等*の即時情報を、報告翌日に公表します。(なお、土曜日は月曜に併せて公表)

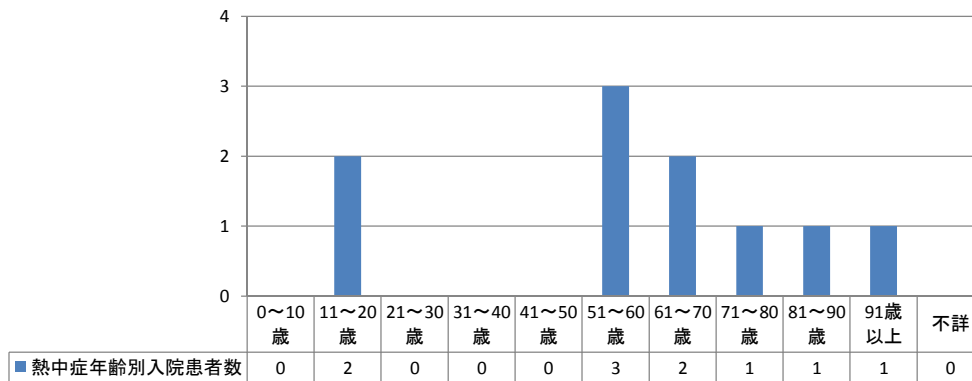
●即時情報は、協力の得られた医療機関からの任意の報告に基づくため、日々の患者数の変化の程度、患者の年齢層の変化等の傾向の把握に使用し、他の関連情報と総合して対策を講じることが重要です。

* 外来診療により帰宅した患者を除いた来院熱中症患者数

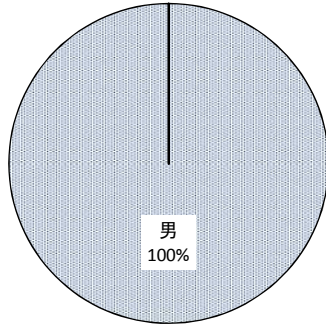
報告された熱中症入院患者数



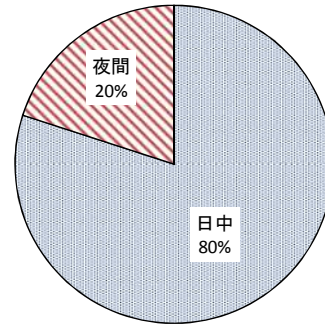
熱中症年齢別入院患者数(8月10日)



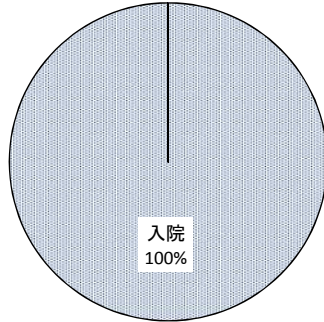
男女別(割合)



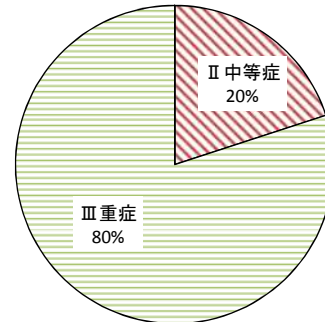
発症時間帯別(割合)



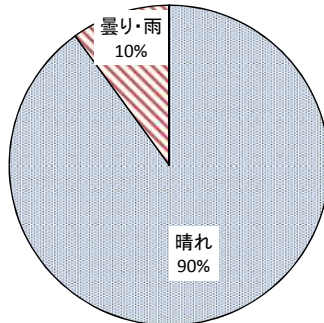
受診後(割合)



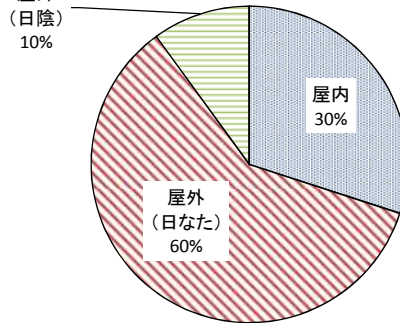
重症度分類(割合)



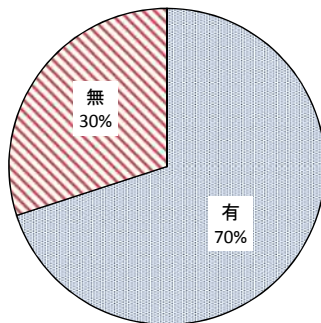
発生時の天気(割合)



発生場所(割合)



運動の有無(割合)



* ここでいう「発症」とは、自覚症状や他覚症状が認識されたときのことを指し、「発生」とは、発症に最も影響を及ぼしたと考えられる一連の過程のことを指します。

* 重症度について：I度は現場にて対応可能な病態、II度は速やかに医療機関への受診が必要な病態、III度は採血、医療者による判断により入院（場合により集中治療）が必要な病態を表しています。（日本救急医学会「熱中症に関する委員会」の推奨する分類より）

* 熱中症入院患者数の割合の算出に当たっては、端数処理（四捨五入）のため、割合の合計は100%にならない場合があります。

協力医療機関における熱中症入院患者数（8月11日 報告分）

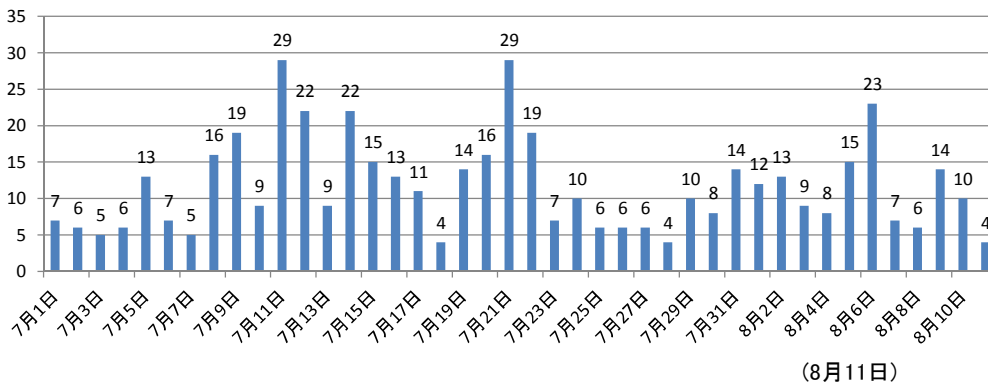
●ここに掲載している情報(即時情報という)は、日本救急医学会・熱中症に関する委員会(委員長：清水 敬樹(東京都立多摩総合医療センター 救命救急センター)による「熱中症患者即日登録調査2017」で収集した情報に基づいています。

●熱中症の発生が危惧される平成29年7月1日～9月30日の間、当該日(0時～24時)に報告された熱中症による入院患者数等*の即時情報を、報告翌日に公表します。(なお、土曜日は月曜に併せて公表)

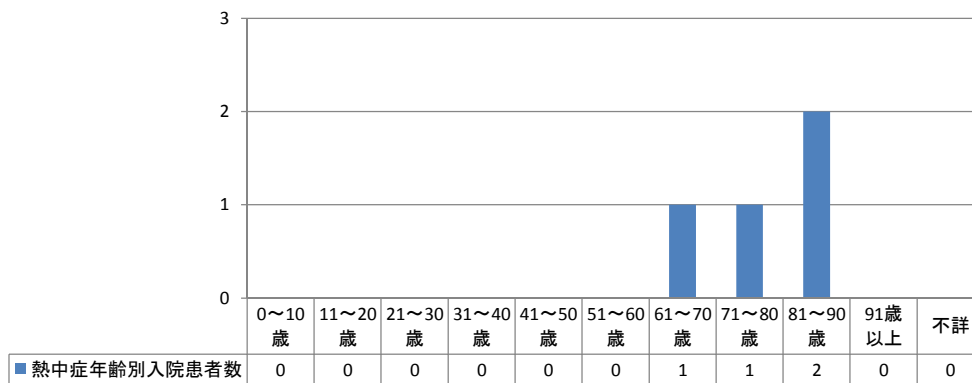
●即時情報は、協力の得られた医療機関からの任意の報告に基づくため、日々の患者数の変化の程度、患者の年齢層の変化等の傾向の把握に使用し、他の関連情報と総合して対策を講じることが重要です。

* 外来診療により帰宅した患者を除いた来院熱中症患者数

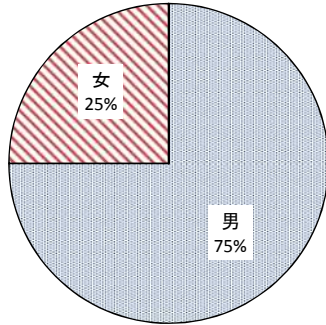
報告された熱中症入院患者数



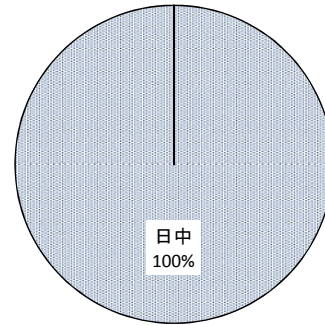
熱中症年齢別入院患者数(8月11日)



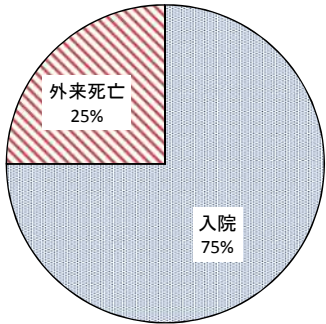
男女別(割合)



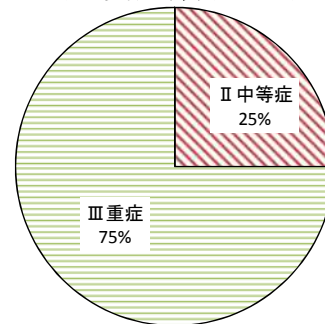
発症時間帯別(割合)



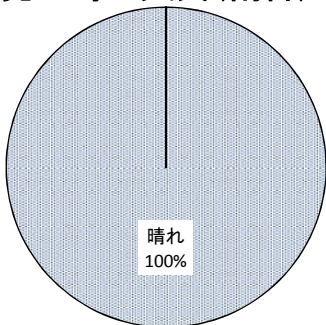
受診後(割合)



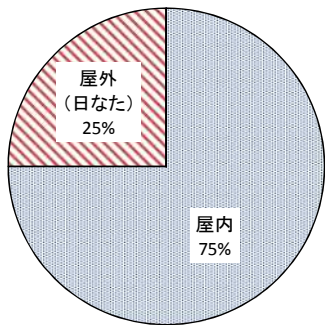
重症度分類(割合)



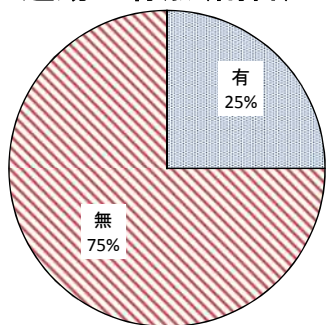
発生時の天気(割合)



発生場所(割合)



運動の有無(割合)



* ここでいう「発症」とは、自覚症状や他覚症状が認識されたときのことを指し、「発生」とは、発症に最も影響を及ぼしたと考えられる一連の過程のことを指します。

* 重症度について：Ⅰ度は現場にて対応可能な病態、Ⅱ度は速やかに医療機関への受診が必要な病態、Ⅲ度は採血、医療者による判断により入院（場合により集中治療）が必要な病態を表しています。（日本救急医学会「熱中症に関する委員会」の推奨する分類より）

* 熱中症入院患者数の割合の算出に当たっては、端数処理（四捨五入）のため、割合の合計は100%にならない場合があります。

協力医療機関における熱中症入院患者数（8月12日 報告分）

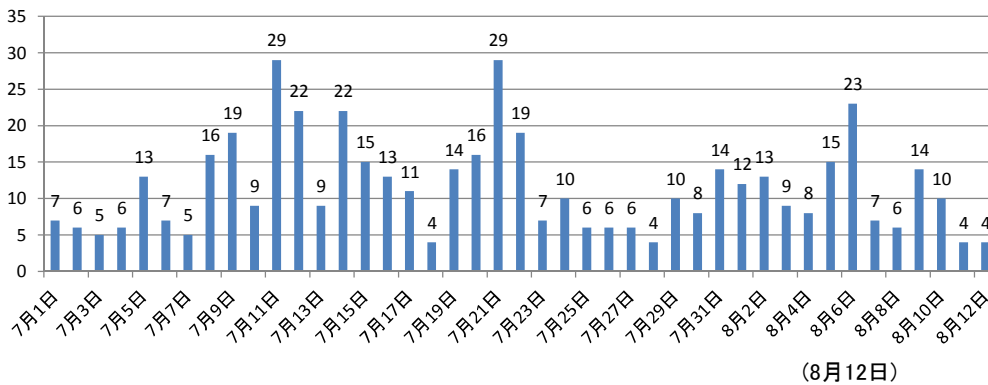
●ここに掲載している情報（即時情報という）は、日本救急医学会・熱中症に関する委員会（委員長：清水 敬樹（東京都立多摩総合医療センター 救命救急センター）による「熱中症患者即日登録調査2017」で収集した情報に基づいています。

●熱中症の発生が危惧される平成29年7月1日～9月30日の間、当該日（0時～24時）に報告された熱中症による入院患者数等*の即時情報を、報告翌日に公表します。（なお、土曜日は月曜に併せて公表）

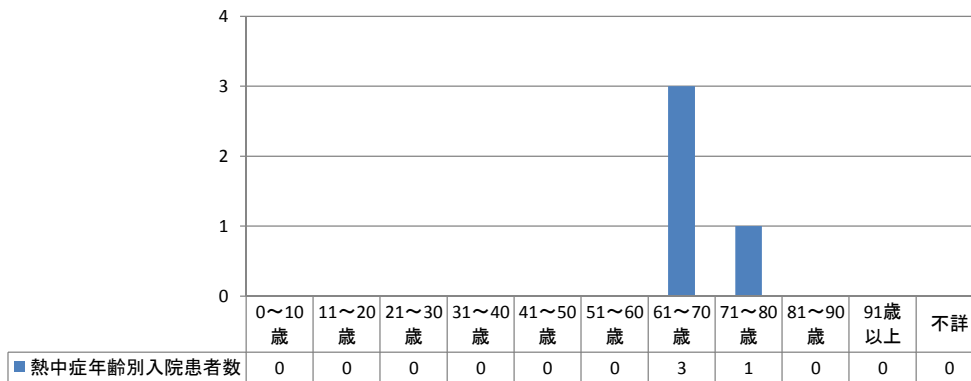
●即時情報は、協力の得られた医療機関からの任意の報告に基づくため、日々の患者数の変化の程度、患者の年齢層の変化等の傾向の把握に使用し、他の関連情報と総合して対策を講じることが重要です。

* 外来診療により帰宅した患者を除いた来院熱中症患者数

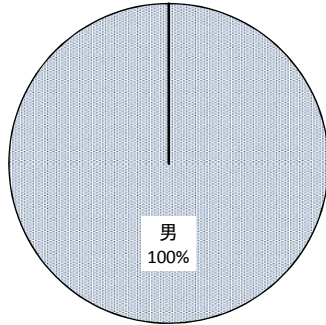
報告された熱中症入院患者数



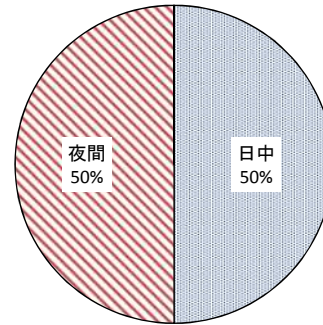
熱中症年齢別入院患者数(8月12日)



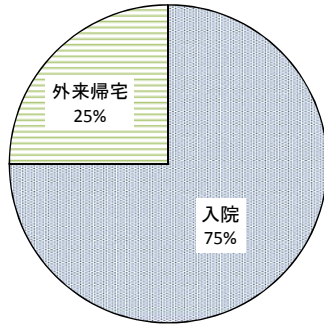
男女別(割合)



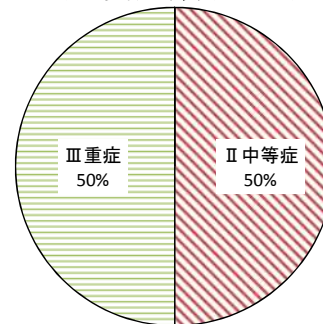
発症時間帯別(割合)



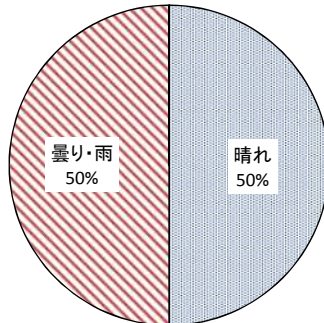
受診後(割合)



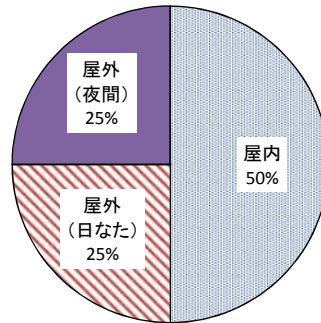
重症度分類(割合)



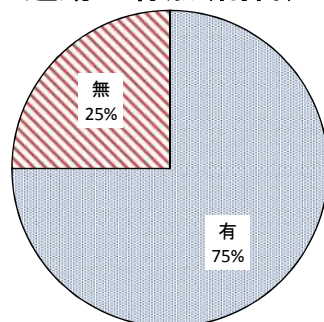
発生時の天気(割合)



発生場所(割合)



運動の有無(割合)



* ここでいう「発症」とは、自覚症状や他覚症状が認識されたときのことを指し、「発生」とは、発症に最も影響を及ぼしたと考えられる一連の過程のことを指します。

* 重症度について：Ⅰ度は現場にて対応可能な病態、Ⅱ度は速やかに医療機関への受診が必要な病態、Ⅲ度は採血、医療者による判断により入院（場合により集中治療）が必要な病態を表しています。（日本救急医学会「熱中症に関する委員会」の推奨する分類より）

* 熱中症入院患者数の割合の算出に当たっては、端数処理（四捨五入）のため、割合の合計は100%にならない場合があります。

協力医療機関における熱中症入院患者数(8月13日 報告分)

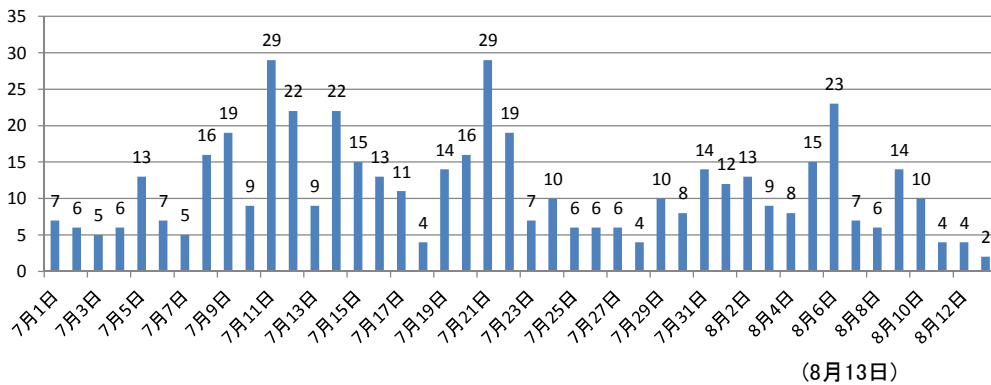
●ここに掲載している情報(即時情報という)は、日本救急医学会・熱中症に関する委員会(委員長:清水 敬樹(東京都立多摩総合医療センター 救命救急センター)による「熱中症患者即日登録調査2017」で収集した情報に基づいています。

●熱中症の発生が危惧される平成29年7月1日～9月30日の間、当該日(0時～24時)に報告された熱中症による入院患者数等*の即時情報を、報告翌日に公表します。(なお、土曜日は月曜に併せて公表)

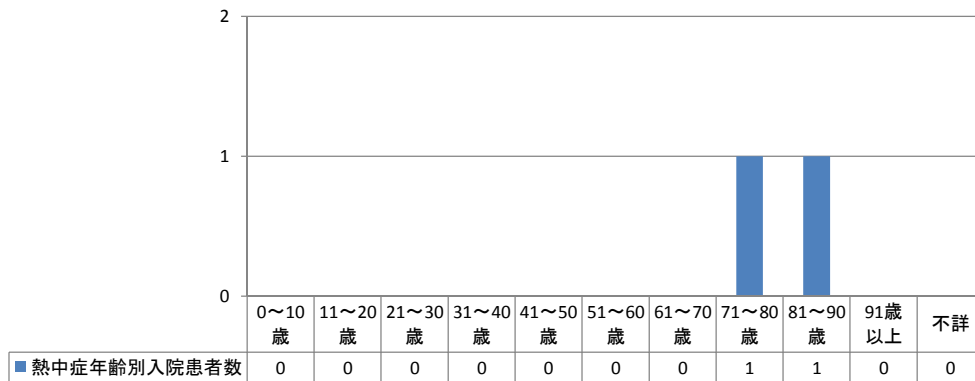
●即時情報は、協力の得られた医療機関からの任意の報告に基づくため、日々の患者数の変化の程度、患者の年齢層の変化等の傾向の把握に使用し、他の関連情報と総合して対策を講じることが重要です。

* 外来診療により帰宅した患者を除いた来院熱中症患者数

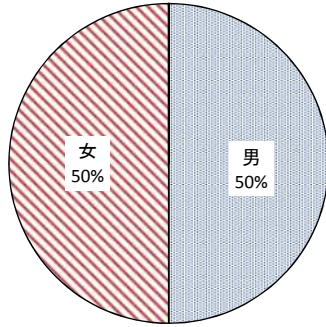
報告された熱中症入院患者数



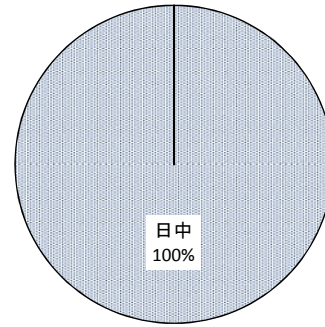
熱中症年齢別入院患者数(8月13日)



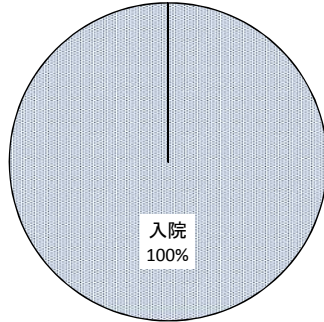
男女別(割合)



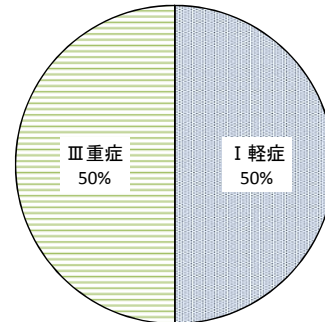
発症時間帯別(割合)



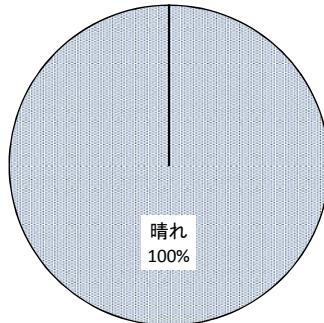
受診後(割合)



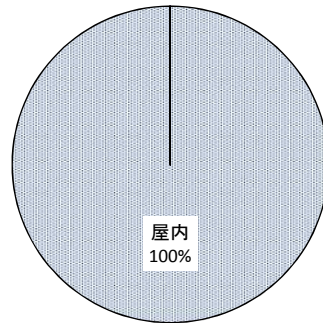
重症度分類(割合)



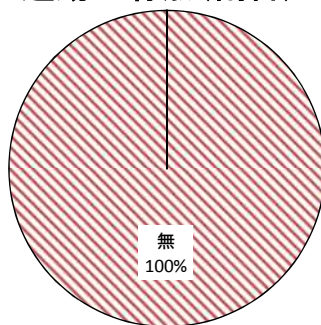
発生時の天気(割合)



発生場所(割合)



運動の有無(割合)



* ここでいう「発症」とは、自覚症状や他覚症状が認識されたときのことを指し、「発生」とは、発症に最も影響を及ぼしたと考えられる一連の過程のことを指します。

* 重症度について：I度は現場にて対応可能な病態、II度は速やかに医療機関への受診が必要な病態、III度は採血、医療者による判断により入院（場合により集中治療）が必要な病態を表しています。（日本救急医学会「熱中症に関する委員会」の推奨する分類より）

* 熱中症入院患者数の割合の算出に当たっては、端数処理（四捨五入）のため、割合の合計は100%にならない場合があります。

協力医療機関における熱中症入院患者数(8月14日 報告分)

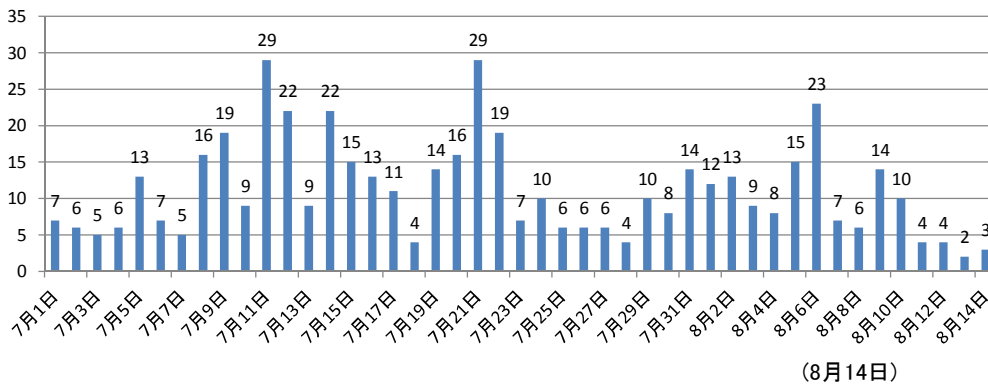
●ここに掲載している情報(即時情報という)は、日本救急医学会・熱中症に関する委員会(委員長:清水 敬樹(東京都立多摩総合医療センター 救命救急センター)による「熱中症患者即日登録調査2017」で収集した情報に基づいています。

●熱中症の発生が危惧される平成29年7月1日～9月30日の間、当該日(0時～24時)に報告された熱中症による入院患者数等*の即時情報を、報告翌日に公表します。(なお、土曜日は月曜に併せて公表)

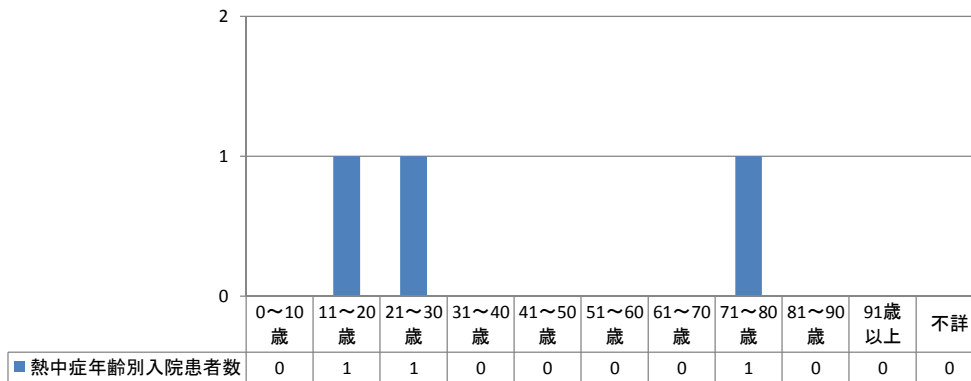
●即時情報は、協力の得られた医療機関からの任意の報告に基づくため、日々の患者数の変化の程度、患者の年齢層の変化等の傾向の把握に使用し、他の関連情報と総合して対策を講じることが重要です。

* 外来診療により帰宅した患者を除いた来院熱中症患者数

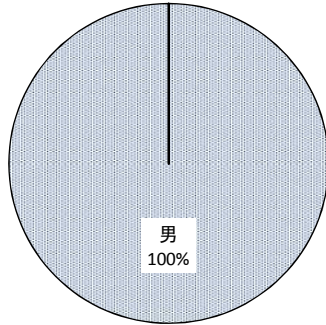
報告された熱中症入院患者数



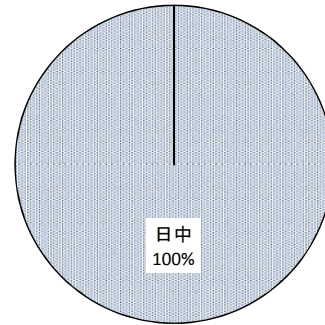
熱中症年齢別入院患者数(8月14日)



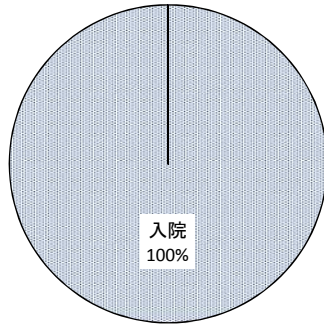
男女別(割合)



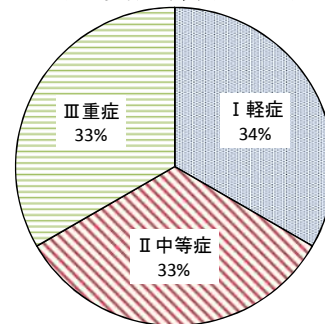
発症時間帯別(割合)



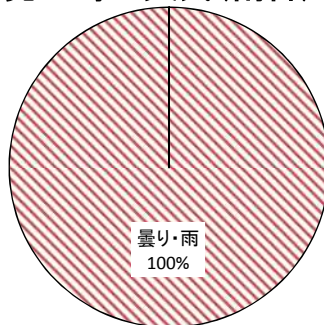
受診後(割合)



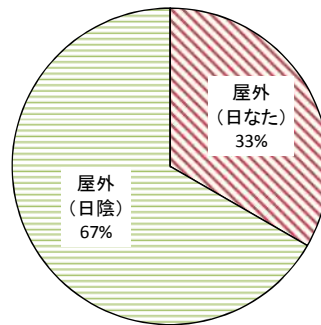
重症度分類(割合)



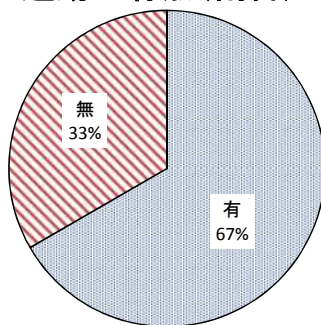
発生時の天気(割合)



発生場所(割合)



運動の有無(割合)



* ここでいう「発症」とは、自覚症状や他覚症状が認識されたときのことを指し、「発生」とは、発症に最も影響を及ぼしたと考えられる一連の過程のことを指します。

* 重症度について：I度は現場にて対応可能な病態、II度は速やかに医療機関への受診が必要な病態、III度は採血、医療者による判断により入院（場合により集中治療）が必要な病態を表しています。（日本救急医学会「熱中症に関する委員会」の推奨する分類より）

* 熱中症入院患者数の割合の算出に当たっては、端数処理（四捨五入）のため、割合の合計は100%にならない場合があります。

協力医療機関における熱中症入院患者数(8月15日 報告分)

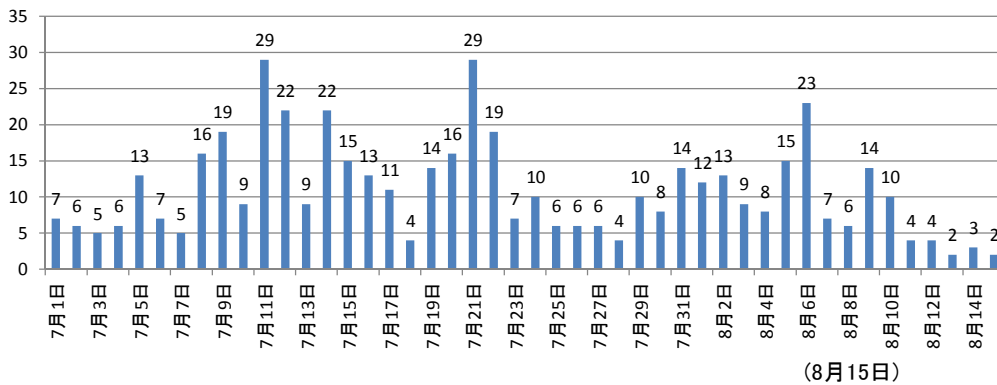
●ここに掲載している情報(即時情報という)は、日本救急医学会・熱中症に関する委員会(委員長:清水 敬樹(東京都立多摩総合医療センター 救命救急センター)による「熱中症患者即日登録調査2017」で収集した情報に基づいています。

●熱中症の発生が危惧される平成29年7月1日～9月30日の間、当該日(0時～24時)に報告された熱中症による入院患者数等*の即時情報を、報告翌日に公表します。(なお、土曜日は月曜に併せて公表)

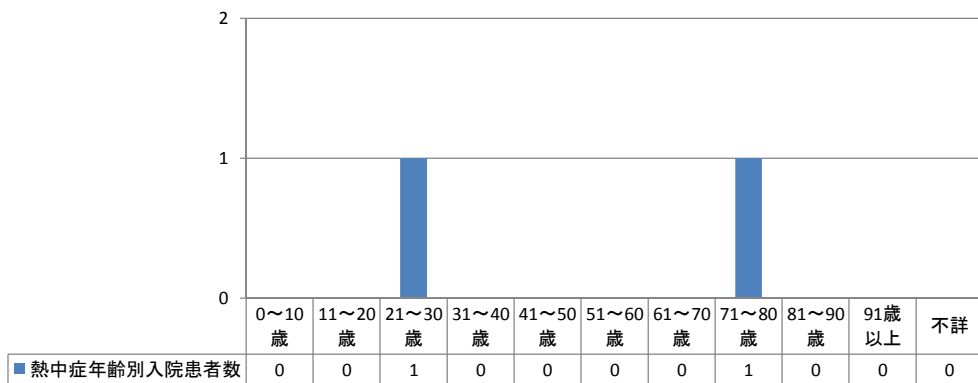
●即時情報は、協力の得られた医療機関からの任意の報告に基づくため、日々の患者数の変化の程度、患者の年齢層の変化等の傾向の把握に使用し、他の関連情報と総合して対策を講じることが重要です。

* 外来診療により帰宅した患者を除いた来院熱中症患者数

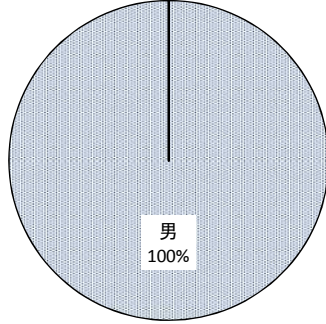
報告された熱中症入院患者数



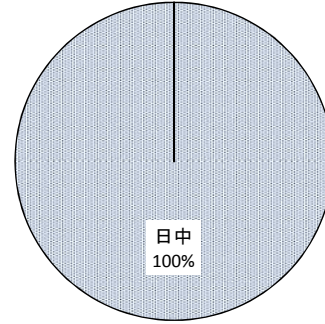
熱中症年齢別入院患者数(8月15日)



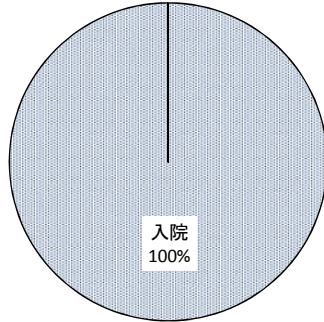
男女別(割合)



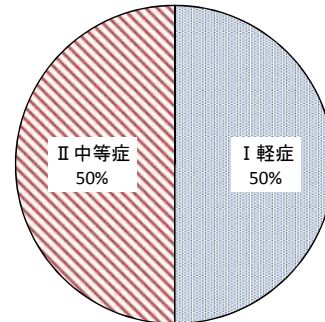
発症時間帯別(割合)



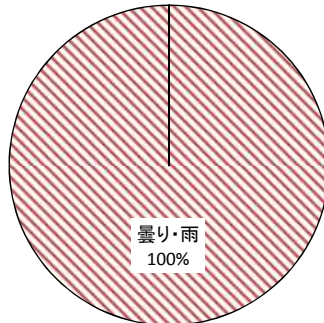
受診後(割合)



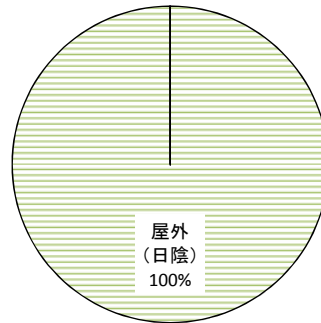
重症度分類(割合)



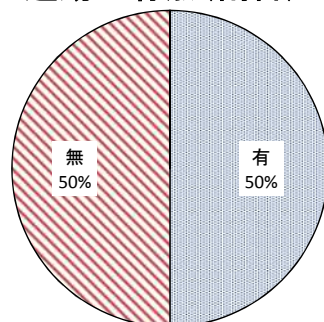
発生時の天気(割合)



発生場所(割合)



運動の有無(割合)



* ここでいう「発症」とは、自覚症状や他覚症状が認識されたときのことを指し、「発生」とは、発症に最も影響を及ぼしたと考えられる一連の過程のことを指します。

* 重症度について：I度は現場にて対応可能な病態、II度は速やかに医療機関への受診が必要な病態、III度は採血、医療者による判断により入院（場合により集中治療）が必要な病態を表しています。（日本救急医学会「熱中症に関する委員会」の推奨する分類より）

* 熱中症入院患者数の割合の算出に当たっては、端数処理（四捨五入）のため、割合の合計は100%にならない場合があります。

協力医療機関における熱中症入院患者数（8月16日 報告分）

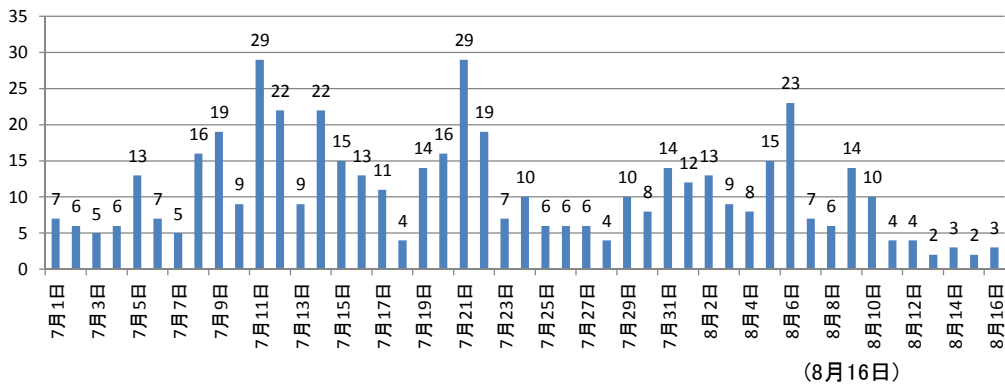
●ここに掲載している情報(即時情報という)は、日本救急医学会・熱中症に関する委員会(委員長:清水 敬樹(東京都立多摩総合医療センター 救命救急センター)による「熱中症患者即日登録調査2017」で収集した情報に基づいています。

●熱中症の発生が危惧される平成29年7月1日～9月30日の間、当該日(0時～24時)に報告された熱中症による入院患者数等*の即時情報を、報告翌日に公表します。(なお、土日曜日は月曜に併せて公表)

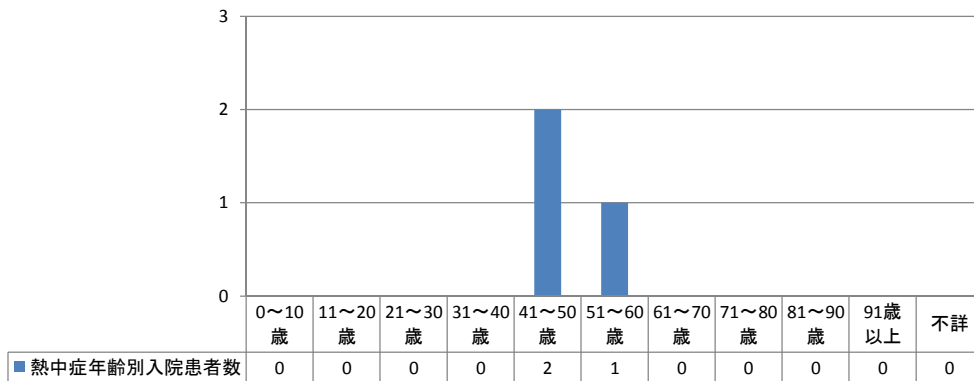
●即時情報は、協力の得られた医療機関からの任意の報告に基づくため、日々の患者数の変化の程度、患者の年齢層の変化等の傾向の把握に使用し、他の関連情報と総合して対策を講じることが重要です。

* 外来診療により帰宅した患者を除いた来院熱中症患者数

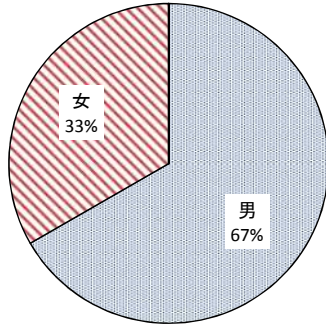
報告された熱中症入院患者数



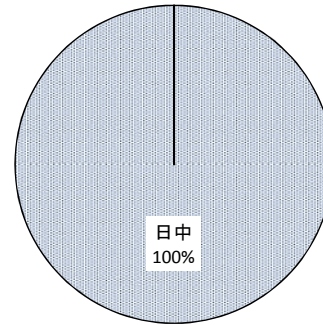
熱中症年齢別入院患者数(8月16日)



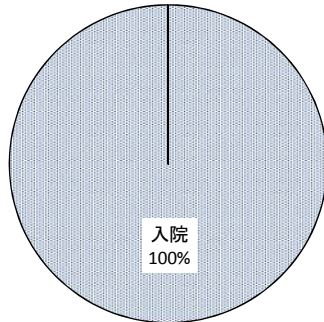
男女別(割合)



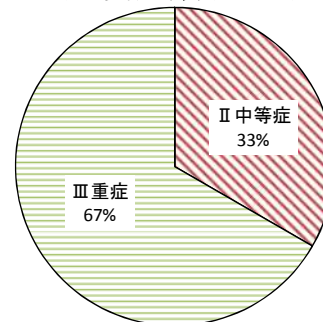
発症時間帯別(割合)



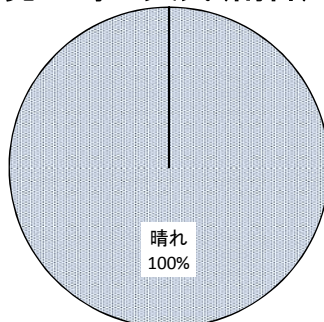
受診後(割合)



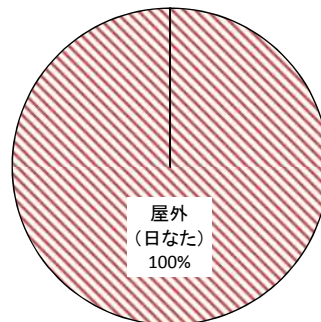
重症度分類(割合)



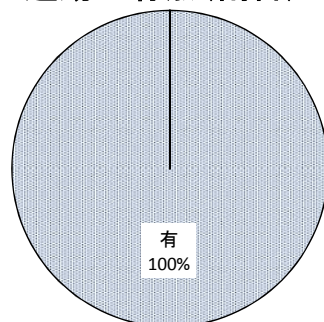
発生時の天気(割合)



発生場所(割合)



運動の有無(割合)



- * ここでいう「発症」とは、自覚症状や他覚症状が認識されたときのことを指し、「発生」とは、発症に最も影響を及ぼしたと考えられる一連の過程のことを指します。
- * 重症度について：Ⅰ度は現場にて対応可能な病態、Ⅱ度は速やかに医療機関への受診が必要な病態、Ⅲ度は採血、医療者による判断により入院（場合により集中治療）が必要な病態を表しています。（日本救急医学会「熱中症に関する委員会」の推奨する分類より）
- * 熱中症入院患者数の割合の算出に当たっては、端数処理（四捨五入）のため、割合の合計は100%にならない場合があります。

協力医療機関における熱中症入院患者数(8月17日 報告分)

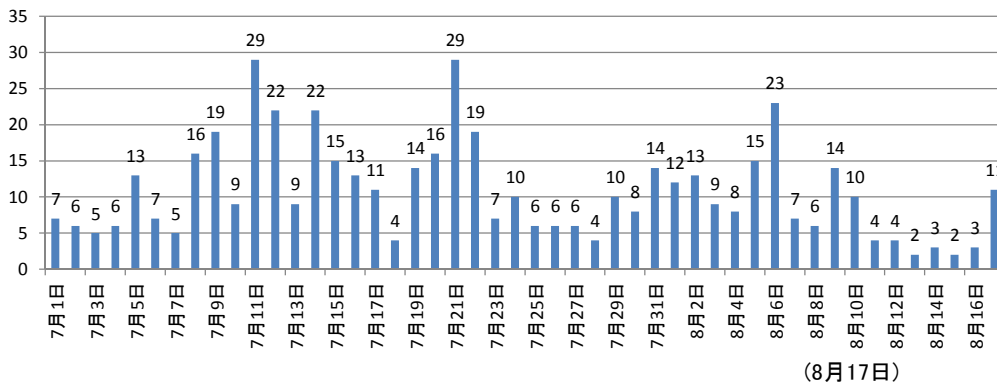
●ここに掲載している情報(即時情報という)は、日本救急医学会・熱中症に関する委員会(委員長:清水 敬樹(東京都立多摩総合医療センター 救命救急センター)による「熱中症患者即日登録調査2017」で収集した情報に基づいています。

●熱中症の発生が危惧される平成29年7月1日～9月30日の間、当該日(0時～24時)に報告された熱中症による入院患者数等*の即時情報を、報告翌日に公表します。(なお、土曜日は月曜に併せて公表)

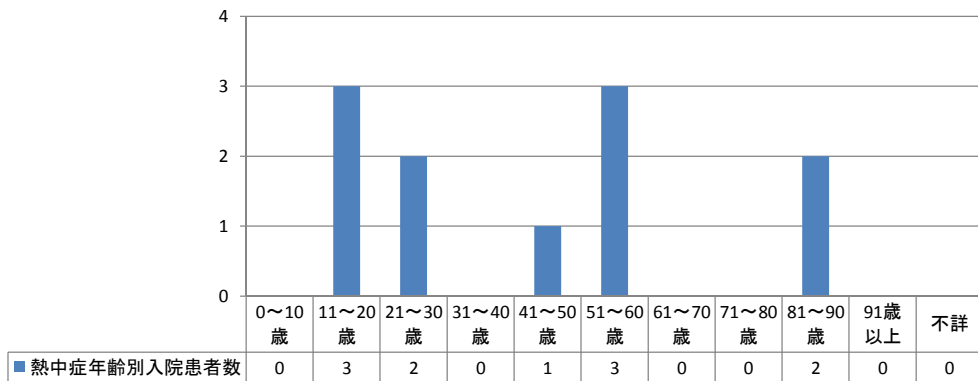
●即時情報は、協力の得られた医療機関からの任意の報告に基づくため、日々の患者数の変化の程度、患者の年齢層の変化等の傾向の把握に使用し、他の関連情報と総合して対策を講じることが重要です。

* 外来診療により帰宅した患者を除いた来院熱中症患者数

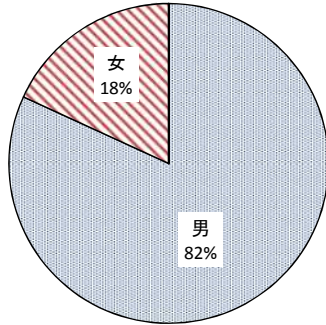
報告された熱中症入院患者数



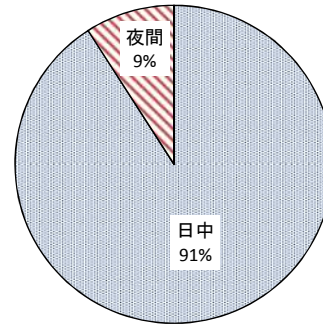
熱中症年齢別入院患者数(8月17日)



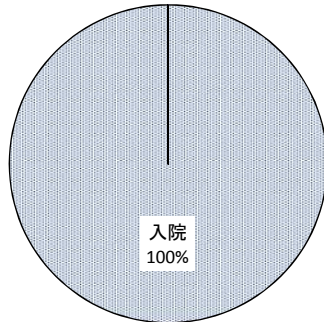
男女別(割合)



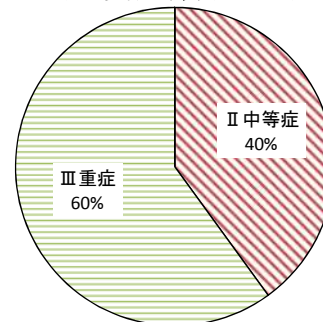
発症時間帯別(割合)



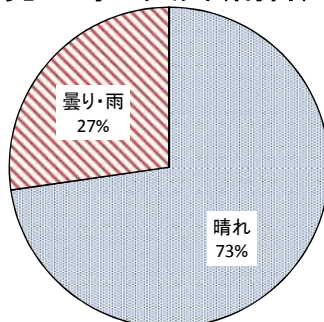
受診後(割合)



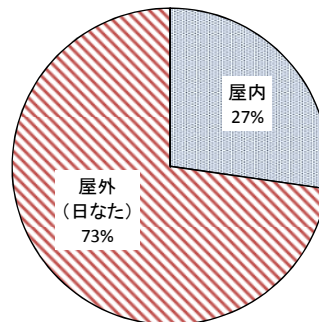
重症度分類(割合)



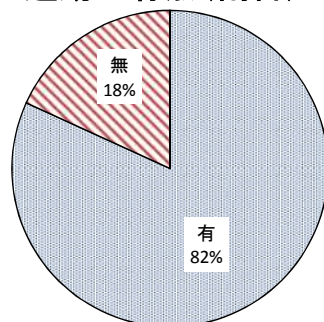
発生時の天気(割合)



発生場所(割合)



運動の有無(割合)



* ここでいう「発症」とは、自覚症状や他覚症状が認識されたときのことを指し、「発生」とは、発症に最も影響を及ぼしたと考えられる一連の過程のことを指します。

* 重症度について：Ⅰ度は現場にて対応可能な病態、Ⅱ度は速やかに医療機関への受診が必要な病態、Ⅲ度は採血、医療者による判断により入院（場合により集中治療）が必要な病態を表しています。（日本救急医学会「熱中症に関する委員会」の推奨する分類より）

* 熱中症入院患者数の割合の算出に当たっては、端数処理（四捨五入）のため、割合の合計は100%にならない場合があります。

協力医療機関における熱中症入院患者数(8月18日 報告分)

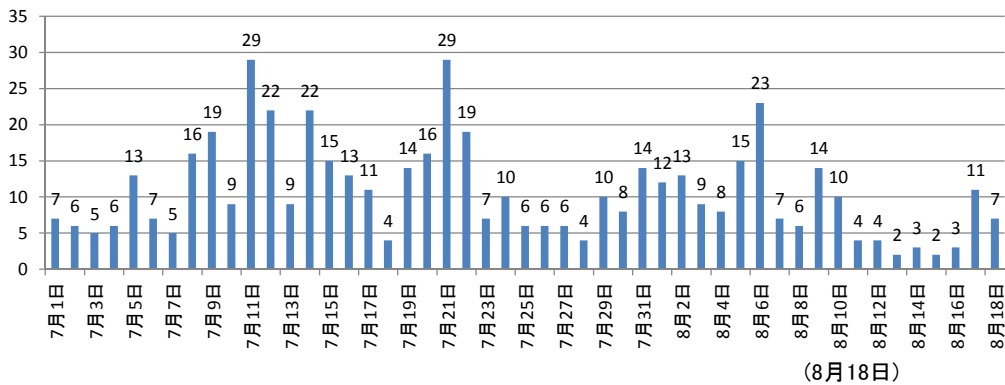
●ここに掲載している情報(即時情報という)は、日本救急医学会・熱中症に関する委員会(委員長:清水 敬樹(東京都立多摩総合医療センター 救命救急センター)による「熱中症患者即日登録調査2017」で収集した情報に基づいています。

●熱中症の発生が危惧される平成29年7月1日～9月30日の間、当該日(0時～24時)に報告された熱中症による入院患者数等*の即時情報を、報告翌日に公表します。(なお、土曜日は月曜に併せて公表)

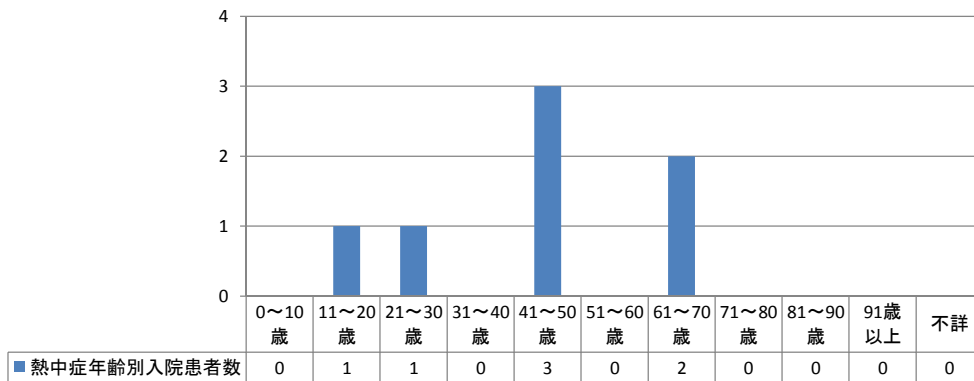
●即時情報は、協力の得られた医療機関からの任意の報告に基づくため、日々の患者数の変化の程度、患者の年齢層の変化等の傾向の把握に使用し、他の関連情報と総合して対策を講じることが重要です。

* 外来診療により帰宅した患者を除いた来院熱中症患者数

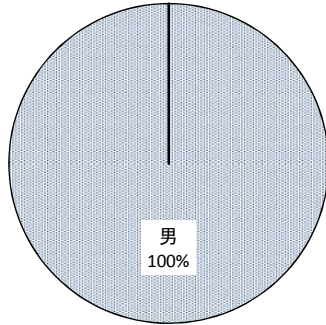
報告された熱中症入院患者数



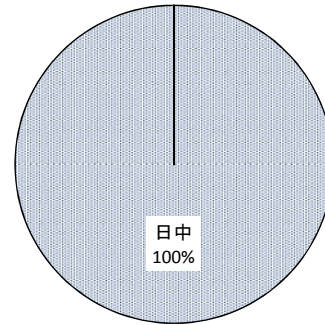
熱中症年齢別入院患者数(8月18日)



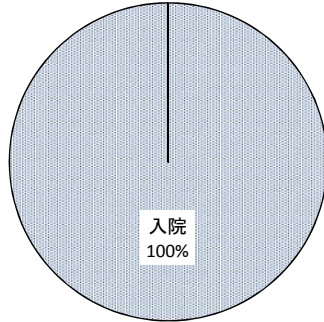
男女別(割合)



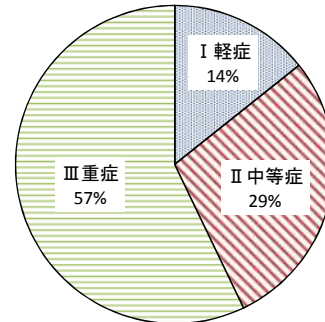
発症時間帯別(割合)



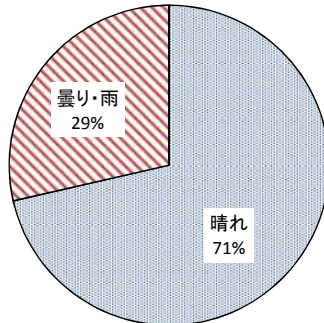
受診後(割合)



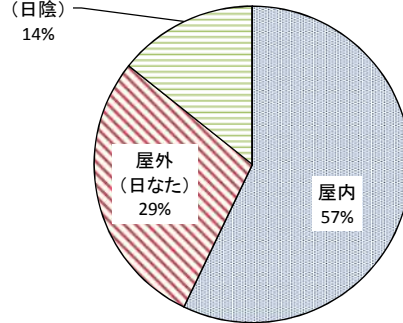
重症度分類(割合)



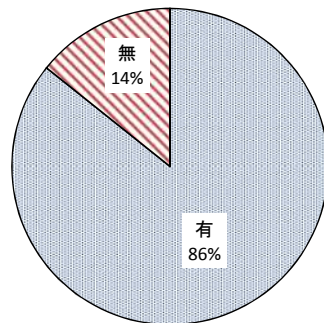
発生時の天気(割合)



発生場所(割合)



運動の有無(割合)



* ここでいう「発症」とは、自覚症状や他覚症状が認識されたときのことを指し、「発生」とは、発症に最も影響を及ぼしたと考えられる一連の過程のことを指します。

* 重症度について：I度は現場にて対応可能な病態、II度は速やかに医療機関への受診が必要な病態、III度は採血、医療者による判断により入院（場合により集中治療）が必要な病態を表しています。（日本救急医学会「熱中症に関する委員会」の推奨する分類より）

* 熱中症入院患者数の割合の算出に当たっては、端数処理（四捨五入）のため、割合の合計は100%にならない場合があります。

協力医療機関における熱中症入院患者数(8月19日 報告分)

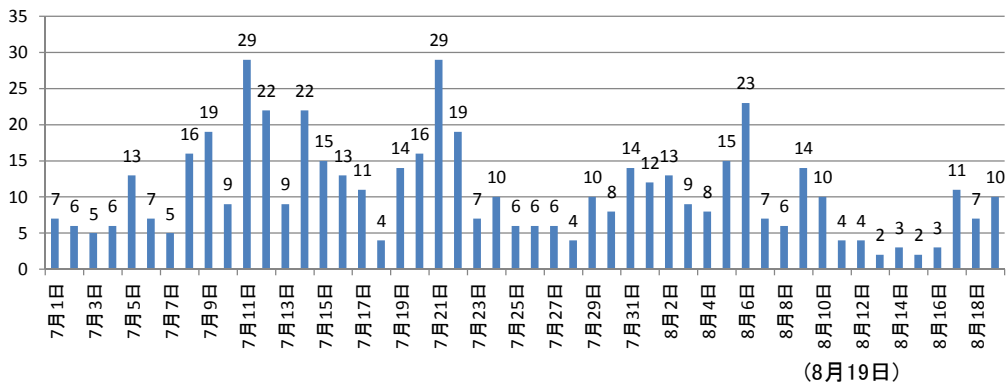
●ここに掲載している情報(即時情報という)は、日本救急医学会・熱中症に関する委員会(委員長:清水 敬樹(東京都立多摩総合医療センター 救命救急センター)による「熱中症患者即日登録調査2017」で収集した情報に基づいています。

●熱中症の発生が危惧される平成29年7月1日～9月30日の間、当該日(0時～24時)に報告された熱中症による入院患者数等*の即時情報を、報告翌日に公表します。(なお、土曜日は月曜に併せて公表)

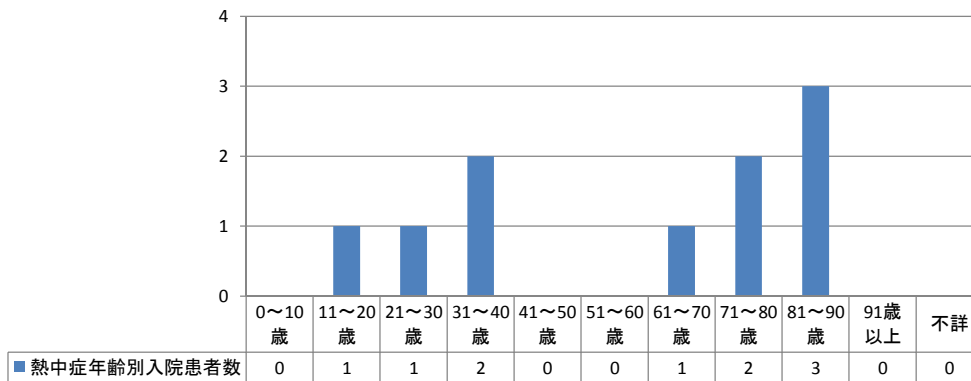
●即時情報は、協力の得られた医療機関からの任意の報告に基づくため、日々の患者数の変化の程度、患者の年齢層の変化等の傾向の把握に使用し、他の関連情報と総合して対策を講じることが重要です。

* 外来診療により帰宅した患者を除いた来院熱中症患者数

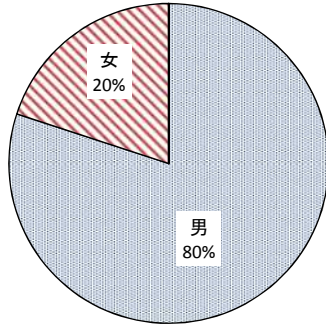
報告された熱中症入院患者数



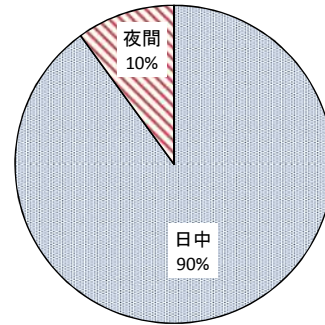
熱中症年齢別入院患者数(8月19日)



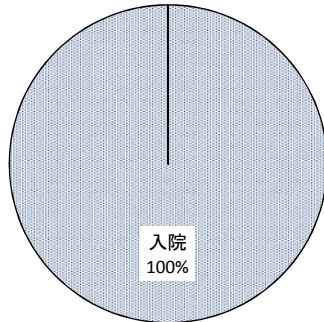
男女別(割合)



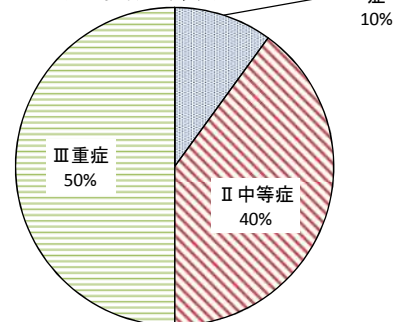
発症時間帯別(割合)



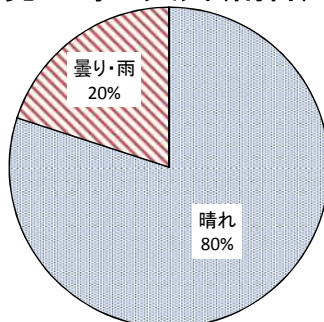
受診後(割合)



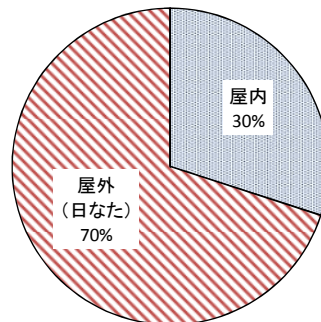
重症度分類(割合)



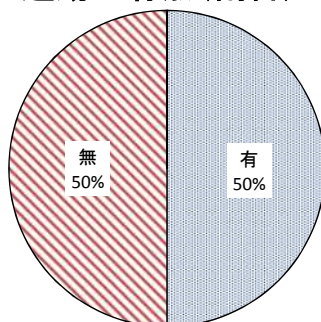
発生時の天気(割合)



発生場所(割合)



運動の有無(割合)



* ここでいう「発症」とは、自覚症状や他覚症状が認識されたときのことを指し、「発生」とは、発症に最も影響を及ぼしたと考えられる一連の過程のことを指します。

* 重症度について：I度は現場にて対応可能な病態、II度は速やかに医療機関への受診が必要な病態、III度は採血、医療者による判断により入院（場合により集中治療）が必要な病態を表しています。（日本救急医学会「熱中症に関する委員会」の推奨する分類より）

* 熱中症入院患者数の割合の算出に当たっては、端数処理（四捨五入）のため、割合の合計は100%にならない場合があります。

協力医療機関における熱中症入院患者数(8月20日 報告分)

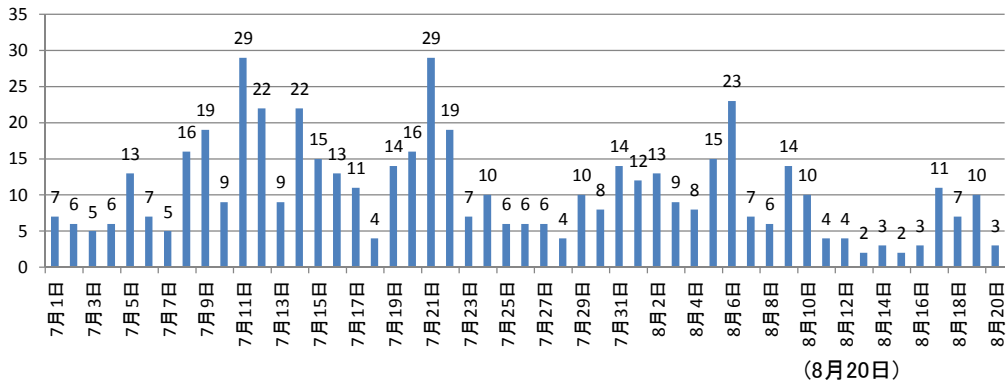
●ここに掲載している情報(即時情報という)は、日本救急医学会・熱中症に関する委員会(委員長:清水 敬樹(東京都立多摩総合医療センター 救命救急センター)による「熱中症患者即日登録調査2017」で収集した情報に基づいています。

●熱中症の発生が危惧される平成29年7月1日～9月30日の間、当該日(0時～24時)に報告された熱中症による入院患者数等*の即時情報を、報告翌日に公表します。(なお、土曜日は月曜に併せて公表)

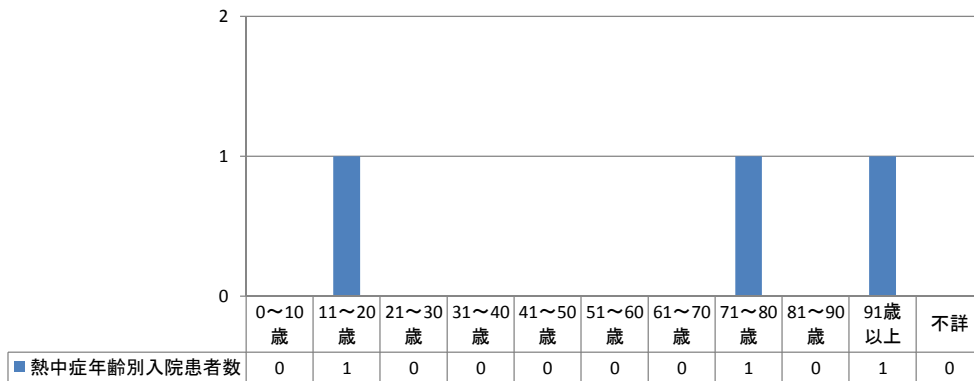
●即時情報は、協力の得られた医療機関からの任意の報告に基づくため、日々の患者数の変化の程度、患者の年齢層の変化等の傾向の把握に使用し、他の関連情報と総合して対策を講じることが重要です。

* 外来診療により帰宅した患者を除いた来院熱中症患者数

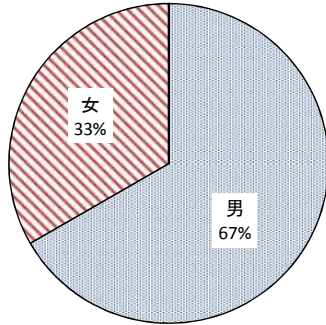
報告された熱中症入院患者数



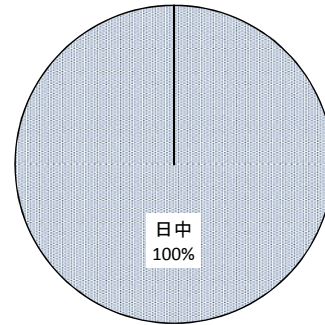
熱中症年齢別入院患者数(8月20日)



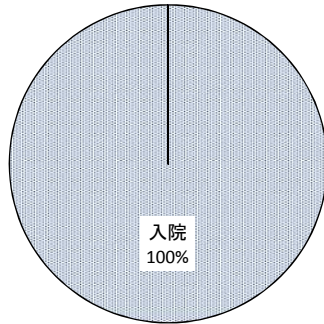
男女別(割合)



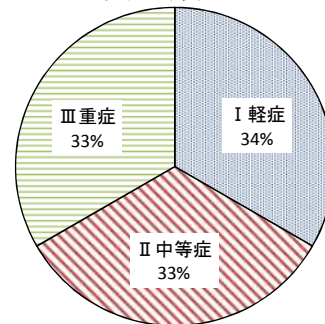
発症時間帯別(割合)



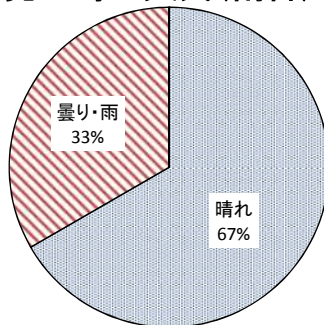
受診後(割合)



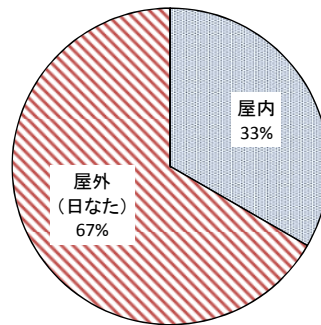
重症度分類(割合)



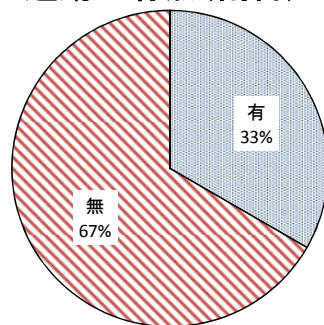
発生時の天気(割合)



発生場所(割合)



運動の有無(割合)



* ここでいう「発症」とは、自覚症状や他覚症状が認識されたときのことを指し、「発生」とは、発症に最も影響を及ぼしたと考えられる一連の過程のことを指します。

* 重症度について：I度は現場にて対応可能な病態、II度は速やかに医療機関への受診が必要な病態、III度は採血、医療者による判断により入院（場合により集中治療）が必要な病態を表しています。（日本救急医学会「熱中症に関する委員会」の推奨する分類より）

* 熱中症入院患者数の割合の算出に当たっては、端数処理（四捨五入）のため、割合の合計は100%にならない場合があります。

協力医療機関における熱中症入院患者数(8月21日 報告分)

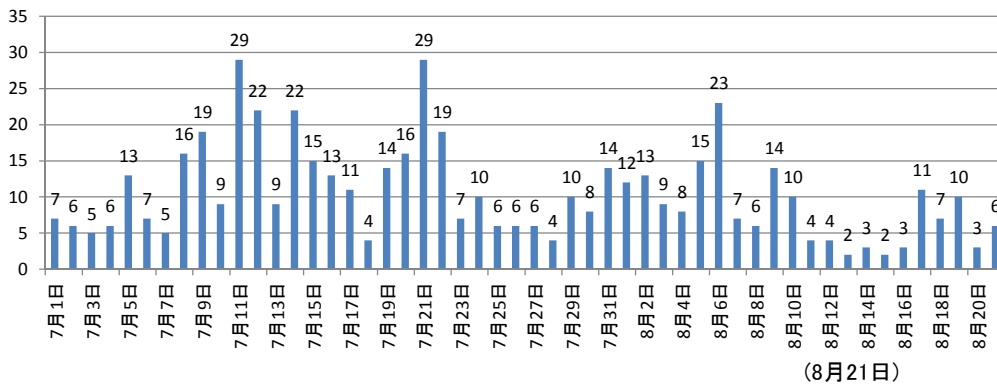
●ここに掲載している情報(即時情報という)は、日本救急医学会・熱中症に関する委員会(委員長:清水 敬樹(東京都立多摩総合医療センター 救命救急センター)による「熱中症患者即日登録調査2017」で収集した情報に基づいています。

●熱中症の発生が危惧される平成29年7月1日～9月30日の間、当該日(0時～24時)に報告された熱中症による入院患者数等*の即時情報を、報告翌日に公表します。(なお、土曜日は月曜に併せて公表)

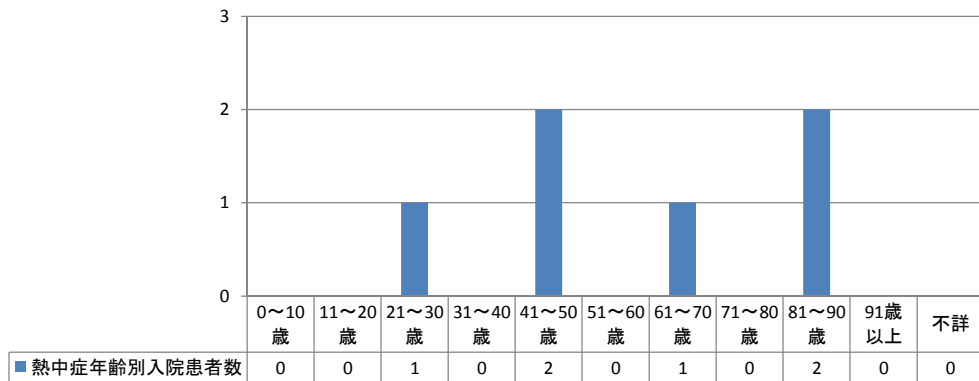
●即時情報は、協力の得られた医療機関からの任意の報告に基づくため、日々の患者数の変化の程度、患者の年齢層の変化等の傾向の把握に使用し、他の関連情報と総合して対策を講じることが重要です。

* 外来診療により帰宅した患者を除いた来院熱中症患者数

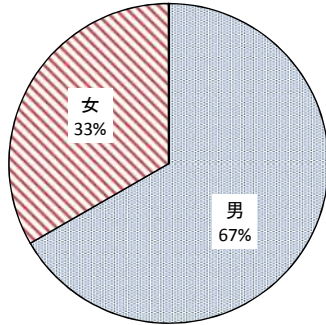
報告された熱中症入院患者数



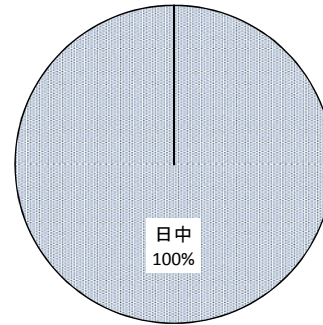
熱中症年齢別入院患者数(8月21日)



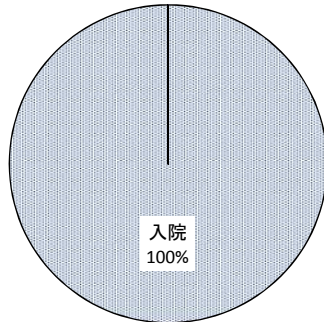
男女別(割合)



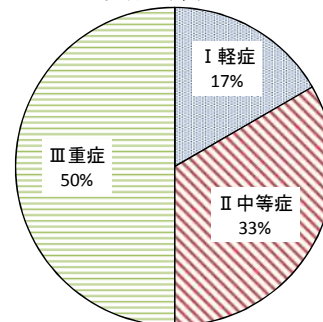
発症時間帯別(割合)



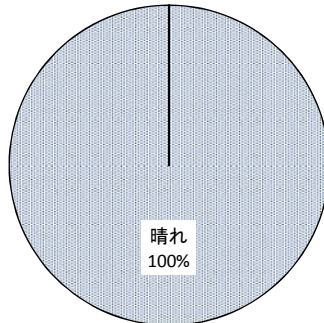
受診後(割合)



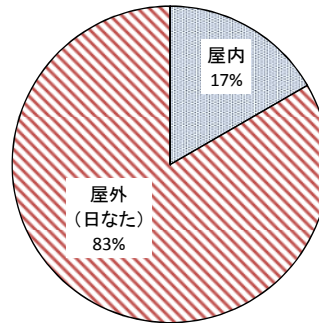
重症度分類(割合)



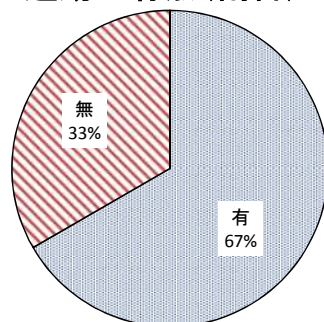
発生時の天気(割合)



発生場所(割合)



運動の有無(割合)



* ここでいう「発症」とは、自覚症状や他覚症状が認識されたときのことを指し、「発生」とは、発症に最も影響を及ぼしたと考えられる一連の過程のことを指します。

* 重症度について：I度は現場にて対応可能な病態、II度は速やかに医療機関への受診が必要な病態、III度は採血、医療者による判断により入院（場合により集中治療）が必要な病態を表しています。（日本救急医学会「熱中症に関する委員会」の推奨する分類より）

* 熱中症入院患者数の割合の算出に当たっては、端数処理（四捨五入）のため、割合の合計は100%にならない場合があります。

協力医療機関における熱中症入院患者数(8月22日 報告分)

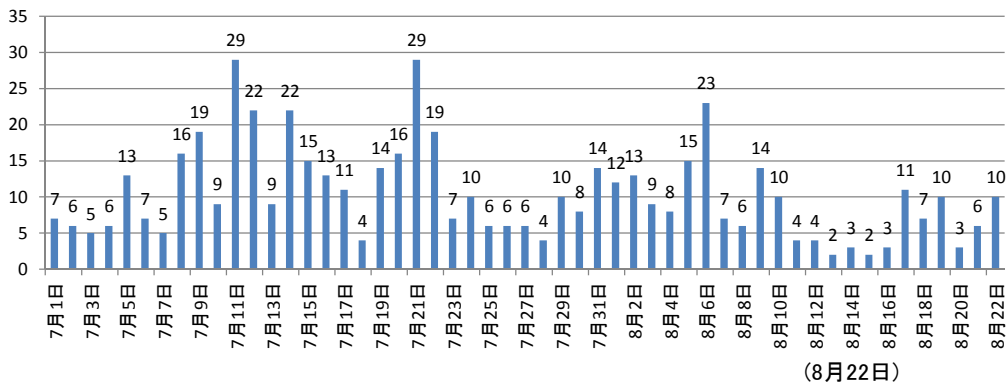
●ここに掲載している情報(即時情報という)は、日本救急医学会・熱中症に関する委員会(委員長:清水 敬樹(東京都立多摩総合医療センター 救命救急センター)による「熱中症患者即日登録調査2017」で収集した情報に基づいています。

●熱中症の発生が危惧される平成29年7月1日～9月30日の間、当該日(0時～24時)に報告された熱中症による入院患者数等*の即時情報を、報告翌日に公表します。(なお、土日曜日は月曜に併せて公表)

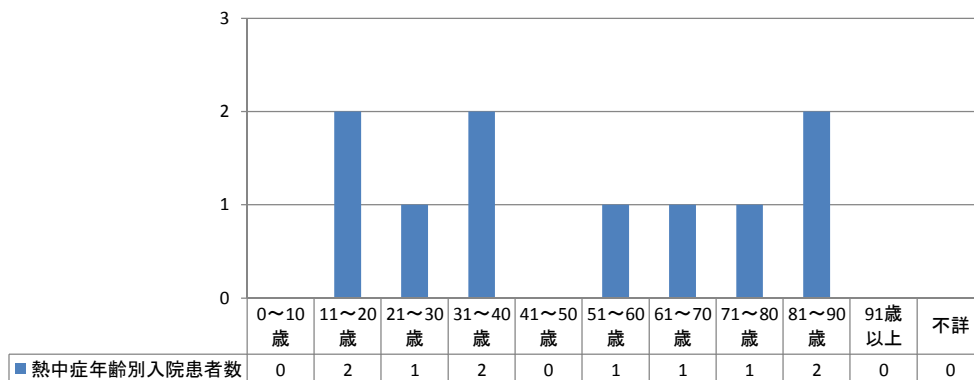
●即時情報は、協力の得られた医療機関からの任意の報告に基づくため、日々の患者数の変化の程度、患者の年齢層の変化等の傾向の把握に使用し、他の関連情報と総合して対策を講じることが重要です。

* 外来診療により帰宅した患者を除いた来院熱中症患者数

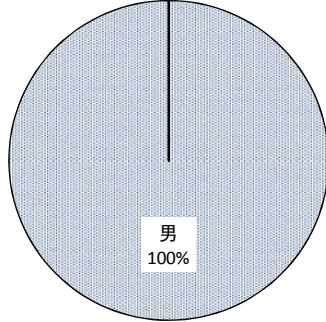
報告された熱中症入院患者数



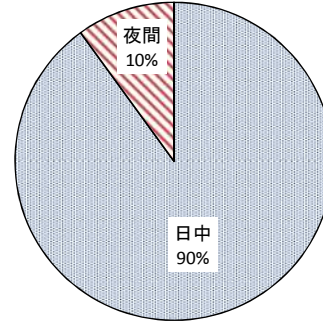
熱中症年齢別入院患者数(8月22日)



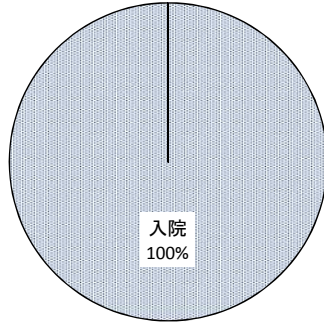
男女別(割合)



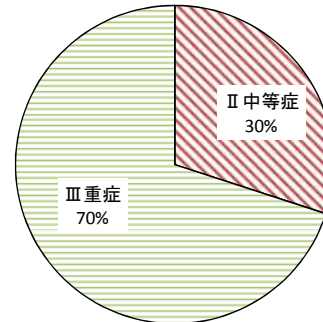
発症時間帯別(割合)



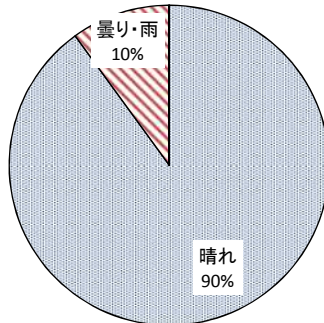
受診後(割合)



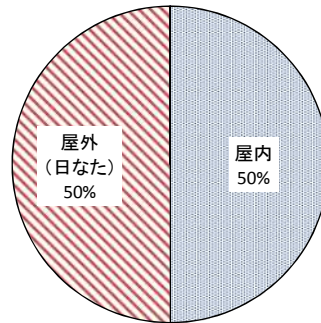
重症度分類(割合)



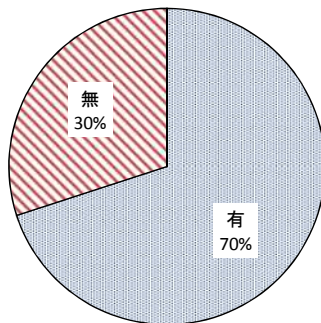
発生時の天気(割合)



発生場所(割合)



運動の有無(割合)



* ここでいう「発症」とは、自覚症状や他覚症状が認識されたときのことを指し、「発生」とは、発症に最も影響を及ぼしたと考えられる一連の過程のことを指します。

* 重症度について：Ⅰ度は現場にて対応可能な病態、Ⅱ度は速やかに医療機関への受診が必要な病態、Ⅲ度は採血、医療者による判断により入院（場合により集中治療）が必要な病態を表しています。（日本救急医学会「熱中症に関する委員会」の推奨する分類より）

* 熱中症入院患者数の割合の算出に当たっては、端数処理（四捨五入）のため、割合の合計は100%にならない場合があります。

協力医療機関における熱中症入院患者数（8月23日 報告分）

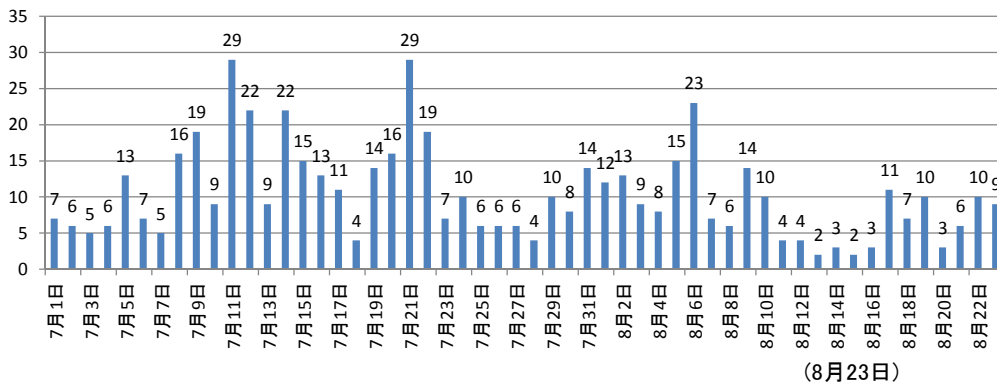
●ここに掲載している情報(即時情報という)は、日本救急医学会・熱中症に関する委員会(委員長:清水 敬樹(東京都立多摩総合医療センター 救命救急センター))による「熱中症患者即日登録調査2017」で収集した情報に基づいています。

●熱中症の発生が危惧される平成29年7月1日～9月30日の間、当該日(0時～24時)に報告された熱中症による入院患者数等*の即時情報を、報告翌日に公表します。(なお、土日曜日は月曜に併せて公表)

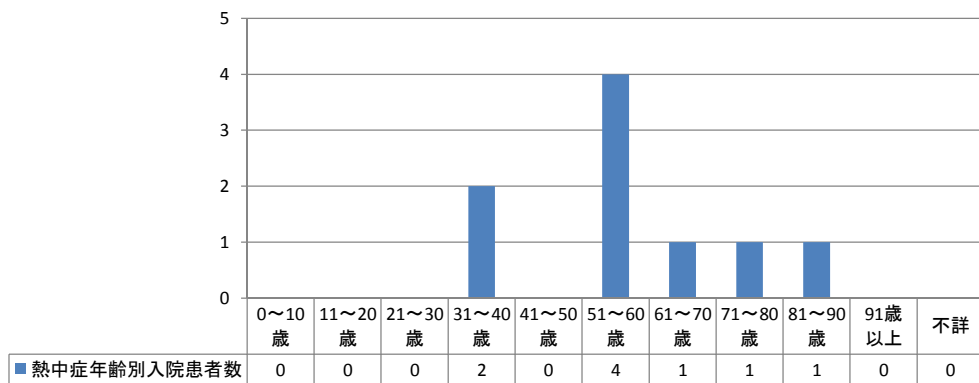
●即時情報は、協力の得られた医療機関からの任意の報告に基づくため、日々の患者数の変化の程度、患者の年齢層の変化等の傾向の把握に使用し、他の関連情報と総合して対策を講じることが重要です。

* 外来診療により帰宅した患者を除いた来院熱中症患者数

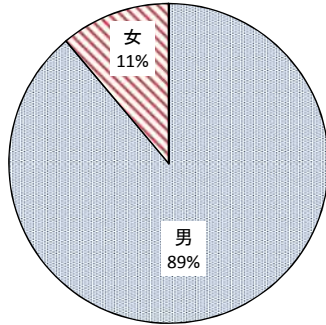
報告された熱中症入院患者数



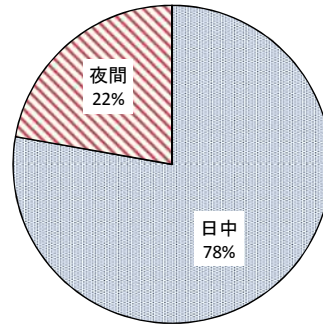
熱中症年齢別入院患者数(8月23日)



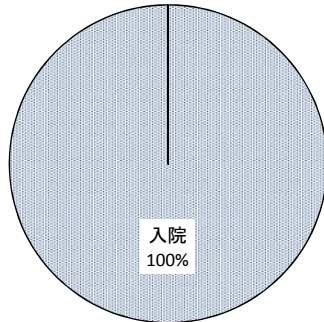
男女別(割合)



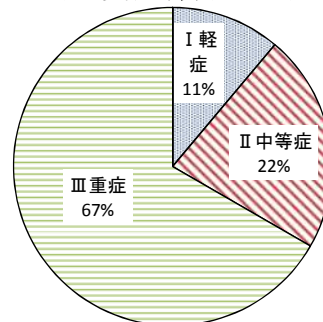
発症時間帯別(割合)



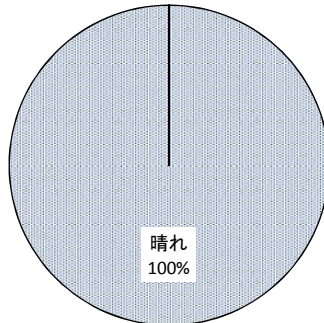
受診後(割合)



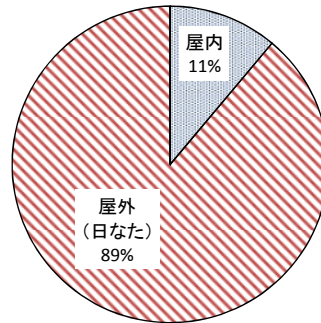
重症度分類(割合)



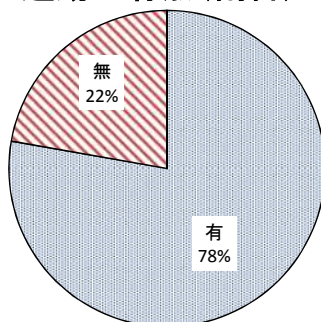
発生時の天気(割合)



発生場所(割合)



運動の有無(割合)



* ここでいう「発症」とは、自覚症状や他覚症状が認識されたときのことを指し、「発生」とは、発症に最も影響を及ぼしたと考えられる一連の過程のことを指します。

* 重症度について：I度は現場にて対応可能な病態、II度は速やかに医療機関への受診が必要な病態、III度は採血、医療者による判断により入院（場合により集中治療）が必要な病態を表しています。（日本救急医学会「熱中症に関する委員会」の推奨する分類より）

* 熱中症入院患者数の割合の算出に当たっては、端数処理（四捨五入）のため、割合の合計は100%にならない場合があります。

協力医療機関における熱中症入院患者数（8月24日 報告分）

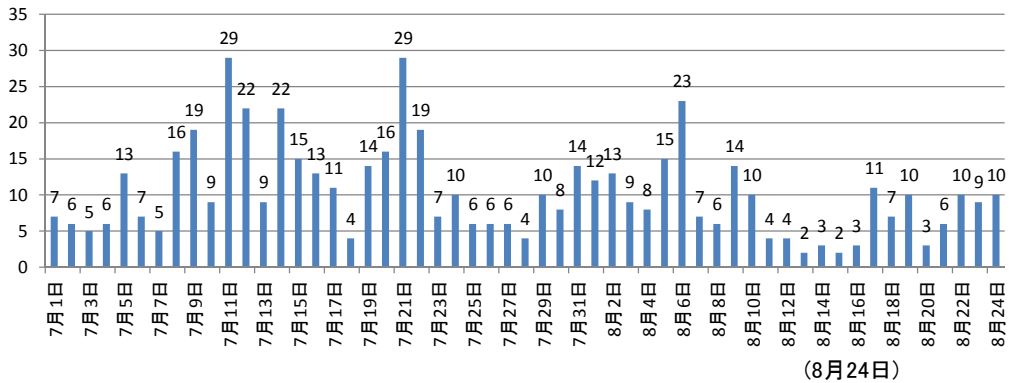
●ここに掲載している情報(即時情報という)は、日本救急医学会・熱中症に関する委員会(委員長:清水 敬樹(東京都立多摩総合医療センター 救命救急センター)による「熱中症患者即日登録調査2017」で収集した情報に基づいています。

●熱中症の発生が危惧される平成29年7月1日～9月30日の間、当該日(0時～24時)に報告された熱中症による入院患者数等*の即時情報を、報告翌日に公表します。(なお、土曜日は月曜に併せて公表)

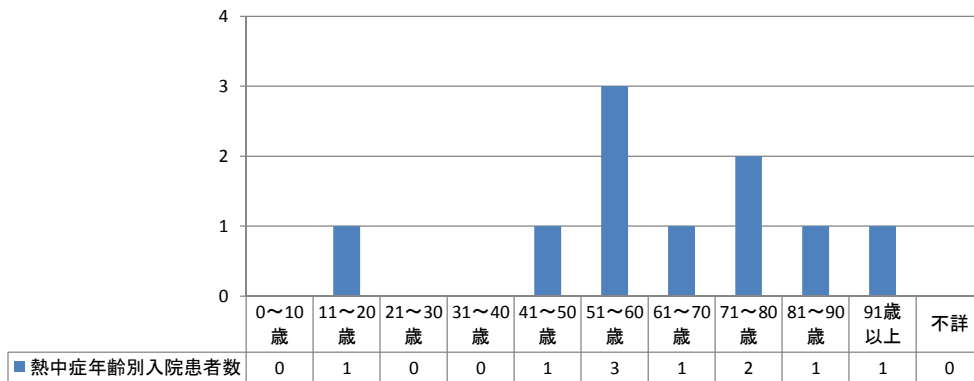
●即時情報は、協力の得られた医療機関からの任意の報告に基づくため、日々の患者数の変化の程度、患者の年齢層の変化等の傾向の把握に使用し、他の関連情報と総合して対策を講じることが重要です。

* 外来診療により帰宅した患者を除いた来院熱中症患者数

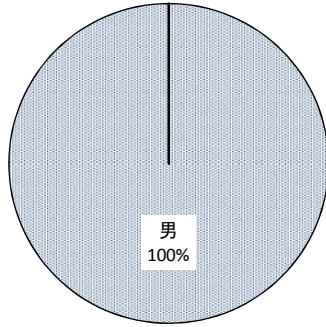
報告された熱中症入院患者数



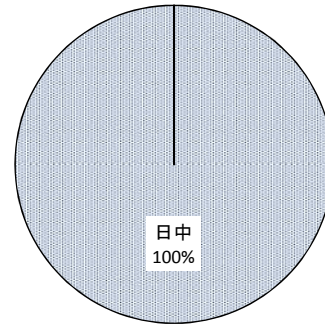
熱中症年齢別入院患者数(8月24日)



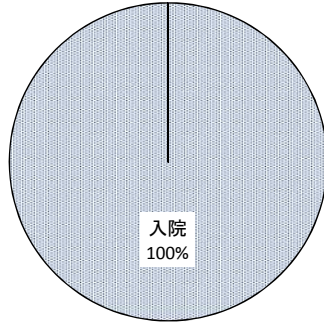
男女別(割合)



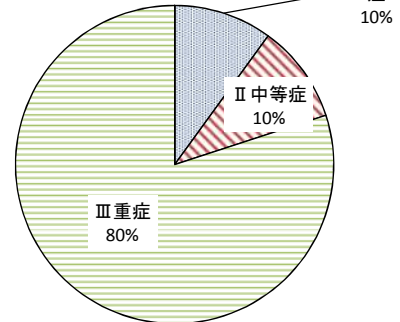
発症時間帯別(割合)



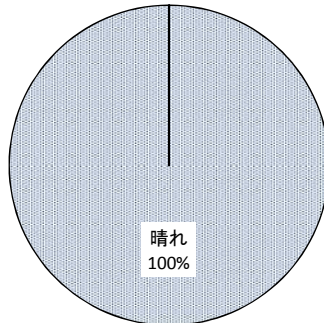
受診後(割合)



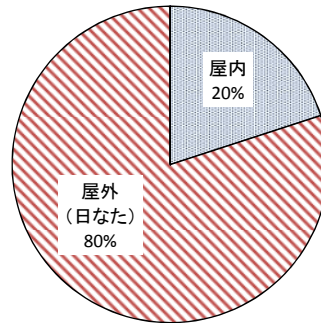
重症度分類(割合)



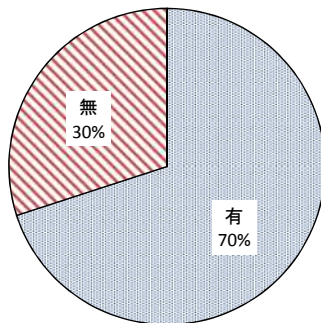
発生時の天気(割合)



発生場所(割合)



運動の有無(割合)



* ここでいう「発症」とは、自覚症状や他覚症状が認識されたときのことを指し、「発生」とは、発症に最も影響を及ぼしたと考えられる一連の過程のことを指します。

* 重症度について：I度は現場にて対応可能な病態、II度は速やかに医療機関への受診が必要な病態、III度は採血、医療者による判断により入院（場合により集中治療）が必要な病態を表しています。（日本救急医学会「熱中症に関する委員会」の推奨する分類より）

* 熱中症入院患者数の割合の算出に当たっては、端数処理（四捨五入）のため、割合の合計は100%にならない場合があります。

協力医療機関における熱中症入院患者数（8月25日 報告分）

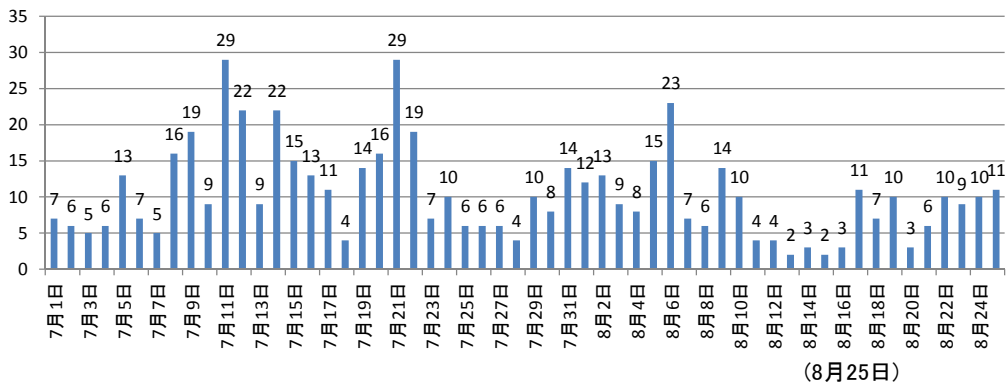
●ここに掲載している情報(即時情報という)は、日本救急医学会・熱中症に関する委員会(委員長:清水 敬樹(東京都立多摩総合医療センター 救命救急センター))による「熱中症患者即日登録調査2017」で収集した情報に基づいています。

●熱中症の発生が危惧される平成29年7月1日～9月30日の間、当該日(0時～24時)に報告された熱中症による入院患者数等*の即時情報を、報告翌日に公表します。(なお、土日曜日は月曜に併せて公表)

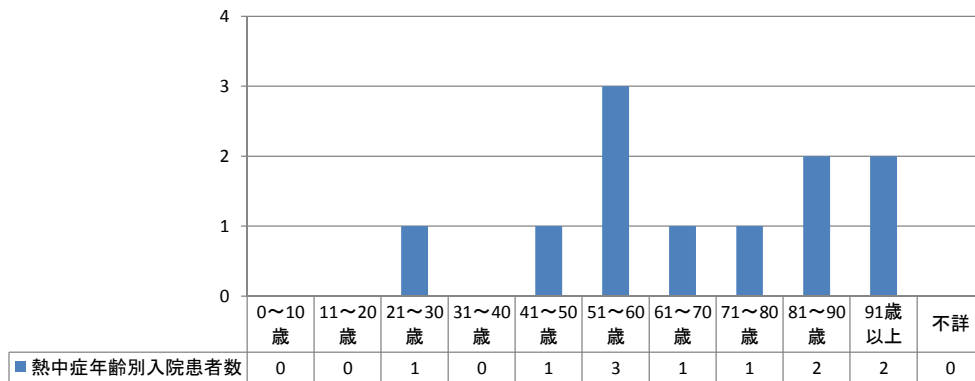
●即時情報は、協力の得られた医療機関からの任意の報告に基づくため、日々の患者数の変化の程度、患者の年齢層の変化等の傾向の把握に使用し、他の関連情報と総合して対策を講じることが重要です。

* 外来診療により帰宅した患者を除いた来院熱中症患者数

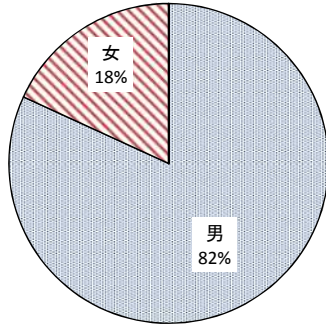
報告された熱中症入院患者数



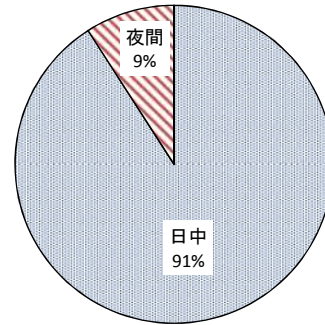
熱中症年齢別入院患者数(8月25日)



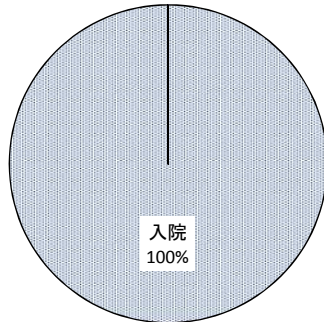
男女別(割合)



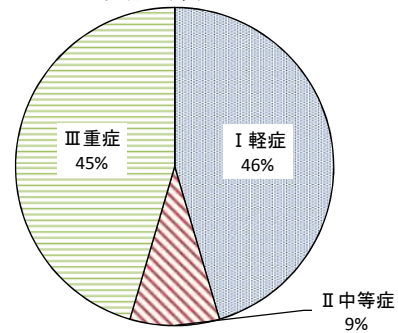
発症時間帯別(割合)



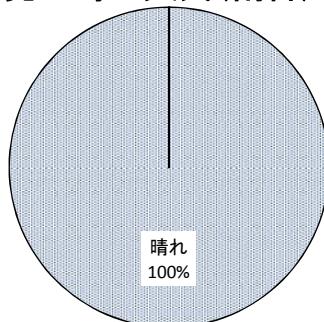
受診後(割合)



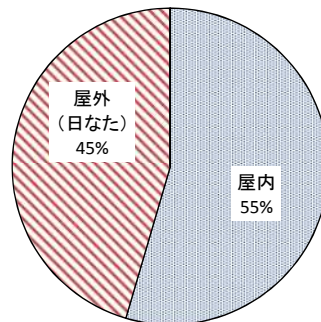
重症度分類(割合)



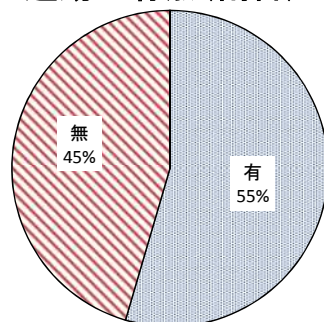
発生時の天気(割合)



発生場所(割合)



運動の有無(割合)



* ここでいう「発症」とは、自覚症状や他覚症状が認識されたときのことを指し、「発生」とは、発症に最も影響を及ぼしたと考えられる一連の過程のことを指します。
 * 重症度について：I度は現場にて対応可能な病態、II度は速やかに医療機関への受診が必要な病態、III度は採血、医療者による判断により入院（場合により集中治療）が必要な病態を表しています。（日本救急医学会「熱中症に関する委員会」の推奨する分類より）
 * 熱中症入院患者数の割合の算出に当たっては、端数処理（四捨五入）のため、割合の合計は100%にならない場合があります。

協力医療機関における熱中症入院患者数（8月26日 報告分）

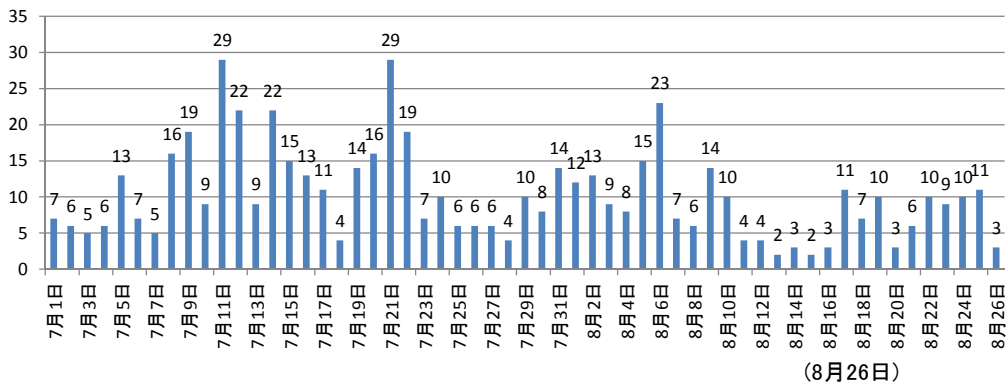
●ここに掲載している情報(即時情報という)は、日本救急医学会・熱中症に関する委員会(委員長:清水 敬樹(東京都立多摩総合医療センター 救命救急センター))による「熱中症患者即日登録調査2017」で収集した情報に基づいています。

●熱中症の発生が危惧される平成29年7月1日～9月30日の間、当該日(0時～24時)に報告された熱中症による入院患者数等*の即時情報を、報告翌日に公表します。(なお、土日曜日は月曜に併せて公表)

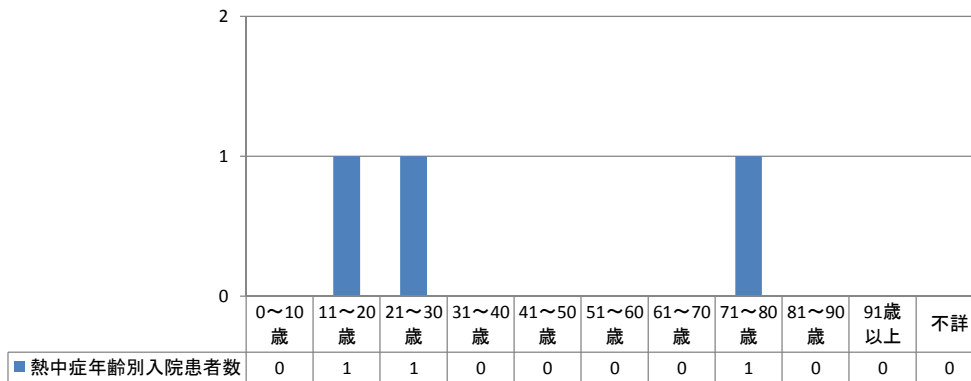
●即時情報は、協力の得られた医療機関からの任意の報告に基づくため、日々の患者数の変化の程度、患者の年齢層の変化等の傾向の把握に使用し、他の関連情報と総合して対策を講じることが重要です。

* 外来診療により帰宅した患者を除いた来院熱中症患者数

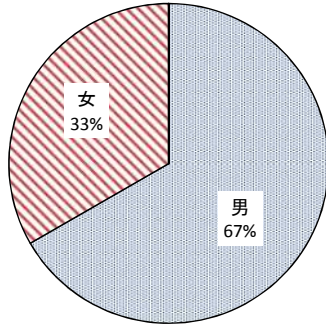
報告された熱中症入院患者数



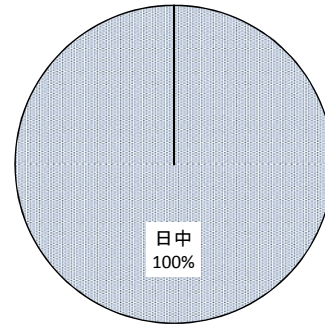
熱中症年齢別入院患者数(8月26日)



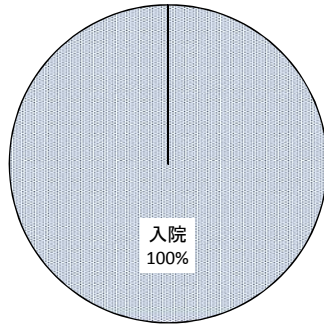
男女別(割合)



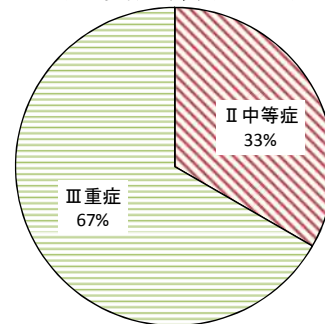
発症時間帯別(割合)



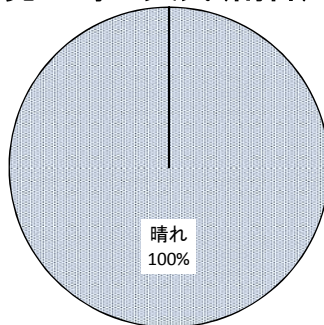
受診後(割合)



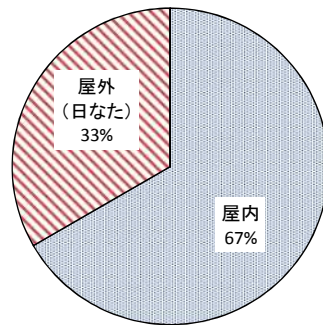
重症度分類(割合)



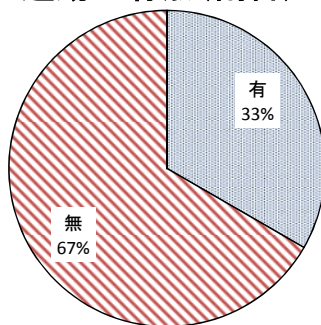
発生時の天気(割合)



発生場所(割合)



運動の有無(割合)



* ここでいう「発症」とは、自覚症状や他覚症状が認識されたときのことを指し、「発生」とは、発症に最も影響を及ぼしたと考えられる一連の過程のことを指します。

* 重症度について：I度は現場にて対応可能な病態、II度は速やかに医療機関への受診が必要な病態、III度は採血、医療者による判断により入院（場合により集中治療）が必要な病態を表しています。（日本救急医学会「熱中症に関する委員会」の推奨する分類より）

* 熱中症入院患者数の割合の算出に当たっては、端数処理（四捨五入）のため、割合の合計は100%にならない場合があります。

協力医療機関における熱中症入院患者数（8月27日 報告分）

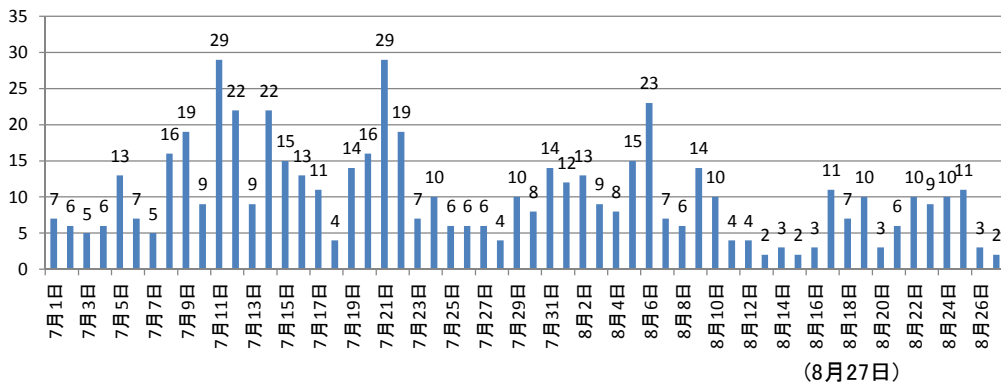
●ここに掲載している情報（即時情報という）は、日本救急医学会・熱中症に関する委員会（委員長：清水 敬樹（東京都立多摩総合医療センター 救命救急センター）による「熱中症患者即日登録調査2017」で収集した情報に基づいています。

●熱中症の発生が危惧される平成29年7月1日～9月30日の間、当該日（0時～24時）に報告された熱中症による入院患者数等*の即時情報を、報告翌日に公表します。（なお、土日曜日は月曜に併せて公表）

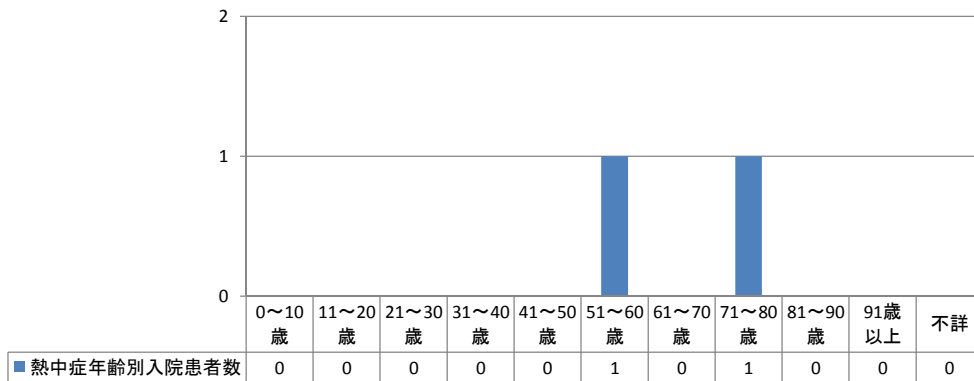
●即時情報は、協力の得られた医療機関からの任意の報告に基づくため、日々の患者数の変化の程度、患者の年齢層の変化等の傾向の把握に使用し、他の関連情報と総合して対策を講じることが重要です。

* 外来診療により帰宅した患者を除いた来院熱中症患者数

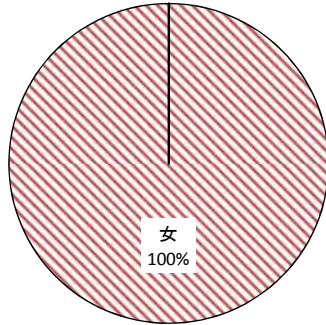
報告された熱中症入院患者数



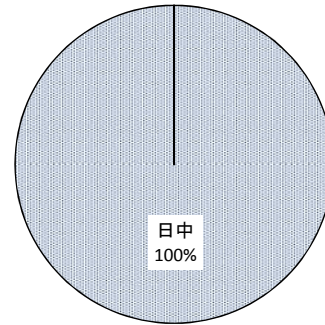
熱中症年齢別入院患者数(8月27日)



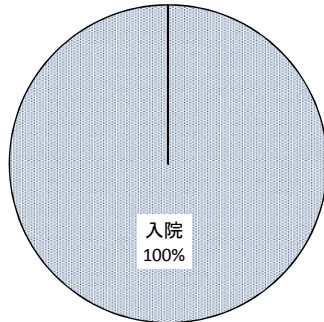
男女別(割合)



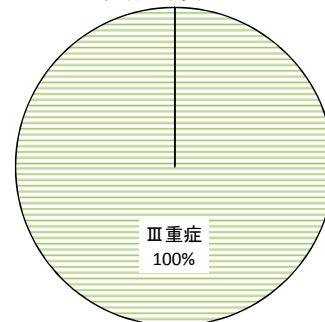
発症時間帯別(割合)



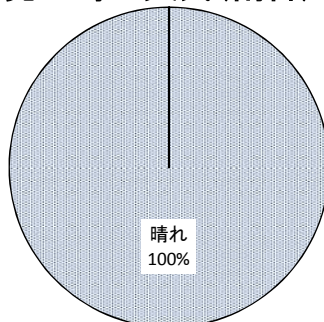
受診後(割合)



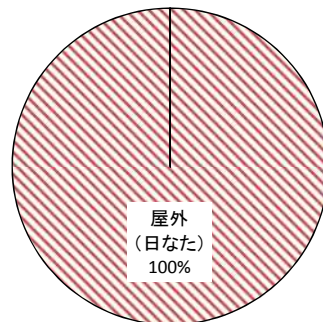
重症度分類(割合)



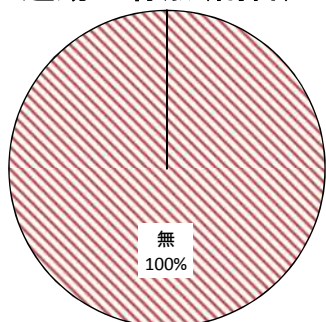
発生時の天気(割合)



発生場所(割合)



運動の有無(割合)



- * ここでいう「発症」とは、自覚症状や他覚症状が認識されたときのことを指し、「発生」とは、発症に最も影響を及ぼしたと考えられる一連の過程のことを指します。
- * 重症度について：Ⅰ度は現場にて対応可能な病態、Ⅱ度は速やかに医療機関への受診が必要な病態、Ⅲ度は採血、医療者による判断により入院（場合により集中治療）が必要な病態を表しています。（日本救急医学会「熱中症に関する委員会」の推奨する分類より）
- * 熱中症入院患者数の割合の算出に当たっては、端数処理（四捨五入）のため、割合の合計は100%にならない場合があります。

協力医療機関における熱中症入院患者数（8月28日 報告分）

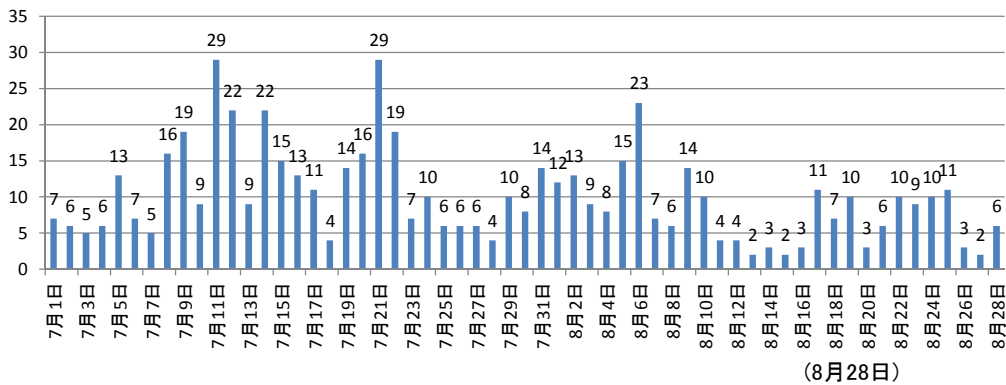
●ここに掲載している情報（即時情報という）は、日本救急医学会・熱中症に関する委員会（委員長：清水 敬樹（東京都立多摩総合医療センター 救命救急センター）による「熱中症患者即日登録調査2017」で収集した情報に基づいています。

●熱中症の発生が危惧される平成29年7月1日～9月30日の間、当該日（0時～24時）に報告された熱中症による入院患者数等*の即時情報を、報告翌日に公表します。（なお、土曜日は月曜に併せて公表）

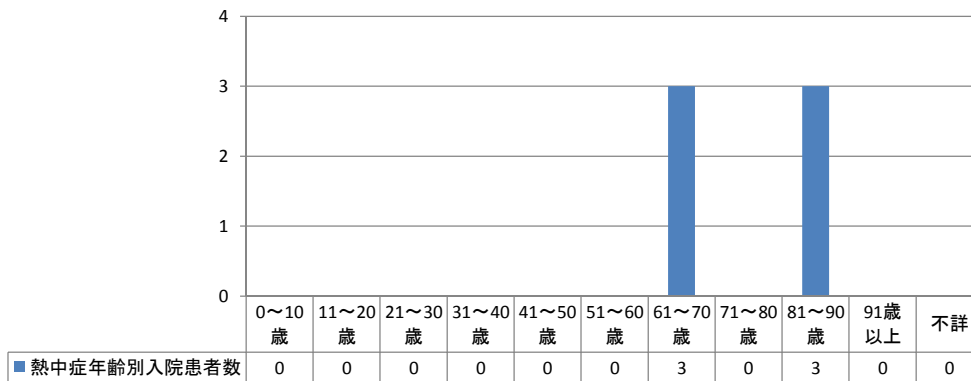
●即時情報は、協力の得られた医療機関からの任意の報告に基づくため、日々の患者数の変化の程度、患者の年齢層の変化等の傾向の把握に使用し、他の関連情報と総合して対策を講じることが重要です。

* 外来診療により帰宅した患者を除いた来院熱中症患者数

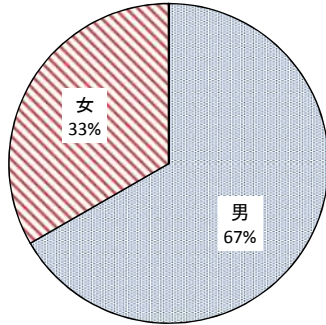
報告された熱中症入院患者数



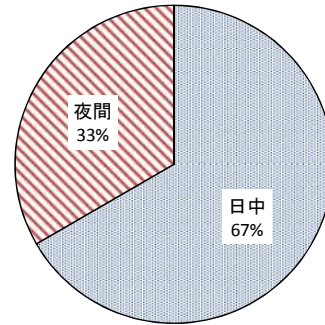
熱中症年齢別入院患者数(8月28日)



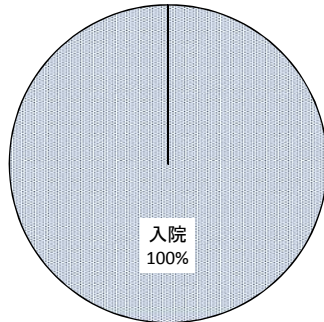
男女別(割合)



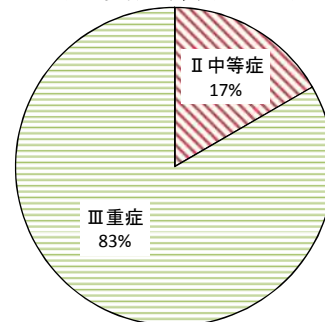
発症時間帯別(割合)



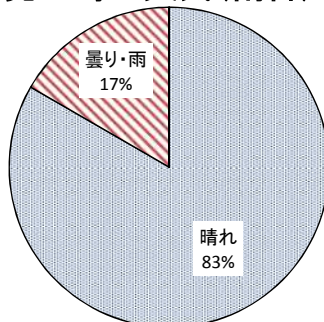
受診後(割合)



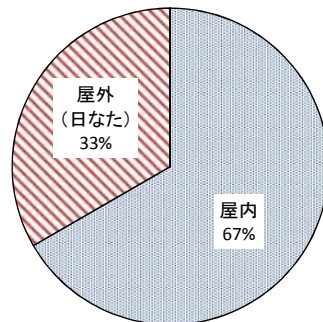
重症度分類(割合)



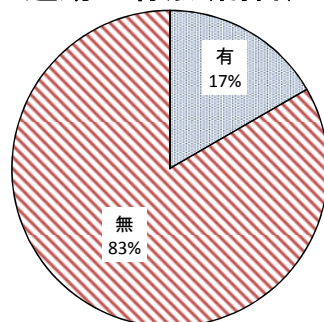
発生時の天気(割合)



発生場所(割合)



運動の有無(割合)



* ここでいう「発症」とは、自覚症状や他覚症状が認識されたときのことを指し、「発生」とは、発症に最も影響を及ぼしたと考えられる一連の過程のことを指します。

* 重症度について：Ⅰ度は現場にて対応可能な病態、Ⅱ度は速やかに医療機関への受診が必要な病態、Ⅲ度は採血、医療者による判断により入院（場合により集中治療）が必要な病態を表しています。（日本救急医学会「熱中症に関する委員会」の推奨する分類より）

* 熱中症入院患者数の割合の算出に当たっては、端数処理（四捨五入）のため、割合の合計は100%にならない場合があります。

協力医療機関における熱中症入院患者数(8月29日 報告分)

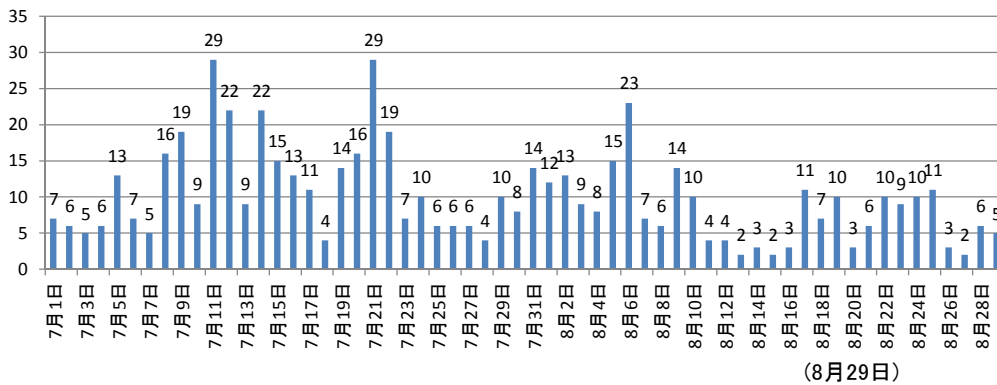
●ここに掲載している情報(即時情報という)は、日本救急医学会・熱中症に関する委員会(委員長:清水 敬樹(東京都立多摩総合医療センター 救命救急センター)による「熱中症患者即日登録調査2017」で収集した情報に基づいています。

●熱中症の発生が危惧される平成29年7月1日～9月30日の間、当該日(0時～24時)に報告された熱中症による入院患者数等*の即時情報を、報告翌日に公表します。(なお、土日曜日は月曜に併せて公表)

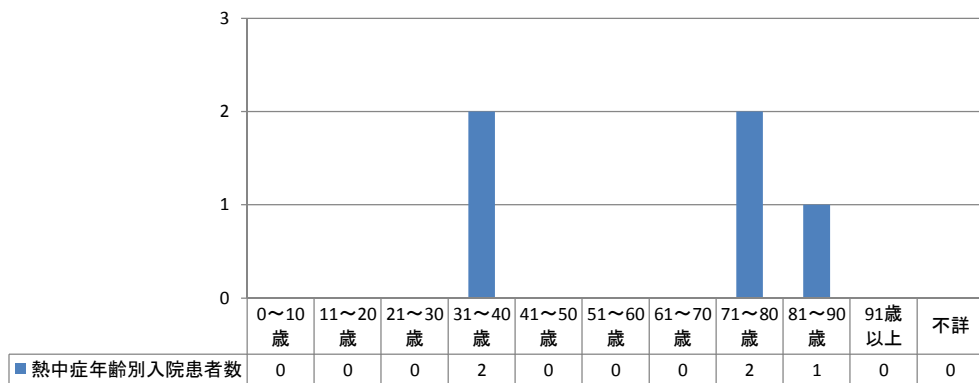
●即時情報は、協力の得られた医療機関からの任意の報告に基づくため、日々の患者数の変化の程度、患者の年齢層の変化等の傾向の把握に使用し、他の関連情報と総合して対策を講じることが重要です。

* 外来診療により帰宅した患者を除いた来院熱中症患者数

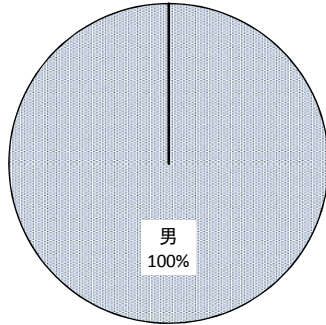
報告された熱中症入院患者数



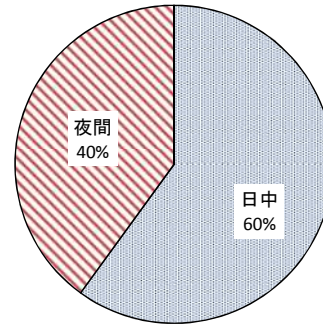
熱中症年齢別入院患者数(8月29日)



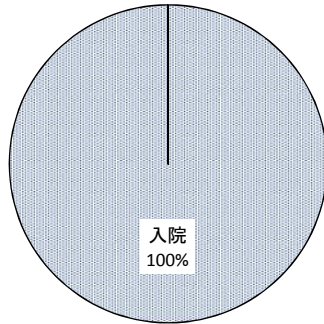
男女別(割合)



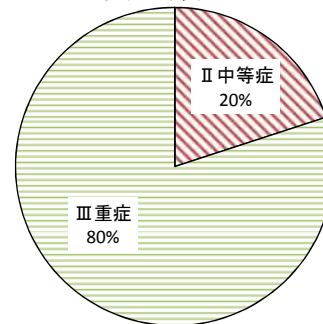
発症時間帯別(割合)



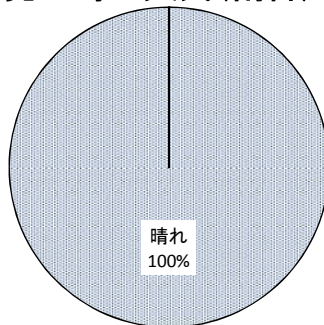
受診後(割合)



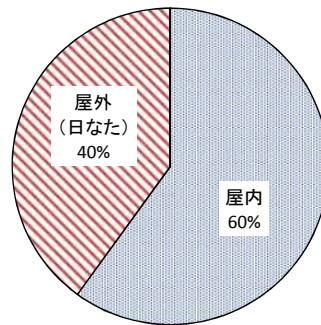
重症度分類(割合)



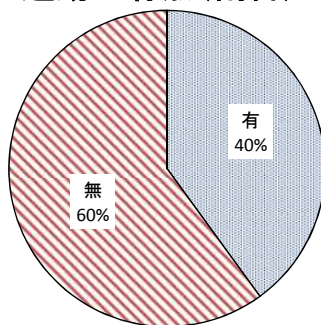
発生時の天気(割合)



発生場所(割合)



運動の有無(割合)



* ここでいう「発症」とは、自覚症状や他覚症状が認識されたときのことを指し、「発生」とは、発症に最も影響を及ぼしたと考えられる一連の過程のことを指します。

* 重症度について：I度は現場にて対応可能な病態、II度は速やかに医療機関への受診が必要な病態、III度は採血、医療者による判断により入院（場合により集中治療）が必要な病態を表しています。（日本救急医学会「熱中症に関する委員会」の推奨する分類より）

* 熱中症入院患者数の割合の算出に当たっては、端数処理（四捨五入）のため、割合の合計は100%にならない場合があります。

協力医療機関における熱中症入院患者数(8月30日 報告分)

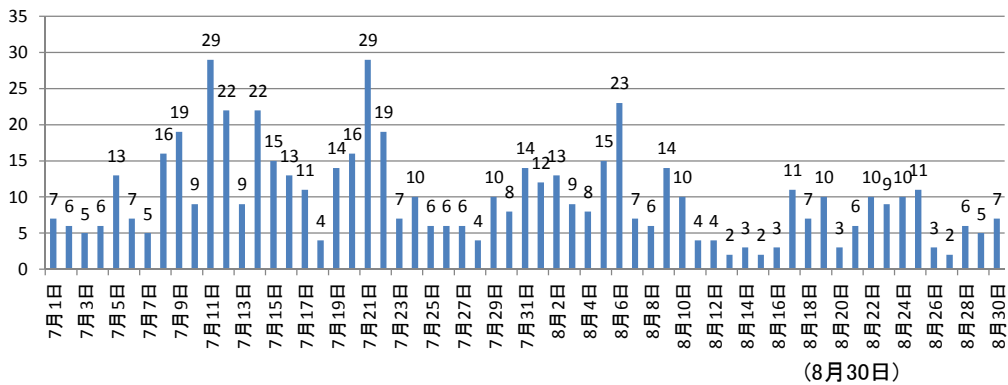
●ここに掲載している情報(即時情報という)は、日本救急医学会・熱中症に関する委員会(委員長:清水 敬樹(東京都立多摩総合医療センター 救命救急センター)による「熱中症患者即日登録調査2017」で収集した情報に基づいています。

●熱中症の発生が危惧される平成29年7月1日～9月30日の間、当該日(0時～24時)に報告された熱中症による入院患者数等*の即時情報を、報告翌日に公表します。(なお、土日曜日は月曜に併せて公表)

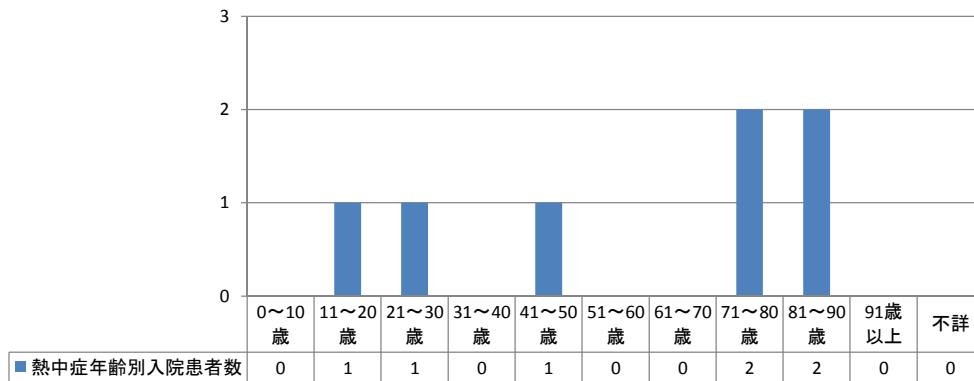
●即時情報は、協力の得られた医療機関からの任意の報告に基づくため、日々の患者数の変化の程度、患者の年齢層の変化等の傾向の把握に使用し、他の関連情報と総合して対策を講じることが重要です。

* 外来診療により帰宅した患者を除いた来院熱中症患者数

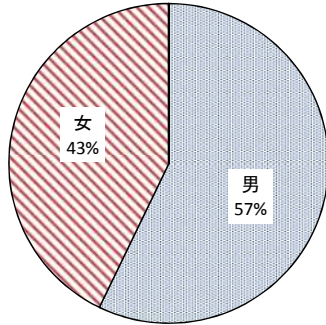
報告された熱中症入院患者数



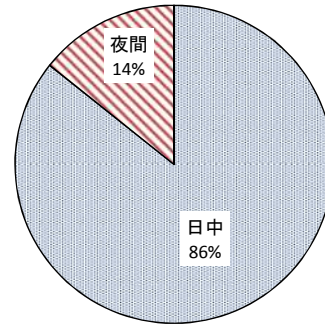
熱中症年齢別入院患者数(8月30日)



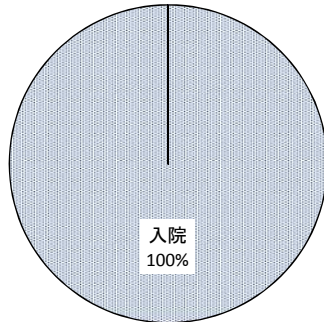
男女別(割合)



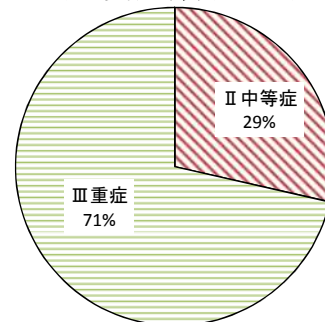
発症時間帯別(割合)



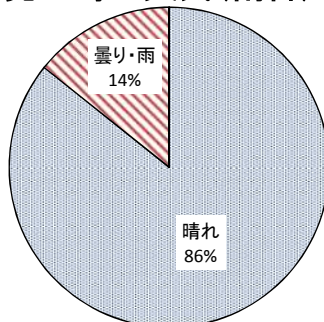
受診後(割合)



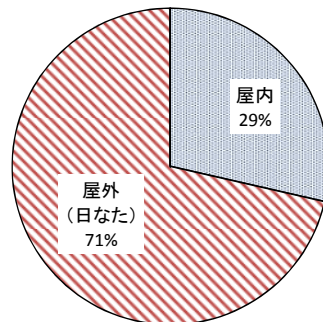
重症度分類(割合)



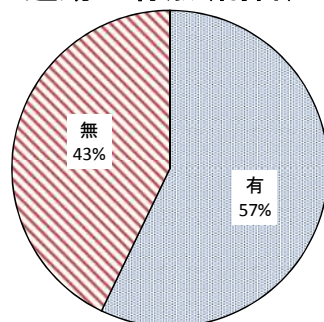
発生時の天気(割合)



発生場所(割合)



運動の有無(割合)



* ここでいう「発症」とは、自覚症状や他覚症状が認識されたときのことを指し、「発生」とは、発症に最も影響を及ぼしたと考えられる一連の過程のことを指します。

* 重症度について：Ⅰ度は現場にて対応可能な病態、Ⅱ度は速やかに医療機関への受診が必要な病態、Ⅲ度は採血、医療者による判断により入院（場合により集中治療）が必要な病態を表しています。（日本救急医学会「熱中症に関する委員会」の推奨する分類より）

* 熱中症入院患者数の割合の算出に当たっては、端数処理（四捨五入）のため、割合の合計は100%にならない場合があります。

協力医療機関における熱中症入院患者数（8月31日 報告分）

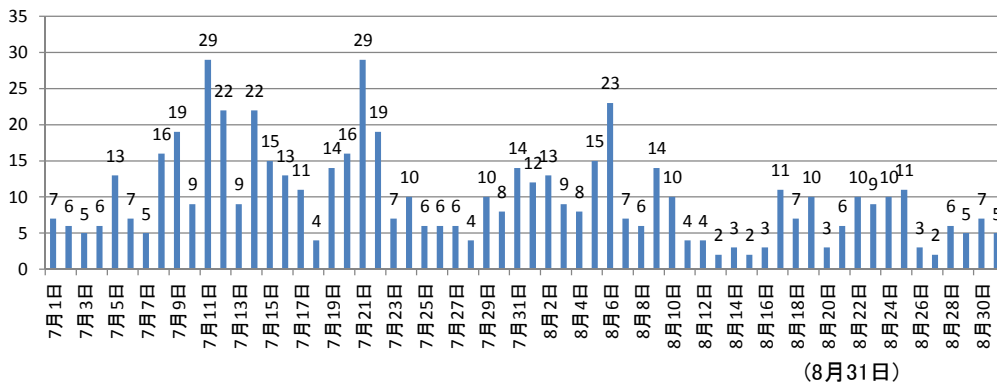
●ここに掲載している情報(即時情報という)は、日本救急医学会・熱中症に関する委員会(委員長:清水 敬樹(東京都立多摩総合医療センター 救命救急センター)による「熱中症患者即日登録調査2017」で収集した情報に基づいています。

●熱中症の発生が危惧される平成29年7月1日～9月30日の間、当該日(0時～24時)に報告された熱中症による入院患者数等*の即時情報を、報告翌日に公表します。(なお、土日曜日は月曜に併せて公表)

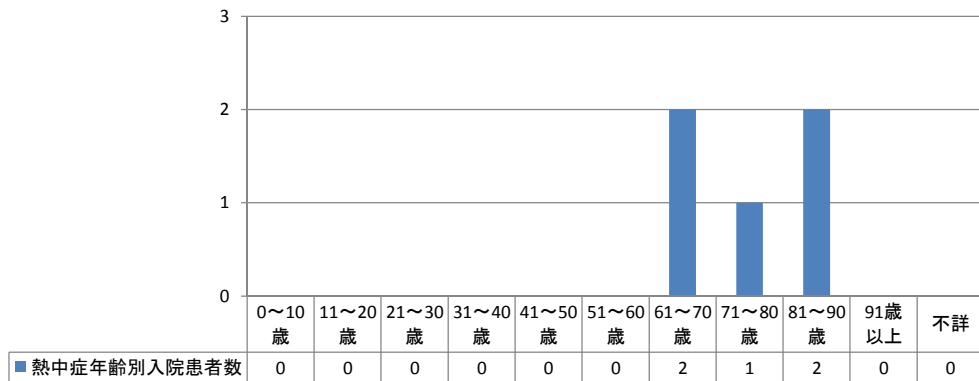
●即時情報は、協力の得られた医療機関からの任意の報告に基づくため、日々の患者数の変化の程度、患者の年齢層の変化等の傾向の把握に使用し、他の関連情報と総合して対策を講じることが重要です。

* 外来診療により帰宅した患者を除いた来院熱中症患者数

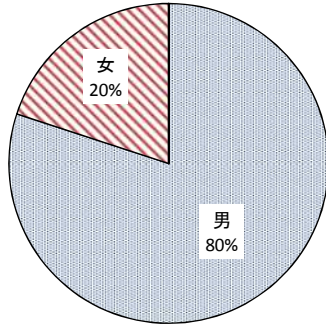
報告された熱中症入院患者数



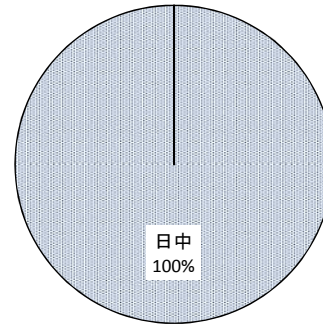
熱中症年齢別入院患者数(8月31日)



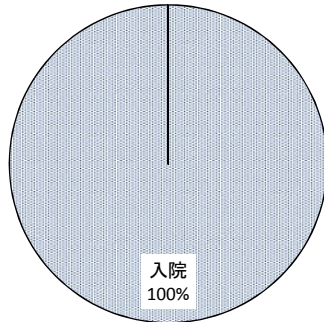
男女別(割合)



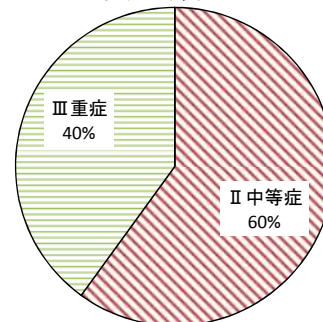
発症時間帯別(割合)



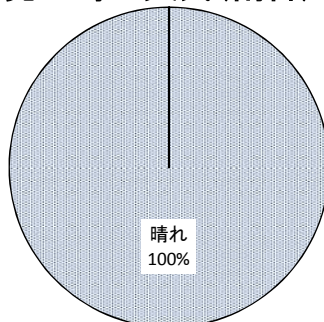
受診後(割合)



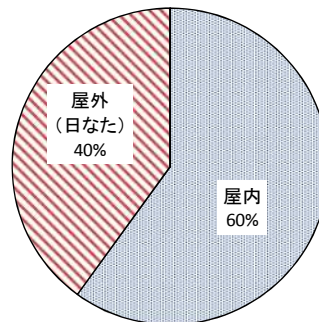
重症度分類(割合)



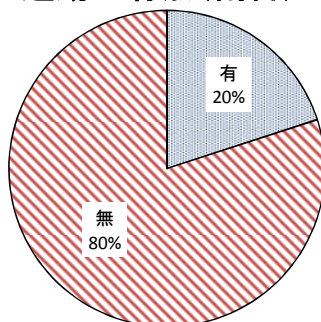
発生時の天気(割合)



発生場所(割合)



運動の有無(割合)



* ここでいう「発症」とは、自覚症状や他覚症状が認識されたときのことを指し、「発生」とは、発症に最も影響を及ぼしたと考えられる一連の過程のことを指します。

* 重症度について：I度は現場にて対応可能な病態、II度は速やかに医療機関への受診が必要な病態、III度は採血、医療者による判断により入院（場合により集中治療）が必要な病態を表しています。（日本救急医学会「熱中症に関する委員会」の推奨する分類より）

* 熱中症入院患者数の割合の算出に当たっては、端数処理（四捨五入）のため、割合の合計は100%にならない場合があります。

協力医療機関における熱中症入院患者数（ 9月5日 報告分）

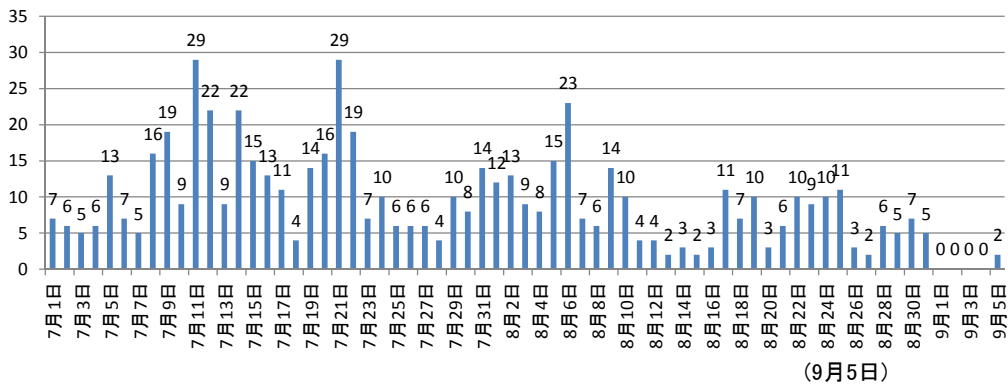
●ここに掲載している情報(即時情報という)は、日本救急医学会・熱中症に関する委員会(委員長：清水 敬樹(東京都立多摩総合医療センター 救命救急センター)による「熱中症患者即日登録調査2017」で収集した情報に基づいています。

●熱中症の発生が危惧される平成29年7月1日～9月30日の間、当該日(0時～24時)に報告された熱中症による入院患者数等*の即時情報を、報告翌日に公表します。(なお、土日曜日は月曜に併せて公表)

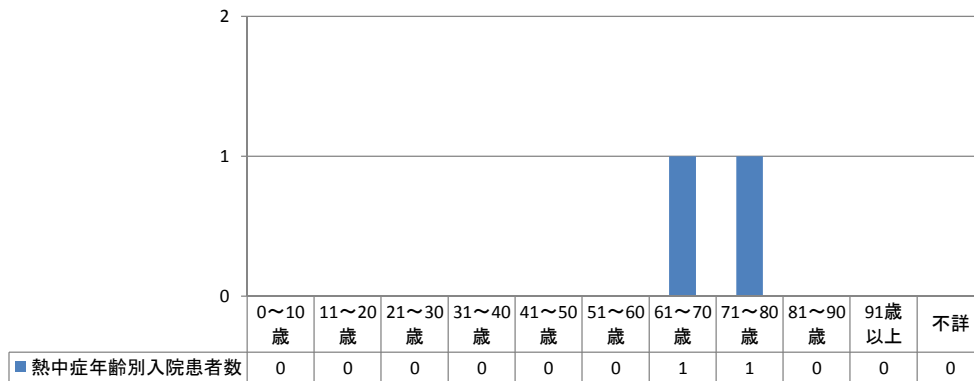
●即時情報は、協力の得られた医療機関からの任意の報告に基づくため、日々の患者数の変化の程度、患者の年齢層の変化等の傾向の把握に使用し、他の関連情報と総合して対策を講じることが重要です。

* 外来診療により帰宅した患者を除いた来院熱中症患者数

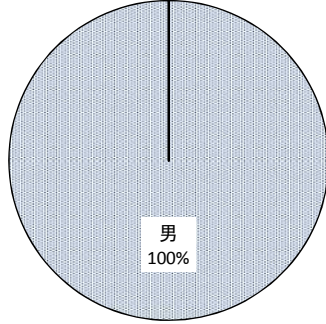
報告された熱中症入院患者数



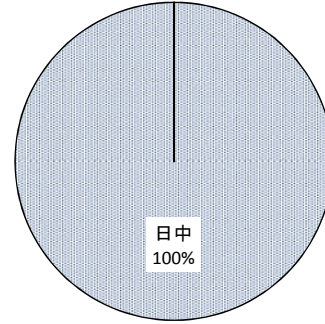
熱中症年齢別入院患者数(9月5日)



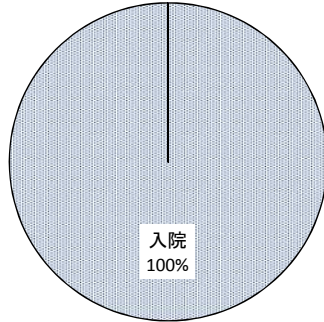
男女別(割合)



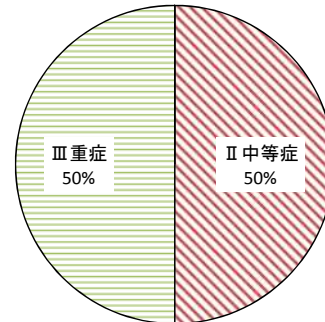
発症時間帯別(割合)



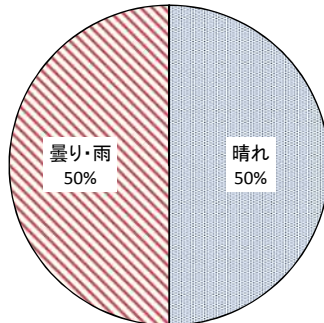
受診後(割合)



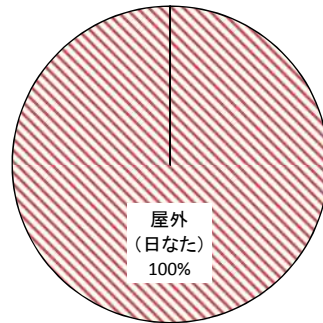
重症度分類(割合)



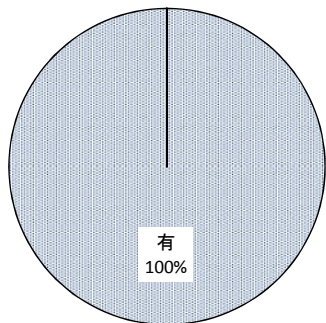
発生時の天気(割合)



発生場所(割合)



運動の有無(割合)



- * ここでいう「発症」とは、自覚症状や他覚症状が認識されたときのことを指し、「発生」とは、発症に最も影響を及ぼしたと考えられる一連の過程のことを指します。
- * 重症度について：Ⅰ度は現場にて対応可能な病態、Ⅱ度は速やかに医療機関への受診が必要な病態、Ⅲ度は採血、医療者による判断により入院（場合により集中治療）が必要な病態を表しています。（日本救急医学会「熱中症に関する委員会」の推奨する分類より）
- * 熱中症入院患者数の割合の算出に当たっては、端数処理（四捨五入）のため、割合の合計は100%にならない場合があります。

協力医療機関における熱中症入院患者数(9月7日 報告分)

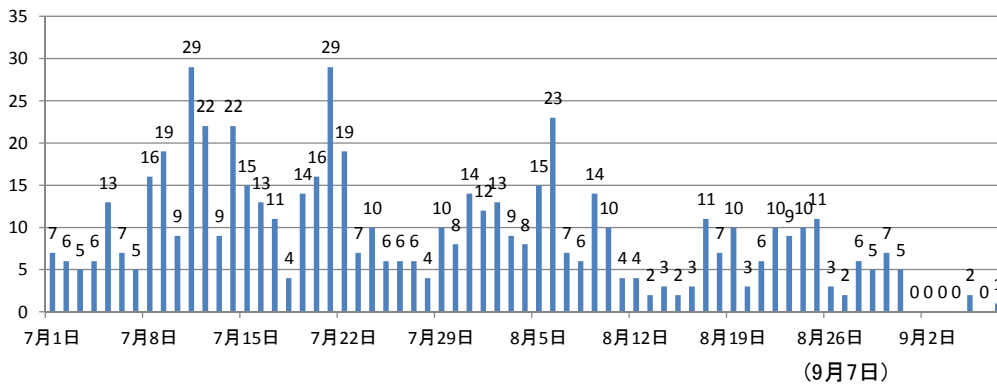
●ここに掲載している情報(即時情報という)は、日本救急医学会・熱中症に関する委員会(委員長:清水 敬樹(東京都立多摩総合医療センター 救命救急センター)による「熱中症患者即日登録調査2017」で収集した情報に基づいています。

●熱中症の発生が危惧される平成29年7月1日～9月30日の間、当該日(0時～24時)に報告された熱中症による入院患者数等*の即時情報を、報告翌日に公表します。(なお、土曜日は月曜に併せて公表)

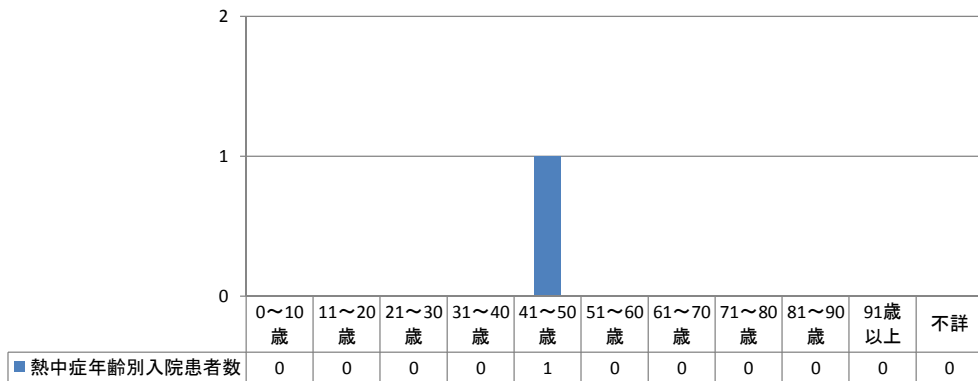
●即時情報は、協力の得られた医療機関からの任意の報告に基づくため、日々の患者数の変化の程度、患者の年齢層の変化等の傾向の把握に使用し、他の関連情報と総合して対策を講じることが重要です。

* 外来診療により帰宅した患者を除いた来院熱中症患者数

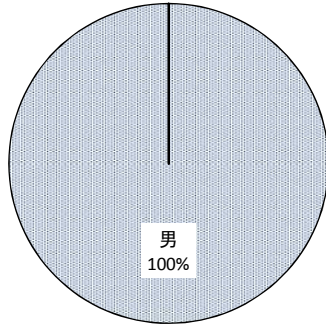
報告された熱中症入院患者数



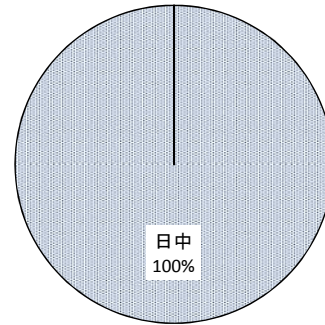
熱中症年齢別入院患者数(9月7日)



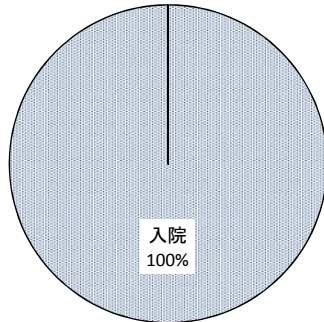
男女別(割合)



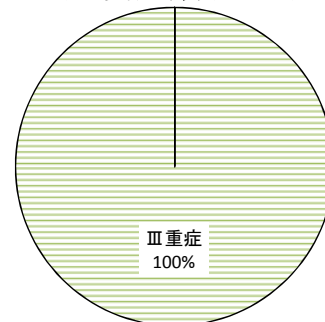
発症時間帯別(割合)



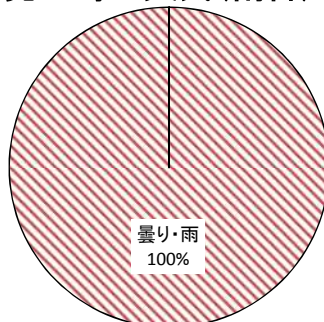
受診後(割合)



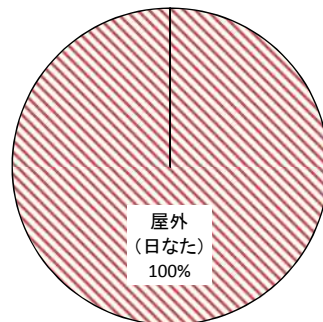
重症度分類(割合)



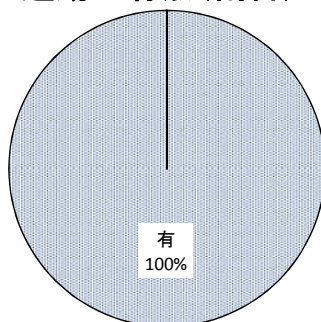
発生時の天気(割合)



発生場所(割合)



運動の有無(割合)



* ここでいう「発症」とは、自覚症状や他覚症状が認識されたときのことを指し、「発生」とは、発症に最も影響を及ぼしたと考えられる一連の過程のことを指します。

* 重症度について：Ⅰ度は現場にて対応可能な病態、Ⅱ度は速やかに医療機関への受診が必要な病態、Ⅲ度は採血、医療者による判断により入院（場合により集中治療）が必要な病態を表しています。（日本救急医学会「熱中症に関する委員会」の推奨する分類より）

* 熱中症入院患者数の割合の算出に当たっては、端数処理（四捨五入）のため、割合の合計は100%にならない場合があります。

協力医療機関における熱中症入院患者数(9月9日 報告分)

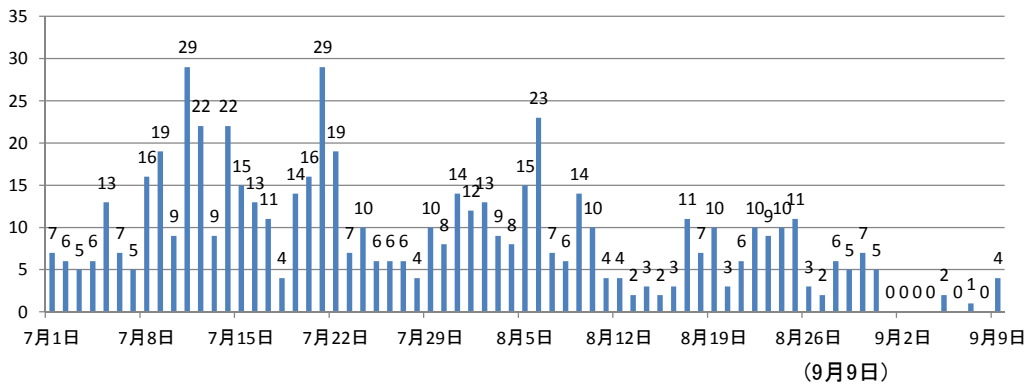
●ここに掲載している情報(即時情報という)は、日本救急医学会・熱中症に関する委員会(委員長:清水 敬樹(東京都立多摩総合医療センター 救命救急センター)による「熱中症患者即日登録調査2017」で収集した情報に基づいています。

●熱中症の発生が危惧される平成29年7月1日～9月30日の間、当該日(0時～24時)に報告された熱中症による入院患者数等*の即時情報を、報告翌日に公表します。(なお、土曜日分は月曜に併せて公表)

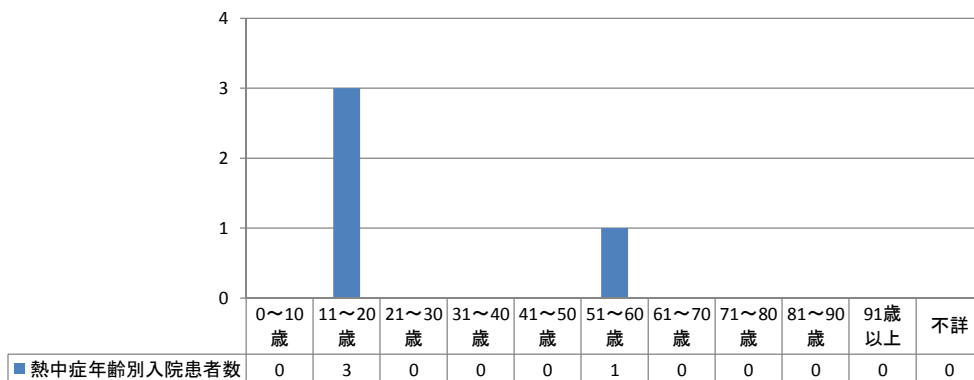
●即時情報は、協力の得られた医療機関からの任意の報告に基づくため、日々の患者数の変化の程度、患者の年齢層の変化等の傾向の把握に使用し、他の関連情報と総合して対策を講じることが重要です。

* 外来診療により帰宅した患者を除いた来院熱中症患者数

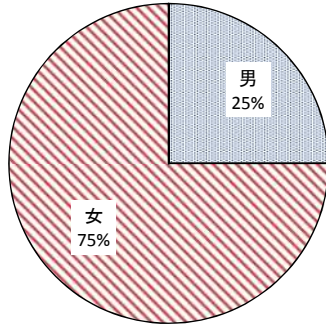
報告された熱中症入院患者数



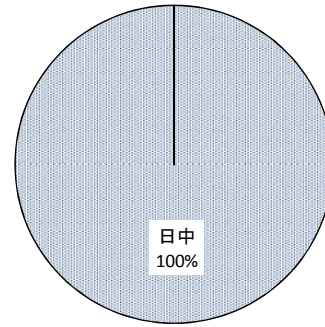
熱中症年齢別入院患者数(9月9日)



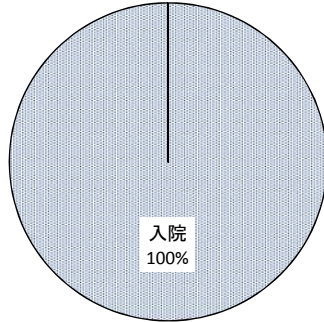
男女別(割合)



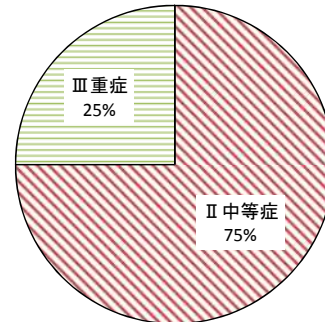
発症時間帯別(割合)



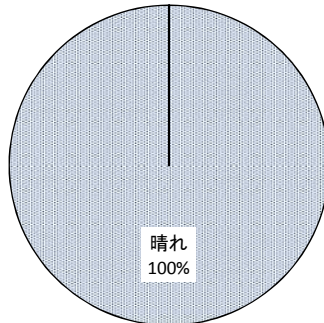
受診後(割合)



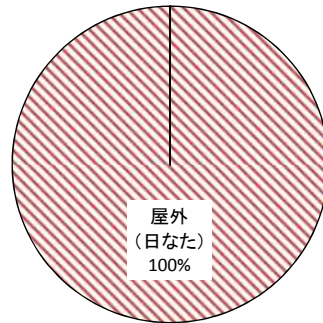
重症度分類(割合)



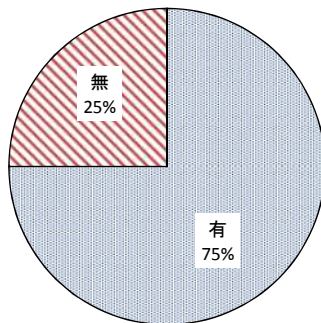
発生時の天気(割合)



発生場所(割合)



運動の有無(割合)



* ここでいう「発症」とは、自覚症状や他覚症状が認識されたときのことを指し、「発生」とは、発症に最も影響を及ぼしたと考えられる一連の過程のことを指します。

* 重症度について：Ⅰ度は現場にて対応可能な病態、Ⅱ度は速やかに医療機関への受診が必要な病態、Ⅲ度は採血、医療者による判断により入院（場合により集中治療）が必要な病態を表しています。（日本救急医学会「熱中症に関する委員会」の推奨する分類より）

* 熱中症入院患者数の割合の算出に当たっては、端数処理（四捨五入）のため、割合の合計は100%にならない場合があります。

協力医療機関における熱中症入院患者数(9月10日 報告分)

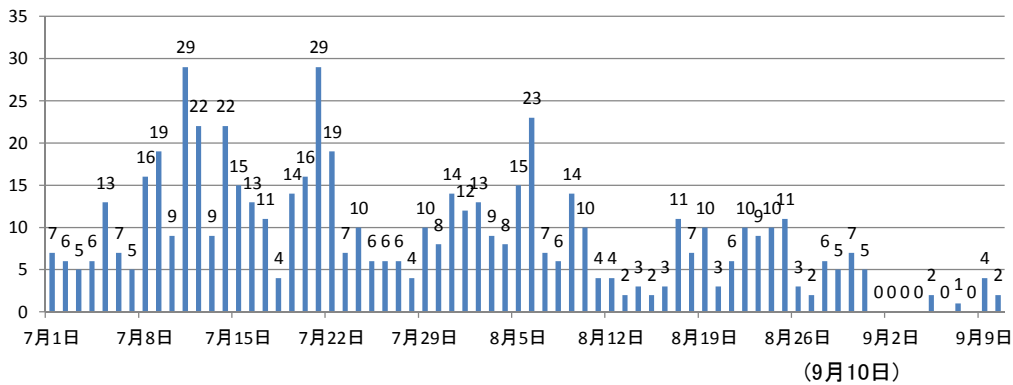
●ここに掲載している情報(即時情報という)は、日本救急医学会・熱中症に関する委員会(委員長:清水 敬樹(東京都立多摩総合医療センター 救命救急センター)による「熱中症患者即日登録調査2017」で収集した情報に基づいています。

●熱中症の発生が危惧される平成29年7月1日～9月30日の間、当該日(0時～24時)に報告された熱中症による入院患者数等*の即時情報を、報告翌日に公表します。(なお、土曜日分は月曜に併せて公表)

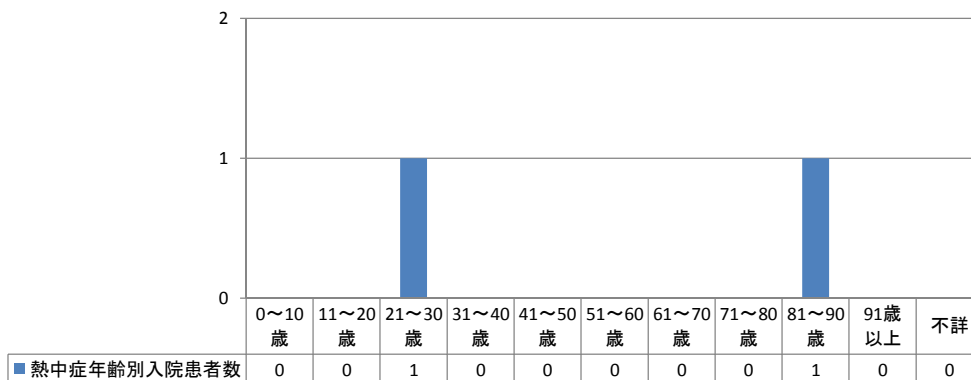
●即時情報は、協力の得られた医療機関からの任意の報告に基づくため、日々の患者数の変化の程度、患者の年齢層の変化等の傾向の把握に使用し、他の関連情報と総合して対策を講じることが重要です。

* 外来診療により帰宅した患者を除いた来院熱中症患者数

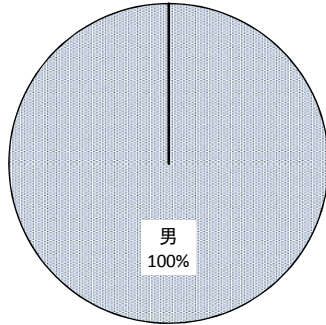
報告された熱中症入院患者数



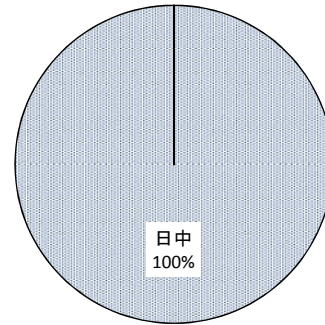
熱中症年齢別入院患者数(9月10日)



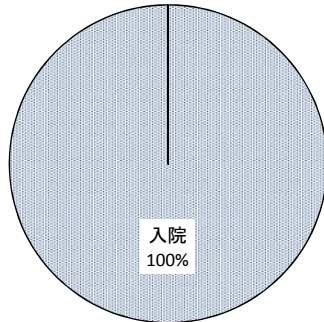
男女別(割合)



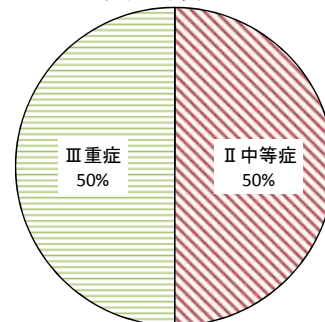
発症時間帯別(割合)



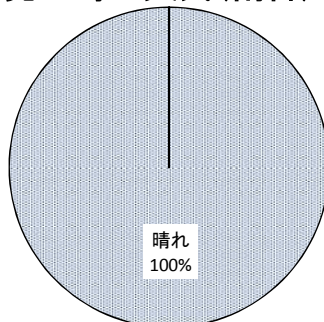
受診後(割合)



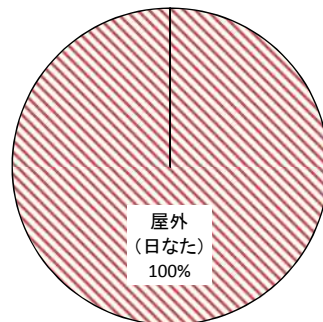
重症度分類(割合)



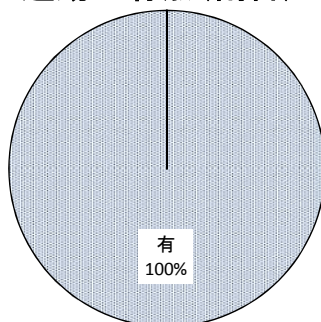
発生時の天気(割合)



発生場所(割合)



運動の有無(割合)



- * ここでいう「発症」とは、自覚症状や他覚症状が認識されたときのことを指し、「発生」とは、発症に最も影響を及ぼしたと考えられる一連の過程のことを指します。
- * 重症度について：Ⅰ度は現場にて対応可能な病態、Ⅱ度は速やかに医療機関への受診が必要な病態、Ⅲ度は採血、医療者による判断により入院（場合により集中治療）が必要な病態を表しています。（日本救急医学会「熱中症に関する委員会」の推奨する分類より）
- * 熱中症入院患者数の割合の算出に当たっては、端数処理（四捨五入）のため、割合の合計は100%にならない場合があります。

協力医療機関における熱中症入院患者数(9月13日 報告分)

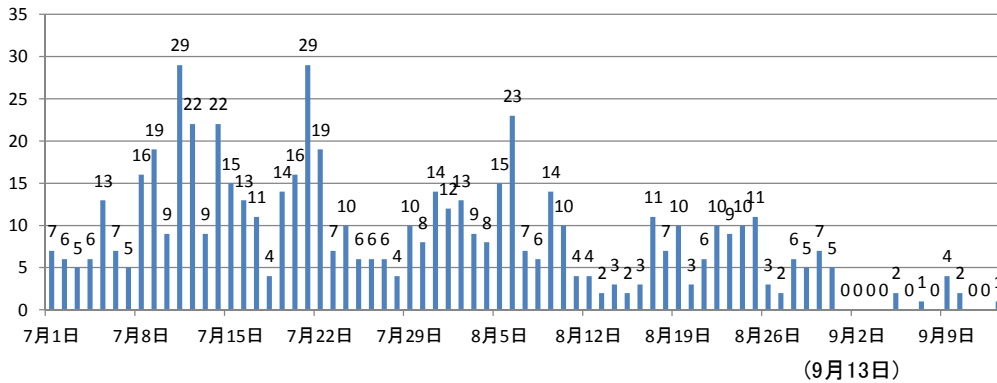
●ここに掲載している情報(即時情報という)は、日本救急医学会・熱中症に関する委員会(委員長:清水 敬樹(東京都立多摩総合医療センター 救命救急センター)による「熱中症患者即日登録調査2017」で収集した情報に基づいています。

●熱中症の発生が危惧される平成29年7月1日～9月30日の間、当該日(0時～24時)に報告された熱中症による入院患者数等*の即時情報を、報告翌日に公表します。(なお、土曜日は月曜に併せて公表)

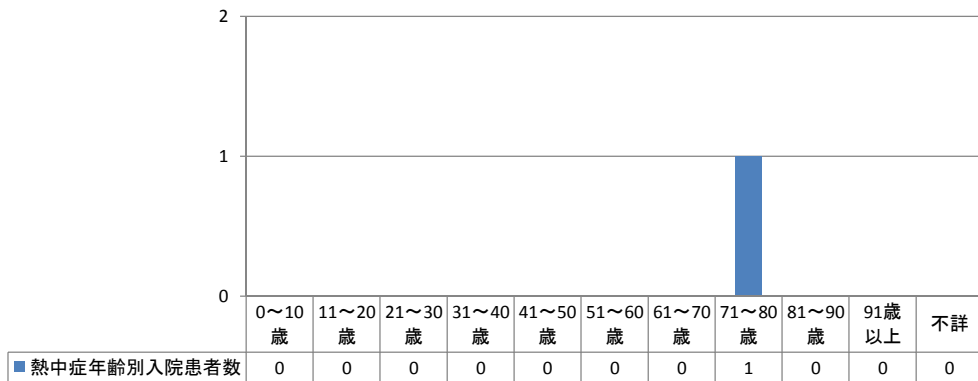
●即時情報は、協力の得られた医療機関からの任意の報告に基づくため、日々の患者数の変化の程度、患者の年齢層の変化等の傾向の把握に使用し、他の関連情報と総合して対策を講じることが重要です。

* 外来診療により帰宅した患者を除いた来院熱中症患者数

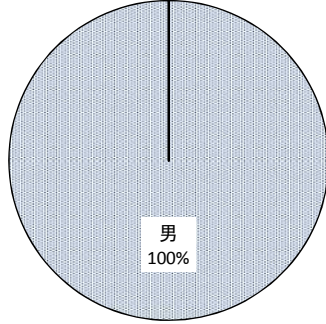
報告された熱中症入院患者数



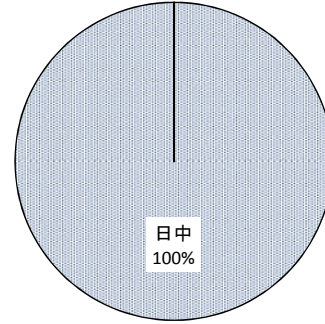
熱中症年齢別入院患者数(9月13日)



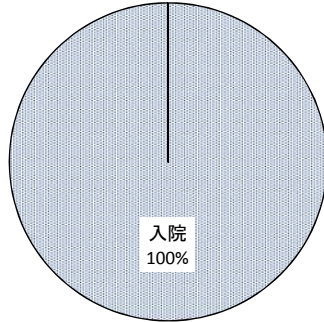
男女別(割合)



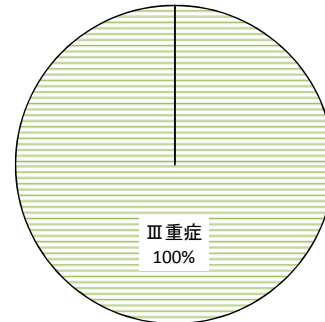
発症時間帯別(割合)



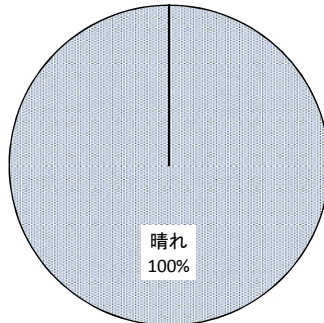
受診後(割合)



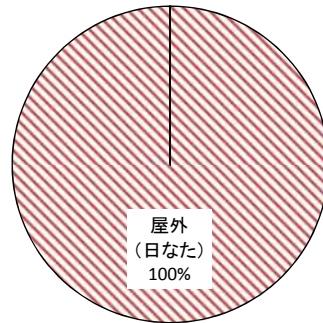
重症度分類(割合)



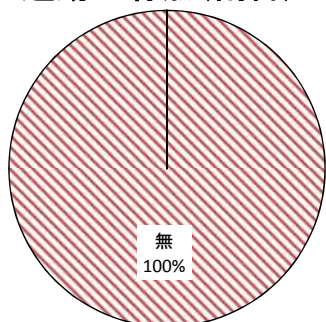
発生時の天気(割合)



発生場所(割合)



運動の有無(割合)



* ここでいう「発症」とは、自覚症状や他覚症状が認識されたときのことを指し、「発生」とは、発症に最も影響を及ぼしたと考えられる一連の過程のことを指します。

* 重症度について：Ⅰ度は現場にて対応可能な病態、Ⅱ度は速やかに医療機関への受診が必要な病態、Ⅲ度は採血、医療者による判断により入院（場合により集中治療）が必要な病態を表しています。（日本救急医学会「熱中症に関する委員会」の推奨する分類より）

* 熱中症入院患者数の割合の算出に当たっては、端数処理（四捨五入）のため、割合の合計は100%にならない場合があります。

協力医療機関における熱中症入院患者数(9月14日 報告分)

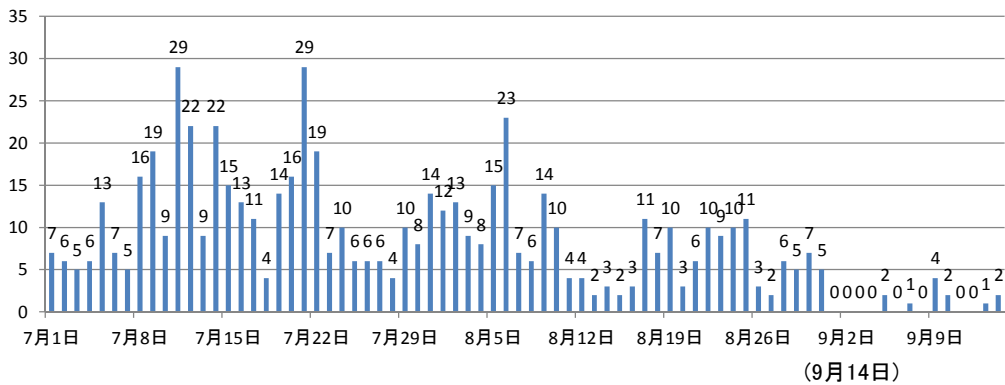
●ここに掲載している情報(即時情報という)は、日本救急医学会・熱中症に関する委員会(委員長:清水 敬樹(東京都立多摩総合医療センター 救命救急センター)による「熱中症患者即日登録調査2017」で収集した情報に基づいています。

●熱中症の発生が危惧される平成29年7月1日～9月30日の間、当該日(0時～24時)に報告された熱中症による入院患者数等*の即時情報を、報告翌日に公表します。(なお、土日曜日は月曜に併せて公表)

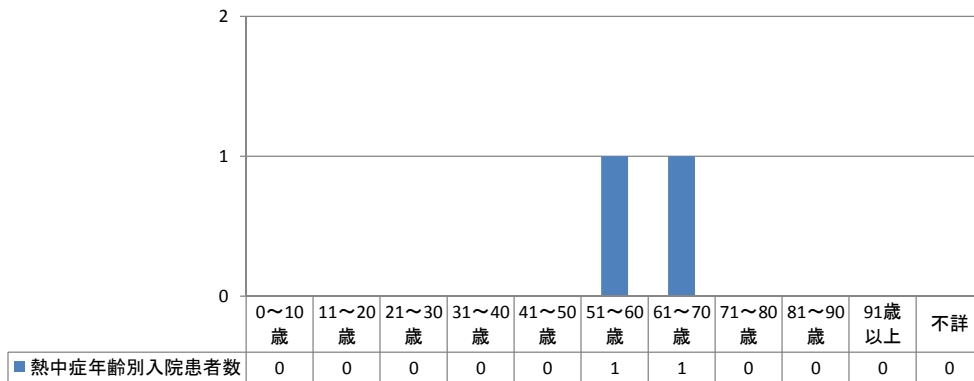
●即時情報は、協力の得られた医療機関からの任意の報告に基づくため、日々の患者数の変化の程度、患者の年齢層の変化等の傾向の把握に使用し、他の関連情報と総合して対策を講じることが重要です。

* 外来診療により帰宅した患者を除いた来院熱中症患者数

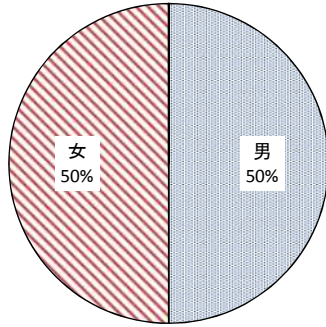
報告された熱中症入院患者数



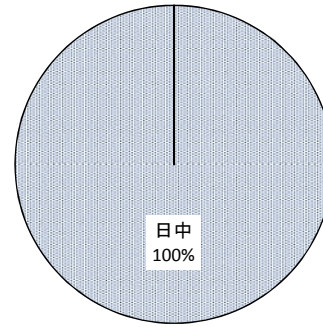
熱中症年齢別入院患者数(9月14日)



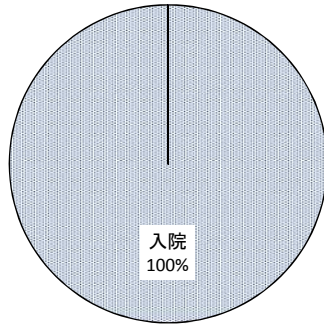
男女別(割合)



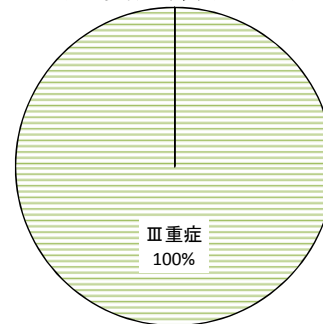
発症時間帯別(割合)



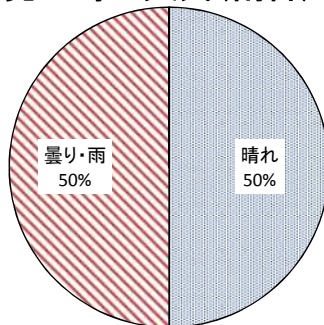
受診後(割合)



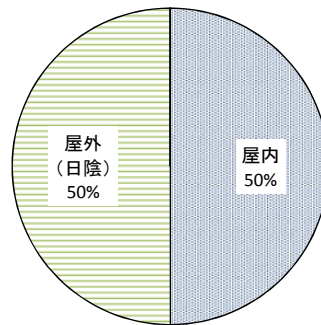
重症度分類(割合)



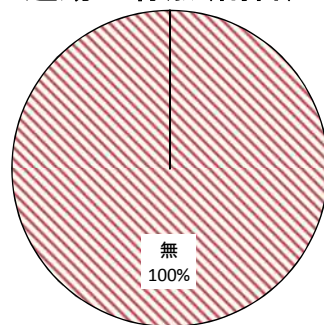
発生時の天気(割合)



発生場所(割合)



運動の有無(割合)



- * ここでいう「発症」とは、自覚症状や他覚症状が認識されたときのことを指し、「発生」とは、発症に最も影響を及ぼしたと考えられる一連の過程のことを指します。
- * 重症度について：Ⅰ度は現場にて対応可能な病態、Ⅱ度は速やかに医療機関への受診が必要な病態、Ⅲ度は採血、医療者による判断により入院（場合により集中治療）が必要な病態を表しています。（日本救急医学会「熱中症に関する委員会」の推奨する分類より）
- * 熱中症入院患者数の割合の算出に当たっては、端数処理（四捨五入）のため、割合の合計は100%にならない場合があります。

協力医療機関における熱中症入院患者数（9月18日 報告分）

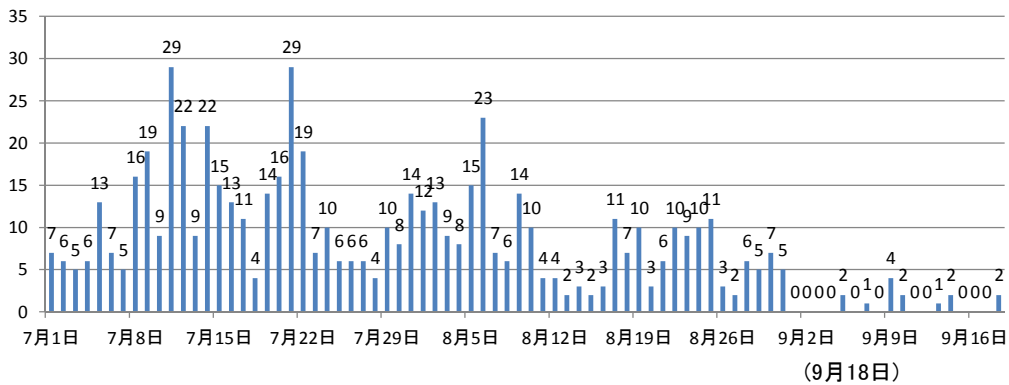
●ここに掲載している情報（即時情報という）は、日本救急医学会・熱中症に関する委員会（委員長：清水 敬樹（東京都立多摩総合医療センター 救命救急センター）による「熱中症患者即日登録調査2017」で収集した情報に基づいています。

●熱中症の発生が危惧される平成29年7月1日～9月30日の間、当該日（0時～24時）に報告された熱中症による入院患者数等*の即時情報を、報告翌日に公表します。（なお、土曜日は月曜に併せて公表）

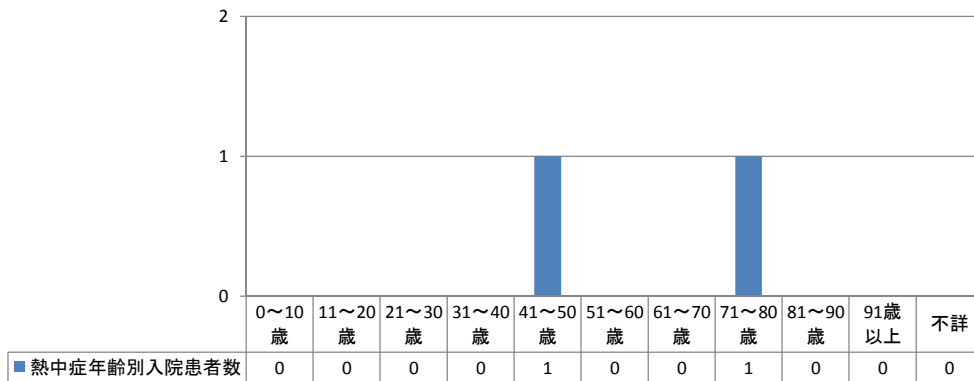
●即時情報は、協力の得られた医療機関からの任意の報告に基づくため、日々の患者数の変化の程度、患者の年齢層の変化等の傾向の把握に使用し、他の関連情報と総合して対策を講じることが重要です。

* 外来診療により帰宅した患者を除いた来院熱中症患者数

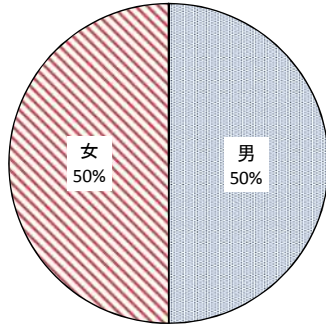
報告された熱中症入院患者数



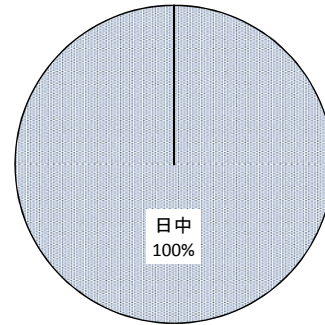
熱中症年齢別入院患者数(9月18日)



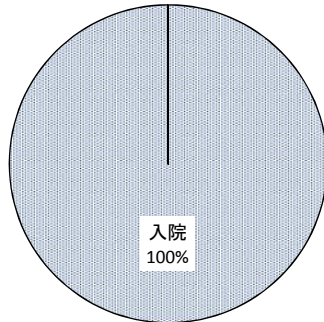
男女別(割合)



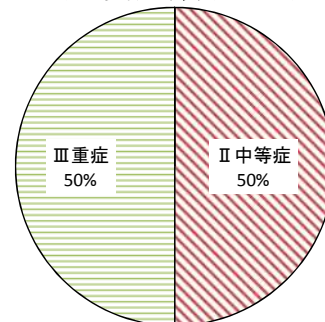
発症時間帯別(割合)



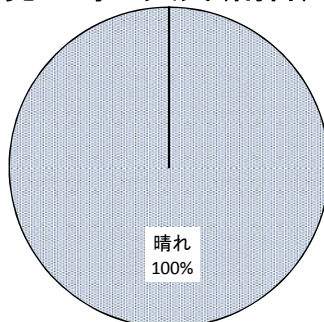
受診後(割合)



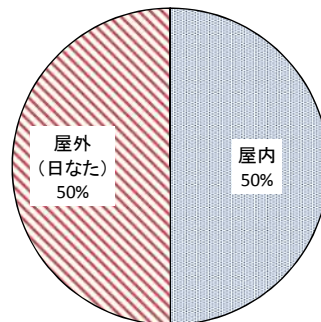
重症度分類(割合)



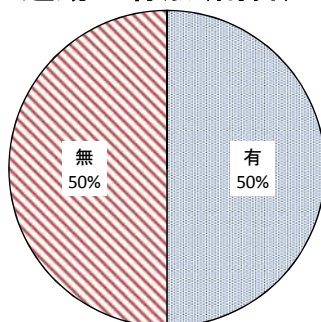
発生時の天気(割合)



発生場所(割合)



運動の有無(割合)



* ここでいう「発症」とは、自覚症状や他覚症状が認識されたときのことを指し、「発生」とは、発症に最も影響を及ぼしたと考えられる一連の過程のことを指します。

* 重症度について：Ⅰ度は現場にて対応可能な病態、Ⅱ度は速やかに医療機関への受診が必要な病態、Ⅲ度は採血、医療者による判断により入院（場合により集中治療）が必要な病態を表しています。（日本救急医学会「熱中症に関する委員会」の推奨する分類より）

* 熱中症入院患者数の割合の算出に当たっては、端数処理（四捨五入）のため、割合の合計は100%にならない場合があります。

協力医療機関における熱中症入院患者数(9月20日 報告分)

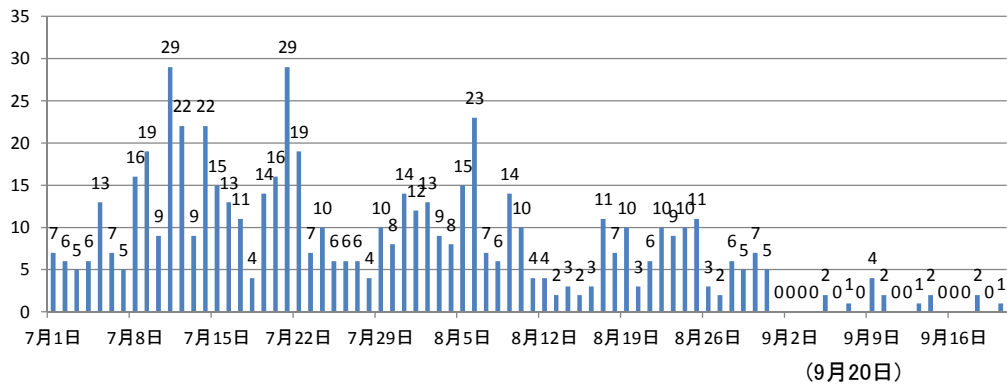
●ここに掲載している情報(即時情報という)は、日本救急医学会・熱中症に関する委員会(委員長:清水 敬樹(東京都立多摩総合医療センター 救命救急センター)による「熱中症患者即日登録調査2017」で収集した情報に基づいています。

●熱中症の発生が危惧される平成29年7月1日～9月30日の間、当該日(0時～24時)に報告された熱中症による入院患者数等*の即時情報を、報告翌日に公表します。(なお、土日曜日は月曜に併せて公表)

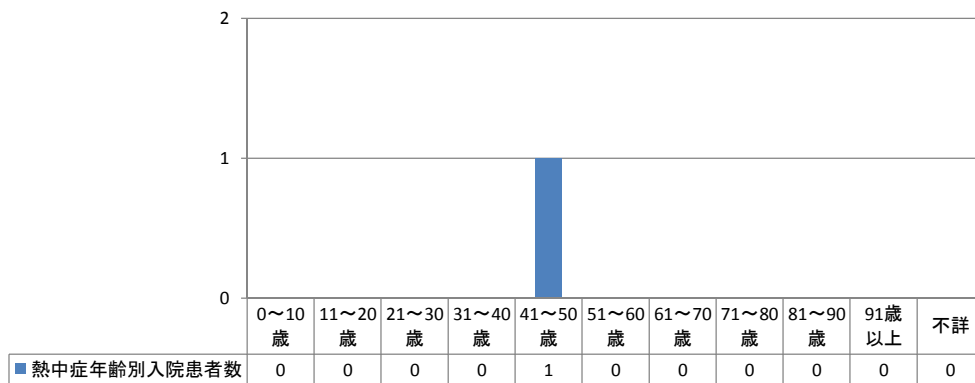
●即時情報は、協力の得られた医療機関からの任意の報告に基づくため、日々の患者数の変化の程度、患者の年齢層の変化等の傾向の把握に使用し、他の関連情報と総合して対策を講じることが重要です。

* 外来診療により帰宅した患者を除いた来院熱中症患者数

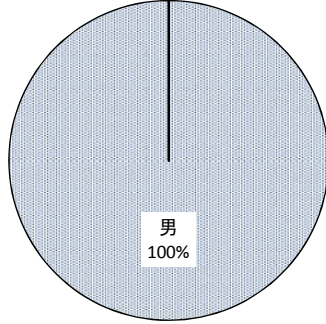
報告された熱中症入院患者数



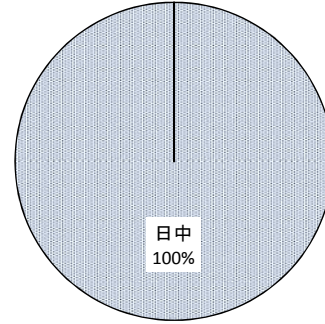
熱中症年齢別入院患者数(9月20日)



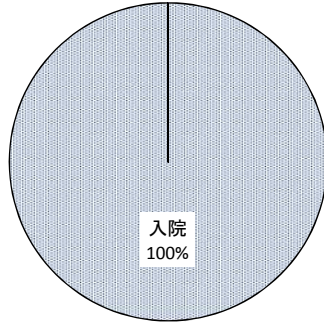
男女別(割合)



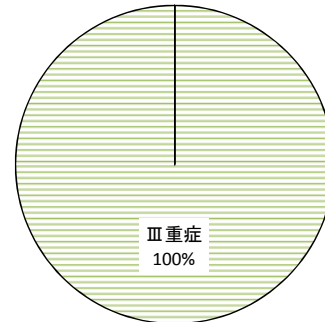
発症時間帯別(割合)



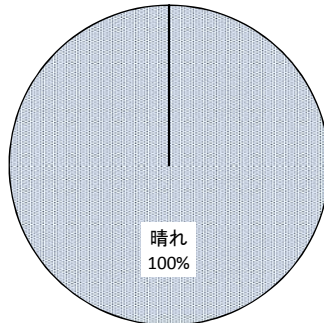
受診後(割合)



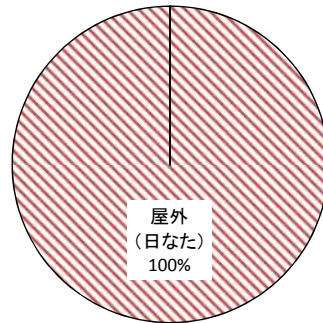
重症度分類(割合)



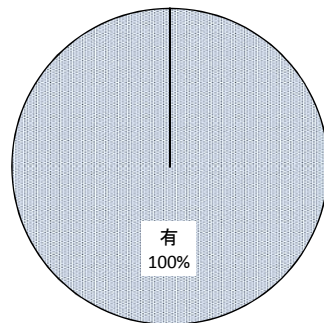
発生時の天気(割合)



発生場所(割合)



運動の有無(割合)



- * ここでいう「発症」とは、自覚症状や他覚症状が認識されたときのことを指し、「発生」とは、発症に最も影響を及ぼしたと考えられる一連の過程のことを指します。
- * 重症度について：Ⅰ度は現場にて対応可能な病態、Ⅱ度は速やかに医療機関への受診が必要な病態、Ⅲ度は採血、医療者による判断により入院（場合により集中治療）が必要な病態を表しています。（日本救急医学会「熱中症に関する委員会」の推奨する分類より）
- * 熱中症入院患者数の割合の算出に当たっては、端数処理（四捨五入）のため、割合の合計は100%にならない場合があります。

協力医療機関における熱中症入院患者数(9月23日 報告分)

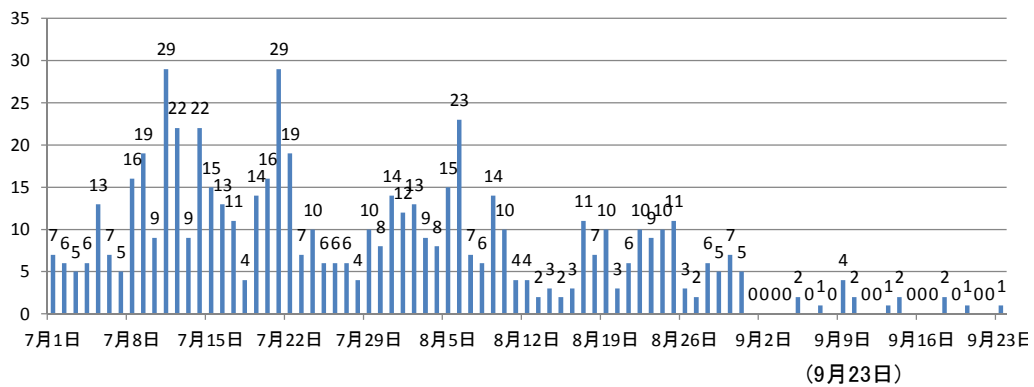
●ここに掲載している情報(即時情報という)は、日本救急医学会・熱中症に関する委員会(委員長:清水 敬樹(東京都立多摩総合医療センター 救命救急センター)による「熱中症患者即日登録調査2017」で収集した情報に基づいています。

●熱中症の発生が危惧される平成29年7月1日～9月30日の間、当該日(0時～24時)に報告された熱中症による入院患者数等*の即時情報を、報告翌日に公表します。(なお、土日曜日は月曜に併せて公表)

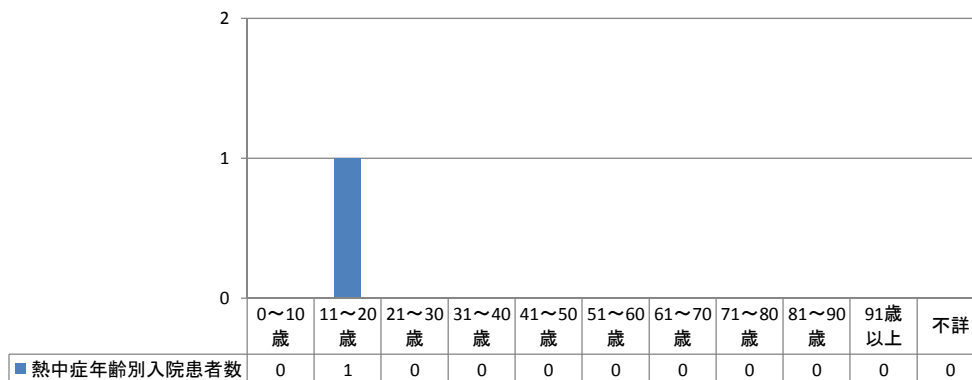
●即時情報は、協力の得られた医療機関からの任意の報告に基づくため、日々の患者数の変化の程度、患者の年齢層の変化等の傾向の把握に使用し、他の関連情報と総合して対策を講じることが重要です。

* 外来診療により帰宅した患者を除いた来院熱中症患者数

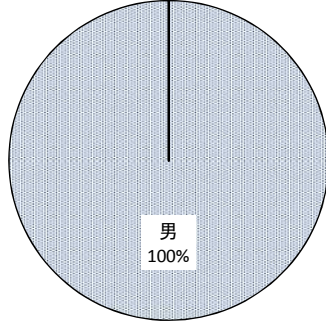
報告された熱中症入院患者数



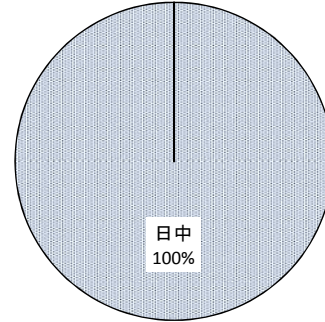
熱中症年齢別入院患者数(9月23日)



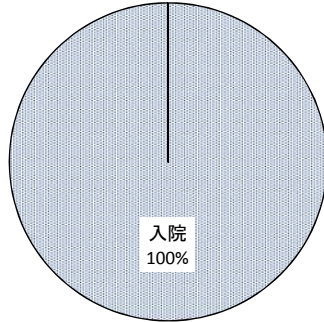
男女別(割合)



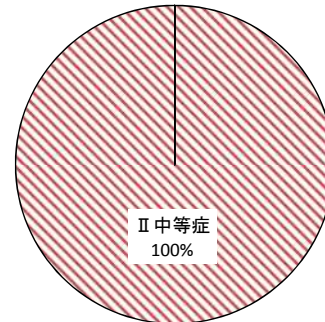
発症時間帯別(割合)



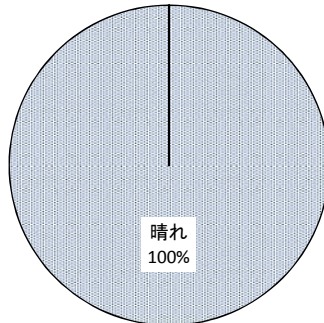
受診後(割合)



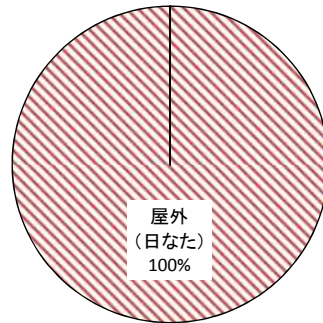
重症度分類(割合)



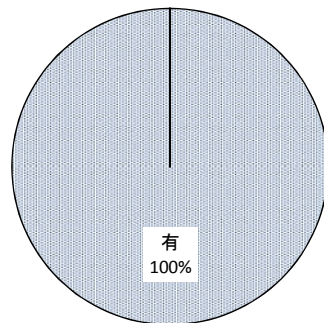
発生時の天気(割合)



発生場所(割合)



運動の有無(割合)



- * ここでいう「発症」とは、自覚症状や他覚症状が認識されたときのことを指し、「発生」とは、発症に最も影響を及ぼしたと考えられる一連の過程のことを指します。
- * 重症度について：I度は現場にて対応可能な病態、II度は速やかに医療機関への受診が必要な病態、III度は採血、医療者による判断により入院（場合により集中治療）が必要な病態を表しています。（日本救急医学会「熱中症に関する委員会」の推奨する分類より）
- * 熱中症入院患者数の割合の算出に当たっては、端数処理（四捨五入）のため、割合の合計は100%にならない場合があります。

協力医療機関における熱中症入院患者数（9月26日 報告分）

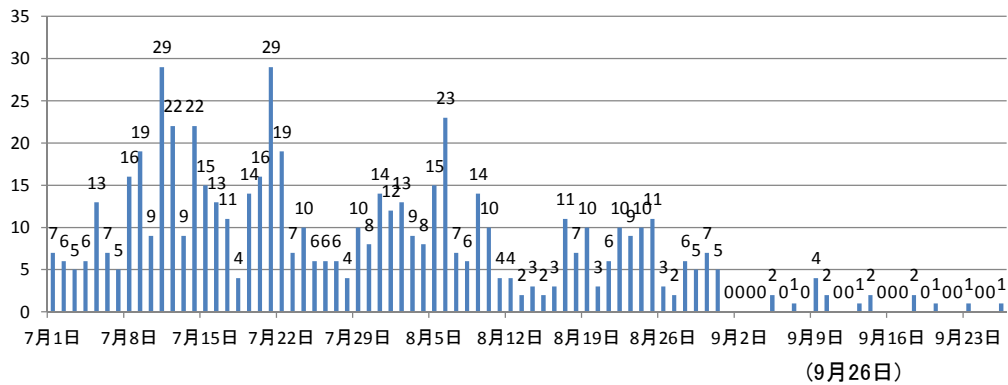
●ここに掲載している情報（即時情報という）は、日本救急医学会・熱中症に関する委員会（委員長：清水 敬樹（東京都立多摩総合医療センター 救命救急センター）による「熱中症患者即日登録調査2017」で収集した情報に基づいています。

●熱中症の発生が危惧される平成29年7月1日～9月30日の間、当該日（0時～24時）に報告された熱中症による入院患者数等*の即時情報を、報告翌日に公表します。（なお、土日曜日は月曜に併せて公表）

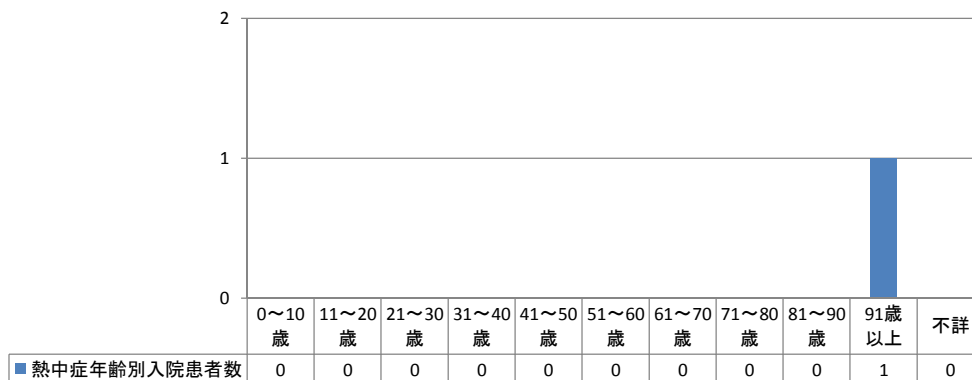
●即時情報は、協力の得られた医療機関からの任意の報告に基づくため、日々の患者数の変化の程度、患者の年齢層の変化等の傾向の把握に使用し、他の関連情報と総合して対策を講じることが重要です。

* 外来診療により帰宅した患者を除いた来院熱中症患者数

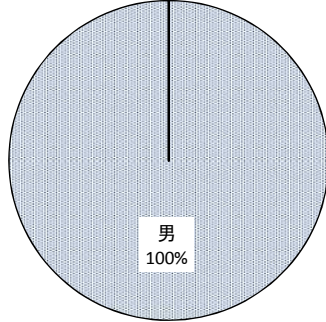
報告された熱中症入院患者数



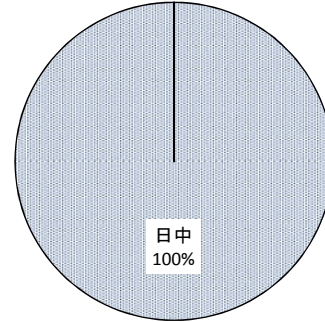
熱中症年齢別入院患者数(9月26日)



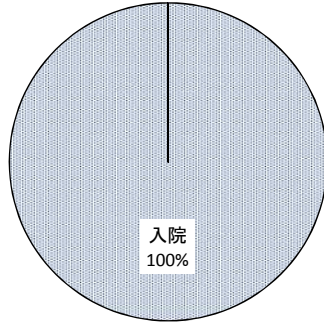
男女別(割合)



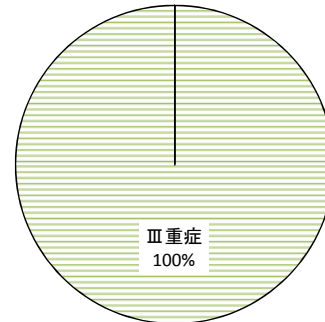
発症時間帯別(割合)



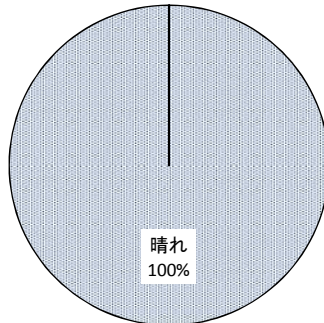
受診後(割合)



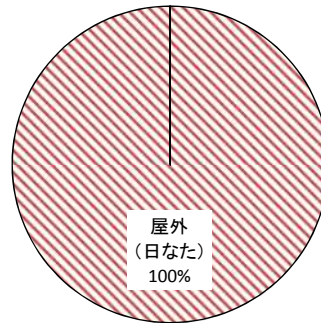
重症度分類(割合)



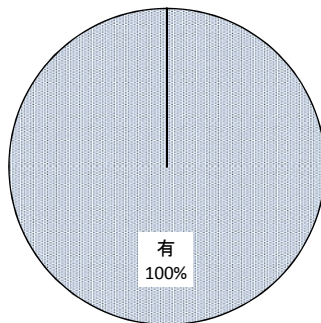
発生時の天気(割合)



発生場所(割合)



運動の有無(割合)



* ここでいう「発症」とは、自覚症状や他覚症状が認識されたときのことを指し、「発生」とは、発症に最も影響を及ぼしたと考えられる一連の過程のことを指します。

* 重症度について：Ⅰ度は現場にて対応可能な病態、Ⅱ度は速やかに医療機関への受診が必要な病態、Ⅲ度は採血、医療者による判断により入院（場合により集中治療）が必要な病態を表しています。（日本救急医学会「熱中症に関する委員会」の推奨する分類より）

* 熱中症入院患者数の割合の算出に当たっては、端数処理（四捨五入）のため、割合の合計は100%にならない場合があります。

協力医療機関における熱中症入院患者数(9月30日 報告分)

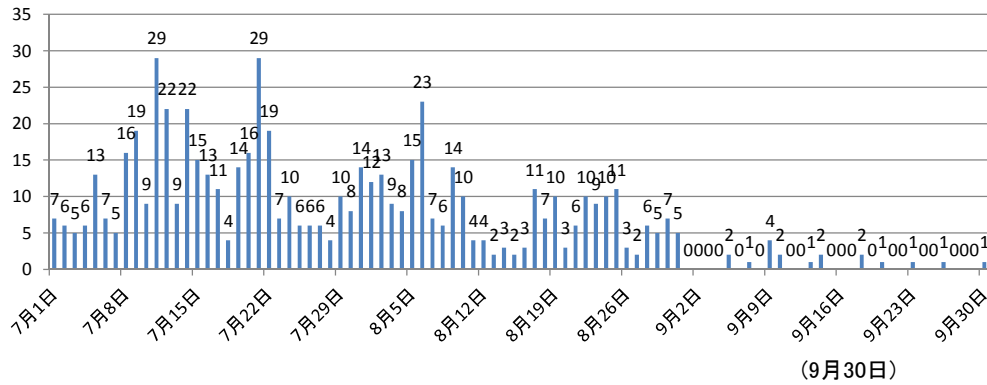
●ここに掲載している情報(即時情報という)は、日本救急医学会・熱中症に関する委員会(委員長:清水 敬樹(東京都立多摩総合医療センター 救命救急センター))による「熱中症患者即日登録調査2017」で収集した情報に基づいています。

●熱中症の発生が危惧される平成29年7月1日～9月30日の間、当該日(0時～24時)に報告された熱中症による入院患者数等*の即時情報を、報告翌日に公表します。(なお、土曜日分は月曜に併せて公表)

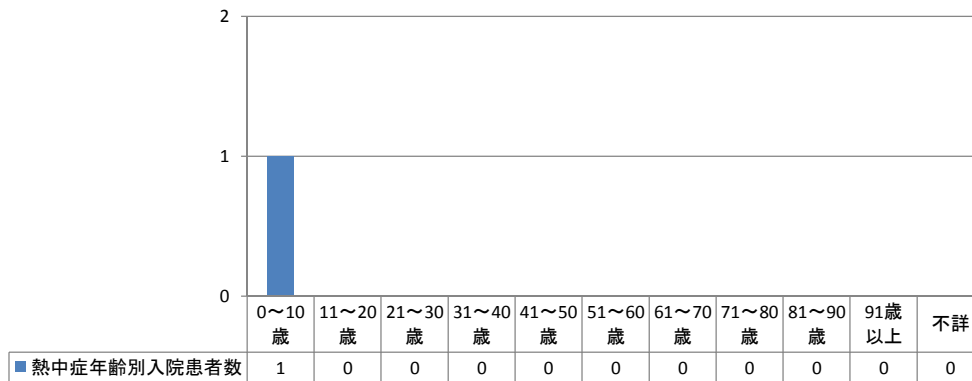
●即時情報は、協力の得られた医療機関からの任意の報告に基づくため、日々の患者数の変化の程度、患者の年齢層の変化等の傾向の把握に使用し、他の関連情報と総合して対策を講じることが重要です。

* 外来診療により帰宅した患者を除いた来院熱中症患者数

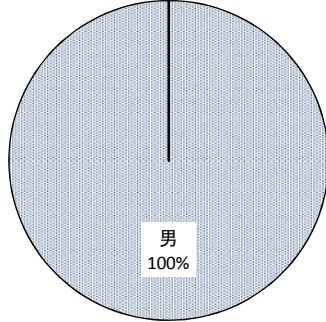
報告された熱中症入院患者数



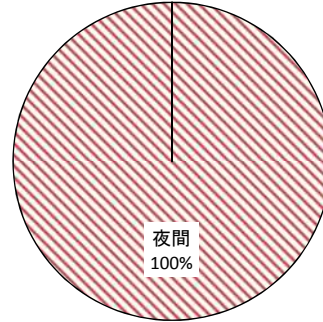
熱中症年齢別入院患者数(9月30日)



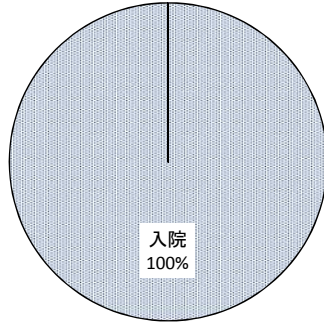
男女別(割合)



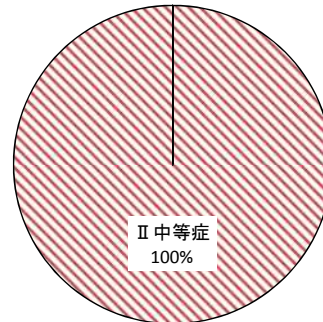
発症時間帯別(割合)



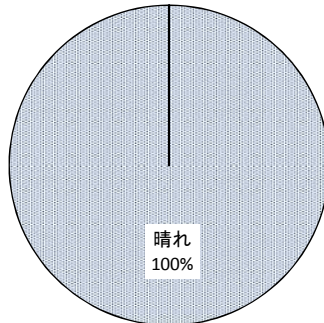
受診後(割合)



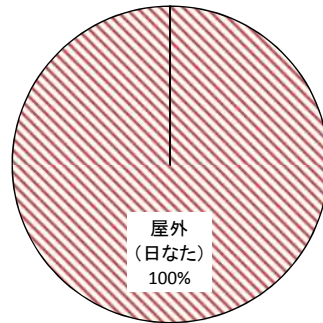
重症度分類(割合)



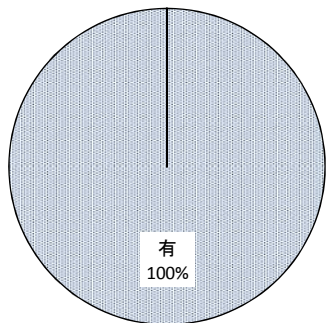
発生時の天気(割合)



発生場所(割合)



運動の有無(割合)



* ここでいう「発症」とは、自覚症状や他覚症状が認識されたときのことを指し、「発生」とは、発症に最も影響を及ぼしたと考えられる一連の過程のことを指します。

* 重症度について：Ⅰ度は現場にて対応可能な病態、Ⅱ度は速やかに医療機関への受診が必要な病態、Ⅲ度は採血、医療者による判断により入院（場合により集中治療）が必要な病態を表しています。（日本救急医学会「熱中症に関する委員会」の推奨する分類より）

* 熱中症入院患者数の割合の算出に当たっては、端数処理（四捨五入）のため、割合の合計は100%にならない場合があります。